

大 本

目 名 所 圖 錄

大阪大成館編纂

廣島縣之部



## 緒言

本邦古來ヨリ名所地誌若クハ之レニ類スルノ著書ニ乏シカラズト雖ドモ概テ文意ニ因テ詳記スルモノ多クシテ字句高尙雅逸ナルガ爲メ通俗ヲ缺クノ感ナキ能ハズ偶々之レアルモ僅ニ一條ノ驛路勝地等ヲ舉グルニ過ギズ又ハ古キニ失シテ現今ノ狀景ヲ知ルニヨシナシ今ヤ此ニ達觀スル所アツテ本書ヲ著スルヤ專ラ圖畫ヲ應用シテ境内地景等皆實地ニ就テ其眞景ヲ摸寫シ銅版ニ印刷シ傍ラ山緒縁起ヲ明記シ附スルニ官廳、沿革、土地、海灣、天候、戸口等ノ種目ヲ詳細シテ郡市ノ概況ヲ示セルモノナレバ其至便鴻益ナルコトハ言ヲ待タズンテ明カナリ、其圖繪ニ於ルモ一目瞭然トシテ親シク實地ヲ踵ムノ壯觀ヲ呈シ永ク後世ニ表証シテ其興亡ヲ鑒察スルノ助タランコトナ期ス

明治戊戌冬於幽泉樓上

怪石散士 謹誌

## 凡例

- 一 本書は題號の如く専ら圖繪によつて其現況を知悉するの便に供するを以て主要とす
- 一 載するところの圖繪は總て館員を派出せしめて其實景を摸寫せしものなれば毫も實地と違ふことなし
- 一 本書記するところの社寺由緒、縁起等は往々奇談怪説の語之れなきにあらすと雖も妄りに取捨せず直に採用記載せしものあり幸に咎むる勿れ
- 一 本書記載の沿革、土地、海面、人事等の事故は概ね其大畧を掲げて細微に涉らず
- 一 書中戸數、人口、里程其他の統計文字は總て該縣廳最近の調査に係るものを掲出す

明治三十四年四月

編者 識

廣島縣名所圖錄圖繪目錄

安藝國

廣島市

- 饒津神社 大須賀
- 東照宮 全上
- 衣羽神社 江波
- 多聞院 段原
- 不動院 牛田村
- 淨行寺 下瀬野村
- 國分寺 吉土實村
- 教善寺 西條町
- 福壽庵 三津町
- 西品寺 西高屋村
- 照榮寺 志和堀村
- 西蓮寺 志和堀村
- 大宮八幡神社 志和堀村
- 賀川正夫邸 東志和村
- 佐々木静夫邸 西志和村
- 鶴羽根神社 全上
- 尾長天満宮 尾長
- 海寶寺 全市全村
- 瑞川寺 尾長

安藝郡

- 安樂寺 全村
- 日通寺 牛田村

賀茂郡

- 並池寺 東志和村
- 蓮光寺 三津町
- 光源寺 東志和村
- 福成寺 下三永村
- 反木太郎右衛門邸 西志和村
- 二宮神社 全村
- 報專坊 西志和村
- 宍戸市太郎邸 西志和村
- 養國寺 東高屋村

豐田郡

- 精神社 本郷村
- 既天満宮 入野村
- 竹林寺 入野村
- 佛通寺 高坂村
- 正覺寺 久芳村
- 西教寺 乃美村
- 布多都宮八幡神社 入野村
- 願教寺 全村
- 立榮寺 大河村
- 藤井勝登邸 全村
- 專徳寺 豊田村

高田郡

- 清神社 吉田町
- 高林坊 全町
- 法圓寺 高原村
- 徳榮寺 全町
- 毛利家廟所 全町

山縣郡

- 壬生村地景園 壬生村

安佐郡

- 安神社 祇園村
- 正傳寺 安村
- 教徳寺 全村
- 阿部源左衛門邸 宅戸山村
- 光明寺 全村
- 專念寺 伴村

- 宇那木神社 榎井村
- 福王寺 龜山村
- 明光寺 深川村

佐伯郡

- 巖島神社 巖島町

備後國

御調郡

- 八幡神社 尾ノ道市
- 天満宮 全市
- 千光寺 全市
- 光明寺 全市
- 宗光寺 三原町
- 瀧宮神社 山中村
- 八幡神社 美ノ郷村
- 糸碓神社 箕村
- 天満神社 全村
- 八幡神社 向島東村
- 八幡神社 向島西村
- 西島神社 大濱村
- 八幡神社 中庄村
- 八幡神社 河内村
- 稻生神社 久井村
- 沼名前神社 鞆町
- 八幡神社 瀬戸村
- 彦佐須岐神社 全村
- 悟真寺 山南村
- 高諸神社 今津村
- 三寶寺 山手村
- 稻荷神社 草戸村
- 今伊勢宮 神村
- 熊野神社 全村
- 八幡神社 田尻村
- 光照寺 全村
- 承天寺 松永町
- 妙顯寺 水呑村
- 明王院 全村
- 西八幡神社 西野村
- 民神社 全村大町
- 地蔵院 全村
- 國津神社 立花村
- 八幡神社 重井村
- 八幡神社 木庄村
- 八幡神社 八幡村
- 民神社 全市
- 淨土寺 全市
- 天奉寺 全市
- 香積寺 全市
- 賀羅加波神社 全村
- 大通寺 全村
- 松壽寺 全村
- 西八幡神社 西野村

沼隈郡

- 沼名前神社 鞆町
- 八幡神社 瀬戸村
- 彦佐須岐神社 全村
- 悟真寺 山南村
- 高諸神社 今津村
- 三寶寺 山手村
- 稻荷神社 草戸村
- 今伊勢宮 神村
- 熊野神社 全村
- 八幡神社 田尻村
- 光照寺 全村
- 承天寺 松永町
- 妙顯寺 水呑村
- 明王院 全村

深安郡

- 阿部神社 福山町
- 賢忠寺 全町
- 觀音寺 全町
- 龍花院 全町
- 天別豊姫神社 川北村
- 八幡神社 中條村
- 大念寺 全町
- 妙政寺 全町
- 龍興寺 全町
- 良神社 全町
- 西福寺 全村
- 遍照寺 全村

- 廣山寺 中條村 ○寶泉寺 湯田村
- 護國寺 道上村 ○寶茂神社 加茂村
- 國分寺 御野村 ○鹽川神社 山野村
- 蘆品郡
- 吉備津神社 網引村 ○素盞鳴神社 戶手村
- 榮明寺 廣谷村 ○福盛寺 服部村
- 長松寺 宜山村
- 八幡神社 上下町 ○善昌寺 全町
- 八幡神社 甲奴村 ○福山寺 全村
- 正本教會 吉野村 ○賀茂神社 全村
- 法身院 吉野村 ○八幡神社 全村
- 意加美神社 稻草村 ○龍興寺 全村
- 八幡神社 吉野村 ○光明寺 五箇村
- 保泉寺 吉野村
- 神石郡
- 鶴岡八幡神社 豐松村 ○松源院 全村
- 法雲寺 父木野村 ○龜山八幡神社 小島村
- 正光寺 仙養村 ○光徳寺 來見村
- 永樂寺 油木村 ○永泉寺 全村
- 三輪清三郎邸 全村 ○壽福寺 新免村
- 比婆郡
- 玉寅神社 庄原町 ○寶藏寺 全町
- 蘇羅比古神社 本村 ○寶住院 全村
- 八幡神社 八幡村 ○徳雲寺 全村
- 能野神社 美古登村 ○淨久寺 西城町
- 學恩寺 東城町 ○法恩寺 全町
- 千手寺 全町 ○永明寺 帝釋村
- 成善寺 敷信村 ○圓福寺 全村
- 八幡神社 峰田村
- 世羅郡
- 今高野山 甲山町

廣島縣名所圖錄



清水吉康著

本縣ハ山陽道ノ中央部ニ位シ安藝備後ノ二國ヲ管ス東ハ岡山縣ニ隣リ西ハ山口縣ニ接シ北ハ高松縣ニ境シ南ハ前面一帯ニ散布セル島嶼ヲ隔テ、遙ニ愛媛縣ニ對ス分水嶺ハ東方ヨリ山陽山陰ノ界ヲ西走シ本縣ニ入りテ其中央ヲ貫通シ亦本縣ヲ南北ニ區畫セリ而シテ北部ノ諸水ハ江川ニ合シテ日本海ニ注ギ南部ノ諸水ハ太田川並田川等ニ會シテ瀬戸内海ニ注ク 此地海岸灣曲多クシテ長港ニ富ミ海陸ノ運輸至便ナ極ム 土壤ハ南部膏腴ニシテ穀物能ク實ルト雖モ北部ハ土地險惡且ツ礦産ニシテ栽培ニ適セズ 氣候ハ概シテ温和ナレド北部ニ於テハ極寒ニシテ冬季積雪丈餘ニ及ブト云フ

沿革

本縣管下備後ノ國ハ古ヘ備前備中ト共ニ吉備ト稱フ 爾來國府ヲ今ノ蘆品郡ニ置ク建幕ノ初メ土肥實平梶原景時ヲ守護トナス 正平年中足利尊氏其弟直冬ヲ以テ中國探題トナシ納メ治セシム 幾程モナク山名細川ノ諸氏相代テ守護ヲリシガ山名氏政ノ時ニ至リテ大内氏ニ滅サレ大内氏又々天文年中ニ亡ビテ全國毛利氏ニ屬セシガ徳川氏將軍タルニ及ビテ福島淺野阿部等ノ諸大名此地ニ封セラレタル王政維新ニ至リ福山縣トナシ稱テ深津縣ト改メ後之レヲ廢シテ小田廣島ヨリ分治セシガ明治九年遂ニ廣島縣ノ管下ニ屬シヌ

安藝國ハ往古國府ヲ今ノ安藝郡ニ置ク平氏盛ナルト其管區ニ屬セシガ後院ノ御領トナス後年甲斐守護武田信光此地ノ守護ヲ兼領セシヨリ世々武田氏此地ヲ治セシガ戰國ノ世ニ至リ國內ノ豪族蜂起シ武田氏ノ命令行ハレズ就中毛利氏勢漸ク盛大ナリ天文年間大内義隆其寵臣陶晴賢ニ執セラレ毛利氏又嚴島ノ一戰ニ晴賢ヲ誅シテ其故地ヲ併シ山陰山陽ヲ併吞セリ其嫡孫輝元封テ關ヶ野廣島ニ鎮セリ徳川氏將軍タルニ及ビテ關ヶ原ノ役輝元西軍ニ屬セルノ故ヲ以テ置領ヲ除削セラレ長門周防ヲ治セリ淺野氏其跡ニ封テ受ケ十二世長助ノ時ニ至リ王政復古ニ會シ土地人民ヲ朝廷ニ奉還シ廣島縣ヲ置カレ後備後ヲ併セ管轄ス

地理

廣島縣廳

位置 安藝國廣島市火主町

天度 北緯三十四度二十三分 西經七度十八分

所管

備後國 尾ノ道市、比婆、雙三、世羅、神石、御調、沼隈、蘆品、深安、ノ一市九郡

安藝國 廣島市、豊田、賀茂、安藝、佐伯、安佐、山縣、高田、ノ一市七郡

幅員

東西 三十三里二十一町  
南北 二十八里十二町

面積

五百十三方里八分八厘

市郡役所ノ所在地及ビ縣廳ヘノ里程

安藝國

豐田郡	忠海町	十七里十一丁
賀茂郡	竹原町	十五里七丁
安藝郡	吳町	七里二十五丁
佐伯郡	廿日市町	三里十七丁
安佐郡	可部町	四里九丁
山縣郡	都谷村	十一里十八丁
高田郡	吉田町	十一里八丁
備後國		
比婆郡	庄原町	二十二里十四丁
雙三郡	三次町	十七里八丁
世羅郡	甲山町	十九里二十八丁
神石郡	油木町	三十六里十八丁
甲奴郡	上下町	二十五里
笠品郡	府中町	二十八里
沼隈郡	松永町	二十四里十八丁
深安郡	福山町	二十七里二十七丁
御調郡	尾道市	
尾道市	全	二十二里十四丁
合計	二市 十六郡	二十六ヶ町 四百二十一ヶ村
戸口		
戸數	二十七萬八千五百八十一戸	
人口	百四十四萬八千六百六十六人	
神社		
國幣社	二社	縣社 五社
郷社	二十五社	村社 千〇五十四社
境外無格社	三千三百九十社	
境内無格社	八千五百八十九社	
合計	一萬三千〇六十五社	
寺院		
天台宗	六寺	淨土宗 八十七寺
真言宗	百八十寺	臨濟宗 百二十三寺
曹洞宗	百八十四寺	真宗 七百二十四寺
日蓮宗	八十四寺	時宗 十二寺
合計	千四百寺	

道路

山陽國道 山口縣玖珂郡和木村ヨリ廣島縣深安郡大津野村ニ至ル 行程四十里  
 吳國道 山陽國道ノ驛路海田市町ヨリ分岐シ吳港ニ至ル 行程四里半  
 濱田街道 廣島市ヨリ起リ安佐郡ノ可部町山縣郡ノ本地等ヲ過ギテ石見ノ國ニ入ル 行程十七里  
 米子街道 可部町ヨリ分岐シ三次町庄原町ヲ經テ伯耆ニ入ル 行程三十二里  
 松江街道 尾ノ道市ヨリ起リ甲山町三次町ヲ經テ出雲ニ入ル 行程二十五里

鐵道

山陽鐵道ハ神戸ヨリ起リ岡山ヲ經本縣ニ入りテ福山松永尾ノ道糸崎三原本郷西條八本松海田市等ヲ過ギ廣島市ニ入り横川巴斐二十日市宮島大竹等ノ諸驛ヲ經テ山口縣ニ入り馬關ニ達ス又別ニ支線ヲ宇品ニ出ス

安藝國

安藝國ハ東ハ備後ニ西ハ周防ニ接シ北ハ石見ニ隣シ南ハ星羅非布セル諸島ヲ控ヘ山嶽ハ國內ニ連亘シ西北境ハ最モ峻嶺ノ重疊スル所ナリ 其他記スベキコト多キモ各郡ニ就テ詳記セントスルヲ以テ悉ク省略ス

幅員

東西 廿四里三丁 南北 廿一里十一丁

面積 二百五十九方里六分

戸口

戸數 十六萬一千九百八十二  
人口 八十一萬四千五百五十八

廣島市

廣島市ハ元淺野氏ノ城下ニシテ今ハ廣島縣廳ノ所在地ナリ 安藝郡安佐郡佐伯郡ノ中間ニアリテ廣島灣頭ニ位ス東西五十二町南北四十町面積一方里半ニシテ戸數二萬五千百餘人口九萬四千七百九十八ヲ有ス太田川ノ下流ナル京橋、元安等ノ諸川ハ市ヲ貫通シ舟楫甚便利ニシテ其街衢ノ繁盛ナル中國ニ冠タリ就中大手埤町等豪賈富商櫛比セリ此地控訴院郵便電信局中學校師範學校地方幼年學校等大ニ繁頓セリ

廣島城

廣島市ノ西北部ニアリ文祿年中毛利輝元之レテ城ヲ福島氏淺野氏等ノ諸大名皆此城ニ鎮セシガ維新ノ頃ヨリ廣島鎮營ヲ置カレ今ハ第五師團ノ營所トナレリ 而シテ彼ノ明治廿七年ノ役ノ如キ我ガ天皇陛下ニハ大難ヲ此城ニ進メラレ親シク萬事ヲ處理シ給ヒテレバ遂ニ大勝ヲ得ルコトヲ得タリ

公園

市ノ北端大須賀村ニ葉山ニアリ前ニ神田川ヲ控ヘ古松老杉蒼蔚トシテ繁茂シ僅ニ日光ノ洩ル、ヲ直ルノミニシテ風光頗ル佳ナリ散步以テ積日ノ苦ヲ忘ル、人アリ

縮景園

神田川ノ東岸上流川町ニ在華族淺野家ノ所有ニカ、ル淺野長茂封チ此地ニ受クルノ初メ邸宅ヲ此所ニ建テ庭園ヲ修ム之即チ縮景園ナリ其風景ノ幽邃ナル自ラ深山ノ真趣ヲ備フルガ如シ就中温網池ノ北邊回瀆シテ絶壁ニ落テテ深トナル清風館ノ座シテ此全景ヲ瞰ルベキ其他白龍泉近味峰銀河溪等ノ山容水色一トシテ奇カラサルナク一トシテ妙ナラザルナシ又對岸ニ桃樹數十株アリ

白神社

市内宇小町ニアリ 伊非諾尊伊非諾尊理姬命ヲ合祀セル縣社ナリ毛利氏以後ノ諸大名或ハ社殿ヲ造營シ或ハ社領ヲ寄附セリ此神社元ハ海中ノ岩上ニアリテ土人

東照宮

尾長村ニアリ社殿盡ク朱色ニシテ輪奐甚ダ美ナリ猶ホ詳細ハ圖録中ニアリ

國前寺

尾長村ニアリ法華宗ニシテ日像上人ノ開基ニカ、ル中世淺野氏再興シテ寺領ヲ寄附セラレシカ後之レヲ召上ケラレシヲ以テ爾來大ニ衰頹セリ境内ニ日像上人ノ舟

誓願寺

市内材木町ニアリ淨土宗ニシテ開山チ惠空和尚トス

佛護寺

市ノ西隅寺町ニアリ西本願寺派ニ屬シ僧正信ノ開基ニカ、ル元ハ天台宗ニシテ銀山ノ麓龍原ニアリシニ二世圓誓ノ時小河内町ニ移シ其宗ニ改ム福島正則大守タルトキ遠ニ此地ニ徙シタルモノニシテ輪奐甚ダ壯麗ナリ境内ニ芥川貞佐ノ墓アリ

宇品港

廣島市ノ南端ニアリテ金輪島宇品島ヲ前ニ控ウ此港元來水淺ウシテ大船ノ繫泊ニ便ナラザリシガ明治十七年大ニ築港工事ヲ起シ、ヲ以テ今ハ港内水深ウシテ船舶ノ出入繁ク内海ノ要津ナリ而シテ宇品ハ國貨得支那ニ通シ征清軍隊多ク此港ヨリ出發シ終ニ大捷ヲ得テリ

豊田郡

豊田郡ハ安藝國ノ東隅ニアリテ東ハ備後ニ連リ北ハ高田郡ニ隣リ西ハ賀茂郡ニ接シ南ハ瀬戸内海ニ瀕ス 東西十里南北十三里八丁 面積三十方里三分 戶數二萬三千八百九十一戶人口十三萬五百一十一人ナリ

山岳

磨果山 ハ郡ノ西北境ニ峙ツ 登路二十九町 其餘勢東北ニ走リテ大土山ヲ起ス 天神嶽 郡ノ東北備後國界ニ屹立ス 登路一里五丁

河川

沼田川 源ヲ竹仁村ニ發シ東南流シテ大河内ニテ入野椋梨川ノ二川ヲ合シテ田野浦村ニ至テ海ニ入ル 長ナ十一里十三丁

道路

中國街道 備後國ヨリ來リテ本郡ニ入リテ本郷田萬里等ノ諸驛ヲ過ギテ賀茂郡ニ入リ廣島ニ至ル

瀑布

翠雲瀧 船木村ニ在リ郷原川ノ源ニシテ一名ヲ棲真寺瀧ト云ヒ高十四丈幅四間下流ハ沼田川ニ會ス

島嶼

本郡ニ屬スルモノハ佐木生口高根久野阿波津久賀三角生野白大崎上大崎下長島豊島等ノ諸島ニシテ就中生口島ハ周回七里餘大崎上島ハ十二里二十二丁大崎下島ハ六里ニシテ郡島中最モ大ナルモノナリ

名邑

忠海町 御手洗町 瀬戸田町 本郷

御手洗町

郡ノ南端ニ在リテ忠海灣頭ニ位ス東西七丁餘南北四丁戸數千二百七十戶人口六千五百九十七人ニシテ元ハ内海ノ要津ナリ今ハ尾道市等ノ繁盛ナルニ從ヒ漸ク衰微セリ

沼田神社

沼田東村大字本市村ニアリ郷社ニシテ素盞鳴尊奇稻田姬命ヲ合祀ス社殿壯麗ナリ一人ナリ有シ商業稍々繁盛ナリ

佛通寺

高山村大字許山ニ在リ 應永年中小川春平ノ創立ニ係リ僧愚中ヲ開山トス境内宏壯ニシテ森林多ク溪水ハ其間ヲ流レ風景甚ダ佳ナリ猶ホ詳細ハ圖録中ニアリ

大長桃林

郡下大崎下島ノ大長村ニアリテ忠海港ヲ去ル海上五里餘ニアリ村内桃樹數千株アリ

リチ桃花滿開ノ時ニ至レバ紅雲糝糊トシテ遠望セルガ如ク其美觀能ク筆紙ノ盡ス  
所ニアラス而テ此地内海ノ一孤島ニ屬スルヲ以テ未ダ多ク旅客ノ知ラザルハ甚ダ  
惜ムベキコナリ

### 賀茂郡

賀茂郡ハ東ハ豊田郡ニ接シ西ハ安藝郡ニ隣リ北ハ安佐郡ニ連リ南ハ内海ニ瀕ス而テ  
沿岸ノ吉奈木谷ノ二村ノミ豊田郡ニ屬ス 東西七里十五町 南北十里五丁 面積四  
十二方里一分アリテ 戸數二萬五千六百六十二戸 人口十二萬五千九百〇九人ナ有  
ス 地勢ハ北部層層重疊シテ南ニ至ルニ從ヒ漸ク平衍ナリ

#### 山岳

野呂山 郡ノ南部野呂村ニ峙ツ 直立二千四百六十尺 登路壹里貳丁 舟人之ヲ  
鍋蓋山ト稱シ海上ヨリノ望標トス

#### 河渠

灰峯山 野呂山ノ西北安藝郡ニ屹立ス 直立二千二百尺 登路貳拾一町四十五間  
西條川 源ヲ郡ノ北部東志和村ニ發シ西條町ノ西ヲ過ギテ西南流シ廣村ニ至リテ  
二派トナリ海ニ注グ東ヲ廣東川ト云ヒ西ナルヲ廣大川ト云フ 流程十里廿七町  
賀茂川 源ヲ庄野村ニ發シ南折シテ竹原町ニ至リ海ニ入ル

#### 道路

山陽國道 豊田郡ヨリ來リ白市西條等ヲ經テ安佐郡ニ入ル  
吾妻子池 郡ノ中央田口御園宇ノ二村ノ界ニアリ西條川此ニ至テ深クナス瀑ニ雌  
雄アリ雌池ハ高二丈雄池ハ十八丈二尺幅ハ各々七間ナリ

#### 瀑布

二級池 吾妻子池ノ下流廣原ノ二村ノ界ニアリテ二層ニ落下スルヲ以テ此稱ア  
リ高々三十四丈幅七間 俗ニ廣ノ瀧ト云フ  
白糸瀧 一ニ小瀧ト云フ廣村ニアリテ下流ハ西條川ニ注グ 高十六丈九尺幅一間ア

#### 名邑

西條町 竹原町 三津町 内海町 仁方町 阿賀町 廣村

#### 名産

石灰 蚊帳地布 食鹽 酒 蜜柑 漁網

#### 島嶼

大芝嶋 郡ノ南部小松原村ノ南十八町ノ海上ニアリ 周回一里十八丁 東西十八  
町 南北十一町アリテ人口百餘人ナ有ス  
其他壹島二町餘 皆島三町餘 馬島十六町等沿岸ニ散布セリ

#### 西條町

一ニ四口市ト云フ土地高坦ニシテ慈山ハ町ノ北方ニ峙テ鏡城山ハ南方ニ屹立シ西  
條川ハ町ノ南端ヲ流ル戸數四百五十戸 人口千九百十五人ナ有シ市街稍繁盛ナリ

市街ハ東西八町餘 南北三町半ニシテ戰國ノ頃菅田氏城ヲ築キシ所ナリ

#### 竹原町

郡ノ東南隅ニアリテ竹原灣ニ望ム 東西凡ソ十二町 南北三町半ニシテ 戸數千  
四百五十一戸 人口七千四百八十六人ナ有ス港ハ水深クシテ船舶ノ出入便ナルガ  
故ニ海路ノ交通頗ル繁ク市街稍々隆ンナリ 區裁判所 警察署等ヲ設ク

#### 三津町

豊田郡下木谷村ノ西隣ニアル商區ニシテ清酒ノ釀造ニ名アルヲ以テ下瀧ノ稱アリ

#### 白鳥神社

西高屋村大字御村山丘ノ中腹ニ位スル縣社ナリ日本武尊ト橘姫ヲ合祀ス麓ヨリ一  
條ノ石磴面ヲ掠メテ起リ神殿ニ達スルノ間怪岩奇石ノ或ハ蟠マルガ如キ或ハ臥ス  
ガ如キ一々指示スルニ逸アラズ境内ニハ老樹葱蒼トシテ溪谷其間ヲ透ル等其山水  
ノ幽邃ナル身幾ト仙境ニアルガ如シ 祭日ハ陰曆三月十五日九月九日ノ兩度トス

### 安藝郡

安藝國ノ南部ニ位ス東ハ賀茂郡ニ連リ西南ハ廣島灣ニ瀕シ北ハ安佐郡ニ隣ル南部ハ  
狭小ニシテ北部ハ漸次廣闊ナルガ故ニ其形貌モ三角形ノ如シ東西五里 南北十里而  
積二十二方里五分一厘戸數三万七千〇五十一戸 人口十四万八千二百〇四人ナ有ス  
地勢ハ西南海濱ノ地ハ平坦ニシテ能ク耕作ニ適スト雖モ中部ニ至ルニ從ヒ土地漸ク  
高ク東北境ニ至レバ山嶽丘陵ノ起伏スルモノ多シ

#### 山岳

吳接々宇山 郡ノ北境畑賀村ニ在リ 登路二十八町其餘脈東西ニ延ヒテ安佐郡界  
ヲナス

#### 河川

瀬野川 郡ノ東境ヨリ出テ上瀬野村ノ南ヲ過ギリ西南シテ海田市ニ入り海ニ注グ  
二河川 源ヲ灰峰山ノ北麓ニ發シ南流シテ莊山田村ニ至リ二河瀧トナリ流レテ吳  
町ノ北ヲ過ギ吳灣ニ注グ

#### 道路

山陽國道 東賀茂郡ヨリ來リ海田市町ヲ經テ廣島市ニ入ル  
吳街道 海田市町ニ於テ山陽國道ヨリ分岐シ南行シテ吳町ニ達ス

#### 瀑布

二河瀧 莊山田村ニアリ二河川ノ來リテ瀧トナル因テ此名アリ雌瀧ハ二十四丈雄  
瀧ハ十八丈頗ル奇觀ナリ

#### 島嶼

上瀧刈島 豊田郡豊島ノ西五里賀茂郡ノ前面ニ横ハル 周回七里三十七間東西一  
里二十五丁 南北三十町戸數千四百八十八戸 人口五千九百八十一人ナ有ス  
瀬戸島渡子島及ヒ倉橋島 郡ノ南方ニアリテ豊田屋村ヲ去ル二丁許ニシテ一島ヲ  
三分分ニ分ツ東北ヲ瀬戸ト云ヒ西北ヲ渡子ト稱シ南部ヲ倉橋ト稱ス周回二十五里

二十五町 東西二里二十四町 南北三里二十町ニシテ戸數四千六百五十三戸 入口二万二千三百三十五人ナリ有ス  
下浦刈島 上浦刈島ノ西三丁ニアリ 周圍四里七丁三十一間 東西二十九町 南北二十七町ニシテ戸數八百七十五戸 人口三千九百三十八人ナリ有ス  
江田島 郡ノ西方海上ニアリテ大屋村ヲ去ル十八町 斜ニ西北ニ横ル 周圍八里 東西一里九町 南北二里アリテ戸數千三百九十八戸 人口七千七百三十三人ナリ有ス  
島中ニ海軍兵學校アリ  
其他金輪島一丁餘 宇品島一丁餘 似島一丁餘 等其前後ニ散在セリ

**名産**  
石灰、蜜柑、海苔、出平鯉、砂糖、漁網等ナリ

**吳町**  
郡ノ東南隅ニアリテ廣島市ヲ去ル六里 吳灣ニ濱ス 市街ハ東西三丁餘 南北八町アリテ戸數四千三百戸 人口一萬五千人ナリ有ス 此地元ト寂シキニ漁村ナリシガ明治廿年第二鎮守府ヲ置カレシヨリ市街大ニ繁盛トナリ 戶口頗ニ増加セリ 而テ其軍港ハ西ニ面シ 江田渡子能美等ノ諸島其前面ニ横リテ海門ヲ扼シ 港内水深シテ常ニ軍艦ノ碇泊スルモノ多シ

**海田市町**  
瀬野川ノ河口ニアリ 山陽國道ノ驛路ニシテ吳街道ノ分岐スル所ナリ 市街稍賑賑ニシテ警察署ノ設ケアリ

**多氣神社**  
海田市町ノ北一里許 國分村ニアリ 神武天皇 仲哀天皇及ヒ神功皇后ヲ合祀ス 縣社ニシテ其創建年月詳カナラザルモ毛利氏大守タル所展々社殿ヲ造營シ 社領ヲ寄附セラル

**不動院**  
郡ノ西北隅 廣島市ヲ距ル二十丁 牛田村ニ在リ 僧惠環ノ開基ニ係リ 國素寺ト共ニ悉ク朝鮮ノ木材ヲ以テ建立セシモノナリ シガ其後屢々火災ニ罹リ 鐘樓ヲ除ク外悉ク其舊觀ヲ失ヘリト云フ (詳細ハ國籍中ニアリ)

**日通寺**  
同村ニアリ 元祿五年淺野光茂賀茂郡近村ニアリシ天台宗阿彌陀寺ヲ此所ニ移シ 日通寺ト改稱シテ法華宗トナセシナリ

**音戸瀬戸**  
本郡ノ南端 磐固屋村ト瀬戸嶋トノ間ニ丁許ノ海峽ヲ云フ元ハ相連續シタリシガ平清盛安藝ノ國ヲ領セシトキ此所ヲ掘割リテ大ニ舟路ノ便ヲ助ケタリ

**佐伯郡**  
安藝國ノ西南隅ニアリテ東ハ安佐郡ニ接シ 西ハ石見國防ニ連リ 北ハ山縣郡ニ隣シ 東南ハ廣島灣ニ面ス 東西九里 南北十一里半 面積四十八方里 戶數二萬千七百有餘 人口十一萬六千餘アリ 地勢ハ沿岸ノ地平衝ニシテ土壌膏腴ナレド中部以西ハ山岳

**山岳**  
十方山、郡ノ西北境ニ峙立ス 山麓ヨリ頂ニ至ルニ里十八丁郡中ノ最高峰ナリ 鬼ヶ城山、飯山村ノ西周防國境ニアリ 登路一里  
大峰山、郡ノ中央 玖島村ニアリ 登路二十五町餘 勢東ニ走リテ極樂寺山ヲ起ス 生山峠、鬼ヶ城山ノ南ニアリテ津和野街道ノ衝ニ方レリ

**河川**  
木野川 中道村飯山村嶽所山村等ノ諸水相集マリテ東南流シ 栗栖村ヲ經テ西南ニ流レ 大栗林村ニテ津川ヲ合セ 周防ノ國境ヲ過ギテ大竹村ニ至リ 海ニ注グ 一名ヲ大竹川ト云ヒ又境川ト呼ブ 流程凡十五里  
津川 玖島村ヨリ發シ 渡瀬村ヲ過ギ 西南流シテ木野川ニ合ス 流程凡七里  
水内川 源ヲ笹ヶ原山中ニ發シ 北流シテ水内村ニ至リ 太田川ニ入ル

**道路**  
山陽國道 廣島市ヨリ海濱ニ沿フテ來リ 廿日市町 玖波 大竹ヲ經テ周防ニ入ル 津和野街道 廿日市町ノ北ニテ山陽國道ヨリ分岐シ 友田 津田ヲ過ギテ生田峠ヲ踰エ 周防ニ入ル

**瀑布**  
龍口瀑 多田村ニアリ 其下流水内川ニ注グ 高二丈幅二間  
大野瀑 大野村ニアリ 太田新開川ノ源ニシテ雄雌ノ二條アリ 雄雌ハ高三丈三尺幅 雌間半 雌雌ハ高十五丈幅五尺ナリ

**島嶼**  
白糸洲 嚴島彌山ノ中腹ニアリ 高十二丈幅五間  
能美島 渡子島ノ西三丁ニアリ 東部ハ一小地 缺ヲ以テ江田島ニ連ル 周圍十五里 六丁 東西一里十五丁 南北三里十五丁アリ 戶數五千四百餘 人口二萬五千餘 人ナリ有ス 黒神島 能美島ノ西十八町 周圍三里十九町 東西廿七町 南北二十八町アリ 戶數十戸 人口三十人ナリ有ス

**名邑**  
嚴島郡ノ東南ニアリ 太野村ヲ去ル二丁許 周圍七里三十一町餘 東西二里六丁 南北一里島ノ中央ニ山アリ 彌山ト云フ 島ノ北端ニ嚴島町アリ 土地風光ノ絶佳ナルヲ以テ皇國三景ノ一ニ居ル 又七浦ノ勝景アリ 其他阿多田島 甲島等ノ諸島皆郡ノ前而ニ散布セリ

**名産**  
嚴島町、草津町、廿日市町、大竹村、玖波村、友田村、巳斐郡  
山葵、薪、炭、蠶、蠟、海葵、木綿、奉書紙

**嚴島町**  
嚴島ノ北端 彌山ノ麓ニアリ 大野ノ海峽ヲ隔テハ 九石濱ニ對ス 東西二町 南北九

十三



町餘 戸數九百九十餘 人口三千六百餘人アリ港ハ町ノ北方ニシテ往昔ハ船泊ノ出入類繁ナカリシガ字品港開ケシヨリ現時衰微セリ然レドモ地ニ嚴島神社アルヲ以テ業者常ニ多ク商家亦々此レガ爲ニ盛ナリト云フ

嚴島神社

嚴島町ノ中央ニアリ國幣中社ニシテ市村島根田心姫御津姫ヲ祭リ國幣立尊天照大御神ヲ配祀ス社ハ千三百年前佐伯氏ノ創テ立ツル所後平清盛大守タルト大ニ社殿ヲ造營シケレバ世ニモ稀ナル壯觀トハナレリ 天文年中ノ役社殿燬ク兵燹ニ罹リシガ後淺野氏神領ヲ寄附シ社殿ヲ修理シテ再ヒ舊觀ニ復セリト云フ

速谷神社

平良村ニアリ素盞鳴尊ヲ祀ル往古社殿ハ宏社ヲ極メ神田數十町アリシガ近時大ニ衰頽セリ境内古松老杉鬱鬱トシテ風景頗ル幽雅ナリ

立善寺

原村大字半明原ニ在リ 淨土宗ノ巨刹トス境内四方ノ瞰メニ富メリ

極樂寺

廿日市町ノ北一里半極樂寺山中ニアル古刹ナリ

湯ノ山ノ温泉

水内村大字和田ニアリ 泉ノ發見ハ大同元年ニシテ泉源ハ字湯ノ山ノ中央石間ヨリ涌出スル炭酸泉ニシテ頭痛連上等ニ頗ル功驗アリ

安佐郡

東ハ高田安藝ノ二郡ニ連リ西ハ佐伯郡北ハ山縣郡ニ隣リ南ハ廣島市ニ接シ一部廣島灣ニ瀕ス 東西十一里 南北六里十八丁 面積二十三方里 戸數一萬六千五百餘 人口四萬二千五百五十ナ有ス 地勢ハ南部平坦ナレドモ概シテ高峻ノ地多ク西北境ノ如キハ山岳ノ最モ重疊スル所ナリ

山岳

阿生山 郡ノ中央部屹立ス 登路八木村ヨリ一里 其餘脈西ニ延ビテ枕山清寺山ヲ起ス

白木山 郡ノ東境ニアリ十三ヶ村ニ亘ル 登路三十五町

横現山 阿生山ノ西北加計街道ノ傍ニ在リ

松尾山 郡ノ北部ニ在リ其餘脈北境ヲ蜿蜒シテ冠山福王寺山等ヲ起ス

河川

太田川 山縣郡ヨリ來リ久地村ヲ過ギ東南流シテ可部町ノ西ヲ經牛田村ニ至テ二派ニ分レ廣島市ニ入ル

安川 源ヲ伴村ニ發シ東流シテ安村ヲ經新庄村ニ至テ太田川ニ入ル

道路

加計街道 廣島市ヨリ起リ祇園村ヲ經北行シテ太田川ニ沿ヒ山縣郡ニ入ル 備後別街道 祇園村ニテ加計街道ヨリ分岐シ可部町大林村ヲ經テ高田郡ニ入ル

濱田街道 可部町ニテ備後別街道ヨリ分岐シ北行シテ山縣郡ニ入ル

瀑布

蘆谷瀑 馬木村ニアリ前河内川ノ源ニシテ高七丈八尺 幅八間餘

加々津瀑 桐原村ニアリ穴柳川ノ源トス高二十七丈 幅二間

明神瀑 大林村ニアリ根谷川ノ水源ナリ高十二丈 幅二間

三瀑 一名ヲ觀音池ト云フ新庄村ニ屬ス雌雄ノ二條アリ駒ヶ池ヲ合セテ三瀑ト云フ高々雌池ハ三丈 雄池ハ九丈 駒ヶ池ハ四丈ナリ

名産

綠茶 麻 藍 柿 大棗 松茸 牛馬皮 生糸 麻糸 干柿 板栗

名邑

可部町 祇園村 大林村 新庄村

兩延八幡神社

龜山村大字大毛寺村ニアル郷社ナリ 建久五年四日市村ニアリシテ今ノ地ニ移セシナリ 應神天皇 神功皇后外四神ヲ合祀ス祭日ハ陰曆八月八日ナリ

福王寺

同村接ケ谷ニアリ 正和年中僧禪智ノ中興開基ニ係ル眞言宗中有名ノ巨刹ナリ (圖中參照)

可部町

郡ノ中央ニ在リ 備後別街道ノ街ニ方リ街衢稍々繁盛ナリ 地ニ官衙皆備ハリ又舟楫漕運ノ便アリ 戸數七百三十餘 人口二千九百有餘アリ

祇園村

郡ノ南部ニアリテ加計街道トノ分岐スル所ニシテ商賈攢ヲ連ヌ

武田山

郡ノ南部山本村ニアリテ頂上稍々平坦ナリ 武田信武安藝ノ守護トナルヤ此所ニ城ヲ治シ傳エテ玄孫元綱ニ至リ遂ニ毛利氏ノ幕下ニ屬シヌ 故ニ今猶ホ山中城城ノ存スルモノアリト云フ

山縣郡

安藝國ノ西北部ニシテ國中ノ大郡ナリ 東ハ高田郡ニ隣シ南ハ安佐郡及ヒ佐伯郡ニ連リ西及ヒ北ハ石見國ニ界ス 東西十二里三十四町 南北八里五町 面積五十九方里 戸數一萬三千餘 人口六萬三千ナ有ス 郡中山岳綿亘シ土地高燥且ツ險峻ニシテ殊ニ西北境ノ諸村ノ如キハ冬季降雪久シク止マズ住民ハ多ク粟ヲ常食トス

山岳

刈尾山 一名狩龍山ト稱ス 橋山村ニアリ登路二十八町

瀧山 郡志見村ニアリ 登路三十町

河川

太田川 源ヲ石見國境ノ山中ヨリ發シ南流シテ戸河内村ニ至リ左折シテ加計町ヲ  
經東南流シテ佐伯郡ノ東北隅ヲ掠メ水内川ヲ合セテ安佐郡ニ入ル  
吉田川 郡ノ北境丸瀬山ヨリ發シ東南流シテ壬生村ニ至リ志路原川ヲ合セ東流シ  
テ高田郡ニ入ル

道 路

加計街道 安佐郡ヨリ來リ加計町ニ達ス  
濱田街道 同郡ヨリ來リ北行シテ本地 十日市 中山ヲ經テ石見ノ國ニ入ル

瀑 布

龍頭池 佐伯郡境正木山々中ニアリ三谷川ノ源ニシテ高十丈 幅二間  
龍口池 戸河内村ニアリ高三十丈 幅六間

龍池 橋山村ニアリ龍山川ニ入ル高六丈 幅五間一名ヲ魚隈瀨ト云フ

名 産

人參 材木、薪炭、山藪、生糸、墨表、鱒物、麻

名 邑

加計町 都谷村 本地村 中山村

加 計 町

郡ノ中央部ヨリ稍々西ニ偏位ス廣島市ヲ去ル十里半太田川其ノ西ヲ流ル、ガ故ニ  
舟楫甚マ至便ナリ地ニ警察署アリテ市街賑ヘリ

都 谷 村

加計町ノ東北ニアリ郡役所ノ所在地ナリ

本 地 村

郡ノ東南隅ニアル一驛ニシテ濱田街道ノ衝ニ方レリ

天 磐 門 別 神 社

宮迫村ニアリ神皇正統記ニテ天磐門別神ヲ祀ル創建年月詳カナラズ

高 田 郡

安藝國ノ東北隅ニアリ東ハ備後ニ連リ北ハ出雲ニ界シ西ハ山縣 安佐ノ二郡ニ隣リ  
南ハ豊田 賀茂ノ二郡ニ接ス 地勢ハ西南ノ地平夷ナレド東北境ニ至ルニ從ヒ峻峻  
ノ地多シ 東西五里半 南北九里 面積三十五方里戸數二萬四千 人口七萬〇六百

餘 アリ

山 岳

大土山 郡ノ東南境飯村ニアリ 登路一里十町 備後國世羅雙三ノ二郡ニ跨ル

河 川

吉田川 山縣郡ヨリ來リ東南流テ土師入江ノ諸村ヲ經東北流シ吉田町ニテ多治比  
川ヲ合セ三次町ニ至リテ三次川ニ會シ西北流シテ雙三郡界ヲナシ雲州ニ入ル

道 路

備後別街道 安佐郡ヨリ來リ上根村吉田町ニ達ス東北行シテ備後國ニ達ス

瀑 布

觀音池 戸島村ニアリ高八丈 幅二間  
女夫池 向山村ニアリ高八丈五尺 幅六間

名 産

粟、松茸、干柿、墨表、麻

吉 田 町

郡ノ中央ニアリテ多治比川ノ北岸ニ位ス 東西二十六町 南北十四町 戸數九百  
九十餘 人口四千二百ヲ有ス 戰國ノ頃毛利元就此地ニ起リ山陽山陰ヲ略定シ其  
勢大ニ盛ナリシカハ此地モ大ニ繁盛シ一時ハ中國ノ京ト稱セラレシガ輝元ノ時ニ  
至リ鎮ヲ廣島ニ移シ、テ以テ頓ニ衰微セリ

清 神 社

吉田町ニアリ神皇正統記ニシテ素戔嗚尊ヲ祀ル郡中有名ノ神社ナリ(詳細ハ國繪中ニアリ)

備 後 國

東ハ備中國ニ接シ西ハ安藝國ニ連リ北ハ伯耆出雲ノ二國ニ界シ南ハ前面一帯ニ茶  
布セル島嶼ヲ隔テ、伊豫及ヒ讃岐ニ對ス 地勢ハ北部山脈連亘シ土地高峻ナルモ  
南部平衍ニシテ耕作ニ適ス

幅 員

東西 十七里二十五町  
南北 廿二里

面積 二百五十二方里

戸 口 戶數 二十萬二千餘戸  
人口 五十五萬二千八百餘人

深 安 郡

國ノ東南隅ニアリ東ハ備中國ニ接シ西ハ沼隈郡瀨品郡ニ連リ北ハ神石郡ニ接シ南ハ  
内海ニ濱ス 東西二里半 南北七里二十五丁 面積十一方里餘戸數一萬七千七百  
人口七萬六千五百ヲ有ス土地平曠ニシテ播種栽培ニ適ス

山 岳

藏王山 市村ニアリ登路三町三間 其餘勢北ニ走リテ黃葉山ヲ起ス

河 川

高屋川 備中後月郡ヨリ出テ西流シテ神邊驛ノ北ヲ過ギ蘆田川ニ會ス  
賀茂川 源ヲ郡ノ中央ニ發シ南流シテ蘆田川ニ合ス

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

道 路

中國街道 備中後月郡ヨリ來リ神邊驛ヲ經テ南折シ沼隈郡ニ入ル  
備中濱街道 福山町ヨリ發シ沿岸ヲ通り備中後月郡ニ入ル亦東城街道ノ同町ヨリ  
起ルアリ

湖沼 服部池 法成寺村ニアリテ蘆品郡ニ亘ル周回二十五町二十間 下流服部川トナリ

瀑布 龍頭池 山野村ニアリテ下流江原川ニ入ル高十丈 幅二間

名産 生糸 絲綿 素麵 木綿

阿部神社

福山町ノ西端公園地内ニアリ縣社ニシテ文化年中大守阿部正精ノ創建ニ係リ其祖大比古彦ヲ祀ル社殿清酒ニシテ境内梅櫻多シ此地元ハ福山城内ナリシガ明治維新ノ際其外廓ヲ毀テレシヲ以テ今ハ斯ク城外ニアリ

福山町

郡ノ西南部ニ位ス元ト阿部氏ノ城下ニシテ東西十九町南北二十二町戸數四千七百人口一万八千五百餘ヲ有ス町内ニ深安郡役所、警察署、區裁判所、郵便電信局等アリテ市街頗る賑ナリ 町ノ西端ニ屹然トシテ登ユルハ舊城ノ天守閣ニシテ公園亦其傍ニアリ

神邊村

福山町ノ東北ニアリテ中國街道ノ街ニ方リ市街稍々賑ナリ元ハ領主水野氏ノ城下ニシテ頗る繁盛ナリシガ元和年中水野氏鎮ヲ福山町ニ移セシヲ以テ大ニ衰微セリ

黄葉山

郡ノ中央ニアリ神邊村ノ東隣ニ登ユル神邊村ヨリ二町半建武年中備後ノ守護淺田氏此山ニ城キ是レニ居ル爾來山名及ヒ福島ノ諸侯各々其別將ヲシテ此所ニ治セシメシガ水野氏ノ時ニ至リ居城ヲ福山ニ移シ此城ヲ廢シメ

山野温泉

郡ノ東北境山野ニアリ硫黄泉ニシテ打撲神經病等ニ効驗アリ源泉宇湯平山ニ涌出シ篋ヲ以テ浴場ニ引キ温メテ浴用ニ供ス

沼隈郡

國ノ南部ニ位シ半島形ヲナシ南海中ニ斗出ス東ハ深安郡ニ隣リ北ハ蘆品郡ニ接シ西ハ御調郡ニ連ル東西三里五町南北三里十一町 面積十一方里九分戸數一万六千六百餘人口八万六千九百餘ヲ有ス 土地概平坦ニシテ氣候温和ナリ

山岳

熊ヶ峯 新町ノ北二里許水呑村ニアリ 登路十町 郡中最高峯ナリ

島嶼

蘆島 蘆田川口ニ横ハル周回二里十一町東西十五町南北十七町戸數六千二百八人口三百四十八ヲ有ス

道路

中國街道 深安郡ヨリ來リ赤阪、神、今津ヲ經テ西南行シ御調郡ニ入ル

名邑

松永町、今津村、新町

名産

生糸、保命酒、墨表、花與座、酢

沼名前神社

新町大字後地ニ在リ國幣小社ニシテ綿津見大神、素盞鳴尊、奇稻田姫命ヲ合祀ス 此地山ヲ背ニシテ前ニハ無數ノ島嶼一陣ノ間ニ集リ山容水色頗る絶佳ナリ(圖中詳記)

阿武兔觀音

新町ノ西一里阿武兔岬ノ極端ニアリ阿武兔岬ハ新町ヨリ海岸ニ沿ヒテ西ニ迂回スル一里許ニアリテ海中ニ突出セルモノニシテ觀音堂ハ岩石斷崖ノ削レルガ如キ若上ニアリ臥シテ岩下ヲ瞰レバ數尋ノ下青々タル波濤ハ岩石ニ當リ粉沫飛散スル様人ヲシテ凄然タラシム堂下ニ盤索寺アリ其底ヨリ燈アリテ堂ニ通ズ、堂ハ海上ヨリ高キコト九十二尺、廣サ六間四方國內著名ナル勝地トス

高諸神社

今津村ニアリ式内郷社ニシテ 素盞鳴尊ヲ祭リ劔比古命ヲ配祀ス、白鳳年間ノ創立ナリ(圖中詳記)

福禪寺

新町ノ海岸ニ在ル真言宗ナリ天曆六年ノ創建僧光勝ノ開基ニ係ル元ハ觀音堂ト稱セシガ慶長十五年僧榮高之レヲ再興シ寺稱ヲ今ノ名ニ改メ境内ニ對潮樓アリ坐シテ海上ノ風景ヲ一目ノ間ニ看ルベシ阿武兔觀音ト共ニ國內屈指ノ勝地ナリ

柄町

郡ノ東南端ニアリテ前ニ仙醉島ヲ控ユ、東西五町南北八町戸數二千二百三十餘戸人口九千四百人ヲ有ス、港ハ水深シテ船舶常ニ碇泊シ瀬戸内海航路液船ノ多ク寄港スル所ナリ

松永町

郡ノ西南海濱ニアル一商區ニシテ街衢稍繁盛ナリ町内ニ有名ナル製鹽所アリ

尾ノ道市

御調郡ノ東南方ニアリ東ハ沼隈郡ニ連リ南ハ尾ノ道瀬戸ヲ隔テ、向島ニ對ス、東西十六町 南北十二町、戸數八千百有餘、人口二萬五千餘ヲ有ス

市ノ北方ニ大實山、愛宕山等アリ大實山ハ天正年中杉元經ノ居城セシ所ニシテ山腹ニ千光寺アリ、港内波浪穏カニシテ船舶集散ノ要衝ニ當リ陸ニハ山陽鐵道ノ通ズルアリ、交通運輸至便ヲ極メ商業ノ盛ナル實ニ廣島ニ次グベシ

西國寺

天平年中僧行基ノ開基ニシテ真言宗ニ屬ス堂宇宏壯輪奐甚々美ナリ中國無比ノ古梵宮ナリ

千光寺

大實山ノ半腹ニ在リテ真言宗ニ屬ス千餘年前ノ創建ニ係リ源滿仲ノ再興スル所ナリ境内壯麗ニシテ堂宇所々ニ散在セリ臥シテ東南ヲ望メノ道市隴下ニアリ遙ニ伊豫讚岐ノ翠巒ヲ望ム可ク其風光ノ明媚ナル多ク其比ヲ見ズ(圖中詳記)

淨土寺

真言宗ノ巨刹ニシテ聖德太子ノ創立トス(圖中詳記)

御調郡

國ノ西南端ニ位シ東ハ沼隈、蘆品ノ二郡ニ連リ西ハ安藝ノ國豊田郡ニ接シ北ハ世羅郡ニ隣リ南ハ内海ニ瀕ス、東西八里五町、南北七里餘、面積二十方里、戸數二萬千三百有餘、人口九萬〇七百餘ヲ有ス、地勢ハ東南平坦ニシテ西北ニ至ルニ從ヒ漸ク高ク二山脈東西ニ連リ其溪谷平夷ニシテ田圃相連ルヲ見ル

山岳

字根山 郡ノ北境字津戸村ニアリ登路二十五町其餘勢東西ニ延ビテ世羅郡界ヲ繞延セリ

木項山 郡ノ中部木ノ庄村ニアリテ其龍玉山ニ連ル

河川

御調川 二源アリ一ハ筋原村乾立山ニ發シ一ハ吉田村字根山ニ發シ江水村ニテ相會シ南流シテ津村ヲ經テ東北ニ折レ津賀村ニ至リ東流シ蘆品郡ニ入ル

瀑布

魚切浦 河内村ニアリ大迫奥川ノ源ニシテ高七丈二尺幅三間

彌谷瀑 三郎九村ニアリ彌谷川ノ源ニシテ高十丈 幅三間

彭祖瀑 郡ノ中央八幡村大字本庄ニアリ落石川ノ源ニシテ高六丈五尺 幅四間

道路

中國街道 沼隈郡ヨリ來リ尾ノ道市ヲ經テ三原ニ至リテ豊田郡ニ入ル

松江街道 尾ノ道ニ發シ下市村字津戸村等ヲ經テ世羅郡ニ入ル

島嶼

向島 尾ノ道市ノ南四町許ノ海上ニアリ周回六里二十九町、東西一里十八町、南北一里餘、戸數二千六百三十、人口一萬二千八百有餘アリ

院ノ島 向島ノ西南九町ニアリテ周回十里一町東西一里十五町南北二里十五町アリ戸數三千四百餘、人口一萬六千八百有餘アリ

其他岩子島大細島等其前後ニ基布セリ

西八幡神社

西野村ニアリ譽田別命ヲ祀リ神功皇后姫神ヲ配祭ス(詳細ハ圖録中ニアリ)

大善寺

三原町ノ西大善寺山ノ麓ニアリ淨土宗ニシテ創立年月不詳天正年中小早川隆景之レヲ再興シ勝譽上人ノ中興開基トス

宗光寺

三原町大字東上ニアリ曹洞宗泰雲山ト号ス境内愛宕山ヲ後ヘニシ前ハ散布セル諸島ヲ控ニ風光頗ル明媚ナリ(圖中詳記)

西野梅林

三原町ノ西北西野村ニアリ梅林ノ廣袤東西十一町南北九町アリ西南海ニ面シ東南ハ三原ノ舊城天守閣ニ對シ風景絶佳ナリ昔菅原道真左遷ノ途此所ニ上陸シ一株ノ梅樹ヲ手栽セシ古跡ニシテ小早川隆景又大ニ梅樹ヲ愛セシヲ以テ村民ヲ獎勵シ多クノ梅樹ヲ植エシメメ之レ即チ西野梅林ナリ

加羅加波神社

山中村千川ニアリ式内郷社ニシテ 天照大神聖受大神素戔鳴尊ヲ合祀ス 天正年間毛利氏ヨリ社領ヲ寄附ヒシガ福島氏ノ時ニ至リ之レヲ削取ヒシヲ以テ爾來漸ク衰頽ニ趣ケリ(詳細ハ圖録中ニアリ)

三原町

郡ノ西南ニアリテ海ニ瀕ス市街ハ東西二十町、南北一里十五町、戸數千九百餘、人口八千九百有シ中國街道ノ街ニ方リテ商業稍々盛ナリ地ニ城趾アリ天正年中小早川隆景ノ城ヲ所ナリ

糸崎

三原町ノ東南海濱ニアリ其舊稱ヲ長井ノ浦ト云ヒ神功皇后三韓征伐ノ途此所ニ御船ヲ寄セテ水ヲ汲マヒ給シト云フ、地ハ北ニ山ヲ負ヒ前ニハ岩子大細院佐木等ノ島嶼菲布星羅シ風光頗ル宜シ

蘆品郡

東ハ深安郡ニ接シ西ハ世羅御調ノ二郡ニ界シ南ハ沼隈郡ニ連リ北ハ神石郡ニ隣ス東西三里半南北五里面積十四方里、戸數二萬二千二百、人口五萬八千九百有シ、地勢ハ郡内山嶽連亘シ平地少キモ南部ノ地ノミ稍平曠ナリ、藍木綿等ハ郡ノ名産トス

山岳

龜ヶ嶽、一名ヲ火香山ト稱シ郡ノ中央ニ峙立ス、登路本山村ヨリ十一町

蛇園山、服部村ニアリ、登路十五町南方ニ櫻山アリ

河川

蘆田川、源ニアリ一ハ世羅郡藏宗村大番谷ニ發シ甲山町ノ北ヲ過ギ川尻村ニ至リテ東北流ス、一ハ甲奴郡階見村山ニ發シ小谷村ニテ相會シ本郡父石村ニテ御調川

ヲ合シ府中町以南は過キテ瀧茂川ヲ合セ南流シ深安沼隈ヲ郡界ヲサシテ海ニ注ク  
流程十一里餘

神谷川 郡ノ東北山中ヨリ出テ東流シテ新市村ヲ經テ蘆田川ニ會ス

道 路

出雲街道 沼隈郡ヨリ來リ郡ノ西部ヲ通シ府中町ヲ經テ甲奴郡ニ入ル

瀑 布

神子池 郡ノ北境藤尾村赤瀧山ニアリ下流神谷川ニ注ク 高十丈八尺 幅四間  
白瀧、同山ニアリ高三丈 幅壹間

名 邑

府中町 新市村 行崎村 服部永谷

南北十町半 戸數千五百餘戸、人口六千二百餘ヲ有ス郡役所其他ノ管轄皆此地ニ  
アリ

新 市

府中町ノ東南ニアル一商區ニシテ松江街道ノ一驛路ナリ

世 羅 郡

東ハ蘆品、甲奴ノ二郡ニ連リ南ハ御調郡及ヒ安藝國豊田郡ニ接シ北ハ雙三郡ニ隣ル  
東西八里三十三町、南北四里餘、面積二十五方里 戸數八千五百餘、人口四万餘ヲ  
有ス 地勢概テ高シト雖モ大山ノ屹立スルモノ少シ

道 路

松江街道 蘆品郡ヨリ來リ甲山町ヲ經テ雙三郡ニ入ル

吉備津神社

綱引村字宮内ニアリ 縣社ニシテ吉備津彦命ヲ祀ル推古天皇ノ九年有木兵ノ創建  
ナリ(國中詳記)

櫻山神社

吉備津神社ノ近傍ニアリ無格社トス建武ノ役大ニ王事ニ盡シテ櫻山茲後ノ盛ヲ  
祀ル

素盞鳴神社

戸手村ニアリ式内社ニシテ素盞鳴尊ヲ祀ル(國中詳記)

府中町

松江街道ノ街ニ方リ市街頗般賑ナリ 東西七町

名 産

桃 香菓 鮫 戸障子ノ類

今高野山

甲山町ニアリ 眞言宗僧空海ノ開基ニシテ中國有數ノ古刹アリ(國中詳記)

甲山町

郡ノ東部太田川ノ南岸ニアリ亂世ノ頃ハ毛利元輔此所ニ城ヲ治セシテ以テ般昌ヲ  
極メテリシガ今ハ大ニ衰微セリ

神 石 郡

國ノ東部ニ位シ東ハ備中國ニ接シ西ハ甲奴郡ニ連リ南ハ深安、蘆品ノ二郡ニ隣シ北  
ハ比婆郡ニ界ス 東西五里三十五町 南北六里、面積二方里八分アリ、戸數四千九  
百餘、人口二萬八千ヲ有ス、地勢ハ土地高峻ニシテ道路險惡ナリ

山 岳

仙養山 近田村ニアリ餘厩西北ニ走リテ權現山及二子山ヲ起ス

河 川

帝釋川 比婆郡ヨリ來リテ東折シ新免村ニテ東城川ニ入ル

道 路

東城街道 蘆品郡ヨリ來リ油木町ヲ經テ比婆郡ニ入ル

名 産

烟草 茶 其外牧牛ノ業大ニ盛ナリ

甲 奴 郡

神石郡ノ西隣ニアリ北ハ比婆郡ニ接シ南ハ世羅蘆品ノ二郡ニ連リ西ハ雙三郡ニ隣ス  
東西三里半南北五里十九町面積十九方里戸數四千餘人口二萬ヲ有ス、地勢ハ神石郡  
ト同シ郡内山岳綿亘シ田土瘠瘠ナリ

山 岳

高山 郡ノ西境ニ峙チ木屋稻草太朗九ノ三ヶ村ニ跨ル登路木屋村ヨリ十二町

河 川

獄山 斗升村ニアリ 登路十一町

道 路

本郷川 小塚村ヨリ出テ西流シテ稻草村木屋村ヲ經テ雙三郡ニ入ル

名 産

出雲街道 蘆品郡ヨリ來リ上下町稻草村ヲ經テ比婆郡ニ入ル

意 加 美 神 社

稻草村ニアリ郷社ニシテ高麗神ヲ祀ル(國中詳記)

上 下 町

郡ノ西偏ニアリ 出雲街道ノ驛路ニシテ人家稍々稠密ナリ郡役所警察署郵便電信  
局等アリ

比 婆 郡

國ノ東北隅ニアリ南ハ神石、甲奴ノ二郡ニ連リ西ハ雙三郡ニ界ス、東西十二里、南

北七里、面積六十九方里、戸數一萬二千三百餘、人口六萬三千三百有ス、地勢、郡内概チ高峻ニシテ殊ニ峻傾ノ重疊スル所ナリ

山岳

大黒目山 郡ノ南境ニ屹立セリ、山麓ヨリ頂ニ至ル三十町、餘脈東南ニ走レリ  
多飯辻山 郡ノ東境ニ登ツ、登路粟田村ヨリ二十六町  
美古登山 一名鳥相子山ト稱シ郡ノ北境ニアリ、登路一里四丁

河川

東城川 源チ八鋒村道後山ニ發シ南流シ千鳥川ヲ合セ備中ニ奔流ス  
西城川 全村鳥尾山ヨリ發シ西城庄原町等ヲ過ギ雙三郡ニ注入ス

道路

松江街道 甲奴郡ヨリ來リ庄原町ヲ經右折シ、西條町ヲ經テ伯耆國ニ入ル  
瀑布 觀音瀑 三河内村ニアリ三河内川ノ源ニシテ高十三丈、幅二間半  
日野瀑 濁川村ニアリ下流比和川ニ注シ高十丈、幅一間半  
雌雄池 南村ニアリ下流櫃田川ニ入ル雌雄相距ルコト六町餘高各々四丈半アリ

名産

白石英、貝石、綿石、蕨、麻、煙草、干栗

蘇羅比古神社

本村ニアル式内郷社ナリ、天津日高彦穗々出見尊神倭盤余比古尊ヲ祭レリ(圖中詳記)

熊野神社

美古登村ニアリテ伊邪那美命ヲ祀ル(圖中詳記)

永明寺

郡ノ南境帝釋村大字未渡ニ在リ、真言宗ノ巨刹ニシテ僧行基ノ開基ナリ、境内怪岩奇石多シテ千狀萬態一々名狀スベカラズ(圖中詳記)

神ノ橋

永明寺ノ北一里餘帝釋川ノ上流ニ架ス二橋アリ一チ雄橋ト云ヒ一チ雌橋ト云フ兩者相距ルコト三十町橋ハ天然ノ神工ニシテ頗ル奇觀ナリ其近傍ニ鬼ノ房門跡岩石等ノ觀ルベキモノ多シ

功德寺

高野村大字新市ニアリ曹洞宗ニシテ大同元年弘法大師ノ開基ニ係ル、傳ヘ云フ承久二年、後鳥羽上皇隱岐國へ御遷幸ノ途當寺ニ營輿ヲ駐メ給ヒシトナリ

矢野温泉

郡ノ西南隅矢野村大字矢野ニアリ單純泉ニシテ無色透明ナリ

庄原町

郡ノ南部西條川ノ南岸ニアリテ松江街道ノ街ニ方リ市街頗ル殷昌ナリ、町内ニ郡役所警察署區裁判所等ヲ設置ス

東城町西城町

郡ノ中部東西ニ分レテ商賈稍稠密ノ街衢トス

雙三郡

國ノ西北隅ニ位シ東ハ比婆郡ニ接シ西ハ安藝高田郡ニ隣リ南ハ世羅郡ニ連レリ、東西六里二十町、南北十三里半、面積五十七方里、戸數壹萬三千、人口四萬九千有ス、地勢ハ郡内山岳連亘スレドモ巨川通過スルヲ以テ其流域田土頗ル膏腴ナリ

山岳

岡田山 郡ノ東南隅ニ登ユ登路川西村ヨリ二十三町  
富士山 郡ノ東南境ニアリ其形圓錐形ナルヲ以テ小富士ノ稱アリ

河川

西條川 比婆郡ヨリ來リ西流シテ三次町ニ至リテ三次川ニ入ル  
三次川 三次町ニテ三河相合シ藝備ノ國界ヲナシ北流シテ出雲ニ注ク

道路

松江街道 世羅郡ヨリ來リ北行シテ吉舎三郎阪三次布野ヲ經テ出雲ニ達ス

瀑布

常背瀑 下作木村ニアリ作木川ノ源ニシテ三層ニ下注ス、上層ヲ荒波ト云ヒ高十丈、中層ヲ白糸ト云ヒ高二十三丈、下層ヲ玉水ト云ヒ高七丈餘アリ

名産

煙草、千羽、鹿皮、香藪

鳳源寺

三次町ニ在ル禪宗ナリ僧天海ノ開基寛永十年淺野長治之レテ創建ス、古ヘハ有名ナル巨刹ナリシガ明治十六年祝融ノ災ニ罹リ堂宇伽藍盡ク灰燼ニ歸シ今ハ本堂外一二宇アルノミ

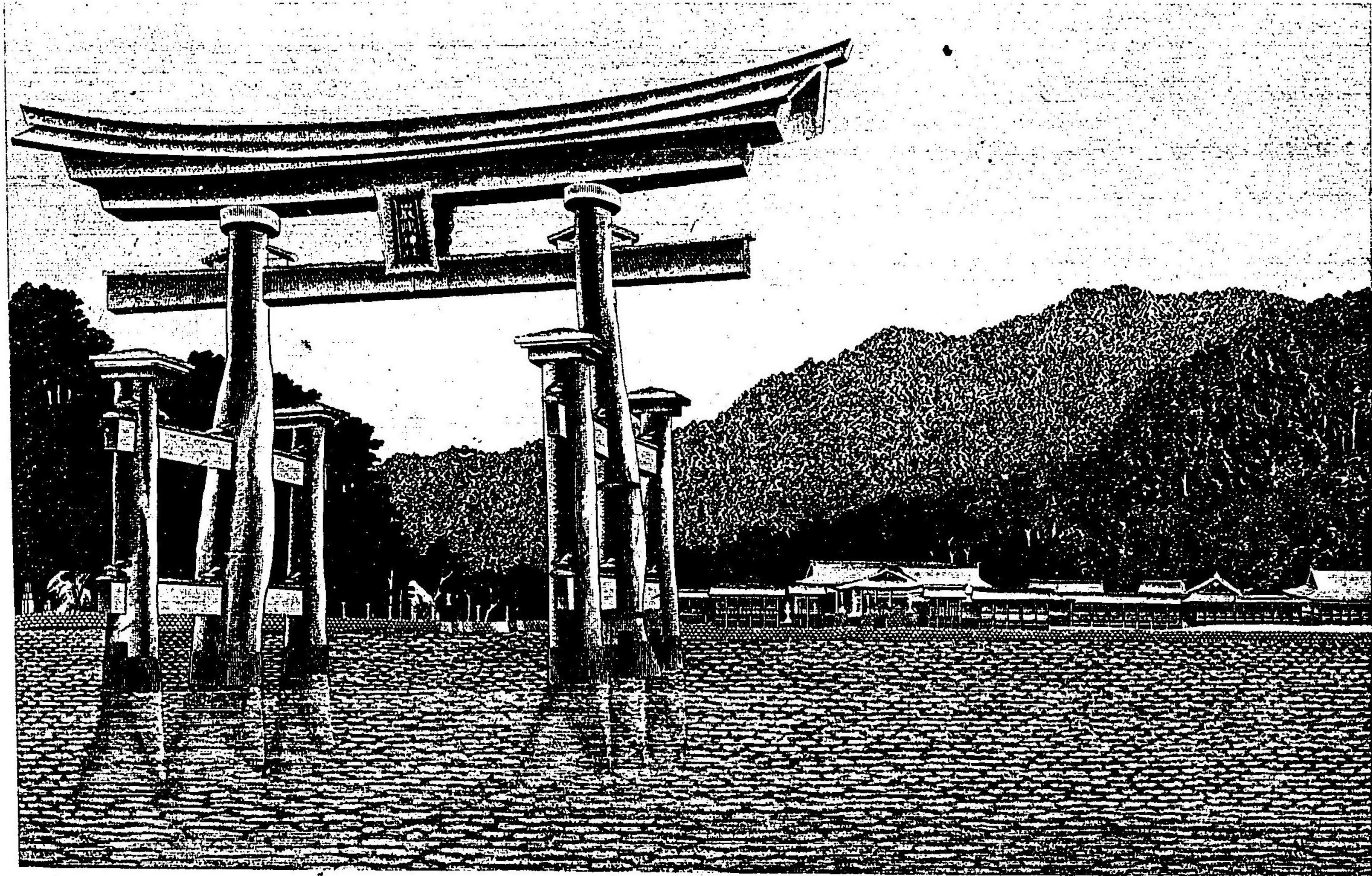
照林坊

全所ニアリ真宗ニシテ僧明光ノ開基承久二年沼隈郡山南村ニ創建セシガ慶長七年僧祐明再興シテ此地ニ移ス西國著名ノ寺院ナリ

三次町

郡ノ中央ニ位シ三次川ノ畔ニアリ、東西四町餘、南北十四町、戸數千四百六十餘、人口五千六百アリ、郡役所警察署第三中學校區裁判所等備リテ市街頗ル繁盛ナリ、廣島市ヲ去ル十七里餘北境ノ咽喉ナリ

安藝國嚴島神社之景



大阪城子洲島別

精於勤

載之

遺編

明倫彙編  
家範典  
孝行典  
卷之六



明倫彙編  
家範典  
孝行典  
卷之六

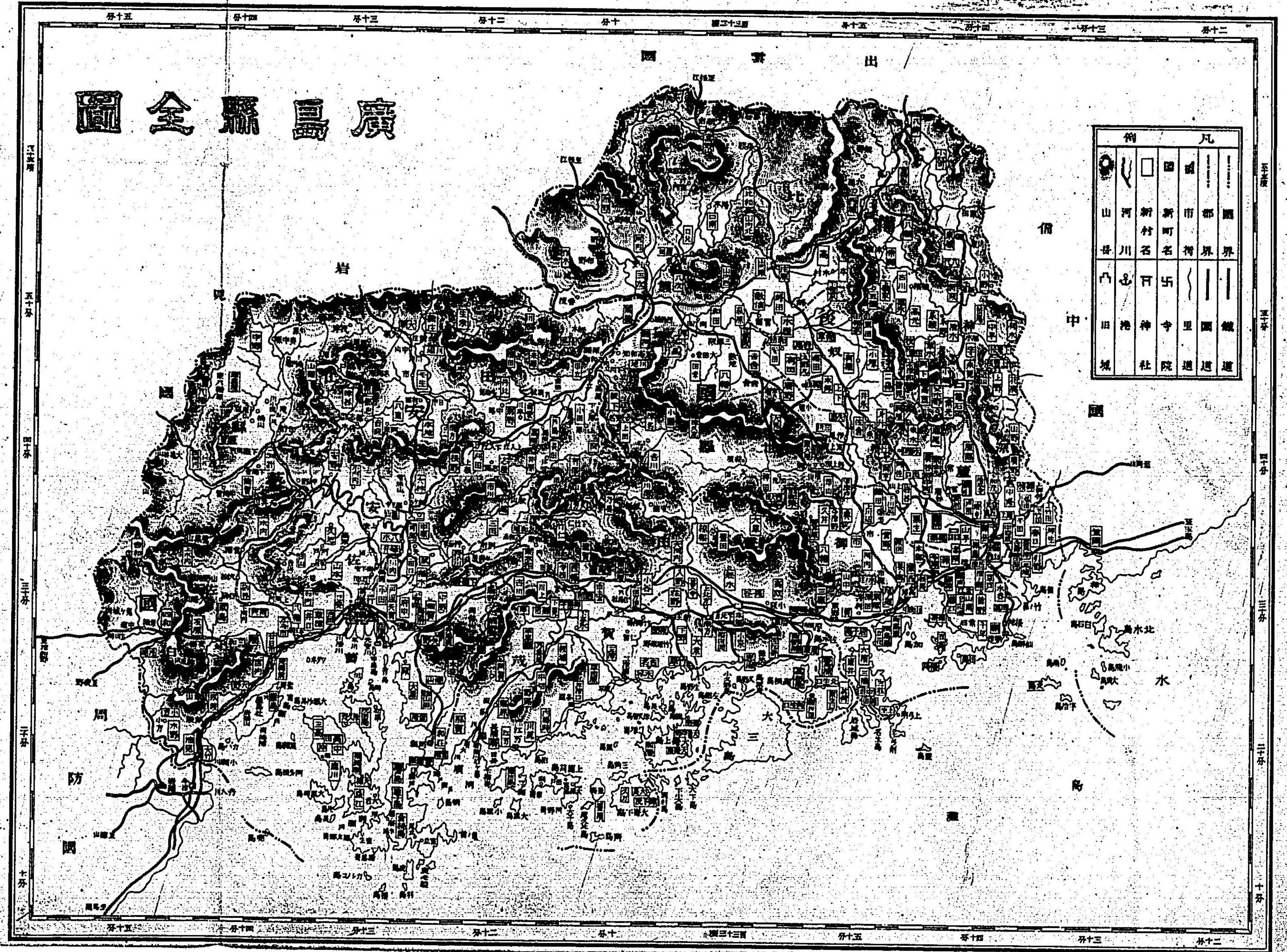
遺編

載之

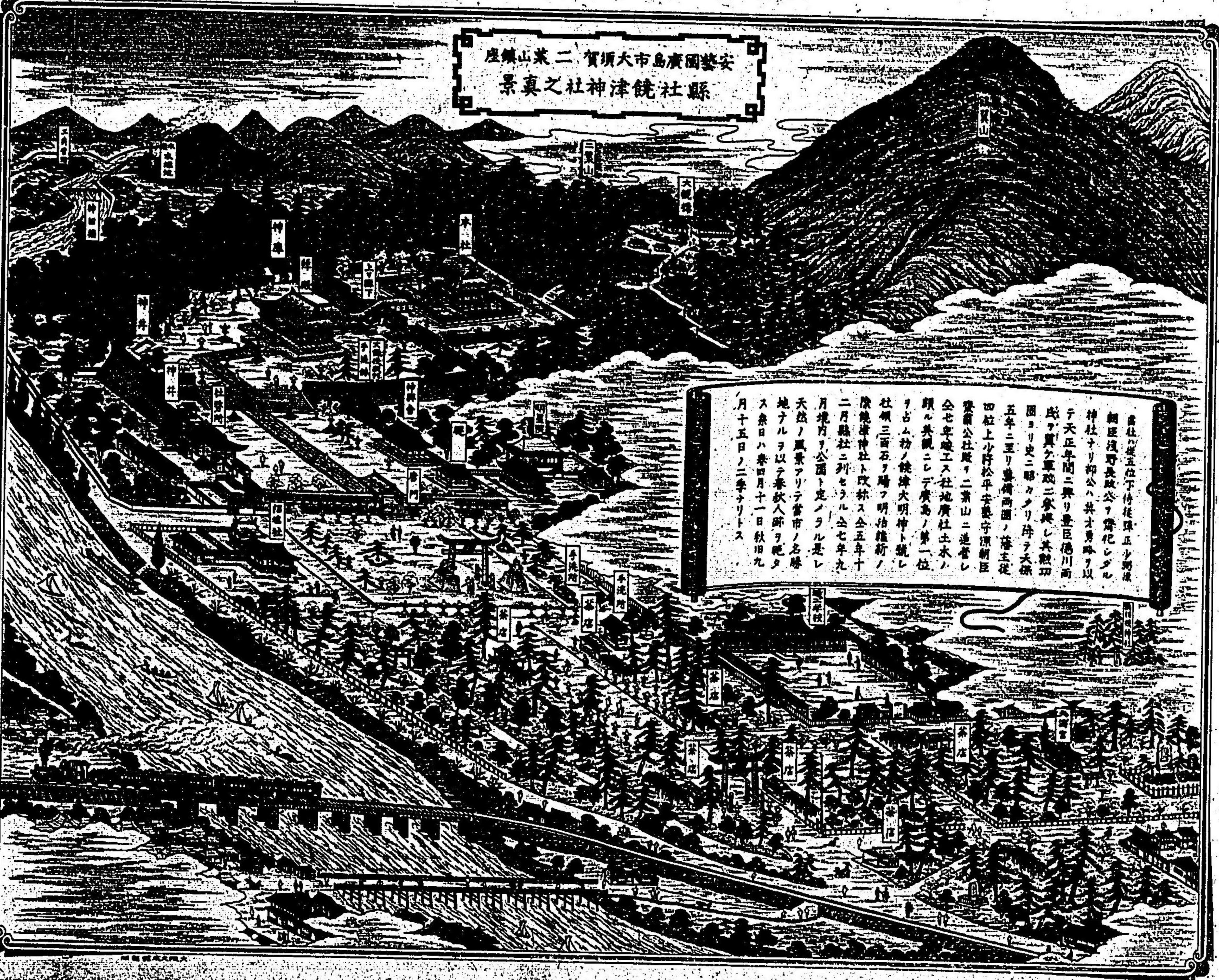
精於勤



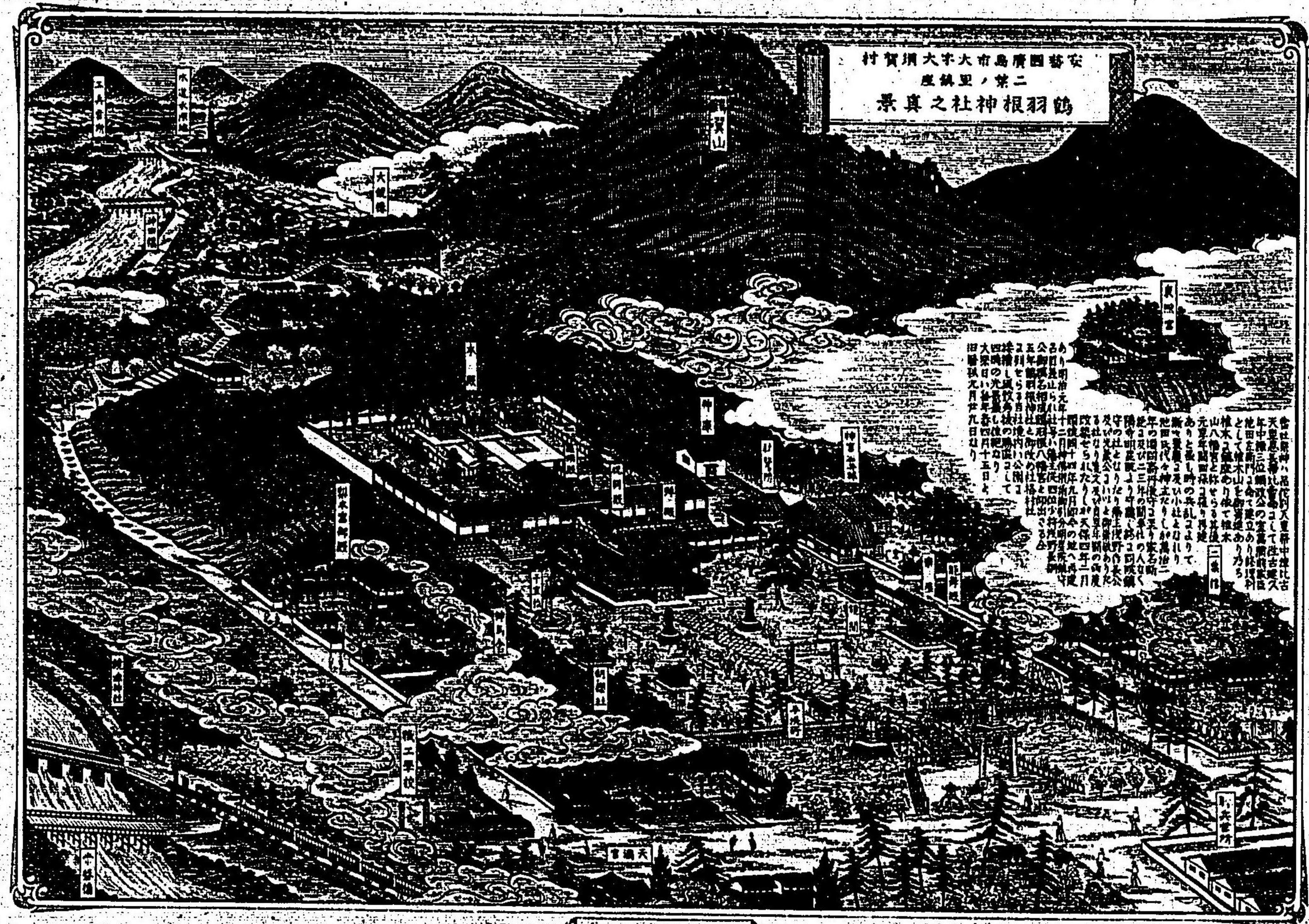
# 廣島縣全圖

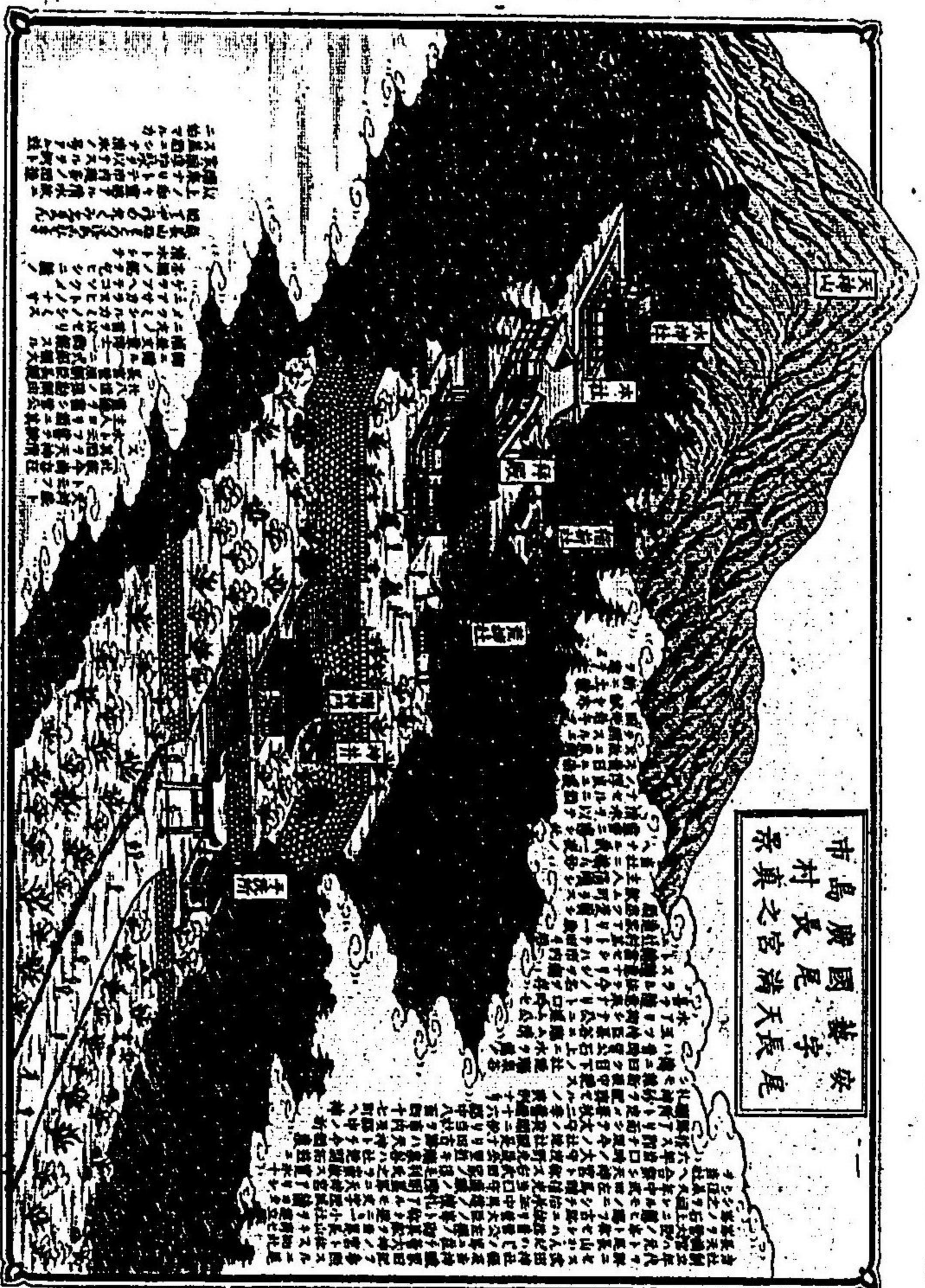


安藝國廣島市大賀二葉山嶺  
 縣社饒津神社之真景



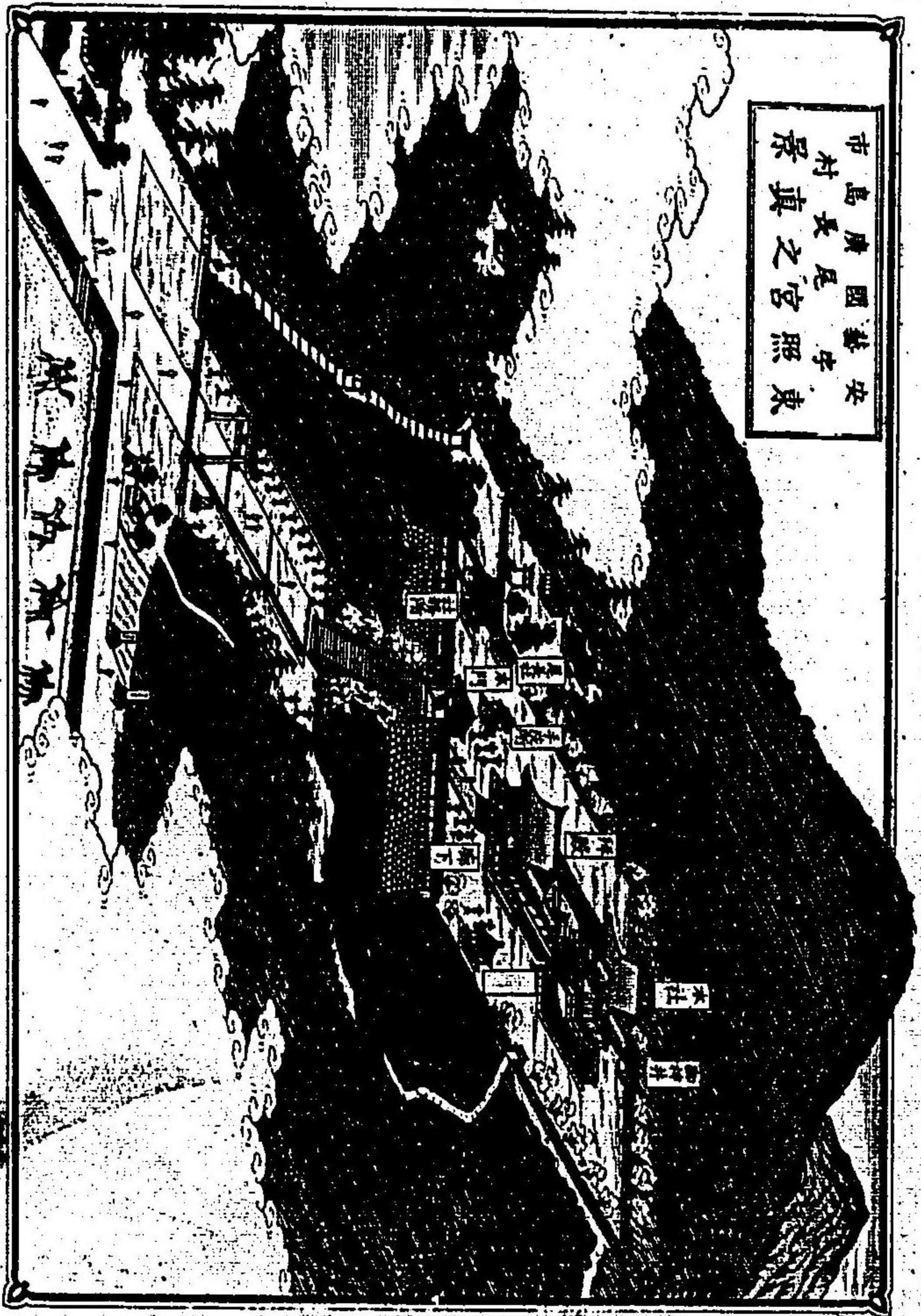
此社は五位下侍藤原正少輔  
 細田清野長政公の禱化シテ  
 神社ナリ仰公ハ其才勇略ヲ以  
 テ天正年間ニ興リ豊臣徳川兩  
 氏ノ闘争ニ參戦シ其勲功  
 固ヨリ史ニ彰カレリ神ヲ天徳  
 五年ニ立リ豊前國ノ海主從  
 四柱上ノ侍松平左衛門源次  
 慶長公社殿ヲ二葉山ニ遷置シ  
 公七年竣工ス社地廣社土水ノ  
 頗ル其觀ニシテ廣島ノ第一位  
 ヲ占ム物ノ饒津大明神ト號シ  
 除地神社ト改稱ス公五年十  
 二月縣社ニ列セラル公七年九  
 月境内ヲ公園ト定メラル是レ  
 天然ノ風景アリテ當市ノ名勝  
 地ナリ以テ春秋人跡ヲ絶タ  
 ス春日ハ春田月十一日秋田九  
 月十五日ノ二季ナリス





安  
字  
尾  
國  
尾  
廣  
長  
市  
村  
真  
之  
景

此山名曰天長山，其巔有古剎，名曰天長寺。寺之宏敞，非筆墨所能形容。寺前有一池，池水清澈，映出山影。池之左右，各有一亭，名曰觀音亭與地藏亭。寺之東，有一村，名曰天長村。村之民居，皆為木石結構，古樸典雅。村之西，有一山，名曰天長山。山之巔，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。山之南，有一洞，名曰天長洞。洞之深邃，不可測度。洞之內，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。山之北，有一山，名曰天長山。山之巔，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。山之南，有一洞，名曰天長洞。洞之深邃，不可測度。洞之內，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。

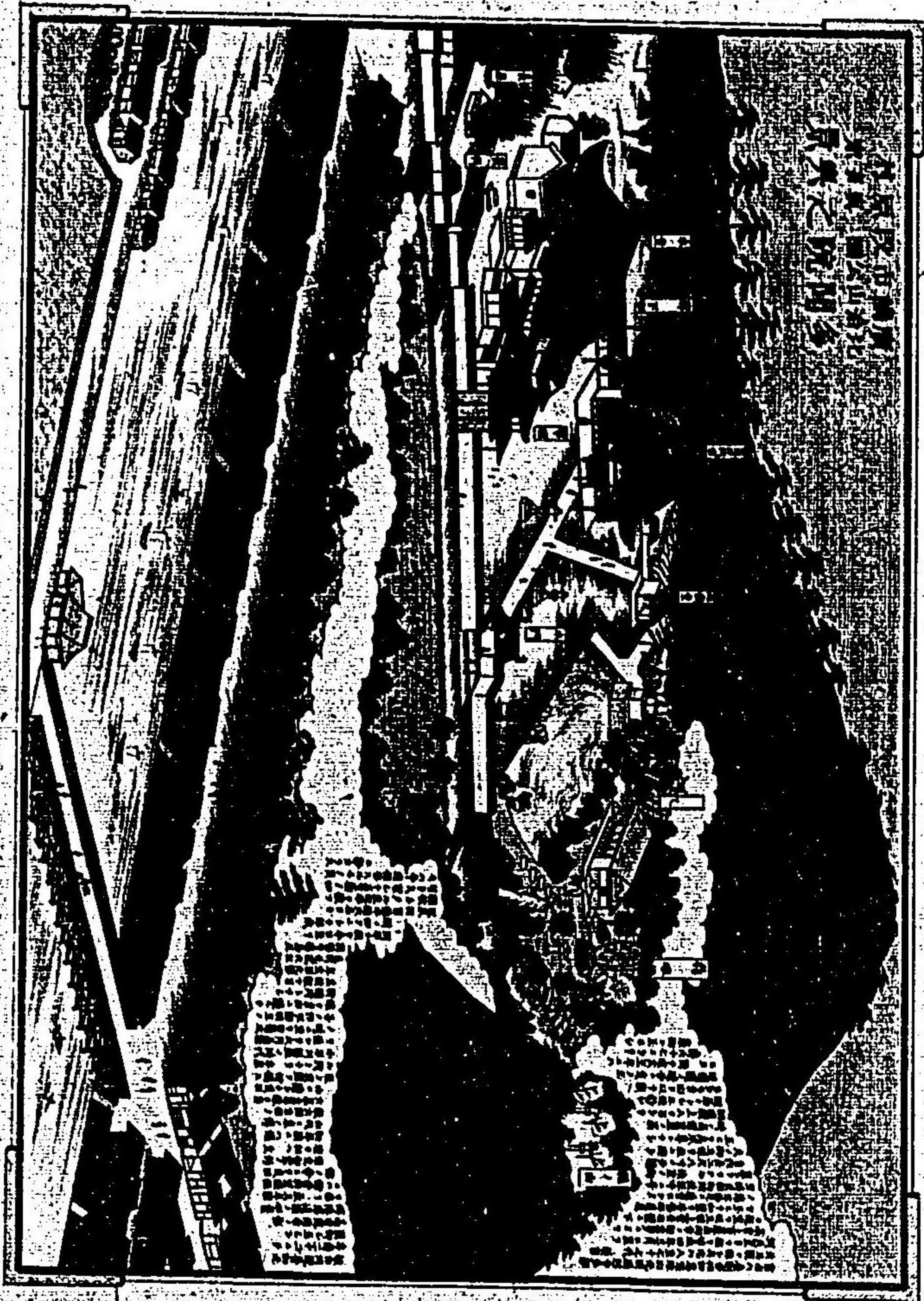


安  
字  
東  
國  
尾  
廣  
長  
市  
村  
真  
之  
景

此山名曰天長山，其巔有古剎，名曰天長寺。寺之宏敞，非筆墨所能形容。寺前有一池，池水清澈，映出山影。池之左右，各有一亭，名曰觀音亭與地藏亭。寺之東，有一村，名曰天長村。村之民居，皆為木石結構，古樸典雅。村之西，有一山，名曰天長山。山之巔，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。山之南，有一洞，名曰天長洞。洞之深邃，不可測度。洞之內，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。山之北，有一山，名曰天長山。山之巔，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。山之南，有一洞，名曰天長洞。洞之深邃，不可測度。洞之內，有一石，名曰天長石。石之形狀，如龍如鳳，令人歎為觀止。



圖說  
 此山名曰...  
 山頂有...  
 山下有...  
 山前...  
 山後...  
 山左...  
 山右...  
 山前...  
 山後...  
 山左...  
 山右...



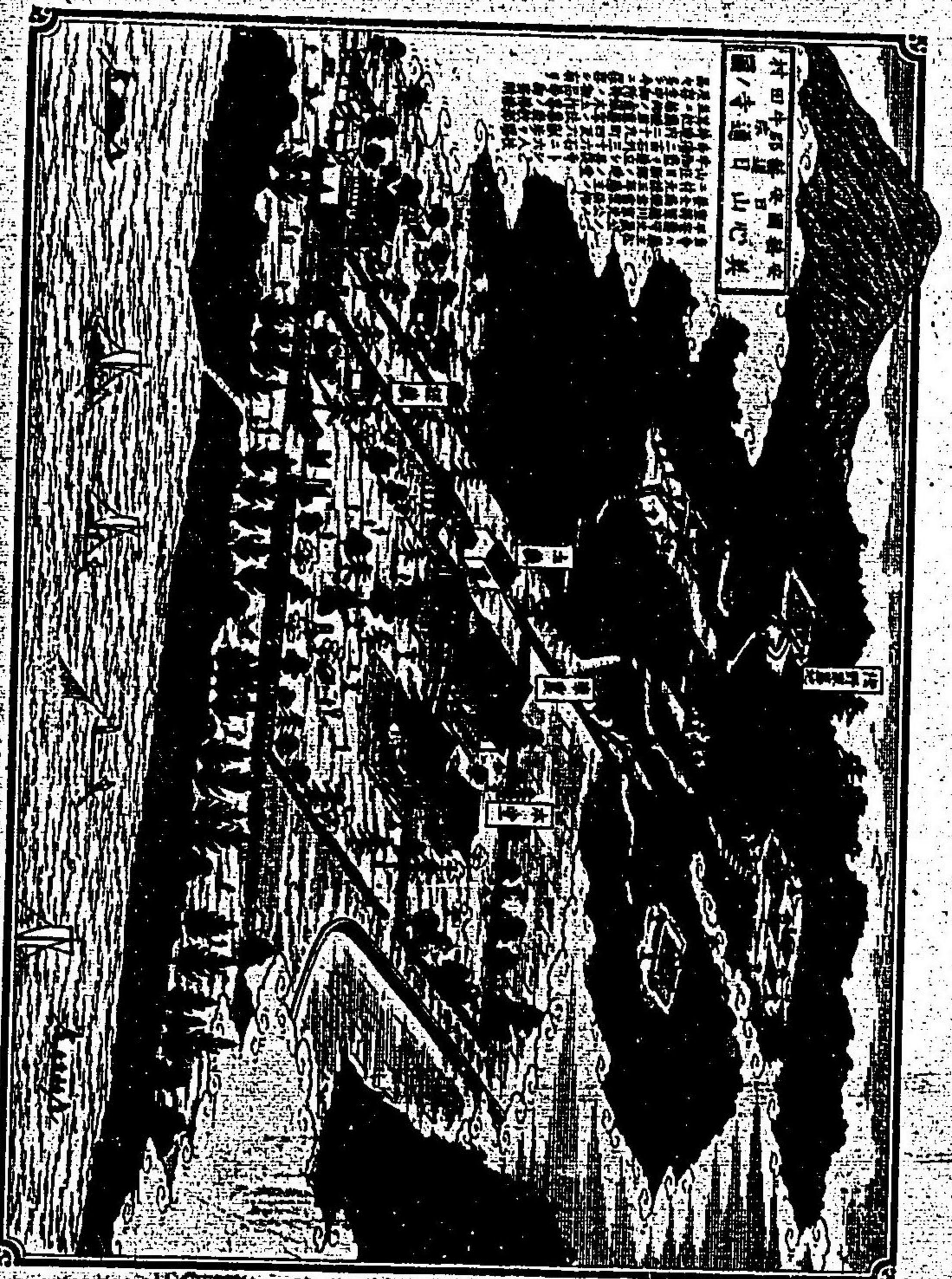
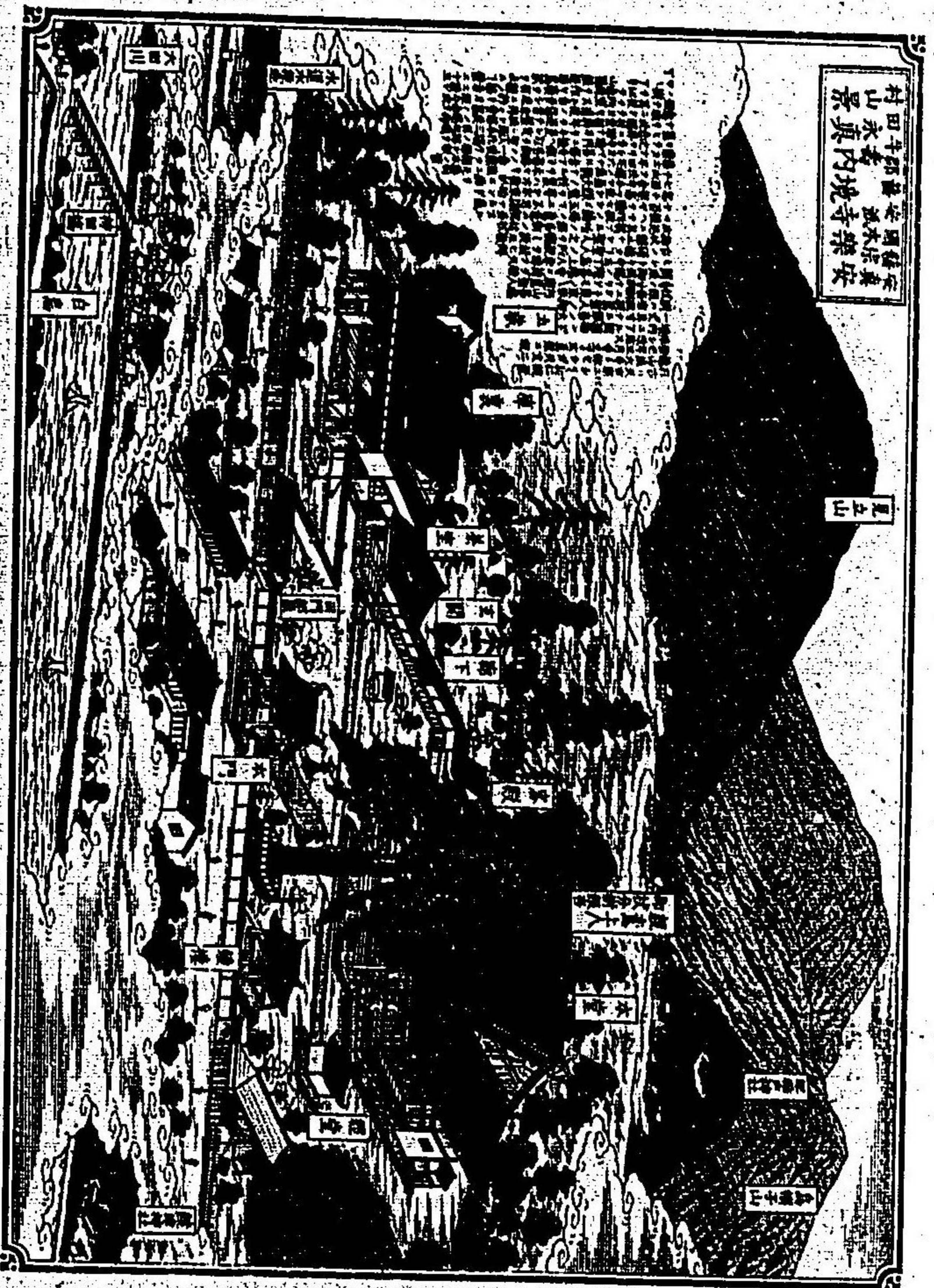
圖說  
 此山名曰...  
 山頂有...  
 山下有...  
 山前...  
 山後...  
 山左...  
 山右...  
 山前...  
 山後...  
 山左...  
 山右...



安藝安國寺不動院火景

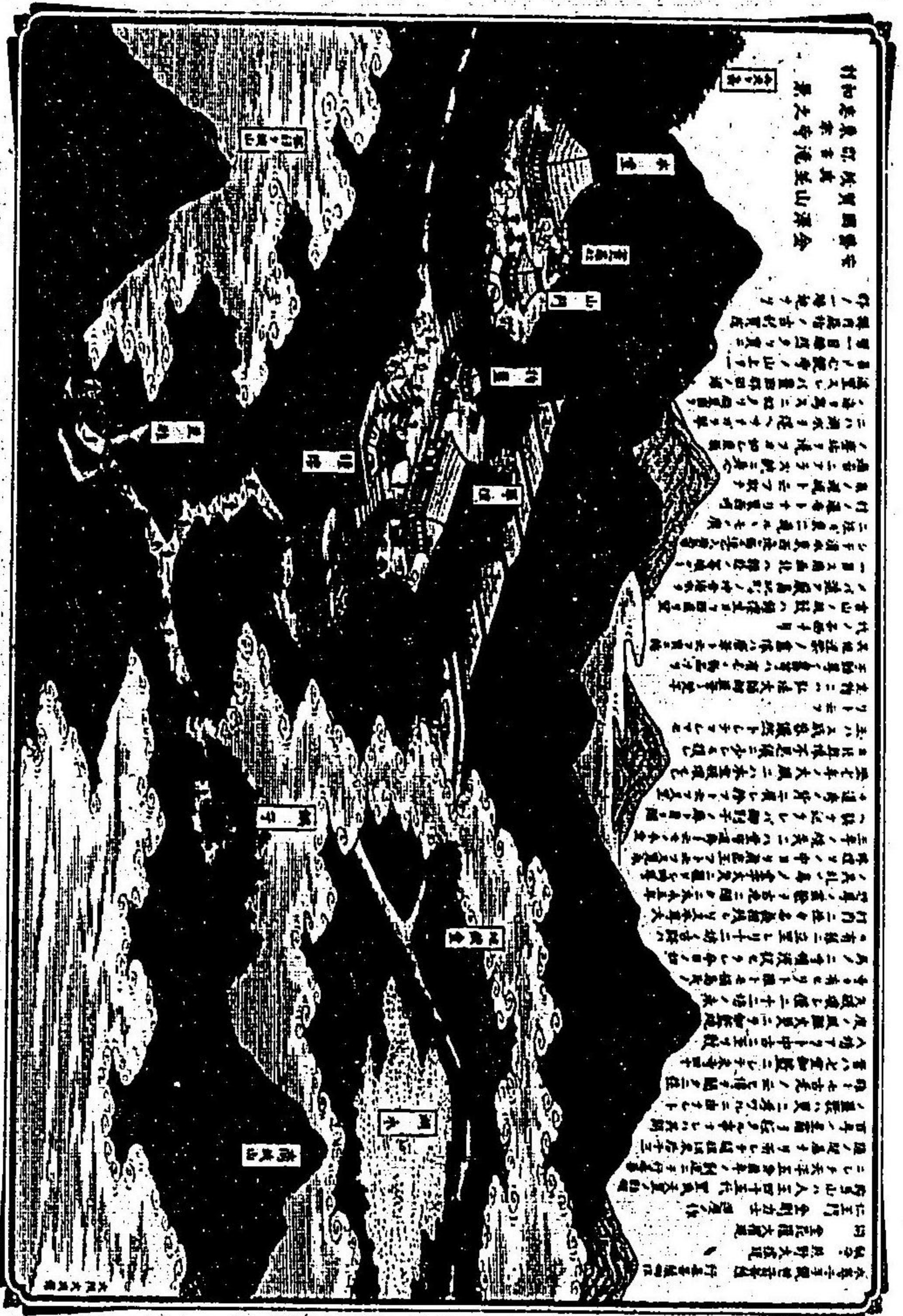
安國寺の歴史ハ八世即極盛ニ至ル  
 其ノ後天運ニ非スルニ至リテ其ノ  
 繁華ノ草創ヲ創設シテ永年トシ  
 七世如臨ヲ創設シテ山陰トシ  
 正寺トシテ環境ニ二十ニ始リ  
 東院アリ寺ヲ光緒既天運  
 第二世勤王具テリル當時亞  
 東院建入寺トシ更ニ三列立  
 フ建立シ佛舍利安置ルテ永  
 草ナシ佛舍利秘宮建納トス  
 依テ阿羅漢ノ中ノ阿羅漢トナ  
 ス 大永年開天次ニ臨テ立  
 年中瑞雲師範堂聖公二種  
 フテ立寺ノ再建ヲ行ハルモ  
 老朽ナリ時ニ及ヒテ建公  
 リ十五年不ノ開テ又ハ又ハ  
 幾年間既開闢ニ際シ山陰  
 門建納ノ三千ノ地ヨリ移シ  
 再建セリ既中水車建納如東仁  
 五年於建納開水十六層建納  
 飲性ノ佛舍利佛舍利佛舍利  
 東ニ建納乃正則公ニ依テリ人  
 同寺開金取等ノ等階ヲ行入  
 限ナリトナリ 此寺長崎堂開  
 明正トナリ以東更ニ寺領ヲ  
 閉シ建納ノ佛舍利佛舍利  
 折廻ナシノ早修塔ニ修ナリ  
 寺前ノ地多ク修ナリ可ク

○此寺  
 ○此寺  
 ○此寺



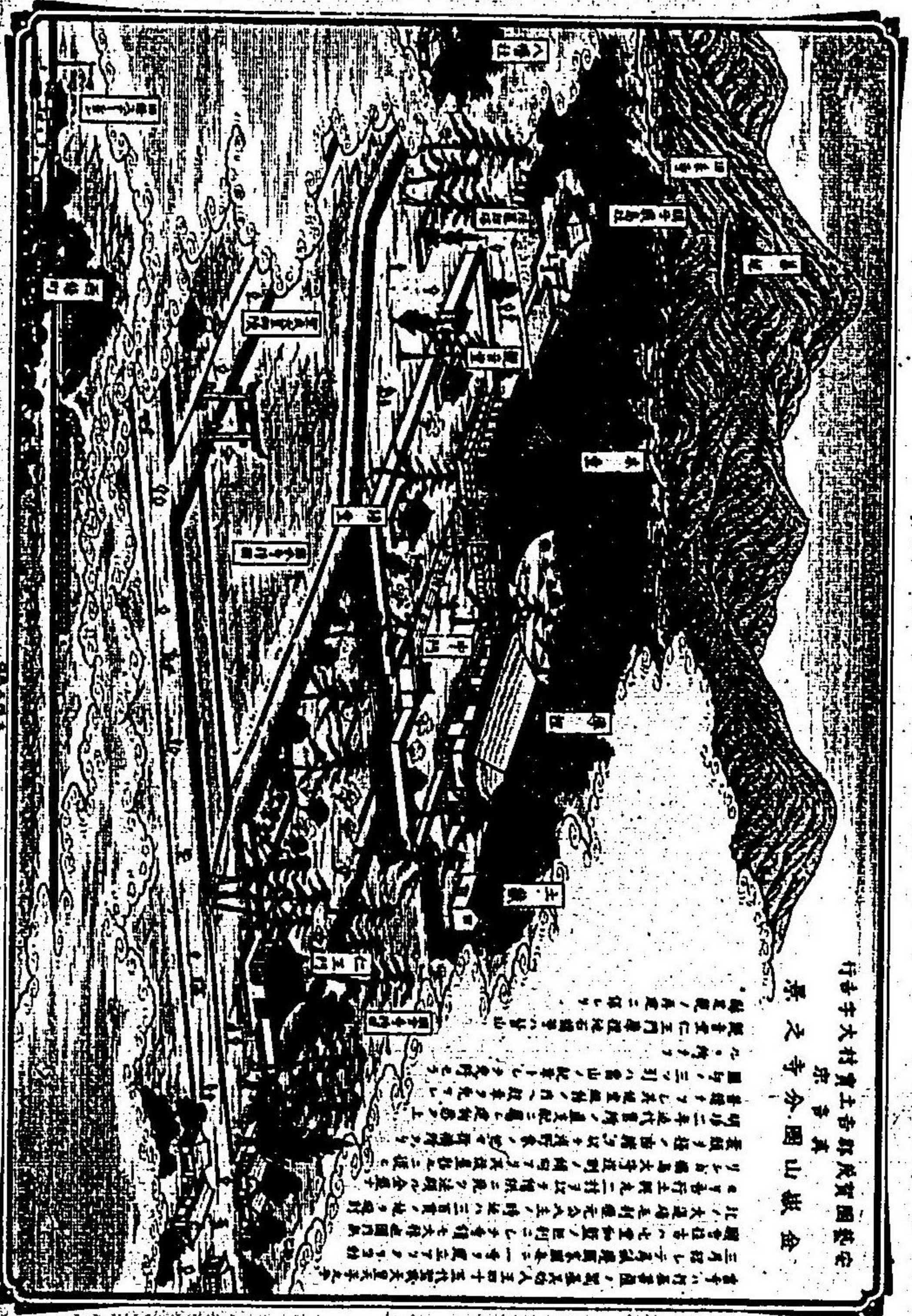






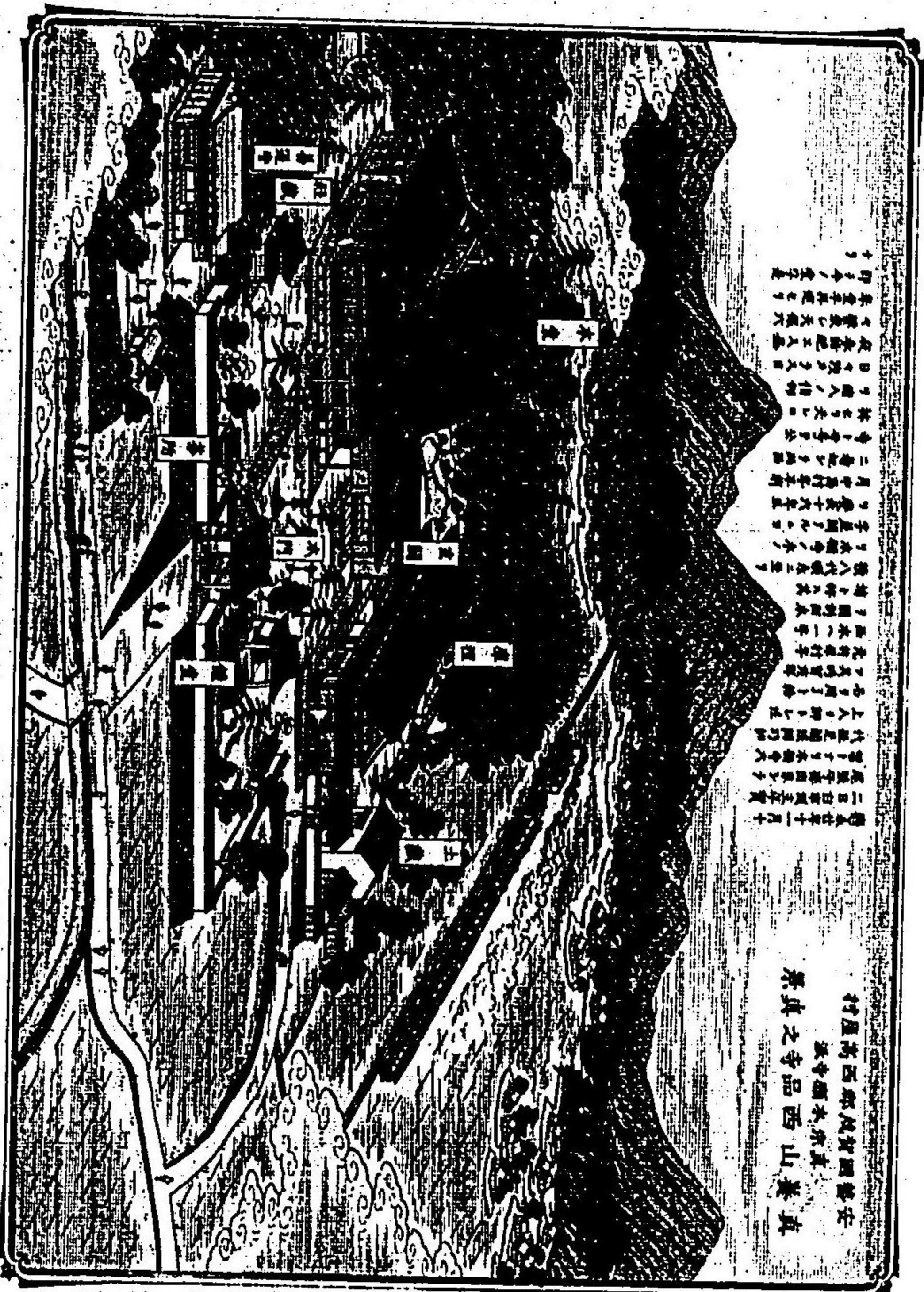
武夷山圖  
 武夷山在福建省建甌縣

武夷山在福建省建甌縣，其地山嶺重疊，溪壑深幽，產名茶，其味清香，遠近馳名。山中有三十六峰，七十二洞，九曲溪，風景如畫。其地氣候宜人，適於種茶。武夷山之茶，其味清香，遠近馳名。山中有三十六峰，七十二洞，九曲溪，風景如畫。其地氣候宜人，適於種茶。武夷山之茶，其味清香，遠近馳名。山中有三十六峰，七十二洞，九曲溪，風景如畫。其地氣候宜人，適於種茶。



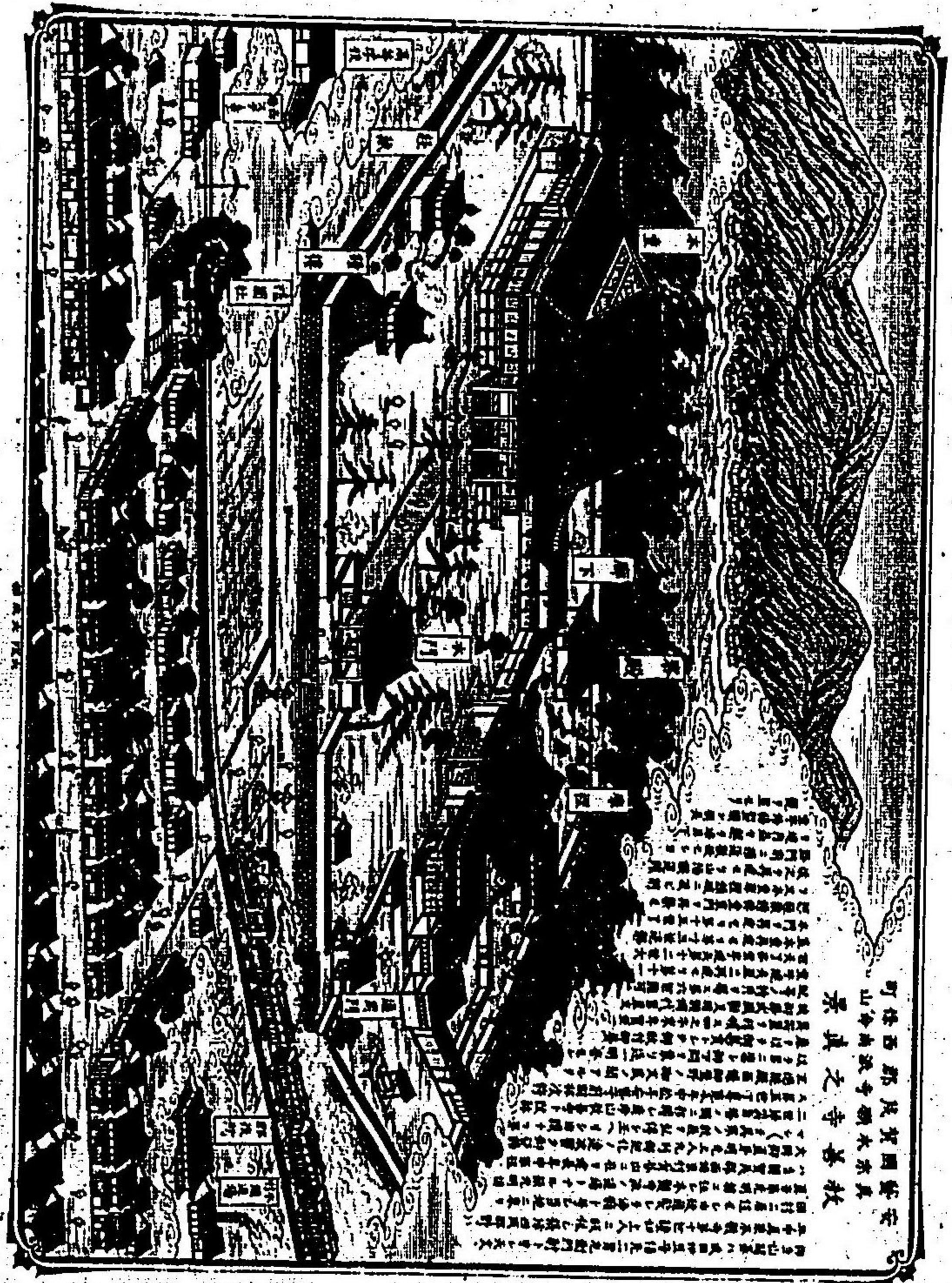
武夷山圖  
 武夷山在福建省建甌縣

武夷山在福建省建甌縣，其地山嶺重疊，溪壑深幽，產名茶，其味清香，遠近馳名。山中有三十六峰，七十二洞，九曲溪，風景如畫。其地氣候宜人，適於種茶。武夷山之茶，其味清香，遠近馳名。山中有三十六峰，七十二洞，九曲溪，風景如畫。其地氣候宜人，適於種茶。



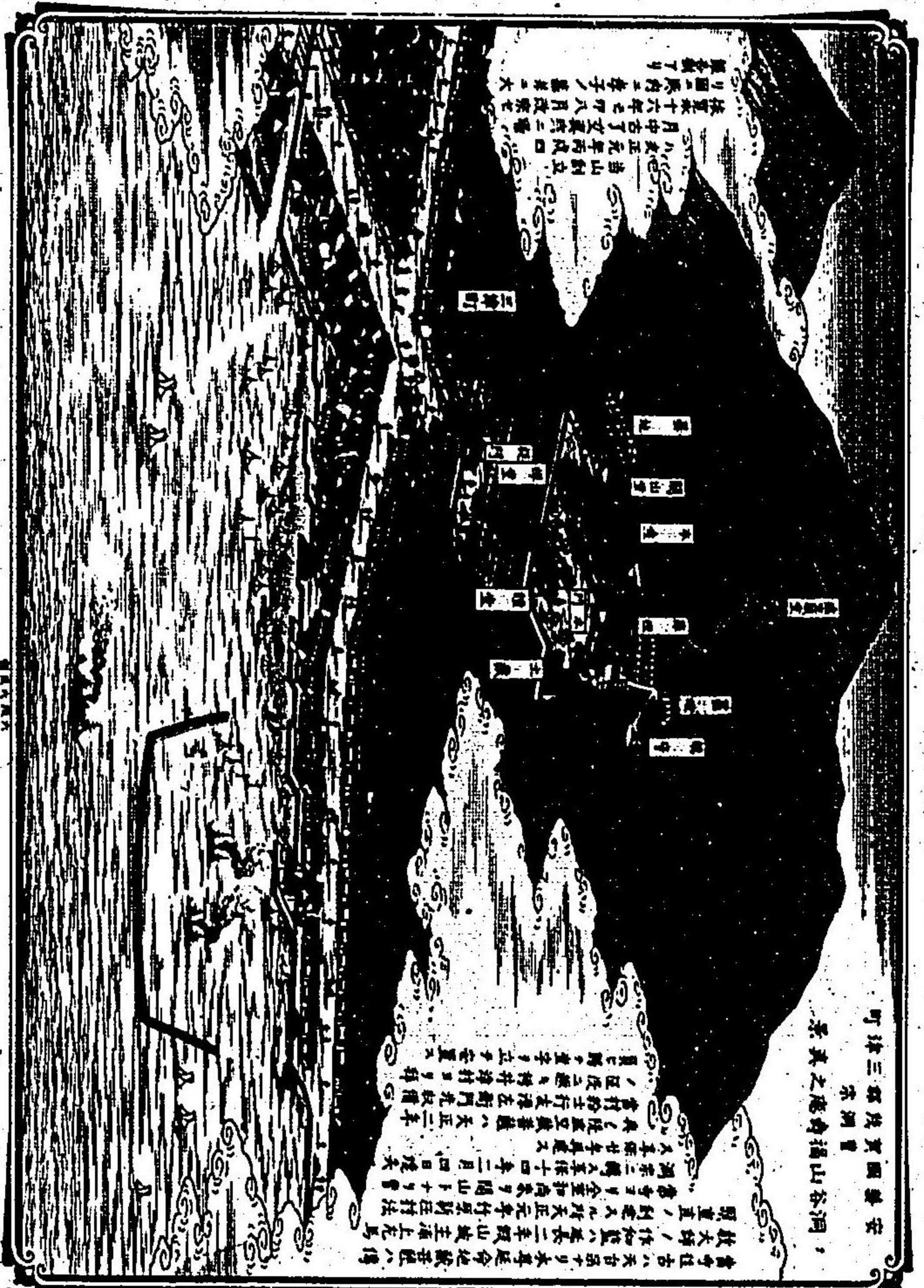
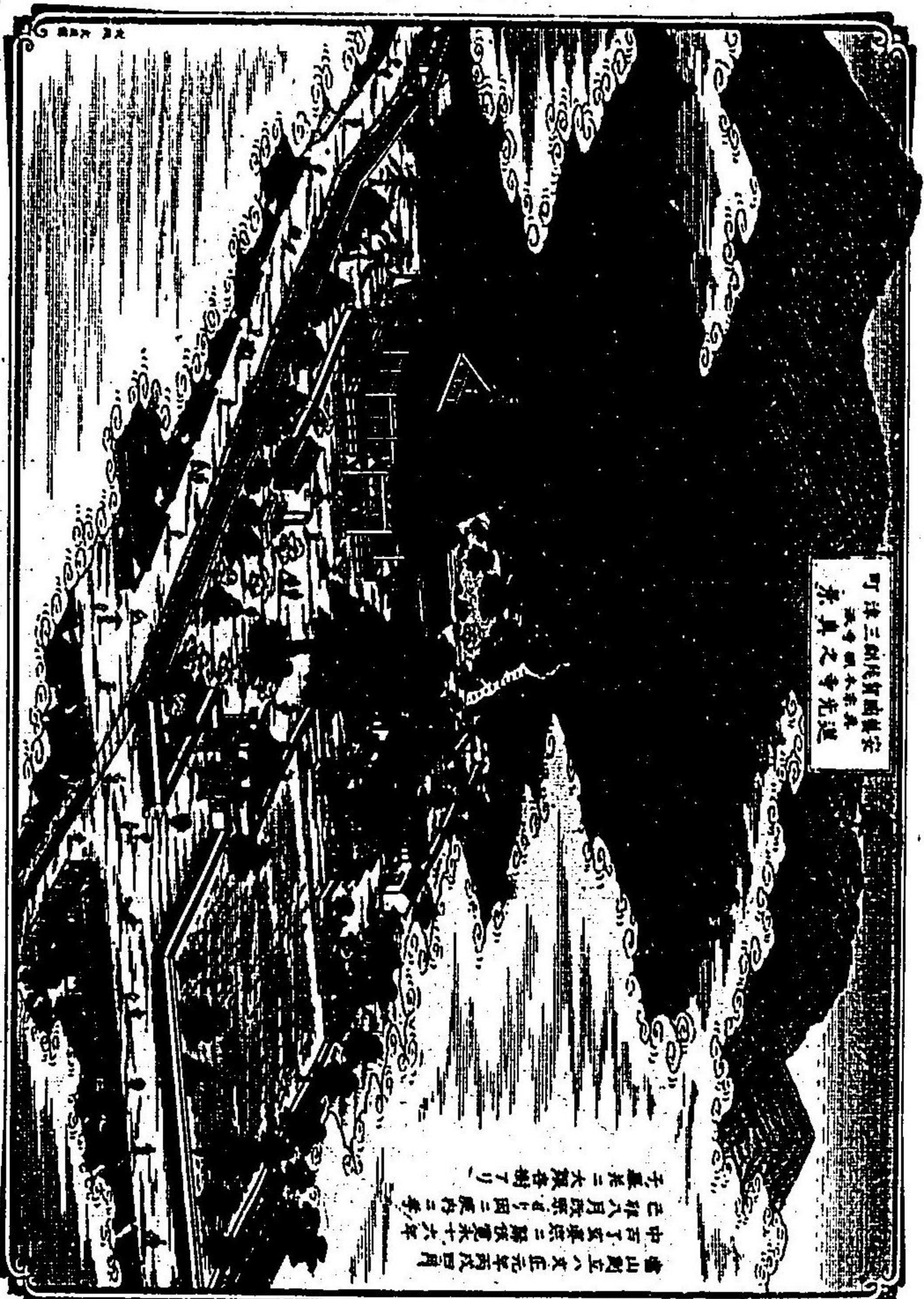
- 一 山頂
- 二 山腰
- 三 山脚
- 四 山麓
- 五 山脊
- 六 山坳
- 七 山溝
- 八 山溪
- 九 山泉
- 十 山亭
- 十一 山廟
- 十二 山塔
- 十三 山橋
- 十四 山門
- 十五 山關
- 十六 山寨
- 十七 山堡
- 十八 山營
- 十九 山莊
- 二十 山莊

村屋西鄉民智圖景在  
景真之寺品西山景真



- 一 山頂
- 二 山腰
- 三 山脚
- 四 山麓
- 五 山脊
- 六 山坳
- 七 山溝
- 八 山溪
- 九 山泉
- 十 山亭
- 十一 山廟
- 十二 山塔
- 十三 山橋
- 十四 山門
- 十五 山關
- 十六 山寨
- 十七 山堡
- 十八 山營
- 十九 山莊
- 二十 山莊

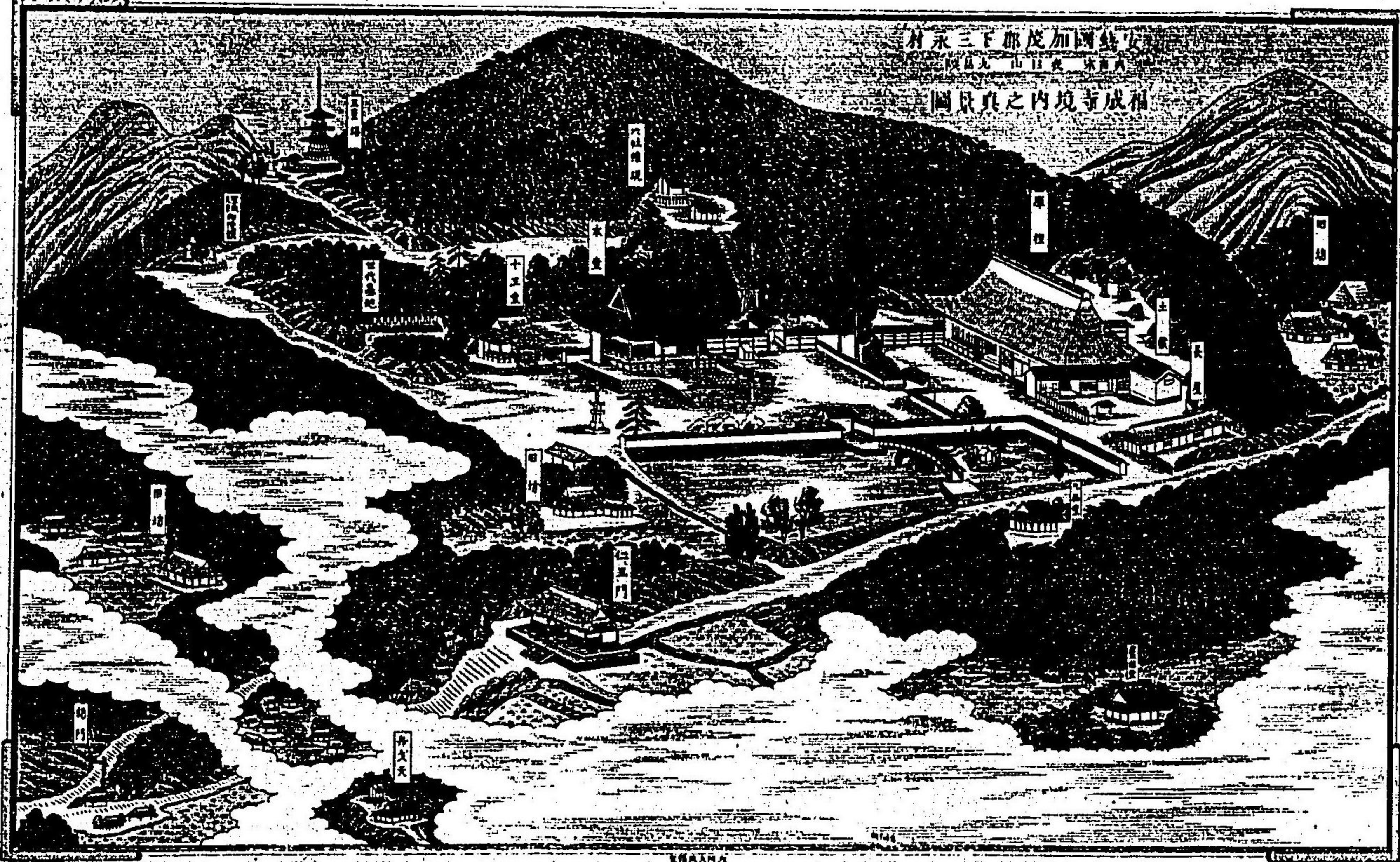
村屋西鄉民智圖景在  
景真之寺品西山景真

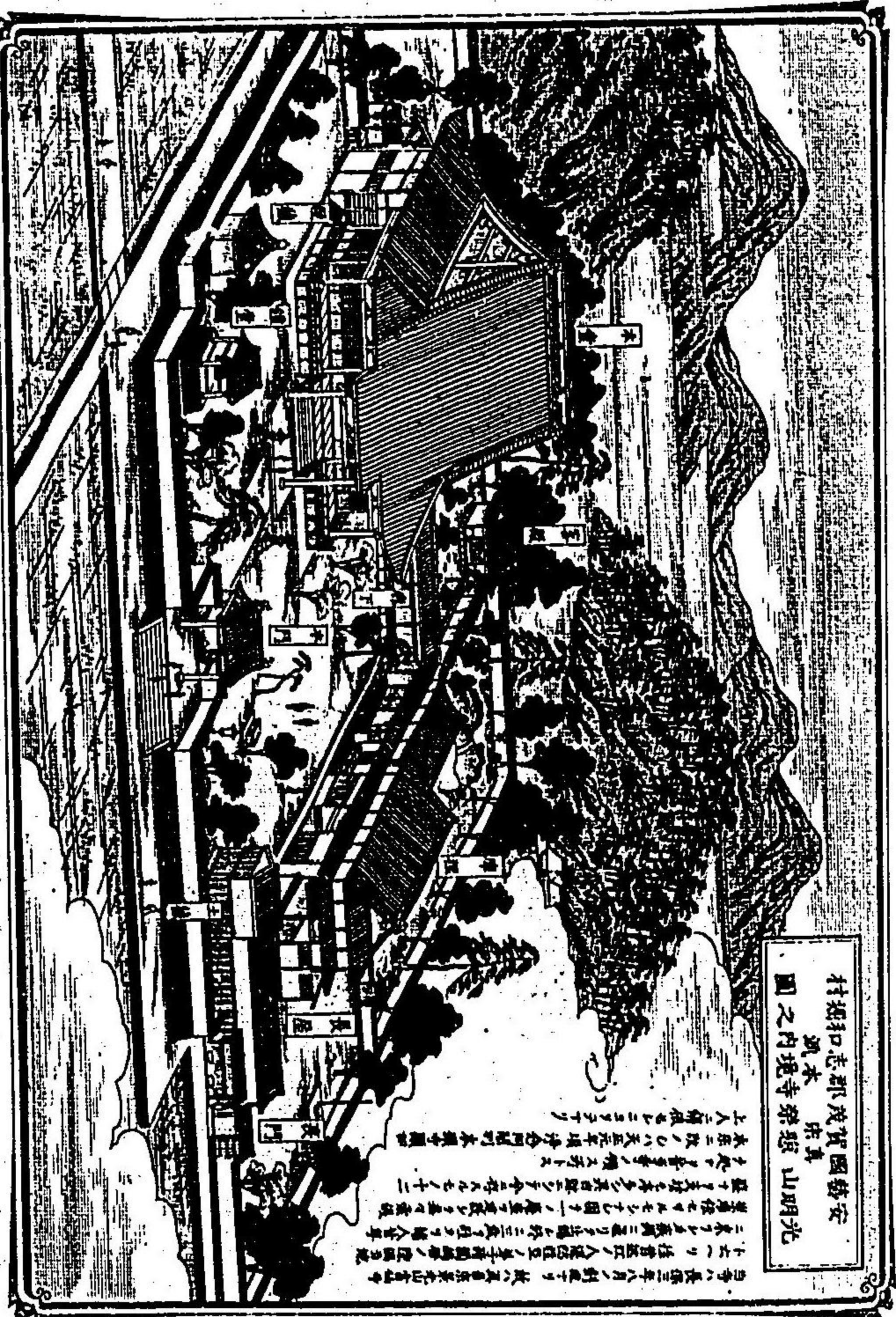




安藝國賀茂郡志和村  
興本生山通照院  
光源寺境内之真景

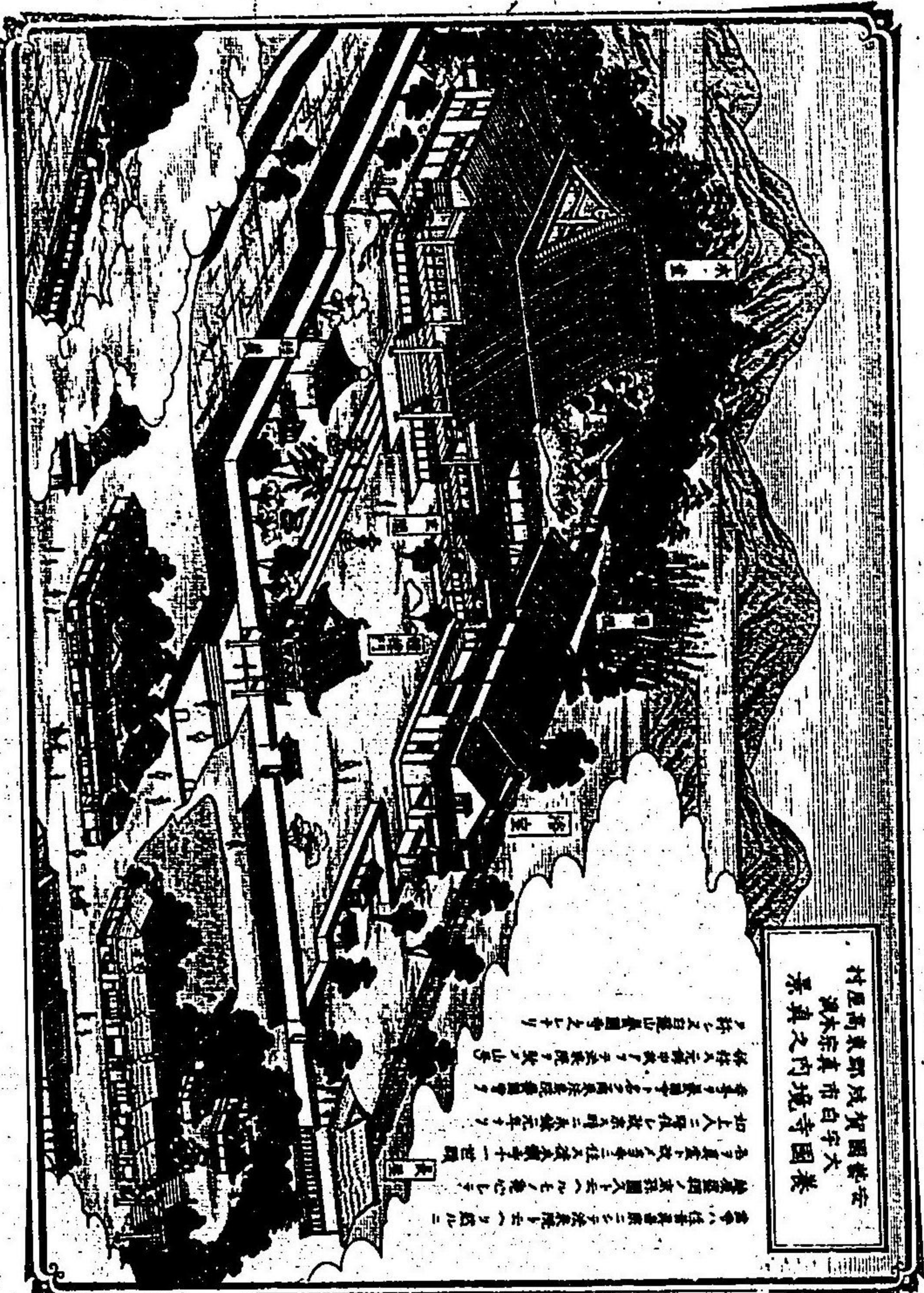
此山は古行春寺  
 興本生山通照院  
 光源寺境内之真景  
 此山は古行春寺  
 興本生山通照院  
 光源寺境内之真景  
 此山は古行春寺  
 興本生山通照院  
 光源寺境内之真景





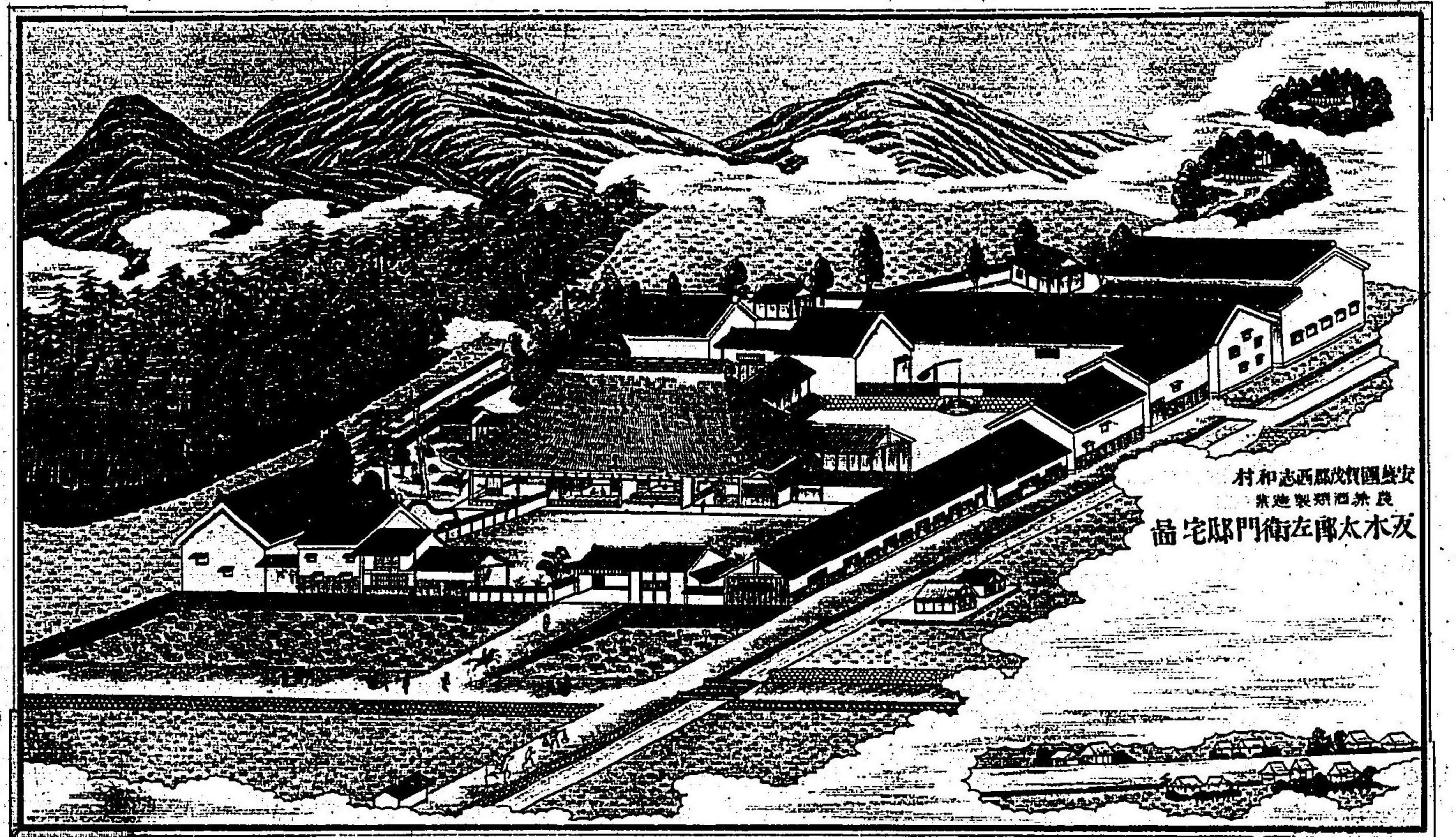
河南武陽縣志相山山明光  
安國寺塔碑  
序

此寺之創始於何年不可考也...  
 宋太宗太平興國初年...  
 重修之始於太平興國二年...  
 重修之始於太平興國二年...  
 重修之始於太平興國二年...

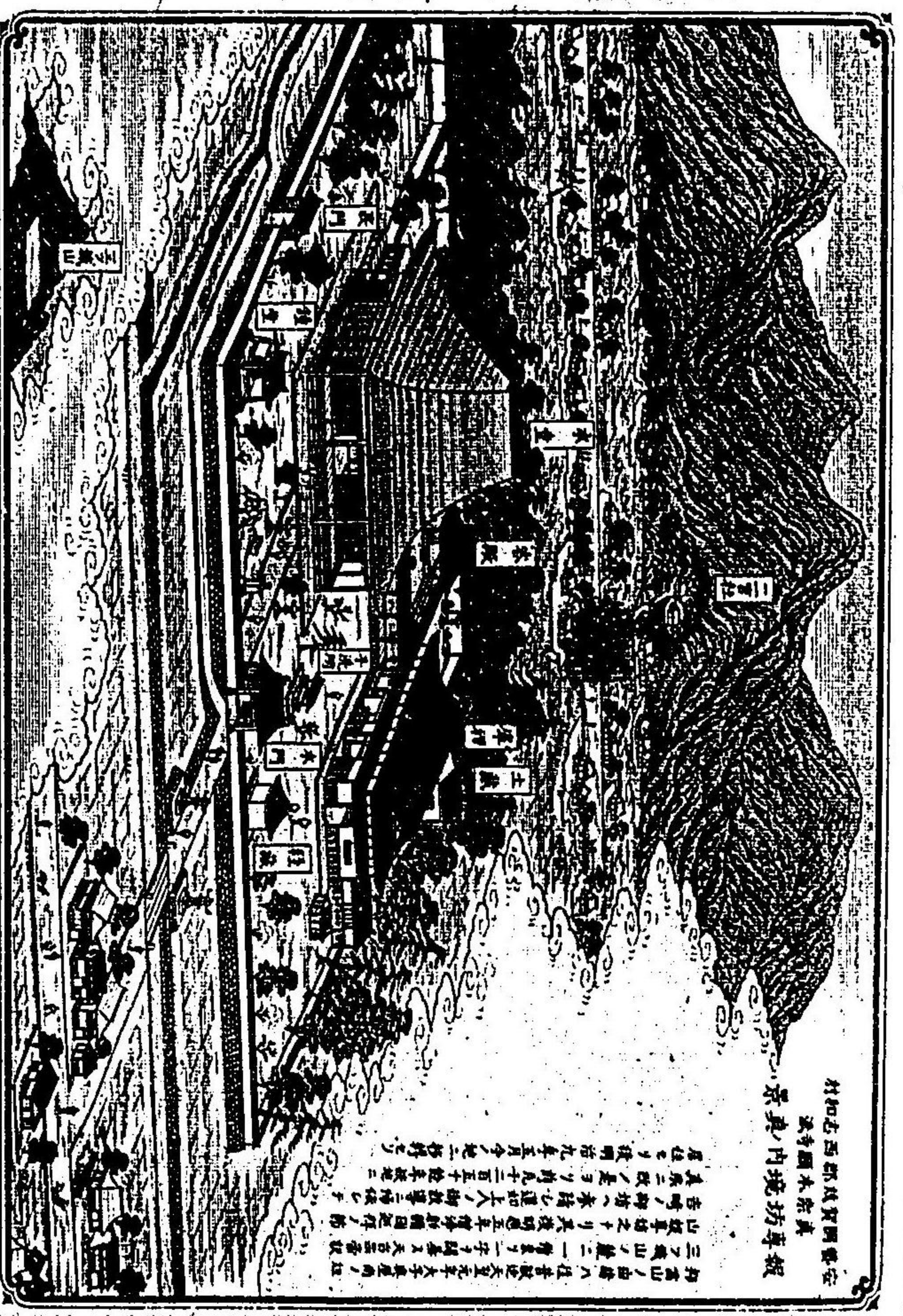


河南武陽縣志西峰西峰西峰西峰  
西峰西峰西峰西峰西峰  
西峰西峰西峰西峰西峰

此寺之創始於何年不可考也...  
 宋太宗太平興國初年...  
 重修之始於太平興國二年...  
 重修之始於太平興國二年...  
 重修之始於太平興國二年...

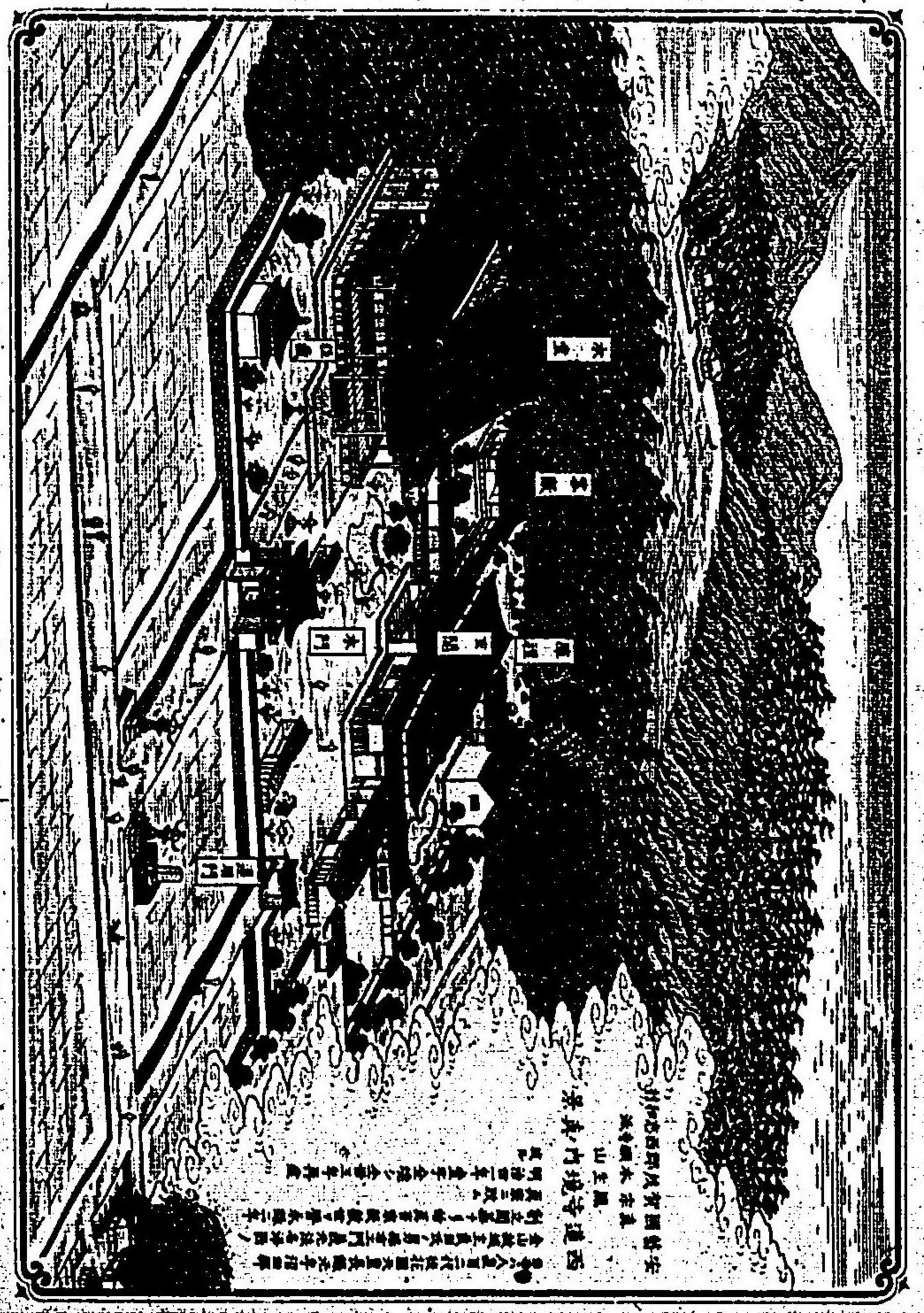


安國成縣西志和村  
農地製硝四井農  
友水傳左衛門邸宅品



知石西...  
 景興內境防身報

知石西... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報...



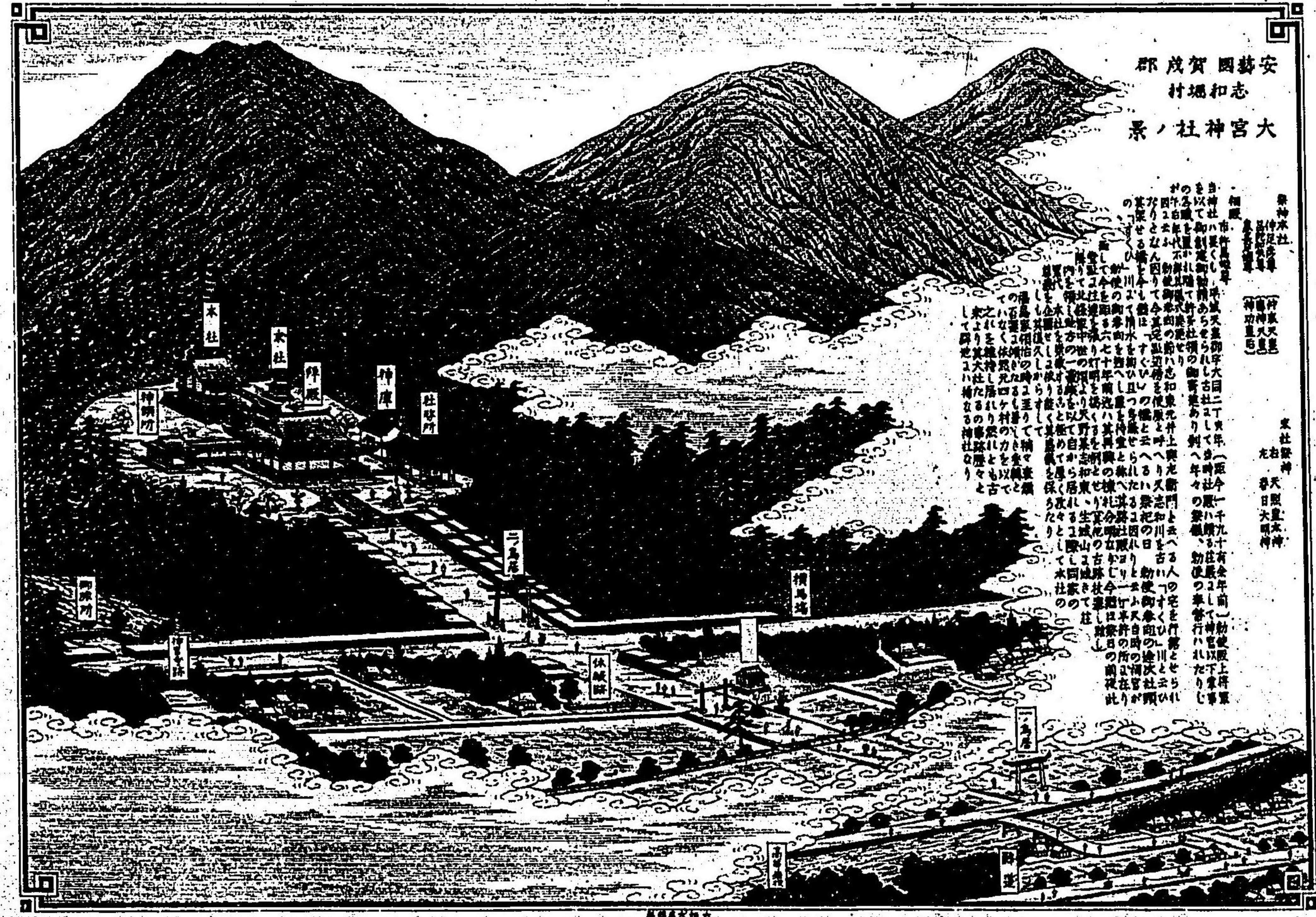
知石西...  
 景興內境防身報

知石西... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報... 此圖係... 景興內境防身報...



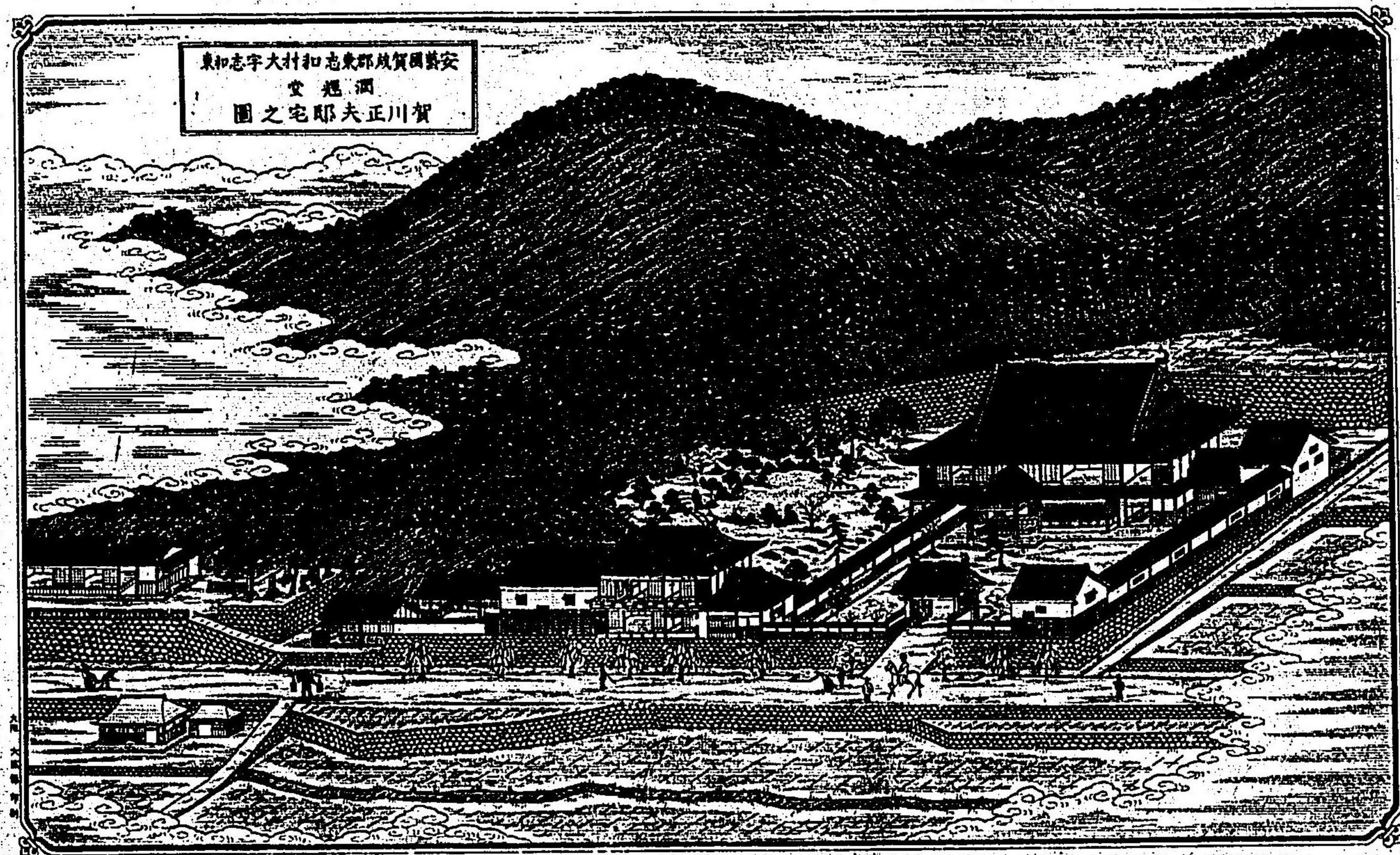


安藝國賀茂郡  
志和郡  
大宮神社ノ景

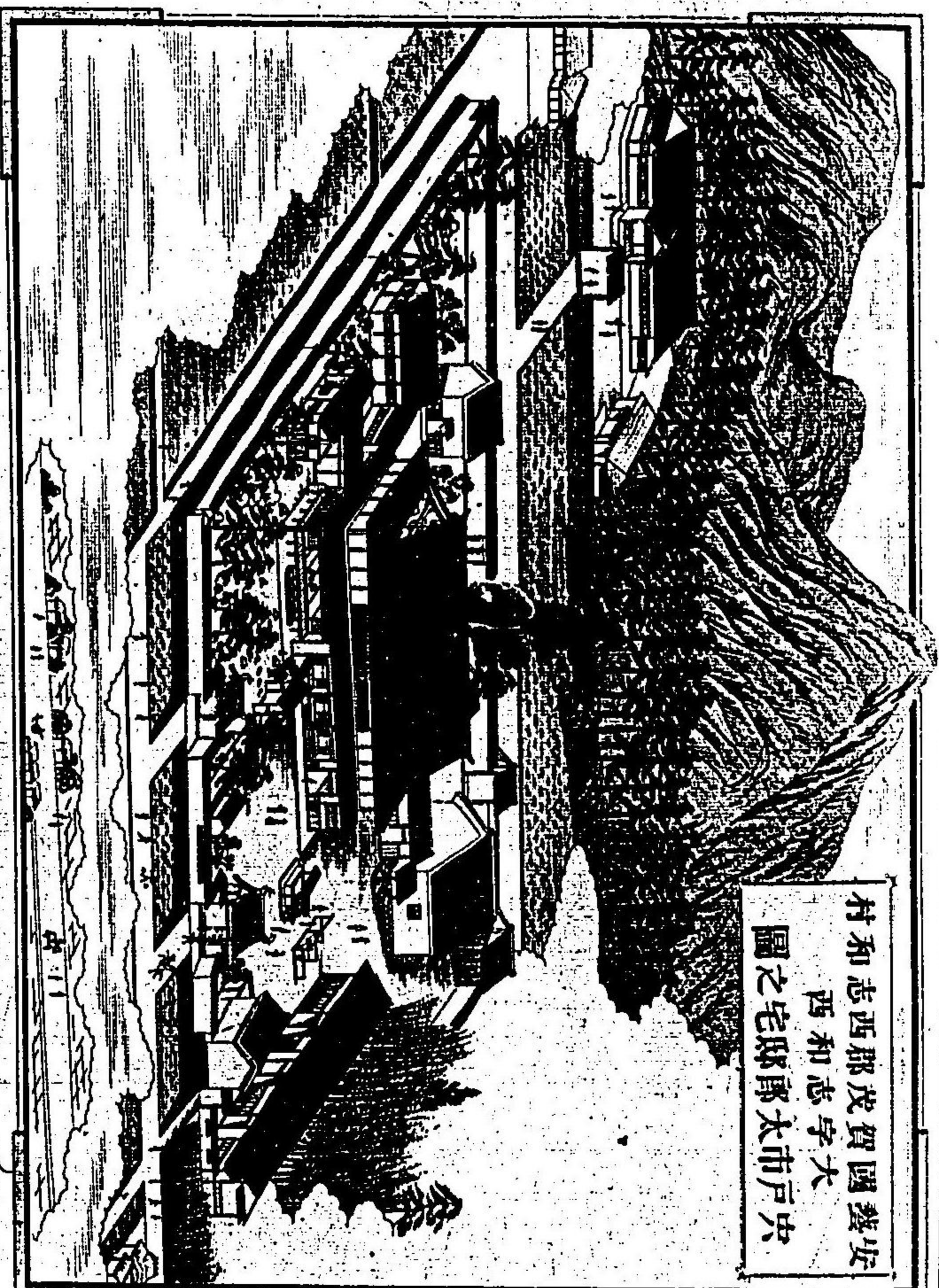


本宮は、昔、安藝國賀茂郡志和郡大宮村に在り、大宮神社と稱す。神代卷に「大宮神社、安藝國賀茂郡志和郡大宮村に在り」とあり。神代卷の記述に拠れば、この神社は、天孫降臨の時に、大宮村に在りて神降す。神代卷の記述に拠れば、この神社は、天孫降臨の時に、大宮村に在りて神降す。神代卷の記述に拠れば、この神社は、天孫降臨の時に、大宮村に在りて神降す。神代卷の記述に拠れば、この神社は、天孫降臨の時に、大宮村に在りて神降す。神代卷の記述に拠れば、この神社は、天孫降臨の時に、大宮村に在りて神降す。

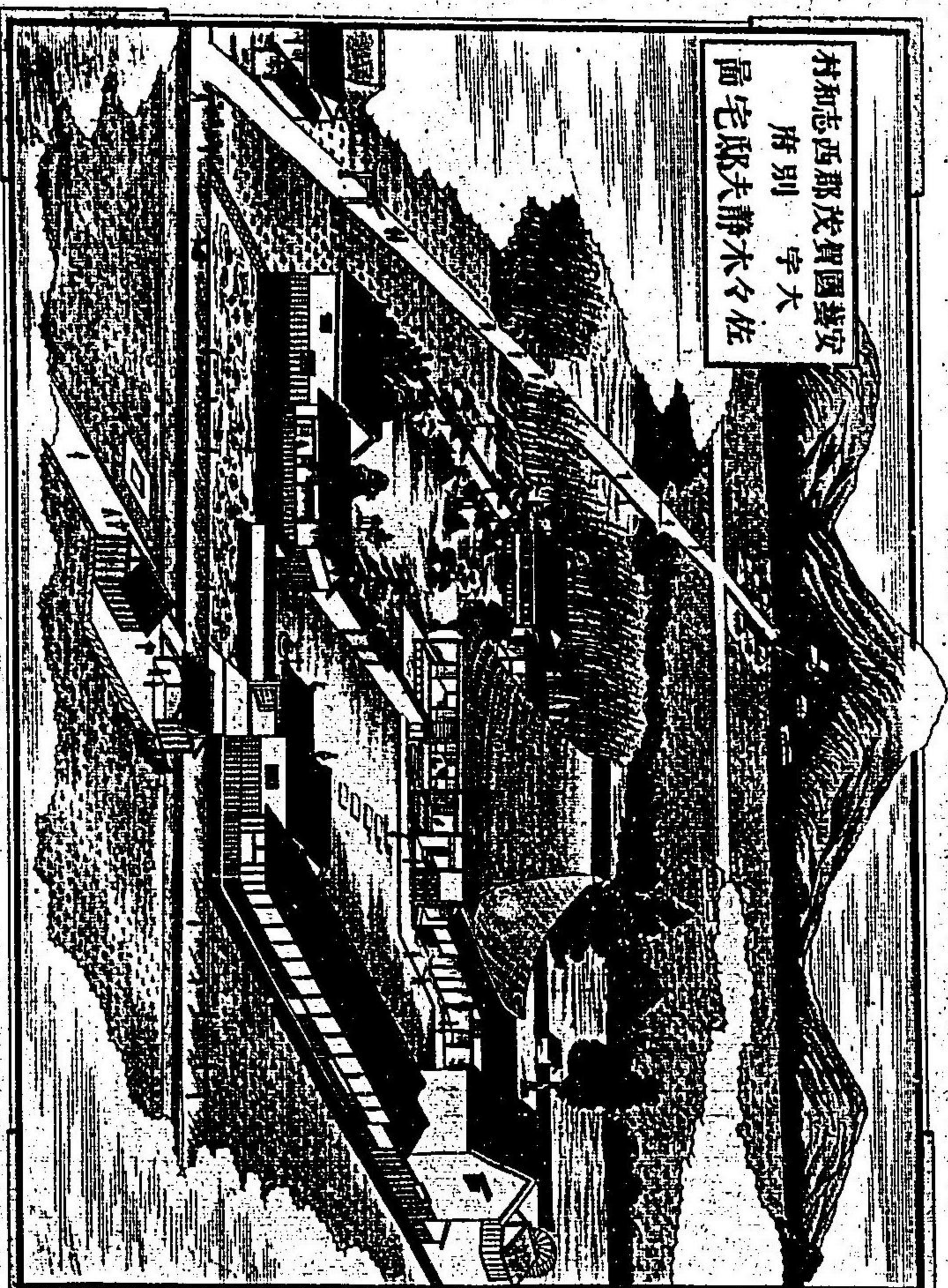
大宮神社ノ景



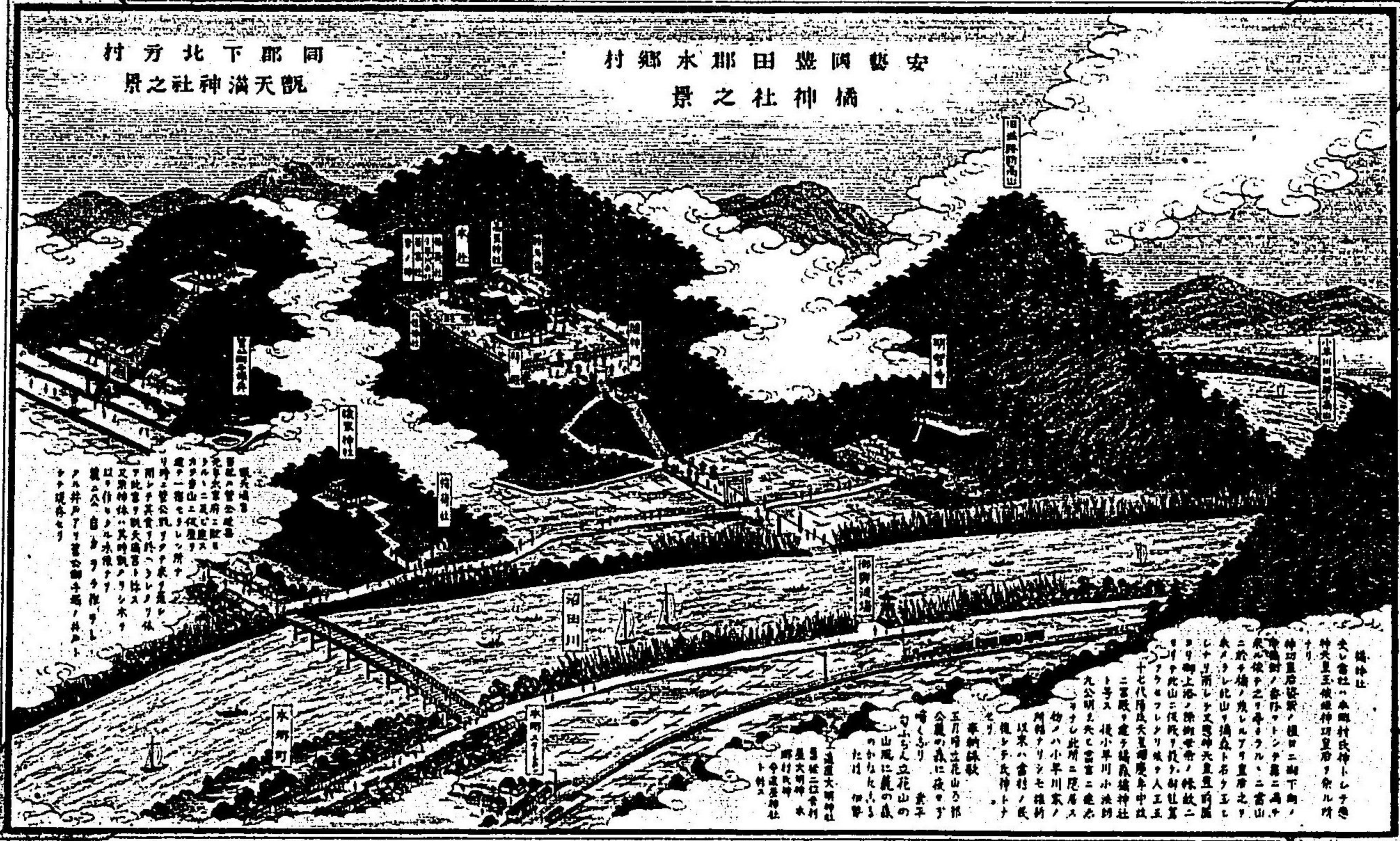
安國郡賀志和村大字和志  
酒煙堂  
賀川正夫邸之圖

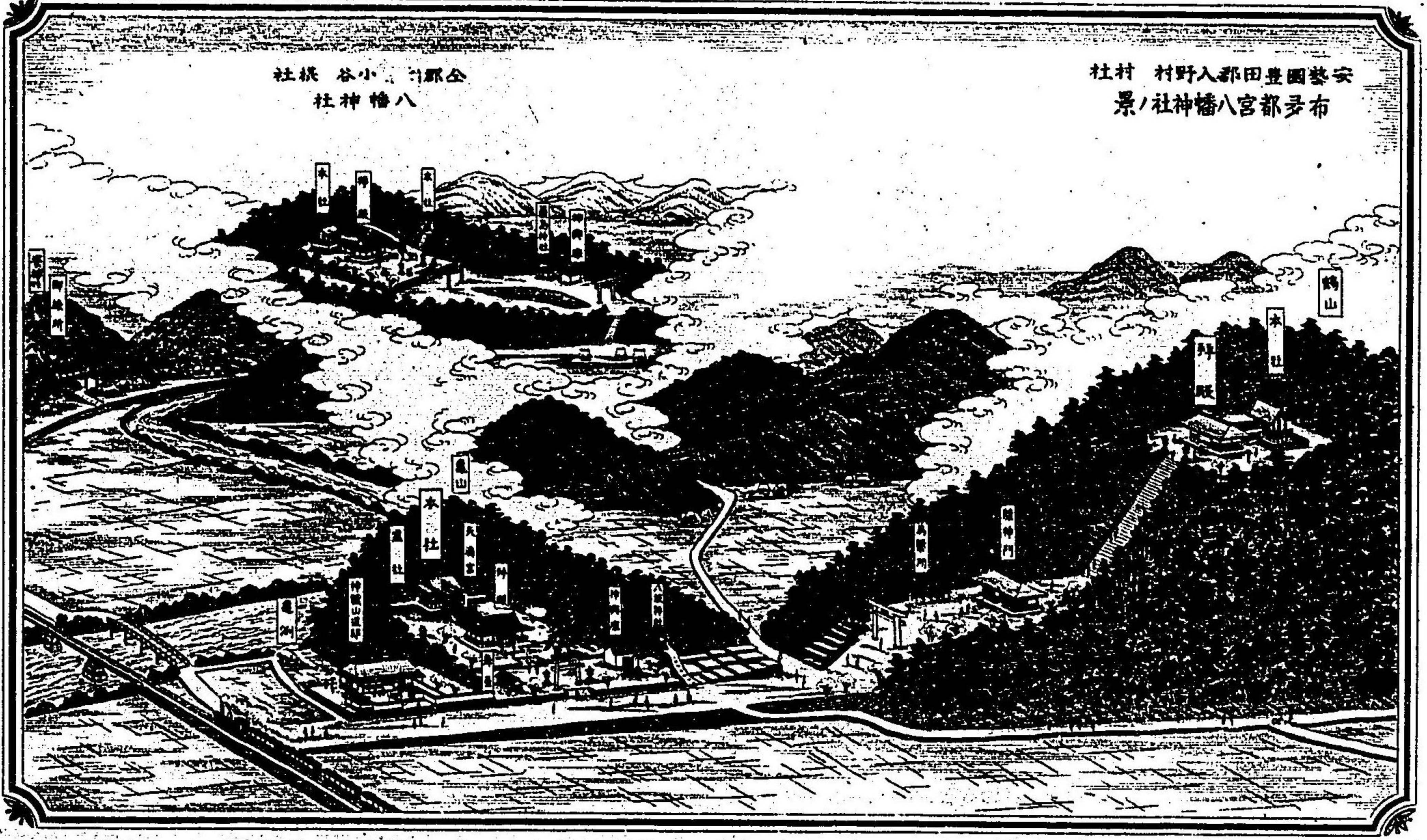


安藝國賀茂郡西志和志村  
大宇字茂郡西志和志  
大宇市南原之圖



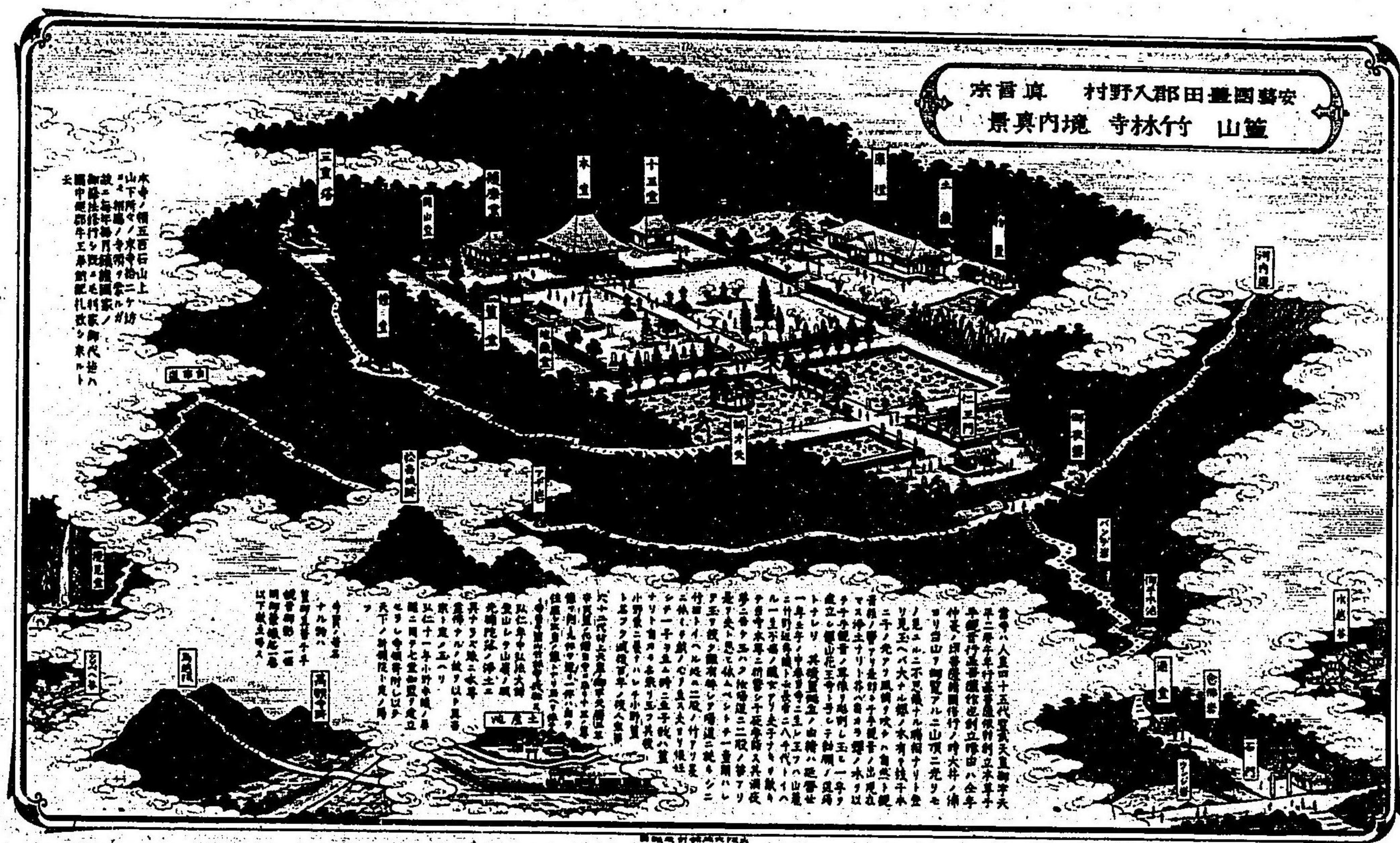
安藝國賀茂郡西志和志村  
大宇字静水夫邸宅





社 小谷 八幡  
八幡神社

安藝國田原郡八幡村  
八幡宮神社  
布都八幡神社

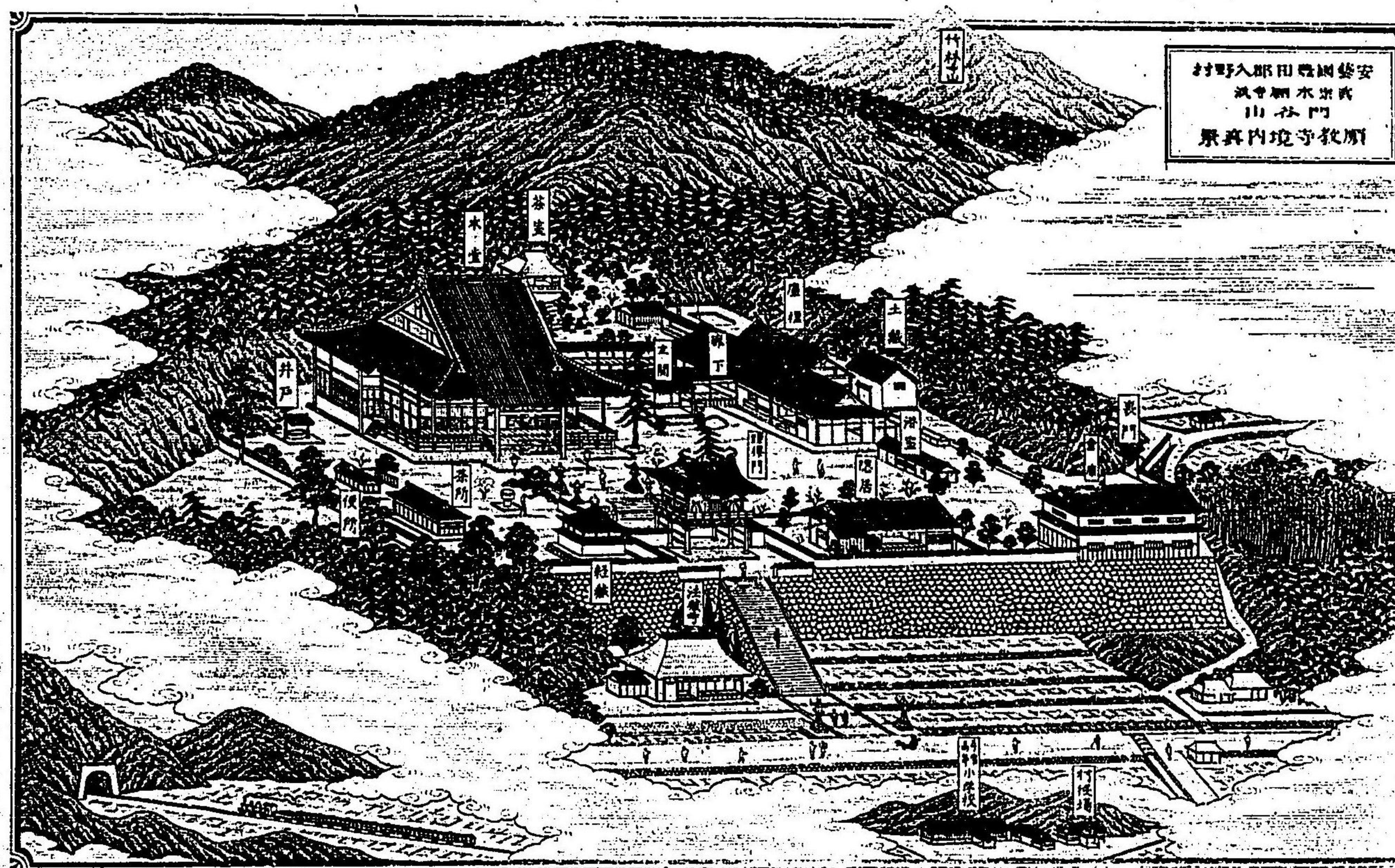


安藝國田原郡野村真言宗  
竹林寺境内真景

山ノ上ノ竹林寺  
山ノ下ノ竹林寺  
山ノ中ノ竹林寺  
山ノ外ノ竹林寺  
山ノ内ノ竹林寺  
山ノ間ノ竹林寺  
山ノ側ノ竹林寺  
山ノ底ノ竹林寺  
山ノ頂ノ竹林寺  
山ノ麓ノ竹林寺  
山ノ脚ノ竹林寺

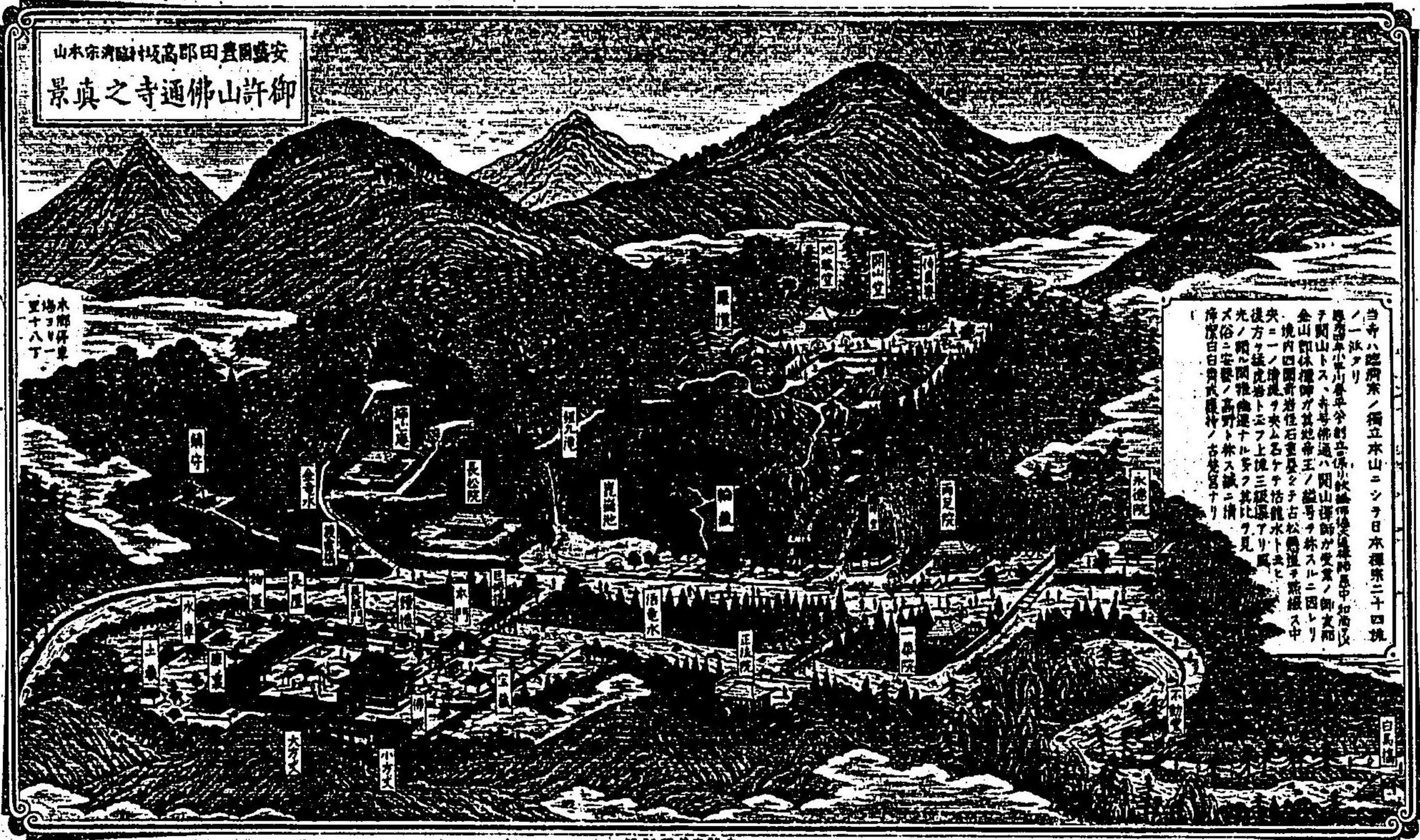
此ノ竹林寺  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ  
竹林寺ノ

竹林寺境内真景



安藝國田原郡八野村  
真宗寺内景  
山門  
真宗寺内景



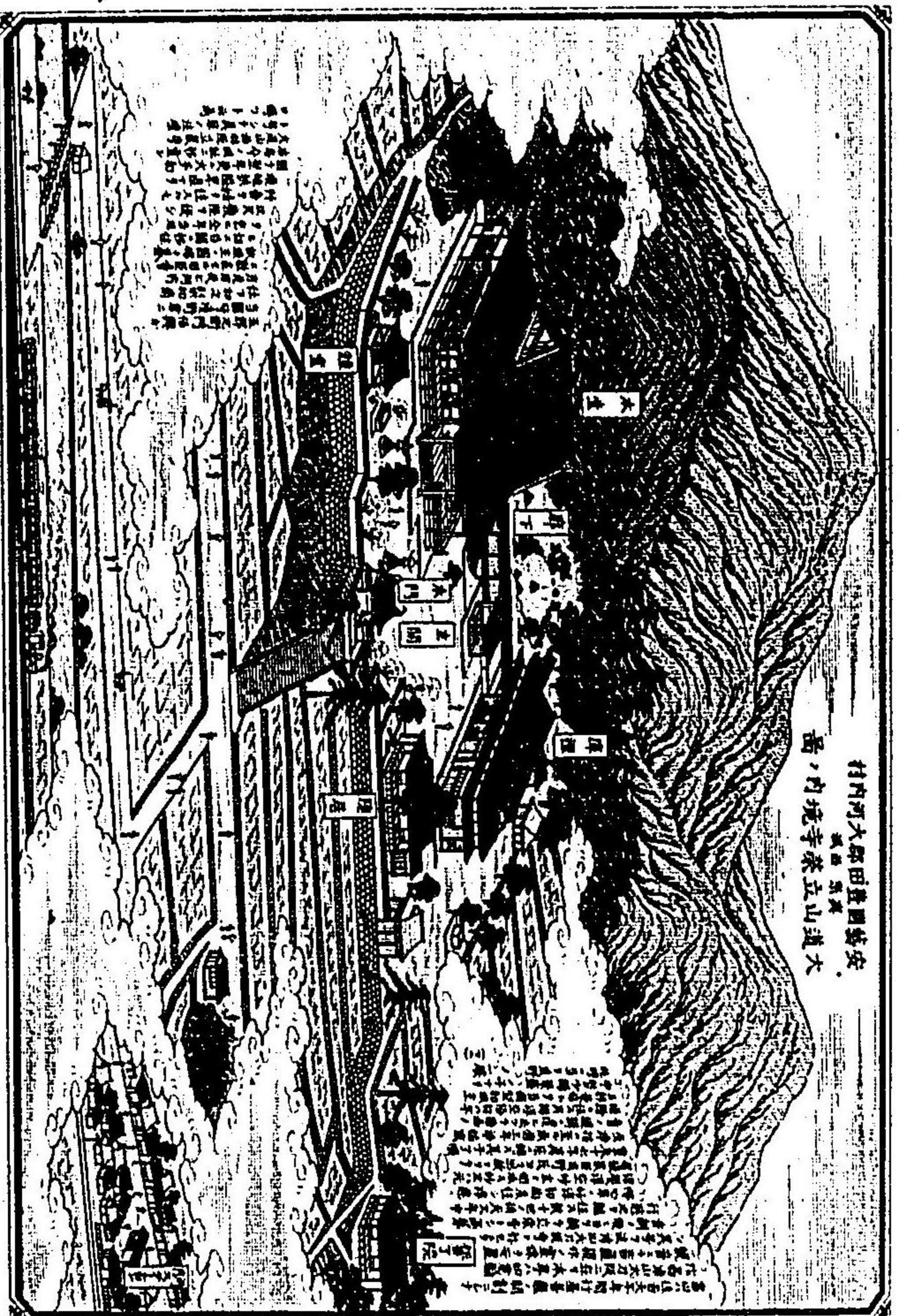


山本宗清高田田園安  
景真之寺通佛山許御

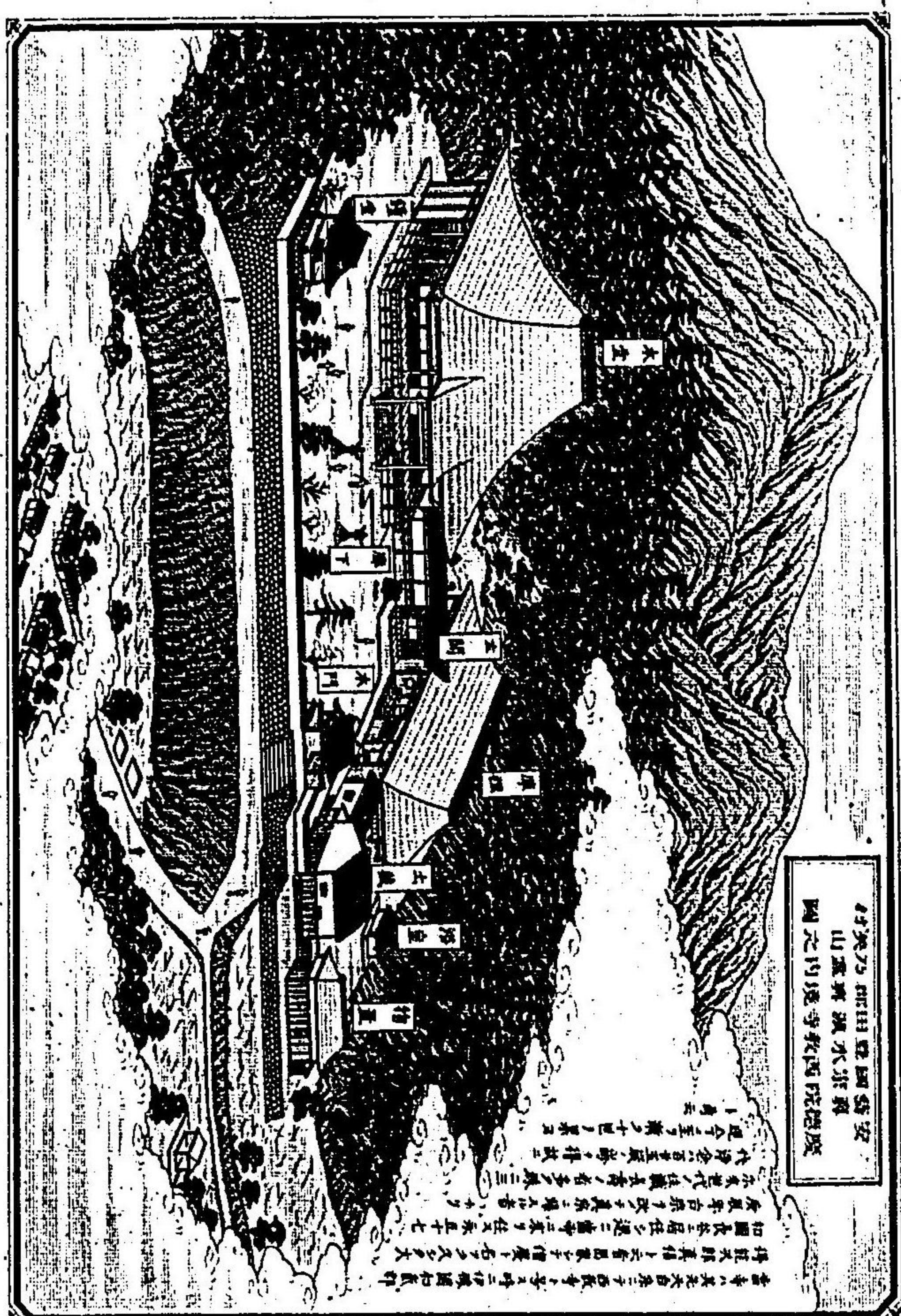
山本宗清高田田園安  
景真之寺通佛山許御  
山本宗清高田田園安  
景真之寺通佛山許御

山本宗清高田田園安  
景真之寺通佛山許御

山本宗清高田田園安  
景真之寺通佛山許御

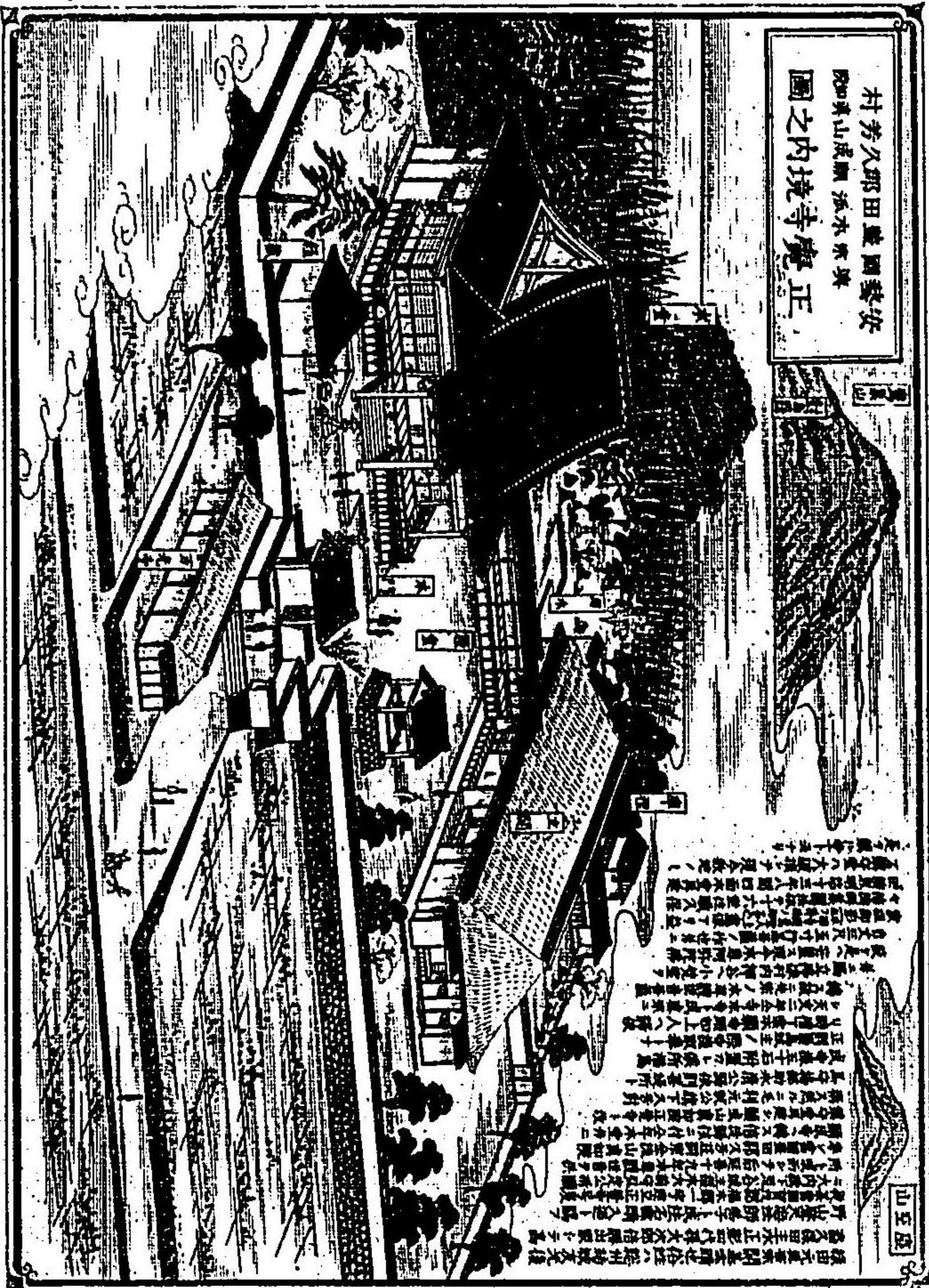


村內大原田縣安  
 青，村境寺茶立山道大



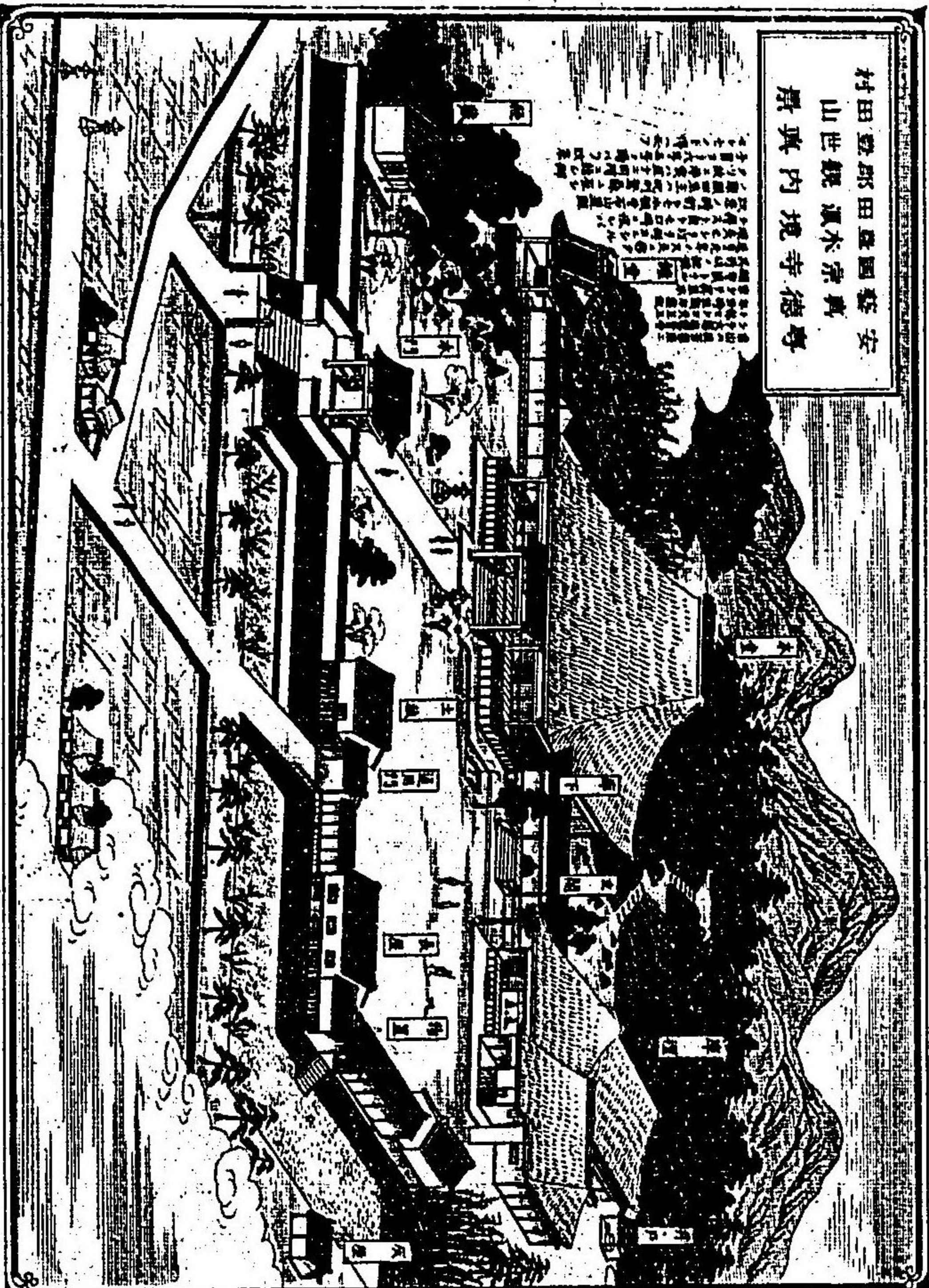
村內大原田縣安  
 山麓神興寺和國院德慶

村芳久即田邊國藝安  
 阿蘇山内國 永水 所 興  
 圖之内境寺總正



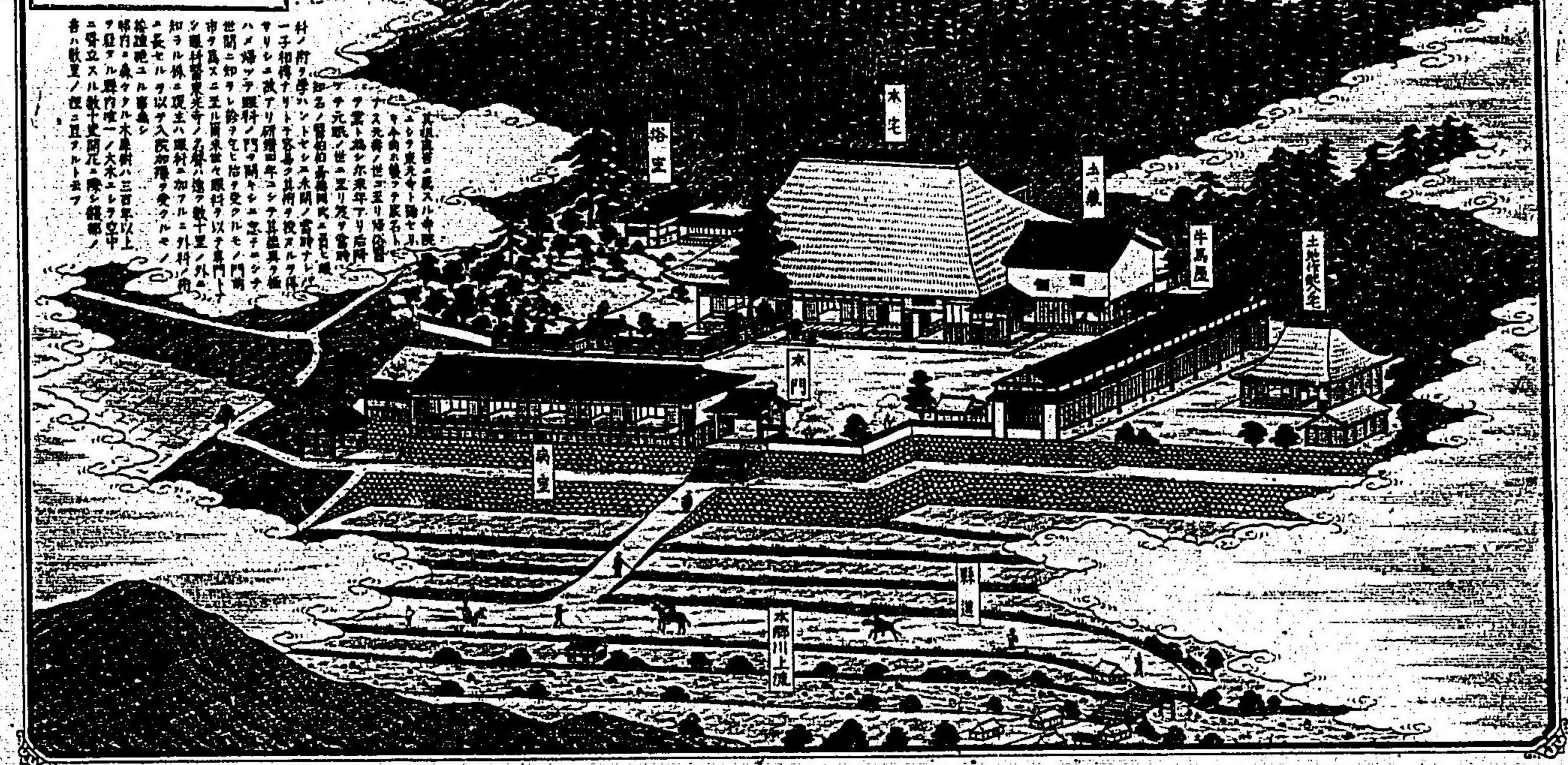
田邊國藝安寺總正内境之圖  
 此寺總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之

村田邊郡田邊國藝安  
 山世觀運永宗德寺  
 真其内境寺總寺

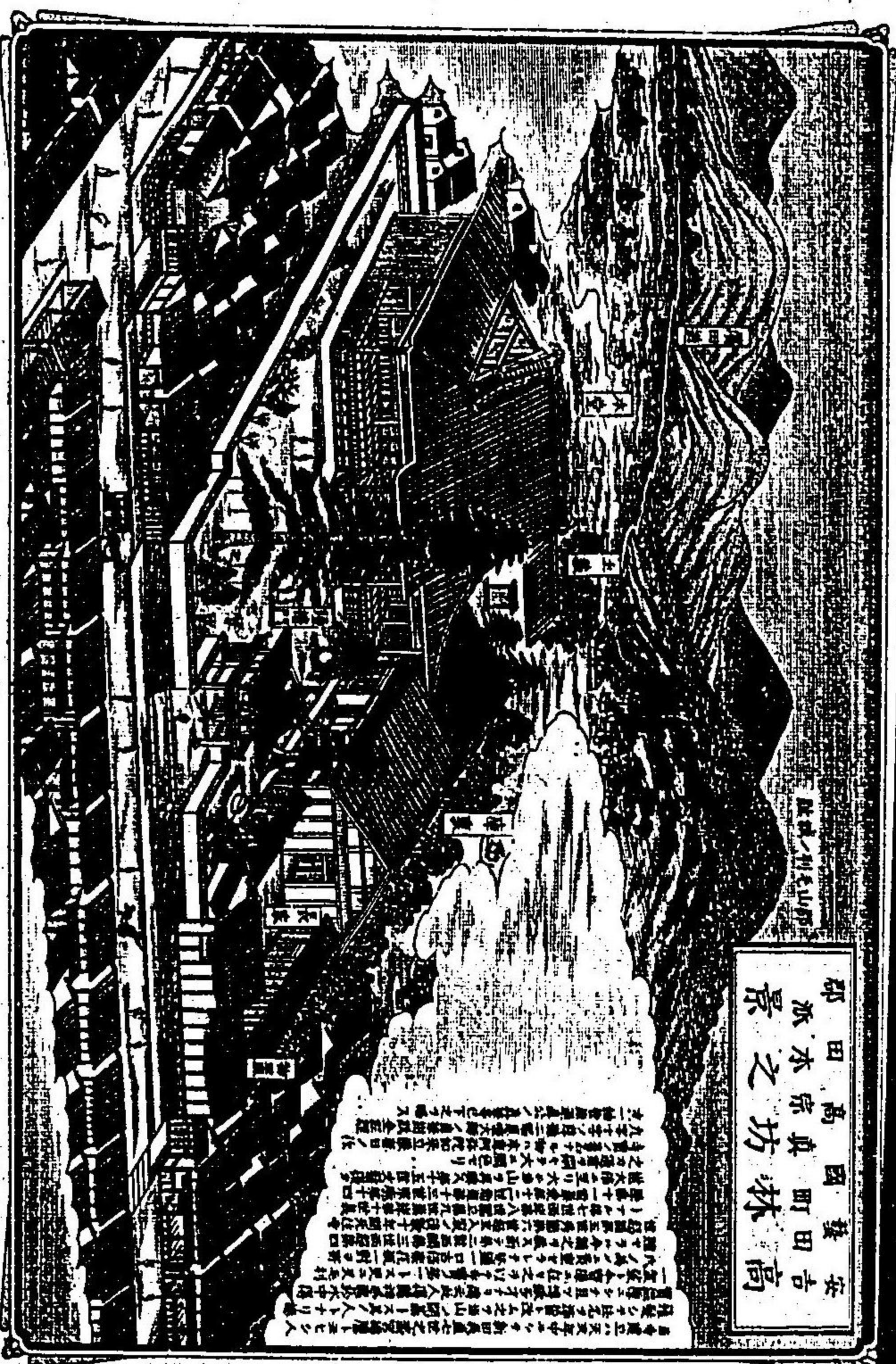


田邊國藝安寺總正内境之圖  
 此寺總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之  
 總正内境之圖也。寺之

安藝國田原郡久芳村  
市水堂  
藤井勝邸宅之圖



此の町は田原郡久芳村に在りて、市水堂と云ふ所なり。藤井勝邸宅は、此の町に在りて、其の邸宅の図を記す。此の町は、田原郡久芳村に在りて、市水堂と云ふ所なり。藤井勝邸宅は、此の町に在りて、其の邸宅の図を記す。此の町は、田原郡久芳村に在りて、市水堂と云ふ所なり。藤井勝邸宅は、此の町に在りて、其の邸宅の図を記す。



安高  
接田  
國町  
高林  
坊  
景

此景之佳處在於其山之峻峭與林之茂密。高林坊之景，實為國町之冠。其山之巔，常有雲霧繚繞，令人神往。林中之木，皆為名貴之材，其質堅韌，其色深沉。坊中之景，實為國町之冠。其山之巔，常有雲霧繚繞，令人神往。林中之木，皆為名貴之材，其質堅韌，其色深沉。

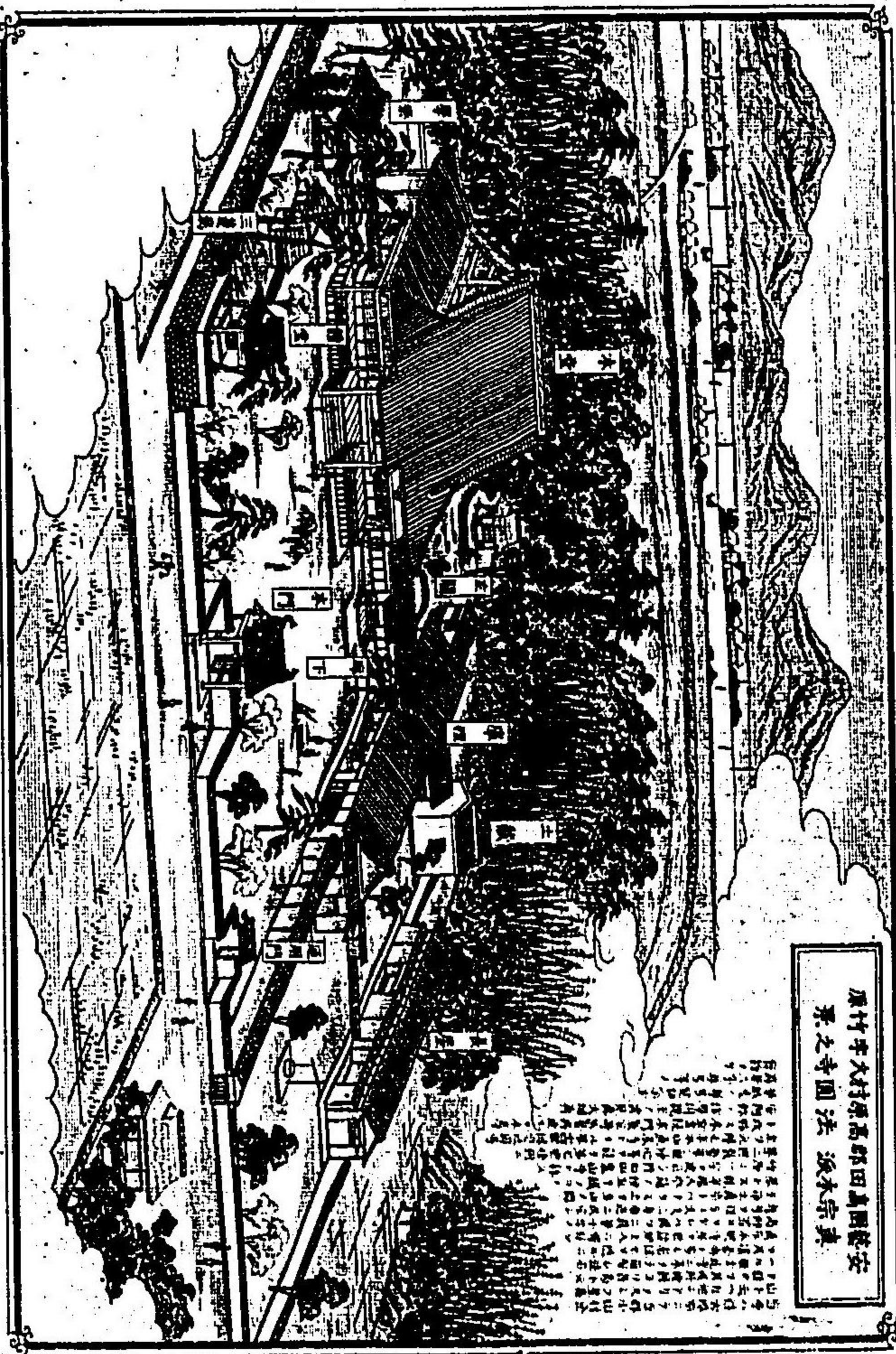


安高  
國町  
神  
社  
之  
景

此景之佳處在於其山之峻峭與林之茂密。國町之神社，實為國町之冠。其山之巔，常有雲霧繚繞，令人神往。林中之木，皆為名貴之材，其質堅韌，其色深沉。神之景，實為國町之冠。其山之巔，常有雲霧繚繞，令人神往。林中之木，皆為名貴之材，其質堅韌，其色深沉。

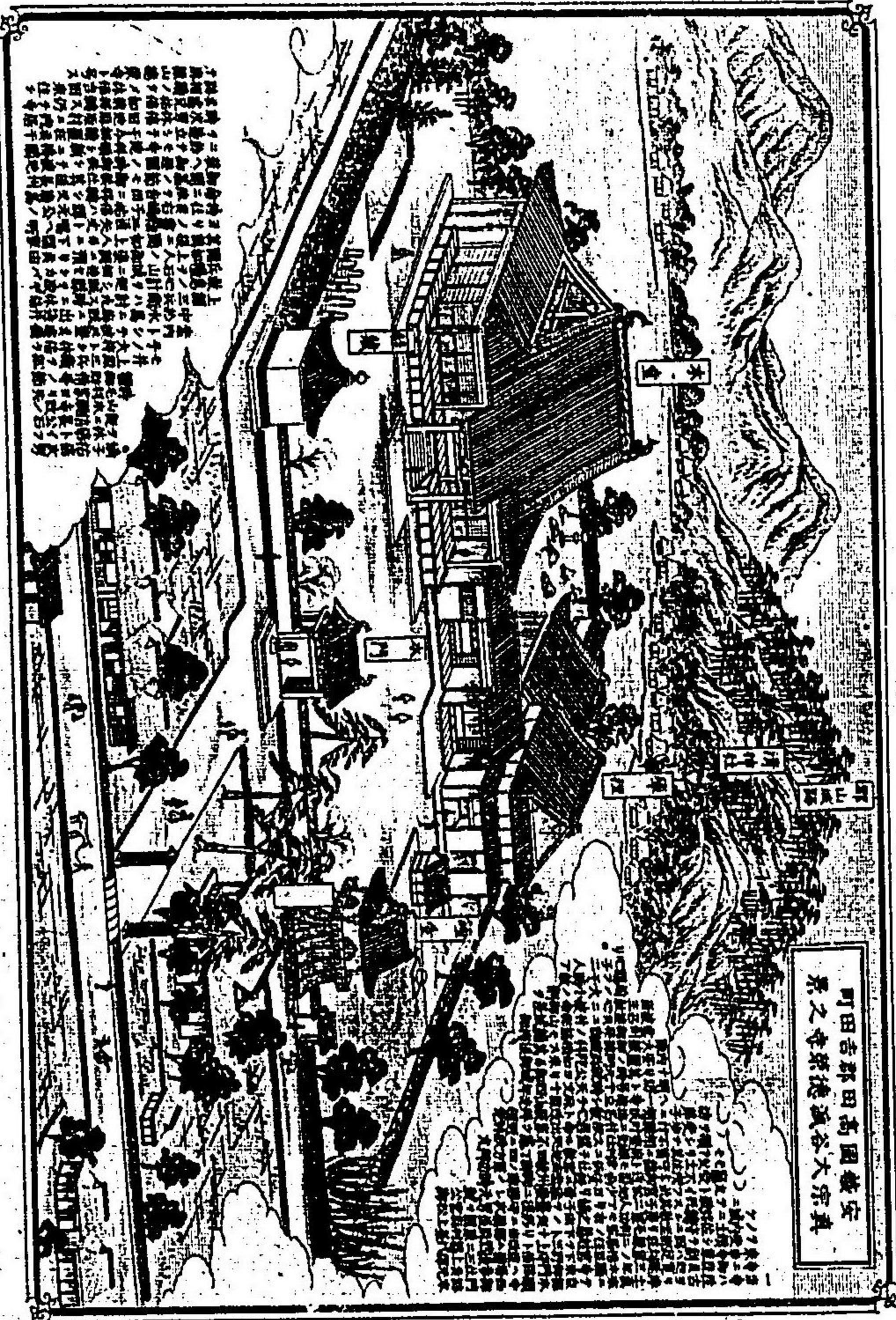
高林坊之景

國町之神社



原竹寺村傳高郵回國館安  
第之寺圖法 漢水所美

此圖係高郵回國館之原竹寺村傳所繪。其地處漢水之南，風景優美，寺宇宏敞，為高郵之勝地也。圖中可見寺之正殿、偏殿、鐘樓、鼓樓等，以及周圍之山石、樹木、池沼等景緻。此圖不僅展示了寺宇之宏偉，亦反映了當時之建築藝術與園林設計。

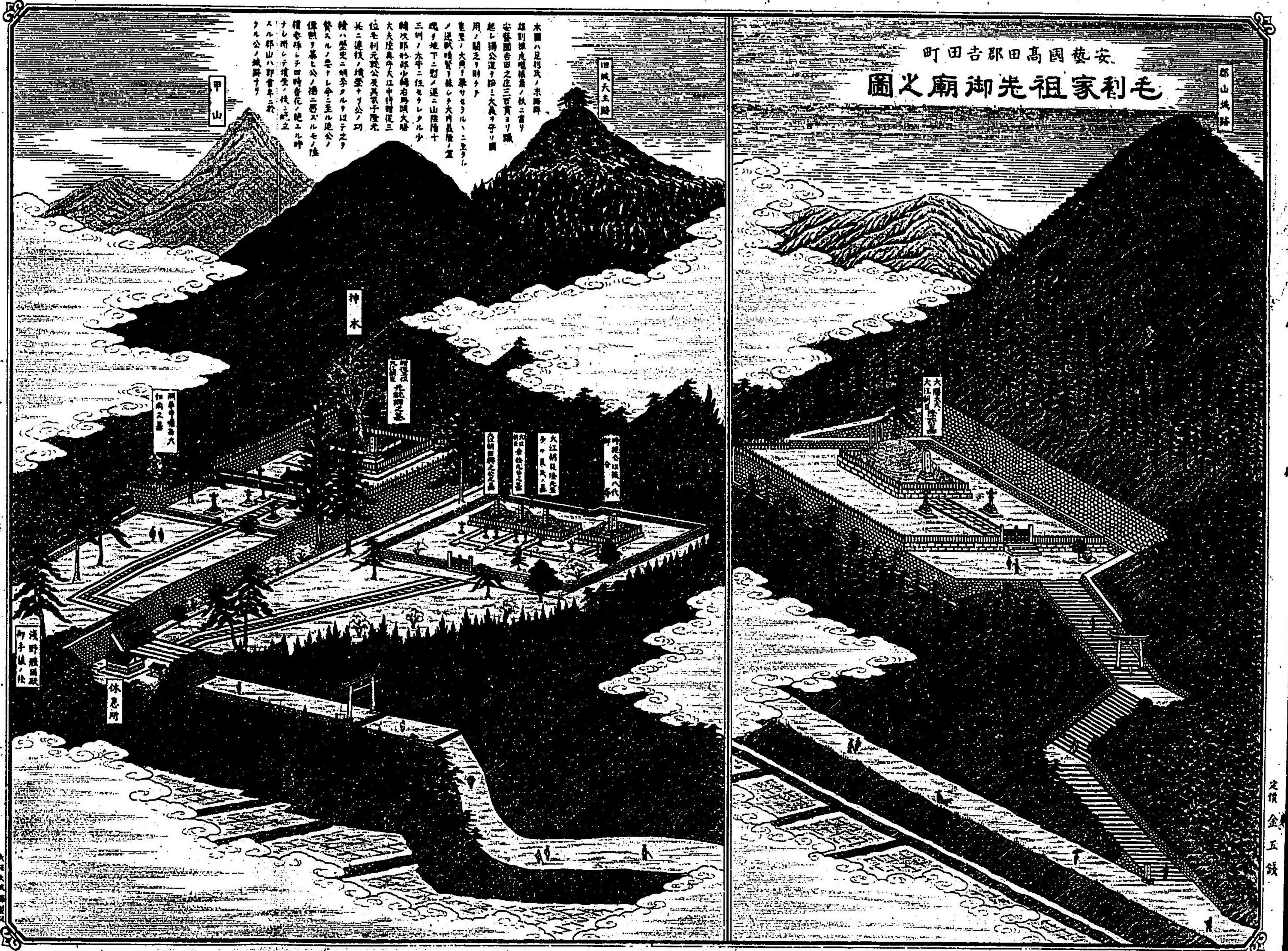


町田寺村傳高郵回國館安  
第之寺圖法 漢水所美

此圖係高郵回國館之町田寺村傳所繪。其地處漢水之南，風景優美，寺宇宏敞，為高郵之勝地也。圖中可見寺之正殿、偏殿、鐘樓、鼓樓等，以及周圍之山石、樹木、池沼等景緻。此圖不僅展示了寺宇之宏偉，亦反映了當時之建築藝術與園林設計。

此圖係高郵回國館之町田寺村傳所繪。其地處漢水之南，風景優美，寺宇宏敞，為高郵之勝地也。圖中可見寺之正殿、偏殿、鐘樓、鼓樓等，以及周圍之山石、樹木、池沼等景緻。此圖不僅展示了寺宇之宏偉，亦反映了當時之建築藝術與園林設計。

町田吉郡田高國藝安  
圖父廟御先祖家利毛



本圖ハ足利氏ノ宗廟  
 雄略傳九龍傳ノ秋ニ當リ  
 安藝國吉田之臣三吉實ヨリ  
 起シ揚公運リ即ニ大義ヲ守リ  
 用ノ關ニ下リ時ヲ  
 重シク大義ヲ守リテ  
 ノ運ニ時ヲ守リテ  
 魂ヲ地下ニ送リ山陰傳  
 三別ノ水ニ住ミテ少  
 輔次郎少輔右馬頭大膳  
 大夫陸奥守大正守傳從三  
 位毛利元就公及其子陸奥  
 守二連長 續登リ公ノ功  
 績ハ歴史ニ明カニシテ之ヲ  
 尊スルノ至リ今ニ至ル迄公ノ  
 德ヲ慕ヒテ子孫傳花ノ地ニル  
 ナレバ子孫傳花ノ地ニル  
 ナル公ノ德ヲ慕ヒテ  
 ナル公ノ德ヲ慕ヒテ

版權所有

明治三十三年五月二十日印刷  
 今四月廿二日發行

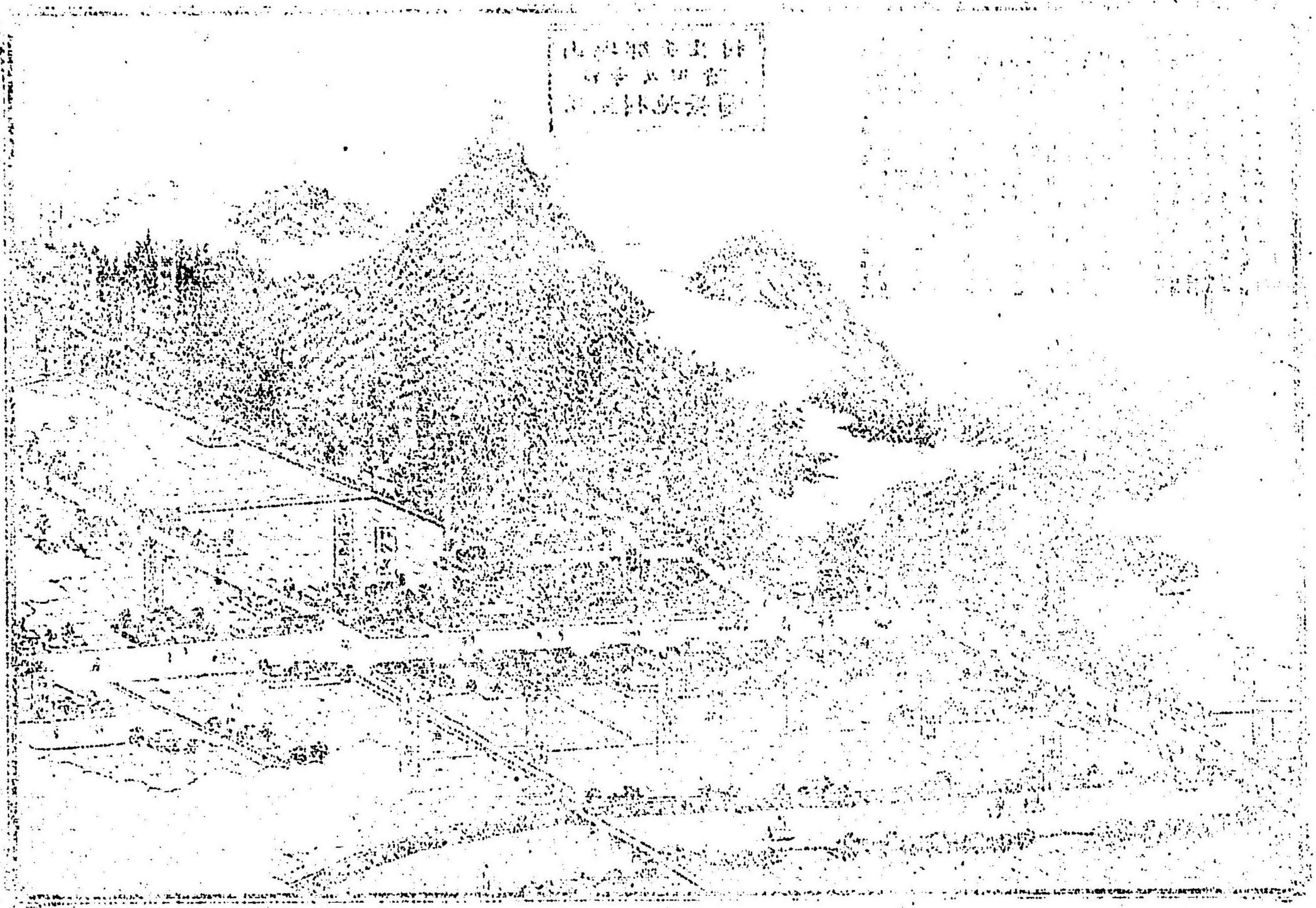
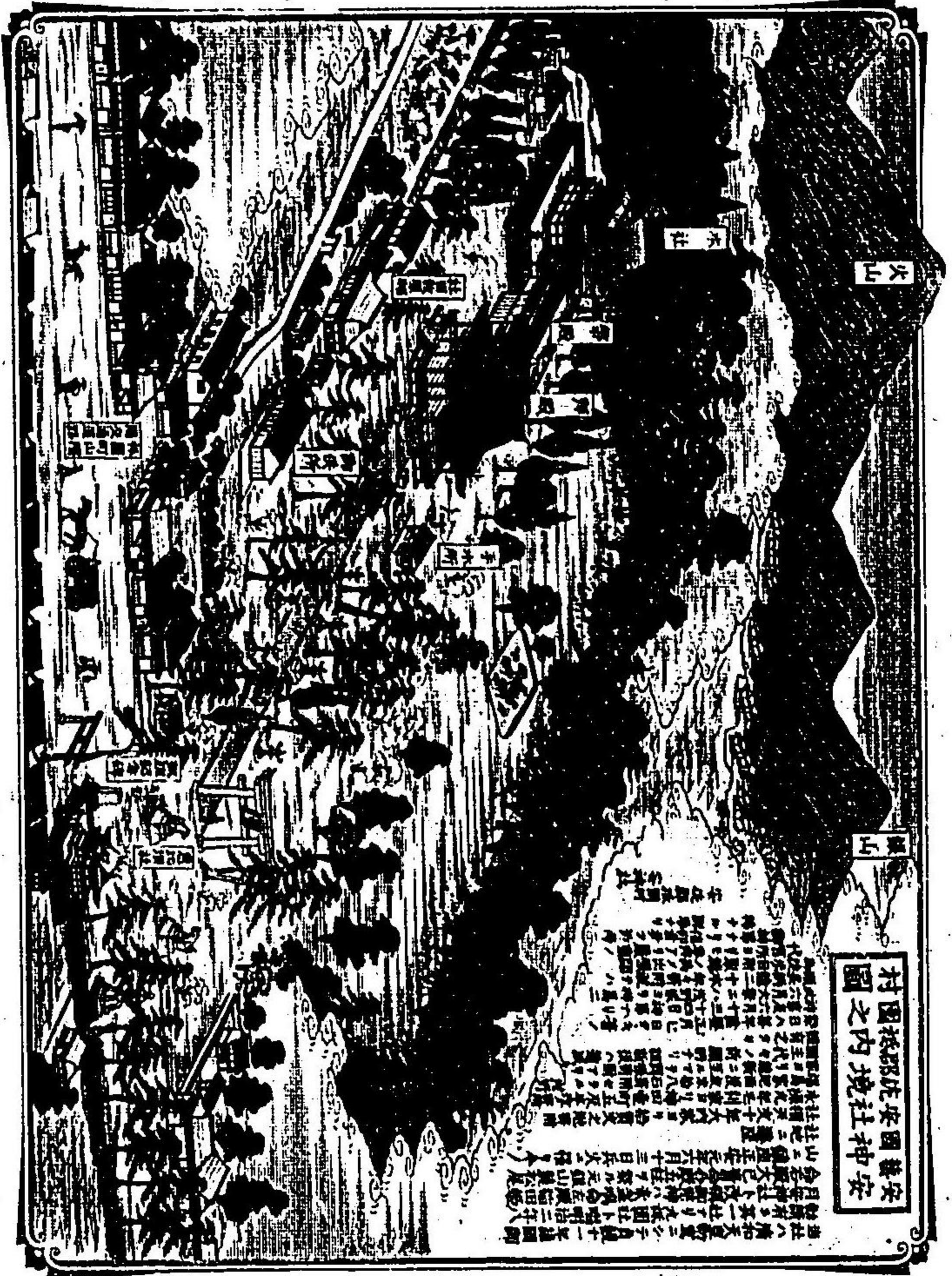
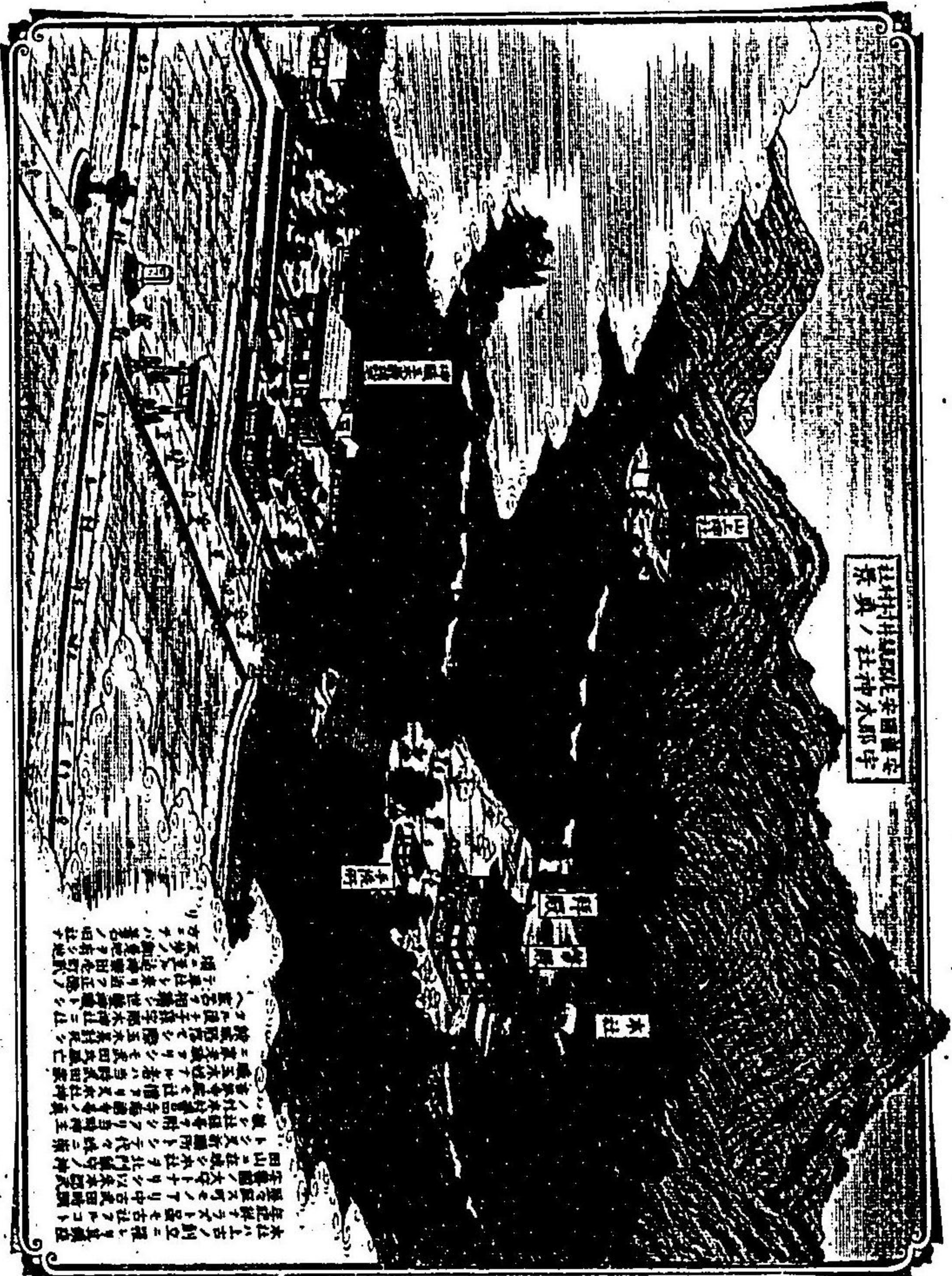
發行所  
 印刷所

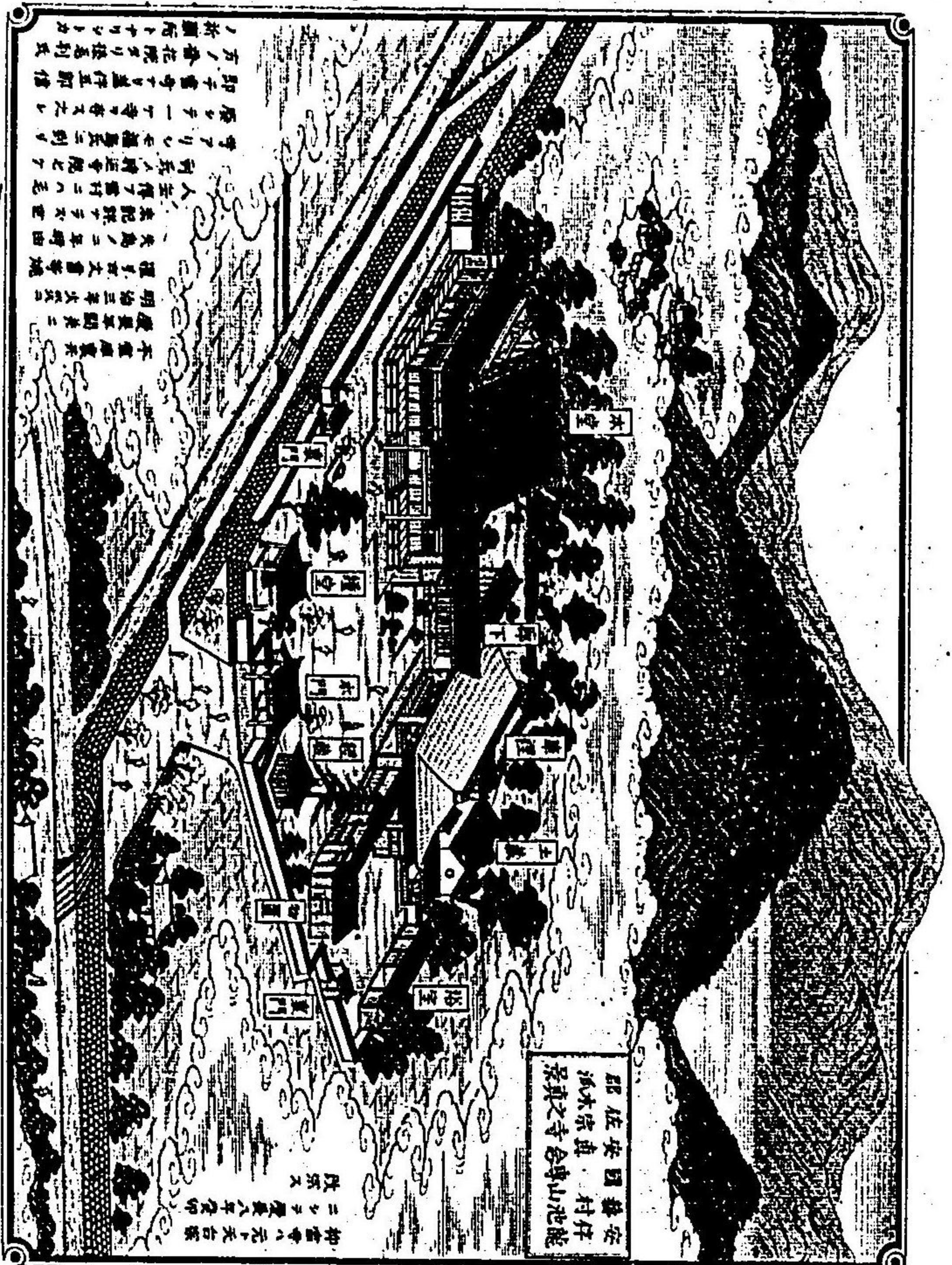
山田  
 清水  
 吉原

定價金五錢



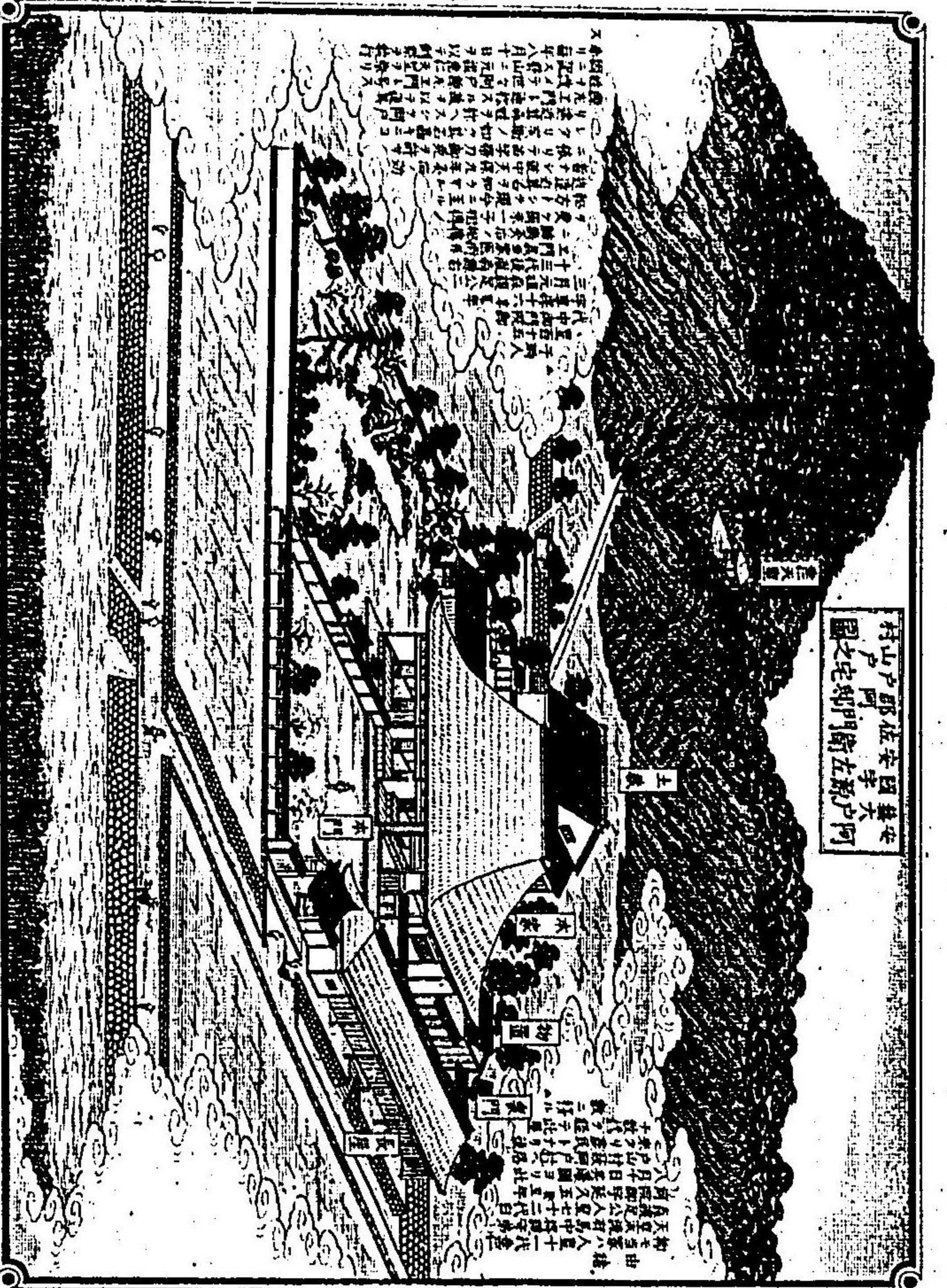






即座安國藝安  
城之寺金剛山池院  
宗康之寺

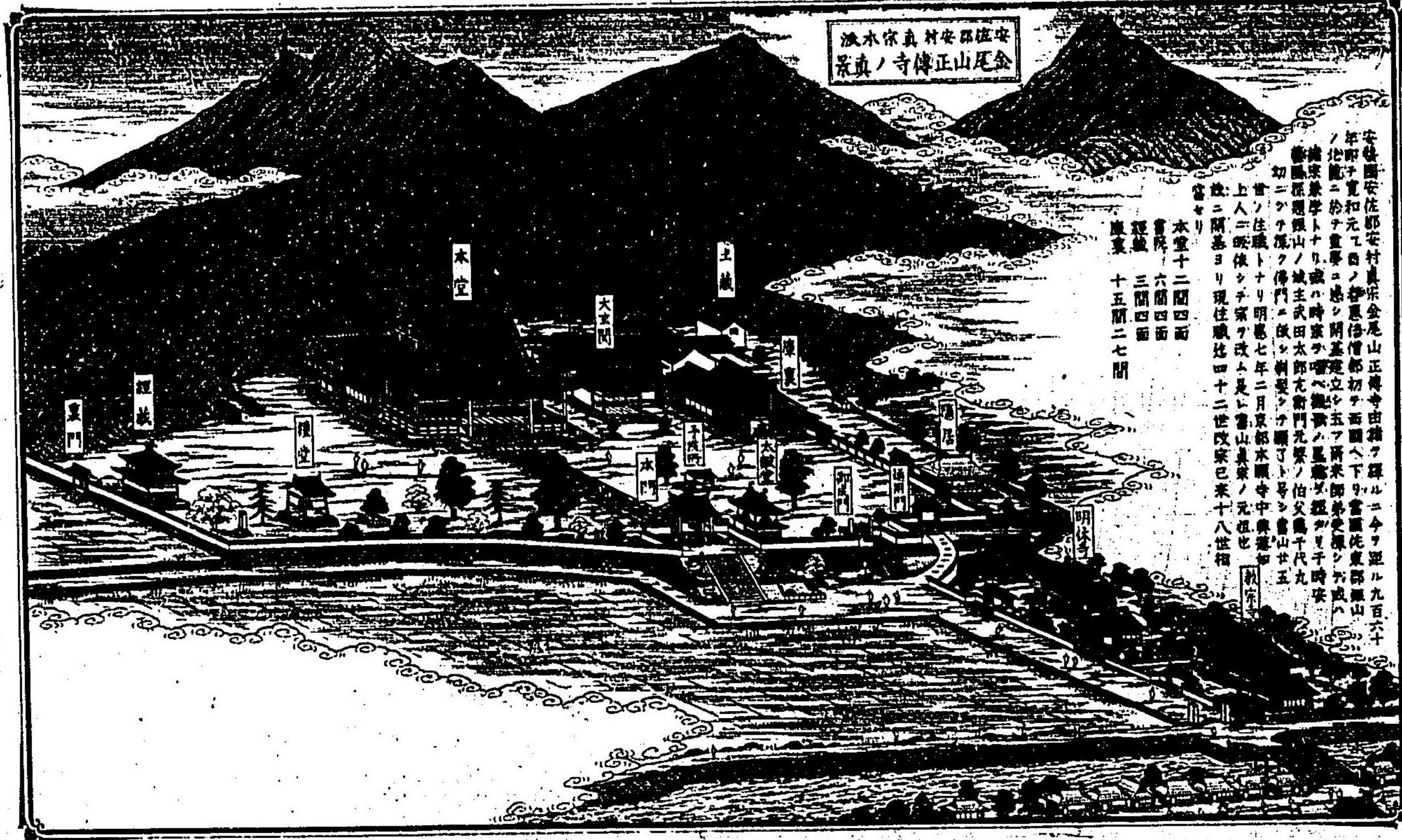
村山戸部佐安國藝安  
城之在朝門新左新戸阿



村山戸部佐安國藝安  
城之在朝門新左新戸阿

即座安國藝安  
城之寺金剛山池院  
宗康之寺

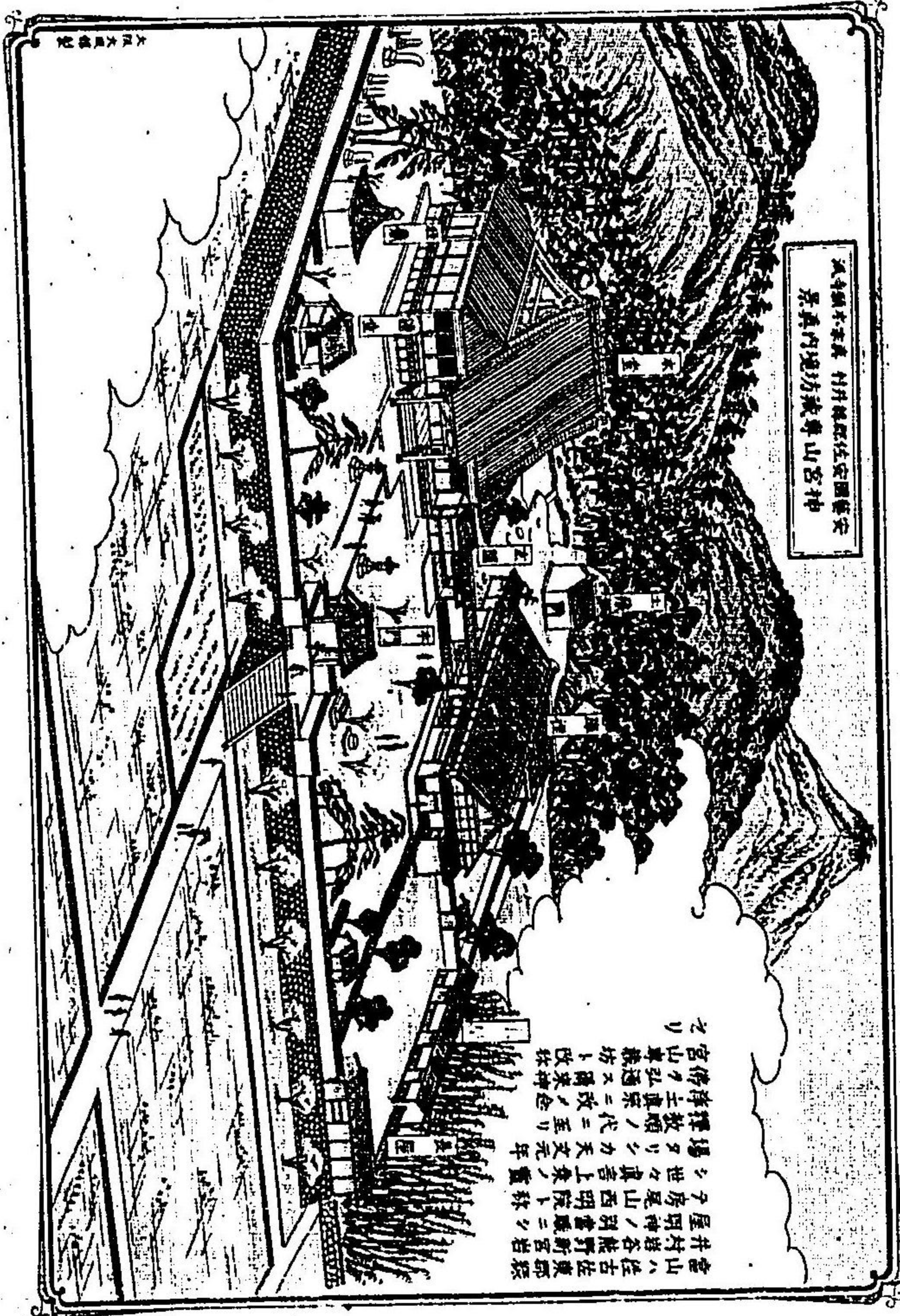
安部郡安部村尾山正傳寺眞水  
眞水ノ寺傳正山尾金



安部郡安部村尾山正傳寺眞水ノ寺傳正山尾金  
年附實和元工四ノ抄原傳初チ西國八下リ書讀此東部山ノ成  
ノ北ニ於チ書讀ニ傳立シ五ノ兩米師傳書讀シガ成ハ  
傳家學トナリ、城ハ時家チ、傳ハ、尾山ノ名傳カテ子時家  
尾山ノ城主武田太郎元新門元家ノ伯父爲千代五  
初ニクテ傳ク傳門ニ依シ、創製シテ了リト号シ爲千代五  
上ニ、住候トナリ明惠七年二月東部水願寺中興、如  
政ニ開基ヨリ現任職北四十二世改安巳来十八世相  
當リ

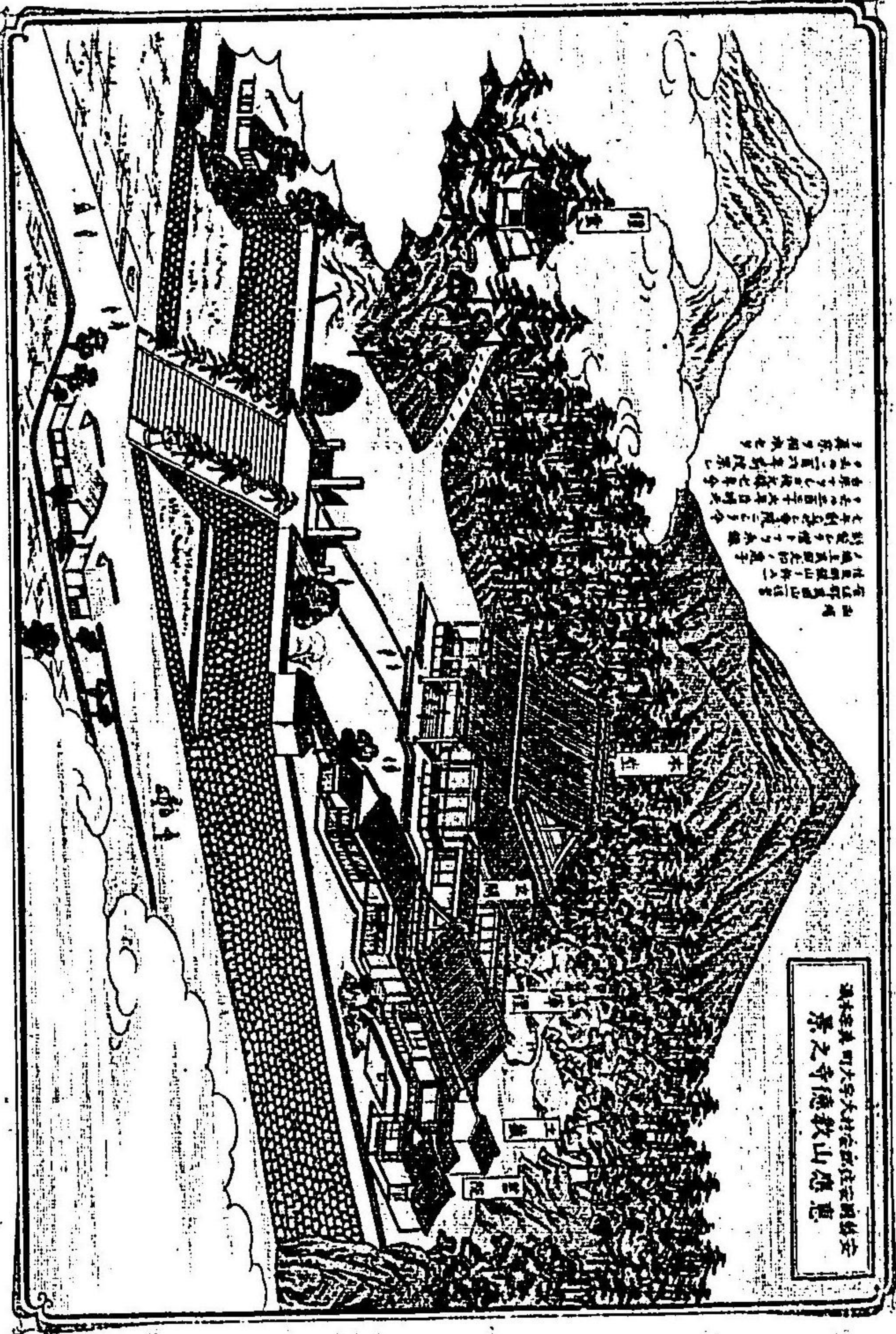
木堂	十二間四面
書院	六間四面
經藏	三間四面
庫裏	十五間二七間





天竺國之五峰山宮觀  
 其地地勢險峻山宮神

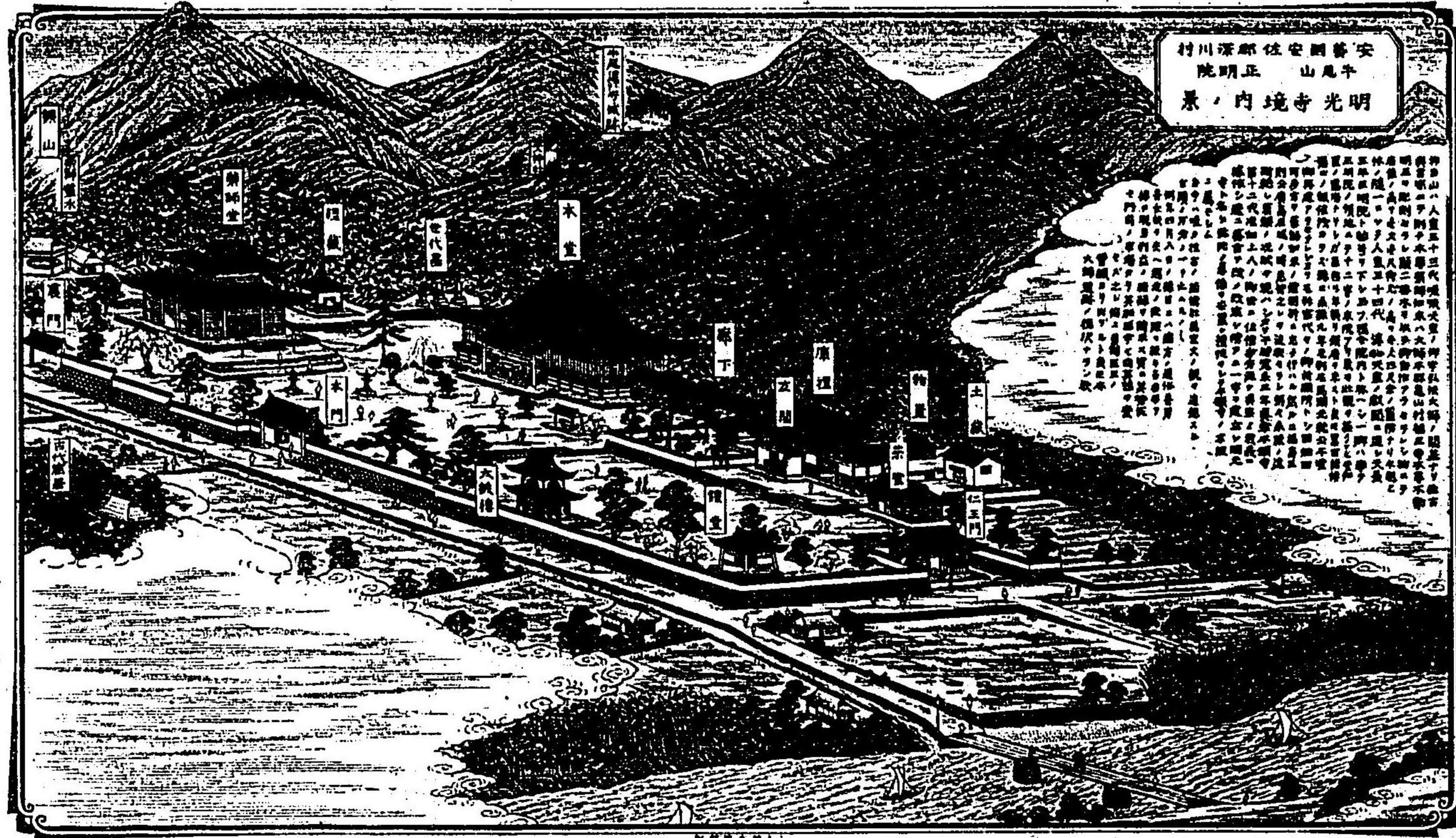
各井河山在  
 住居屋宇  
 西門外有  
 山石上建  
 寺之東有  
 寺之西有  
 寺之南有  
 寺之北有  
 寺之東有  
 寺之西有  
 寺之南有  
 寺之北有



天竺國之五峰山宮觀  
 其地地勢險峻山宮神

寺之東有  
 寺之西有  
 寺之南有  
 寺之北有  
 寺之東有  
 寺之西有  
 寺之南有  
 寺之北有



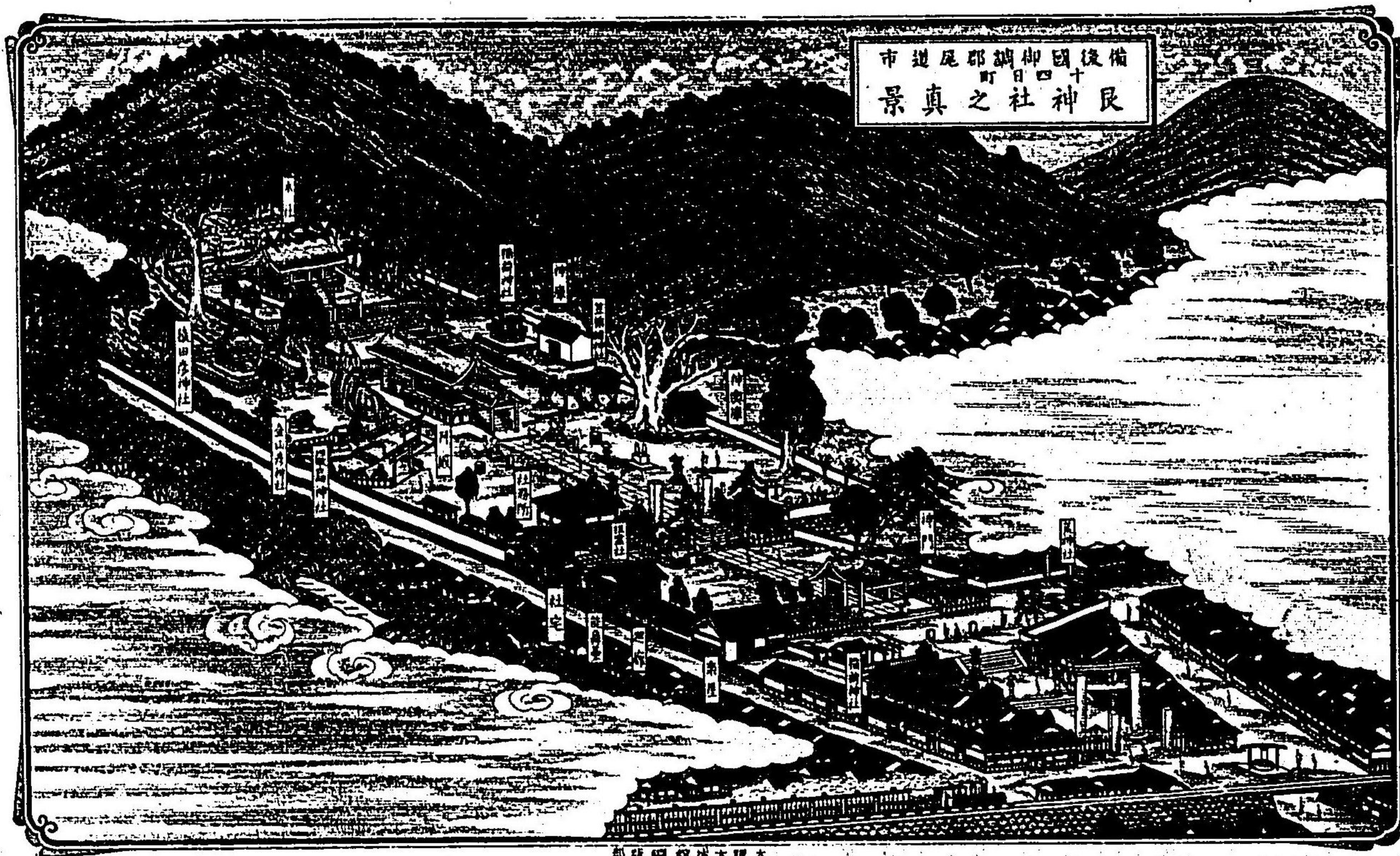




備後國御調郡尾道市  
久保町  
八幡神社之真景

大正六年編成

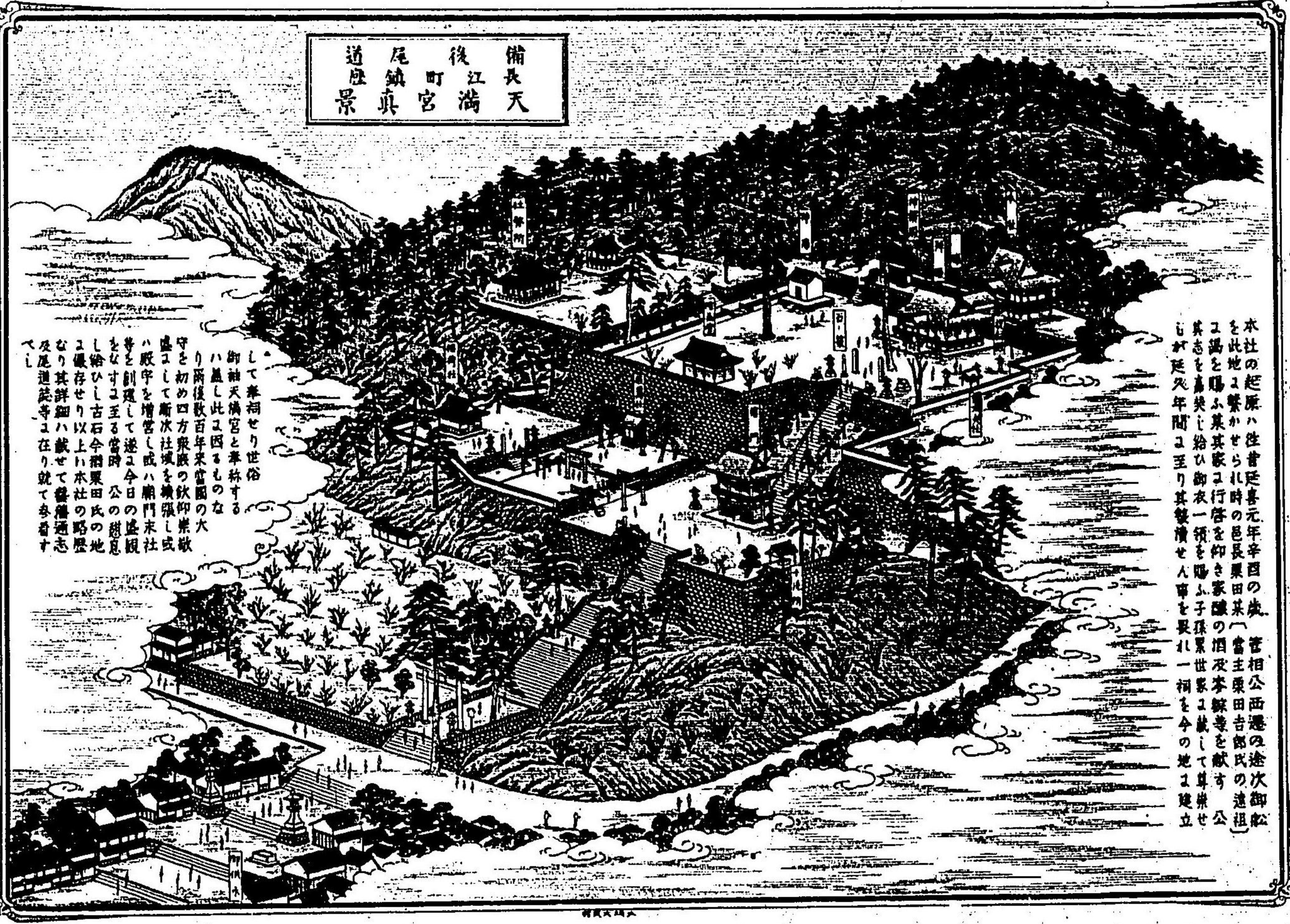




市道尾郡御國後備  
景真之社神民

圖版銅版式大版大

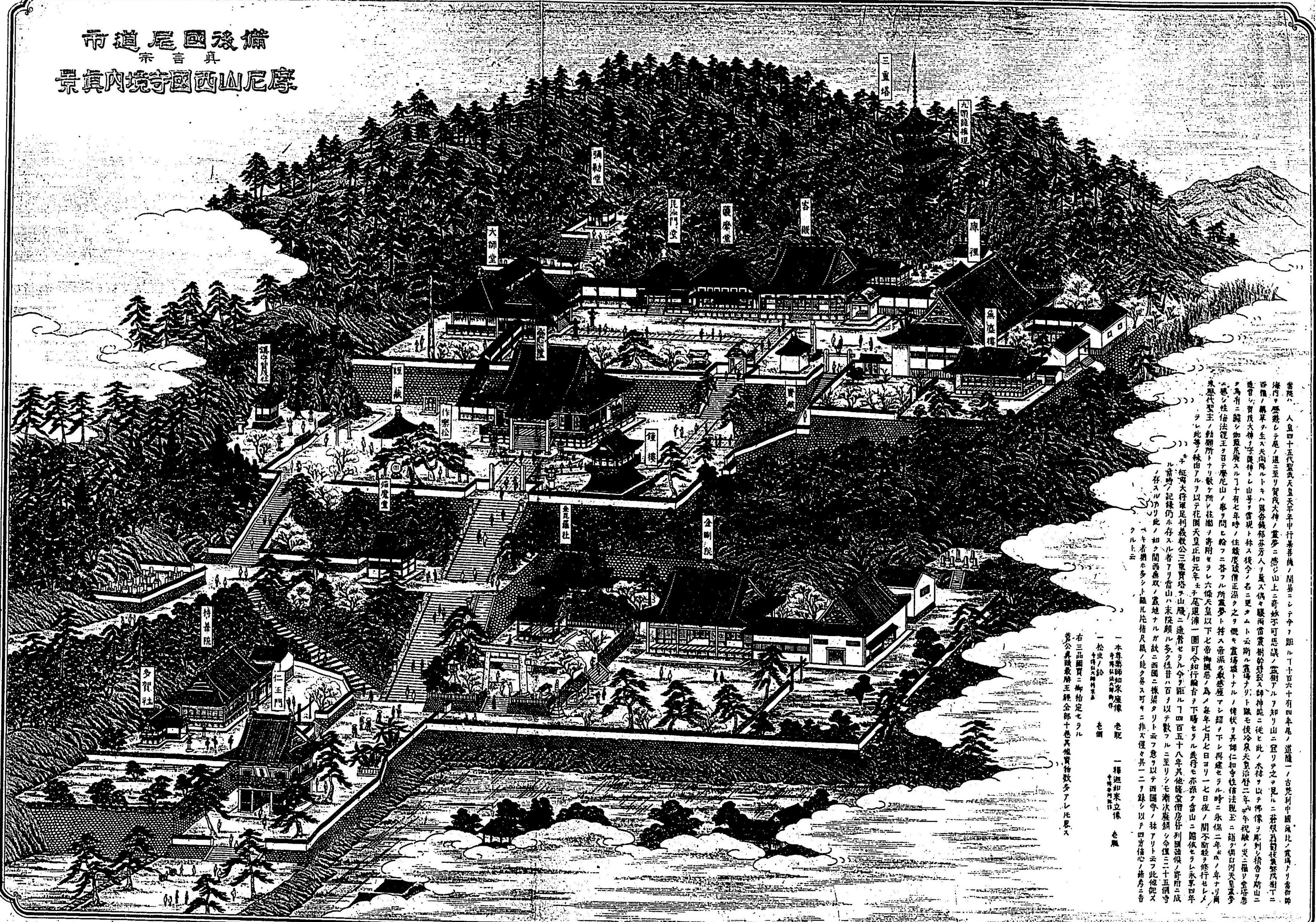
備天 後江 尾鎮 道景  
 備天 後江 尾鎮 道景



して兼河せり世俗  
 御神天満宮と奉祭す  
 ハ蓋し此に因るものな  
 り所後数百年來當國の大  
 守を初め四方衆の秋仰崇敬  
 盛として漸次は城を擴張し或  
 ハ政守を増營し或ハ廟門未社  
 をなすに至る當國公の遺恩  
 し給ひし古石今猶果田氏の地  
 なり其詳細ハ載せて後編通志  
 及尾道誌等に在り就て参看す  
 べし

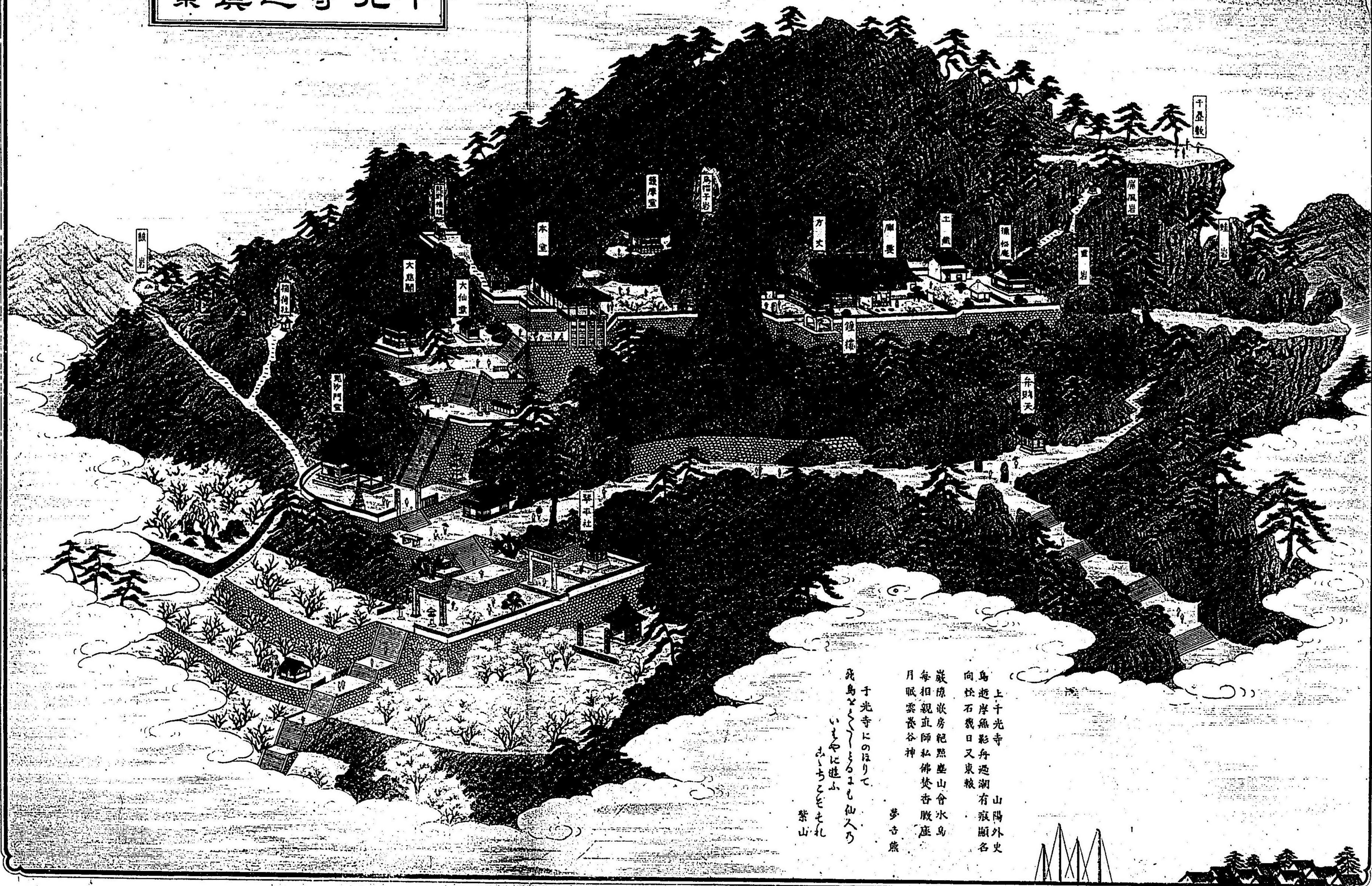
本社の起源ハ往昔延喜元年辛酉の歲 菅相公西遷の途次御  
 を此地に繁かせられた時の邑長原田某(當主原田吉郎氏の遠祖)  
 コ満を賜ふ其家コ行啓を仰き家職の酒次奉祿等を獻す 公  
 其志を嘉獎し給ひ御衣一領を賜ふ子孫累世承こ献して尊崇せ  
 りが延久年間コ至り其繁榮せ人等を畏れ一祠を今の地に建立

備後國尾道市  
 具言真景  
 摩尼山西國寺境內真景



當院ハ 人皇四十五代聖武天皇天智年中行基菩薩ノ開基ニシテ今ノ距ル七十百六十有四年也ノ道隆ノ古先列中國無比ノ武山ノリ常師  
 海内ヲ巡遊シテ尾道至リ賀茂大神ノ靈夢ニ感シ山上ニ奇效不可思議ノ靈顯ルヲ知リ山ニ登リテ之ヲ見ルニ菩薩ノ靈顯ニ  
 百億ノ願ヲ生ス天降ルトキハ果合縁都方人ノ願入偶々靈顯當院神顯ニ從ヒ此ノ水持ヲ以テ傳像ヲ彫刻シ給フ所山ニ  
 靈顯ノ賀茂大神ノ靈顯トシ山号ヲ當院トシ後今ノ名ニ更タムト云明ノ靈顯ナリト雖モ後冷泉天皇治曆二年ノ手祝融ニ災ニ罹リ堂塔悉  
 々焼失ニ歸シ加藤氏ノ入ルト十有七年時ノ住持度理僧正源ク之ヲ慨キ靈顯ノナルノ機杖ヲ其師仁和寺住持法親王ニ請フ則白河天皇靈夢  
 ニ應ジ住持法親王ヲ百子摩尼山ノ事ヲ問ヒ給フニ答フル所靈夢ト特ニ帝派高僧感應マレ詔ノ下シ再建セラル時ニ永保二年ノ年ナリ爾  
 來歷代聖主ノ勅額所ナリ數ヶ所ノ住持ヲ寄附セラレ六條天皇以下七帝御願忌ノ為ノ在年七月七日ヨリ一七日夜ノ間不斷修繕行セレ  
 テ此等縁由アルヲ以テ花園天皇正和元年壬子屋遺浦一團可知行願古ヲ下賜セラル應仁ノ赤松ノ當山ニ歸依セラレ永享四年  
 壬午經海大將軍足利教公三重寶塔ヲ山殿ニ造營セラル今ノ距ル七百五十八年其他靈顯靈房皆列國遍假ノ寄附ニ成  
 ル當時ノ記録仍ホ存スル者アリ當山ハ未だ陸路ル多ク徑甘ハ百ヲ以テ數アルニ至リシモ漸次靈顯ノ合運ニ二十五箇寺  
 一松出ノ山ノ如ク開西無取ノ靈地ナルガ故ニ西國ニ棟宇タリト云フ意ヲ以テ西國寺ノ稱アリト云フ此他御又  
 一 本尊聖師如來聖像 老眼 一 釋迦如來立像 老眼  
 一 松出ノ山ノ如ク開西無取ノ靈地ナルガ故ニ西國ニ棟宇タリト云フ意ヲ以テ西國寺ノ稱アリト云フ此他御又  
 右三品圖寶三御指定セラル  
 其公具職最勝玉經全部十卷其他寶物數多アレヒ見ス

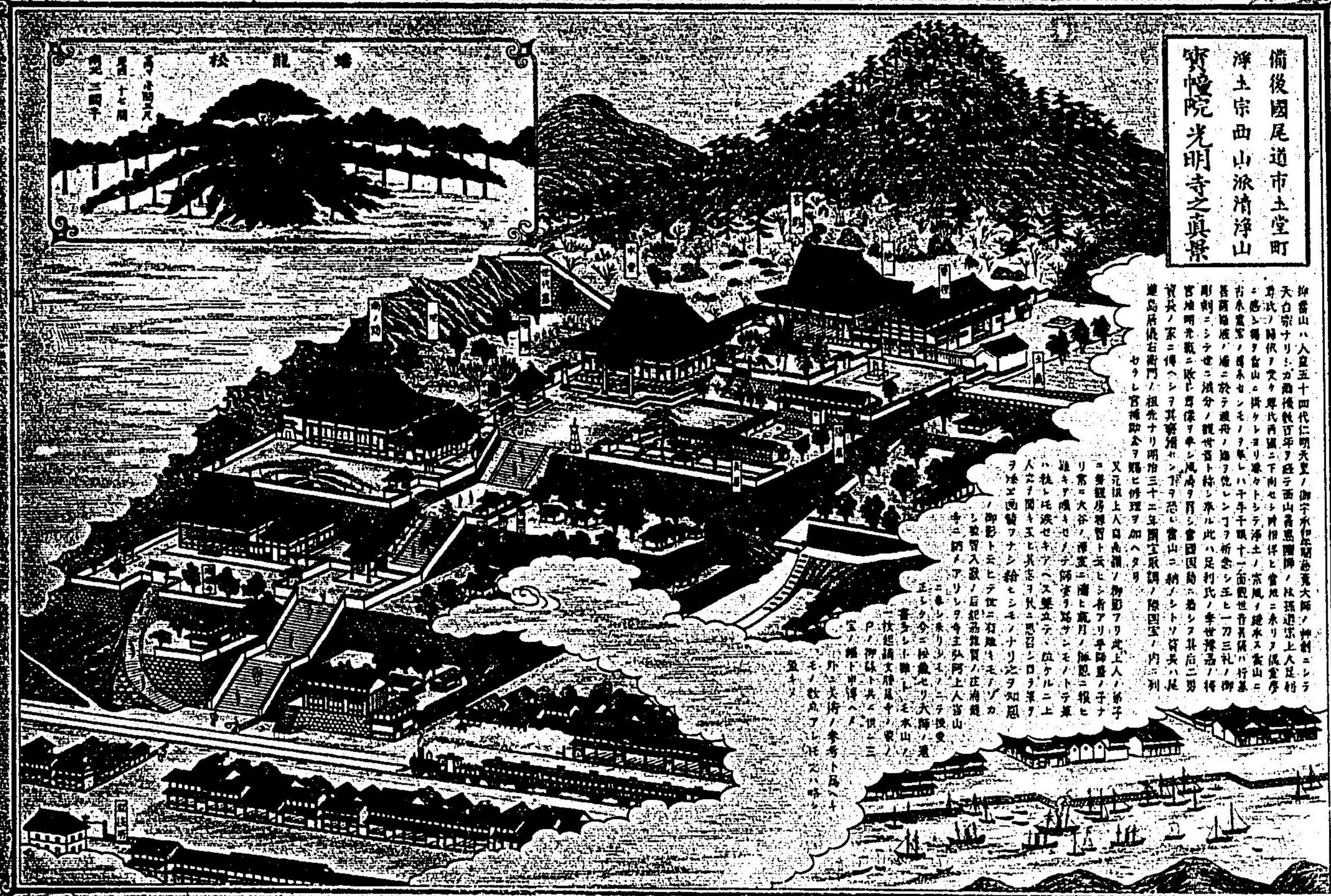
備後國尾道市  
真言宗大寶山  
千光寺之真景



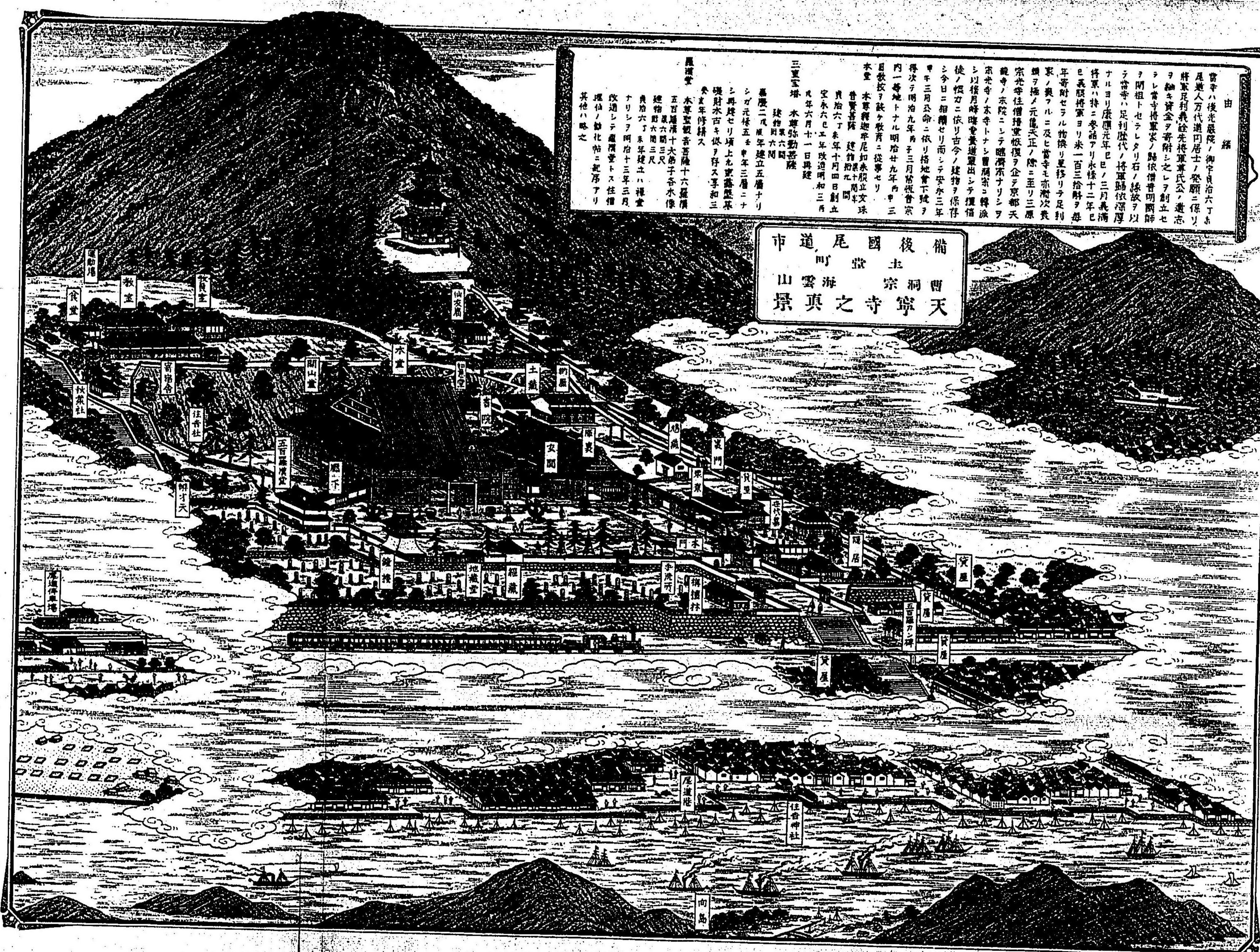
上千光寺 山陽外史  
鳥遊岸無影舟過湖有痕顯名  
向松石鏡日又東鞍  
巖隙嵌房紀點塵山會水鳥  
每相親直師私佛焚香殿座  
月眠雲養谷神 夢古熊

千光寺にのほりて  
飛鳥とくまのまも仙入り  
いまやに遊ふ  
みちことま札  
紫山

備後國尾道市土堂町  
淨土宗西山派清淨山  
寶幢院光明寺之真景

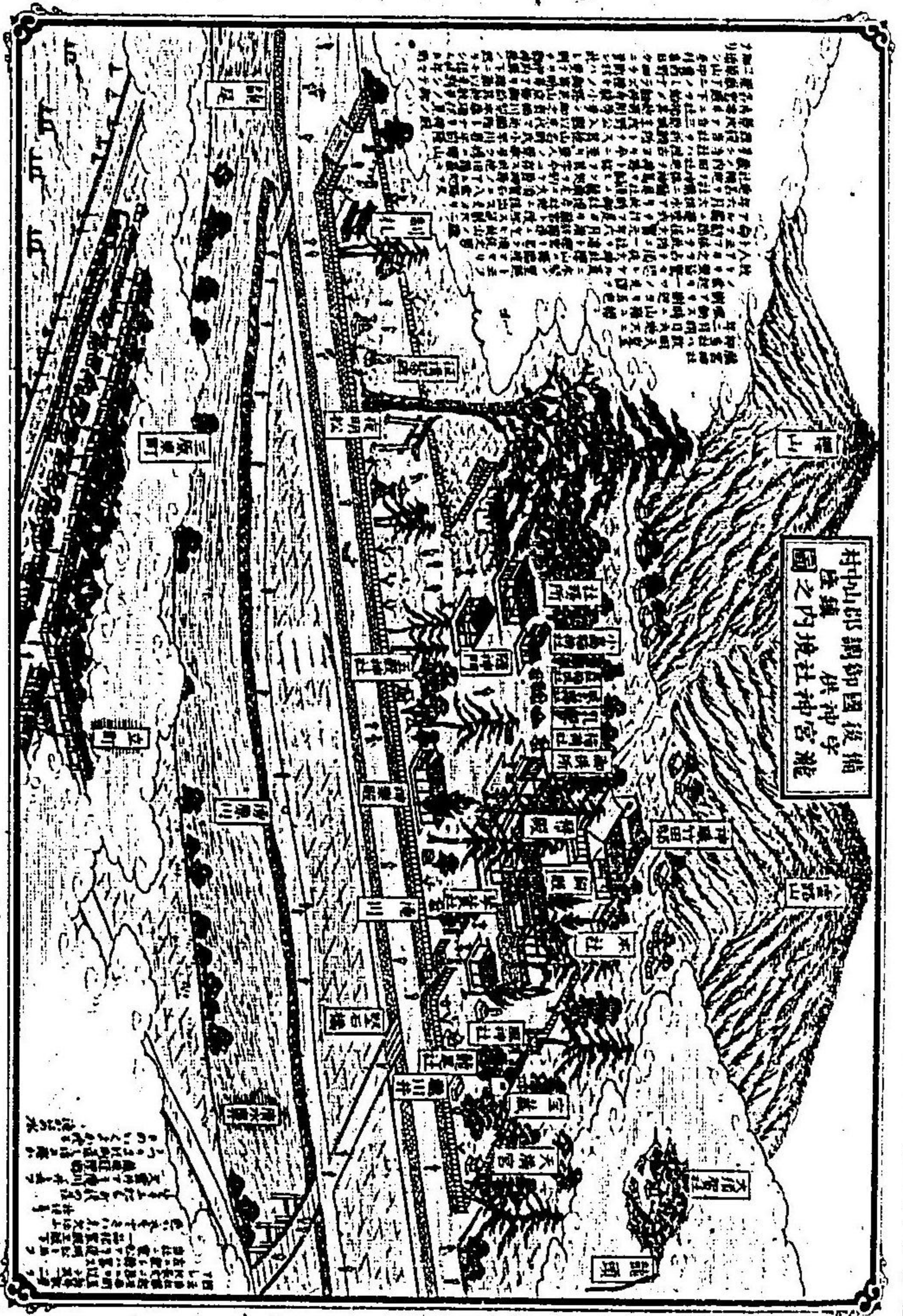


御書山ハ八五十四代仁明天皇ノ御宇水信宿禰大膳ノ御宇ニシテ  
天台宗ナリシニ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ此ノ地ニ  
ニシテ之ヲ開創スルニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
古來ニシテ此ノ地ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
則チニシテ此ノ地ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
寶幢院光明寺ノ御宇ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
備後國尾道市土堂町ノ御宇ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
龍松ノ御宇ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
又云備後國尾道市土堂町ノ御宇ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
龍松ノ御宇ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
龍松ノ御宇ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ  
龍松ノ御宇ニシテ其後百廿年ノ西山派ノ祖師ノ御宇ニシテ

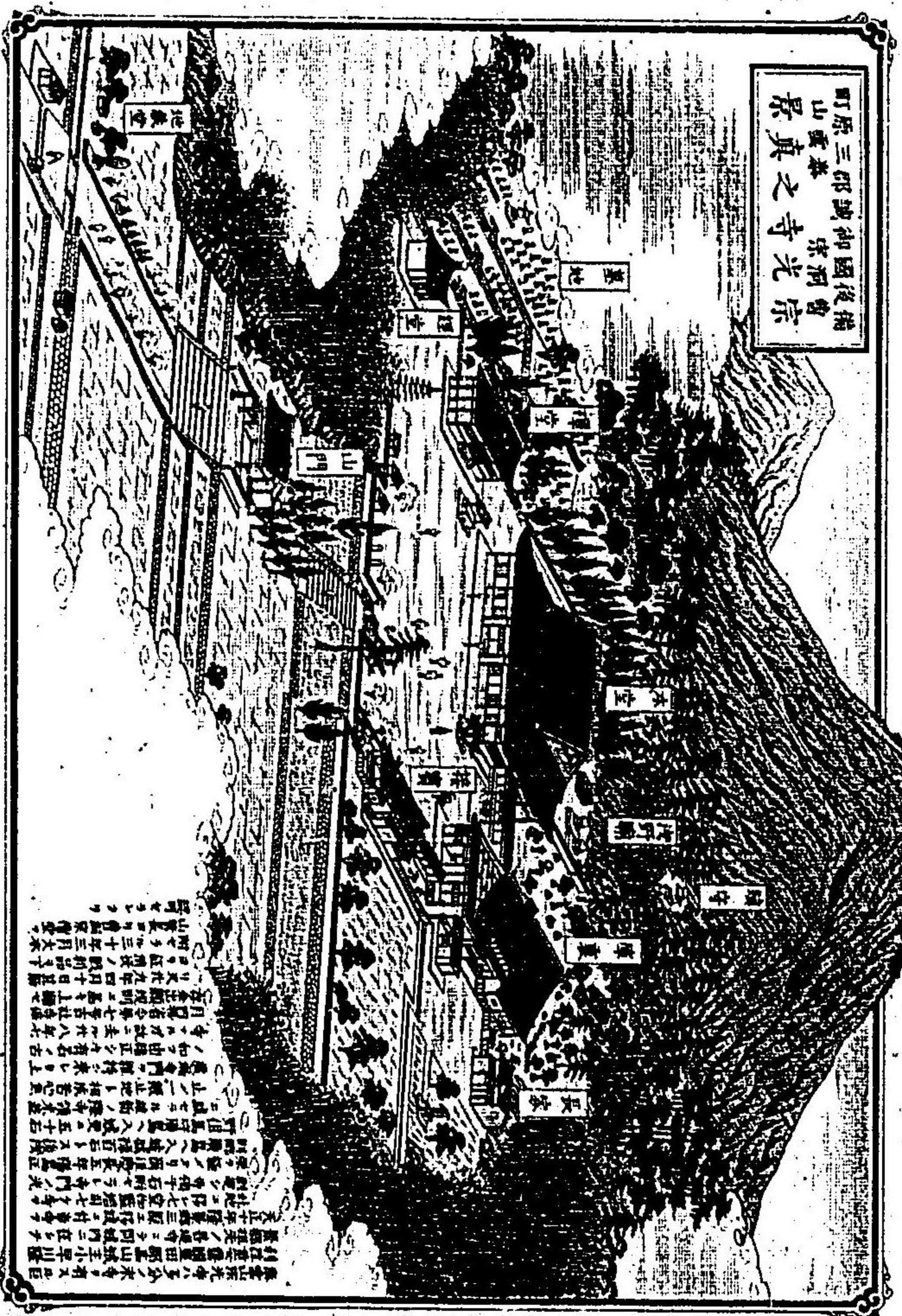


雷寺ハ後光嚴院ノ御宇貞治六丁未  
 尾進入万代通門居士ノ奏願ニ保リ  
 將軍足利義隆先將軍義氏公ノ遺志  
 ヲ継キ資金ヲ寄附シ之レヲ創立セ  
 テレ當寺將軍家ノ歸依僧曹明師  
 ヲ開祖トセテシタリ石ノ縁故ヲ以  
 テ當寺ハ足利歴代ノ將軍歸依淨  
 ナルヨリ康應元年巳ノ三月義滿  
 將軍ハ持シ奉詔アリ永徳十二年巳  
 日長祿將軍ヨリ米一百三拾斛ヲ毎  
 年寄附セラル物換リ更移リテ足利  
 家ノ興ヲルニ及ヒ當寺モ亦漸次興  
 隆ヲ極メ元龜元年正ノ際ニ至リ三原  
 宗光寺住僧持實復舊ヲ企テ京都天  
 龍寺ノ末院ニシテ隱濟不ナリシヲ  
 宗光寺ノ末寺トナシ曹洞宗ニ轉依  
 シ以復舊時時々遺蹟出シテ復舊  
 徒ノ懐カニ依リ古今ノ建物ヲ保存  
 シ今日ニ相續セリ而シテ安永三年  
 申三月公命ニ依リ捨地會下院ヲ  
 得次テ開治九年申三月捨地會宗  
 内一尋地トナル明治廿九年申三  
 月教院ヲ設テ教育ニ從事セリ  
 水堂 本尊釋迦牟尼如來殿立文殊  
 普賢菩薩 建物長十間半  
 貴治六丁未年十月四日創立  
 空永六丁未年改題明和二年  
 貞治六年十一月日興建  
 三寶塔 本尊不動菩薩  
 建物長六間  
 藏殿 貞治六年建立五層ナリ  
 シガ元禄五年申年三層ニナ  
 シ再建セリ頃上九重雲蓋基  
 礎財木古キ似テ存ス享和三年  
 申年修繕ス  
 水堂聖觀音菩薩十六羅漢  
 五百羅漢十六弟子各水像  
 建物長六間三尺  
 貴治六丁未年建立ハ禮堂  
 ナリシヲ開治十三年三月  
 改題シテ禮堂トス住僧  
 蓮仙ノ勤北僧ニ就テアリ  
 其他ハ略之

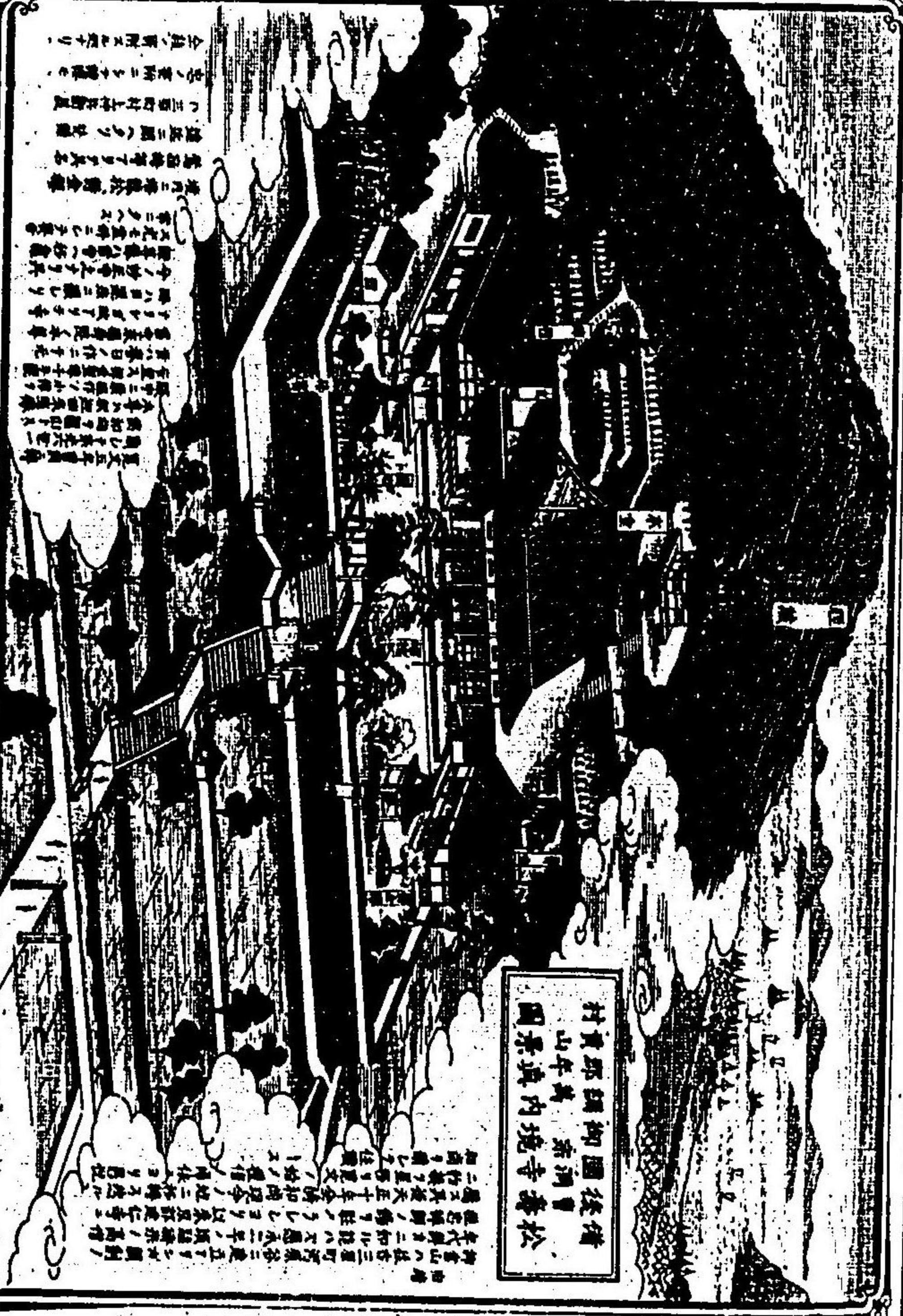
備後國尾道市  
 曹洞宗天寧寺之真景  
 土堂  
 雲海山景



中山國後漢  
神字  
之內地社神宮

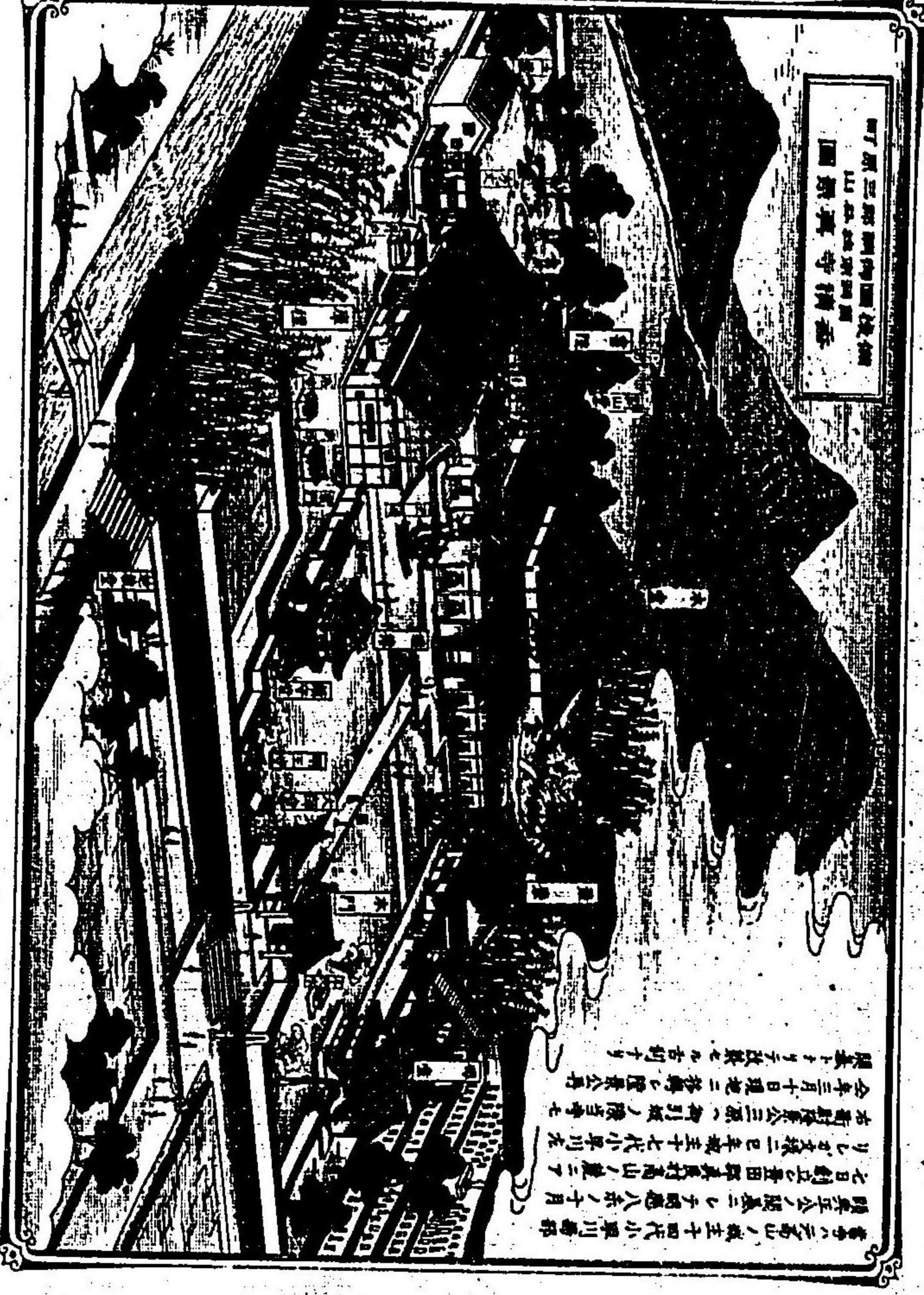


中山國後漢  
神字  
之內地社神宮



村貫郡細柳園後備  
山午筑、築所曹松  
園景境内境内寺松

此園、明治三年（一八七〇）に創設され、明治十三年（一八八〇）に改築された。園内に松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などあり、景観は優美なり。園主は、明治十年（一八七七）に没した。其の墓、園内にあり。園の歴史、明治十年（一八七七）に、園主が、この園に、松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などを造らし、園名を、細柳園とす。其の時、園内に、松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などを造らし、園名を、細柳園とす。其の時、園内に、松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などを造らし、園名を、細柳園とす。

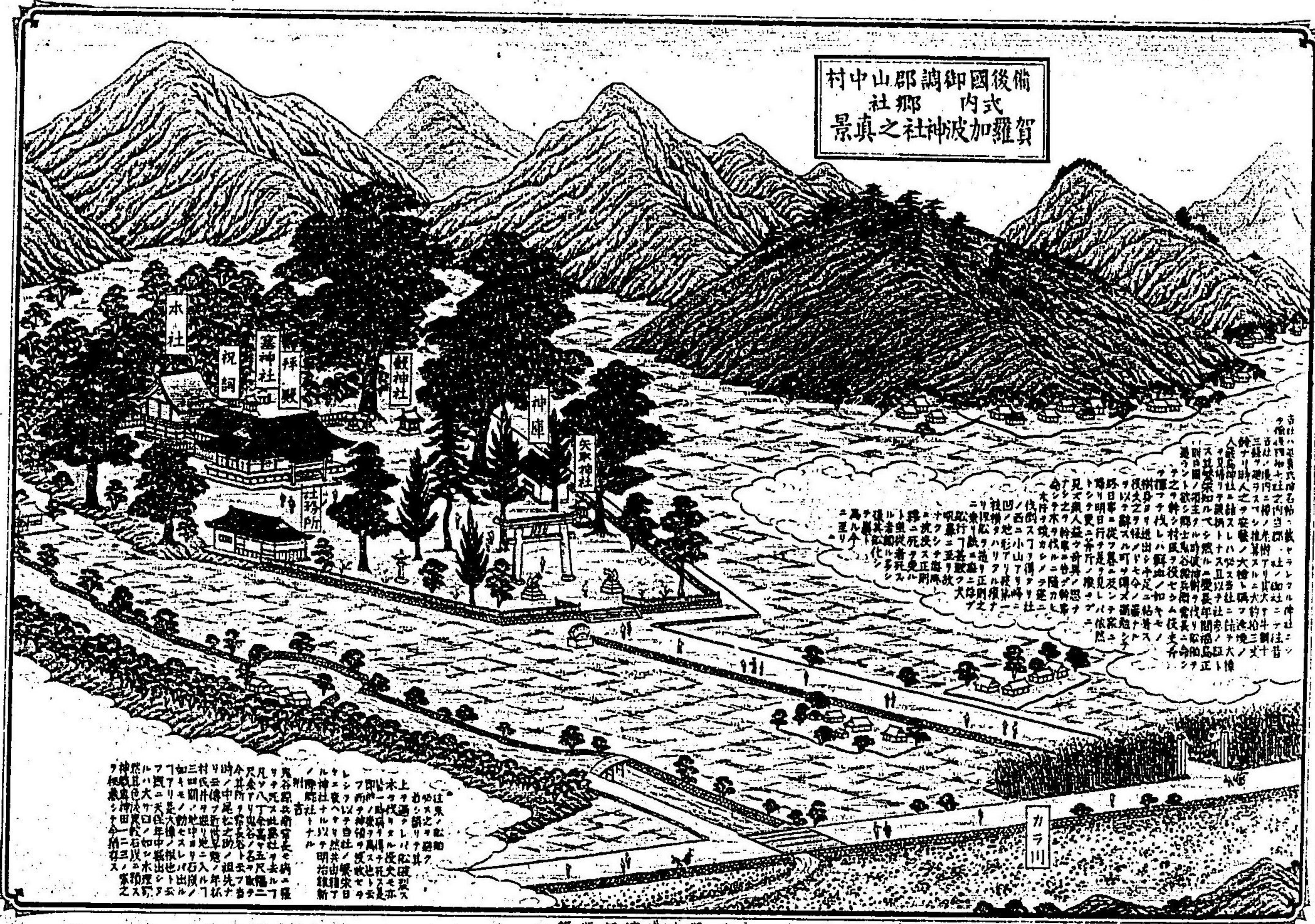


1877年  
園景境内境内寺松

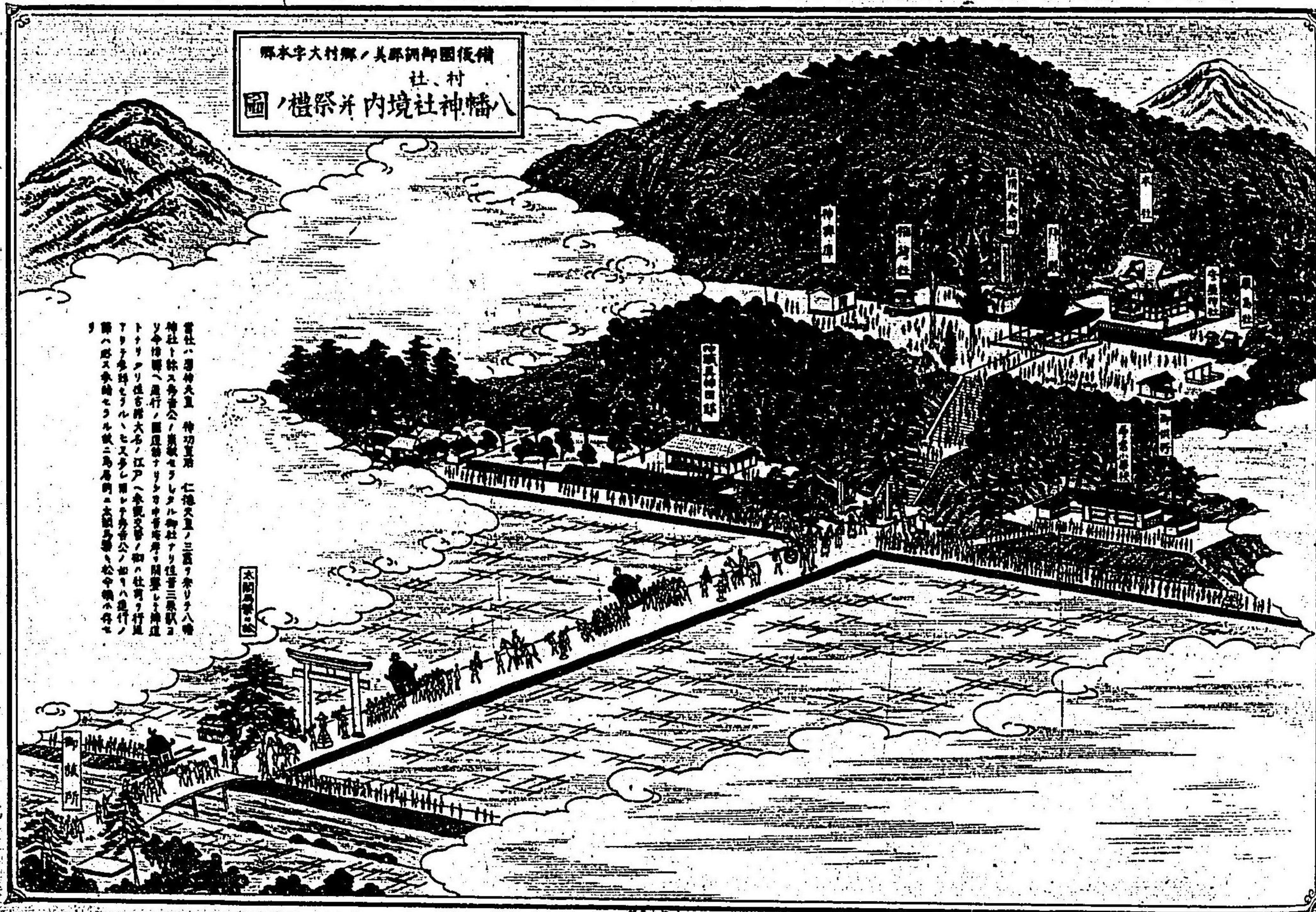
此園、明治十年（一八七七）に創設され、明治十三年（一八八〇）に改築された。園内に松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などあり、景観は優美なり。園主は、明治十年（一八七七）に没した。其の墓、園内にあり。園の歴史、明治十年（一八七七）に、園主が、この園に、松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などを造らし、園名を、細柳園とす。其の時、園内に、松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などを造らし、園名を、細柳園とす。其の時、園内に、松林、梅園、水池、石橋、石燈籠、石塔などを造らし、園名を、細柳園とす。



村中山郡調御國後備  
社郷内式  
景真之社神波加羅賀

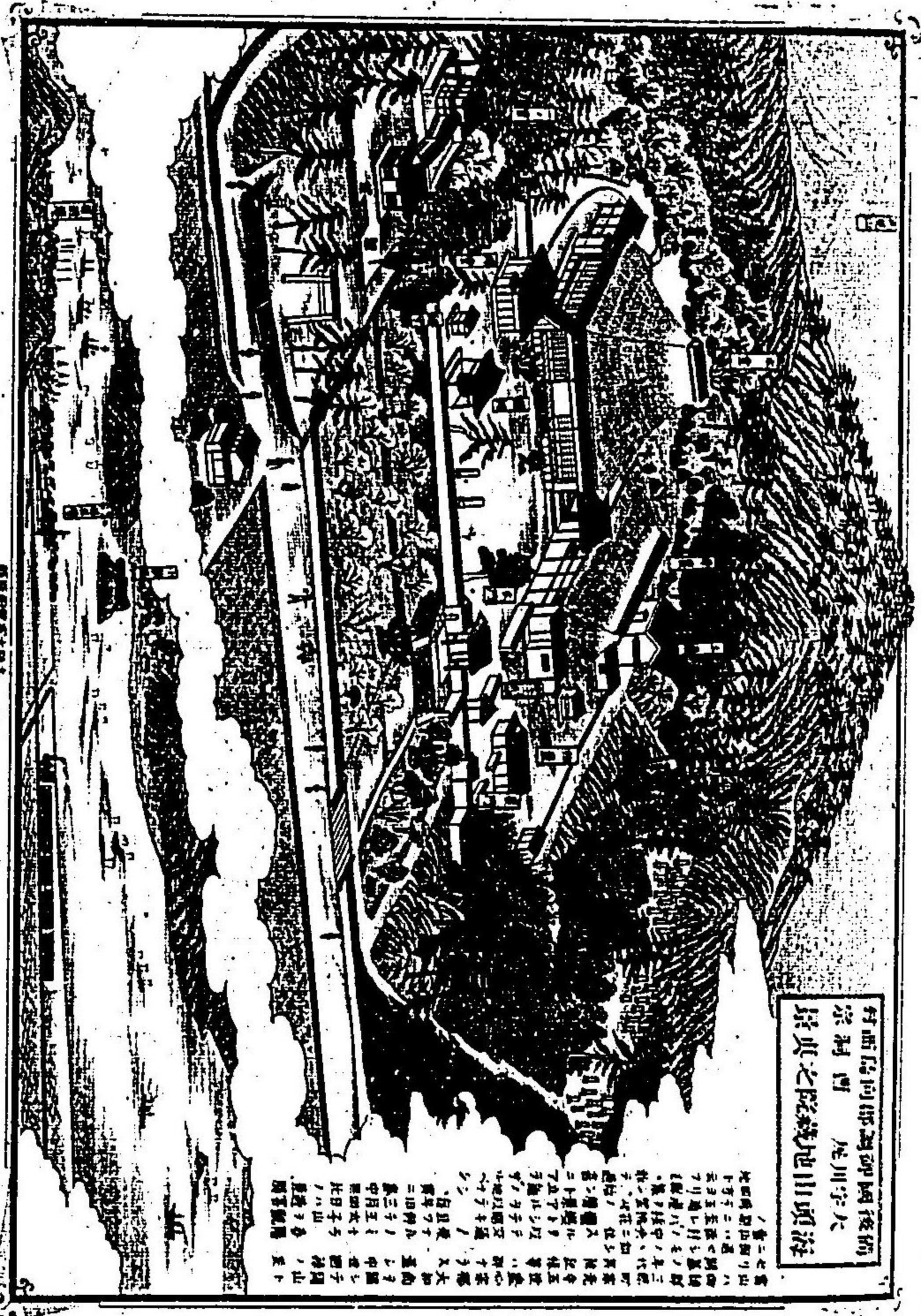


部成銅館成大阪大

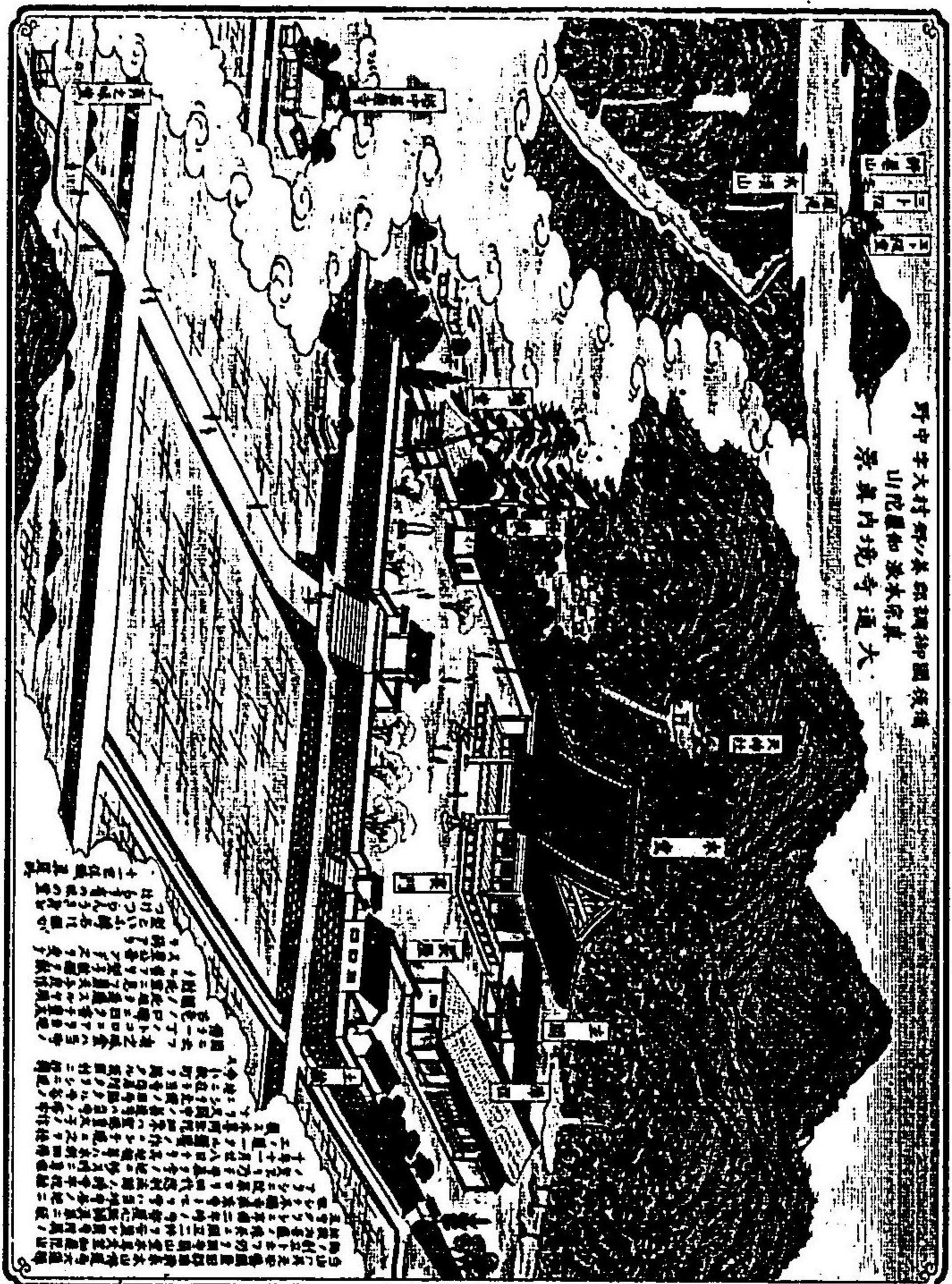


水原大字大村美郡御備後國  
八幡社境内并祭禮圖

備後國御郡美大村大字水原八幡社  
 本社は神武天皇御初遷座  
 後醍醐天皇御遷都前  
 足利義満公の御代に  
 此所を修理し、講堂  
 とおのりしと傳へ、江ノ  
 上公の御代に、此所  
 を大改修し、八幡宮  
 と稱せり。今猶舊蹟  
 を遺す。

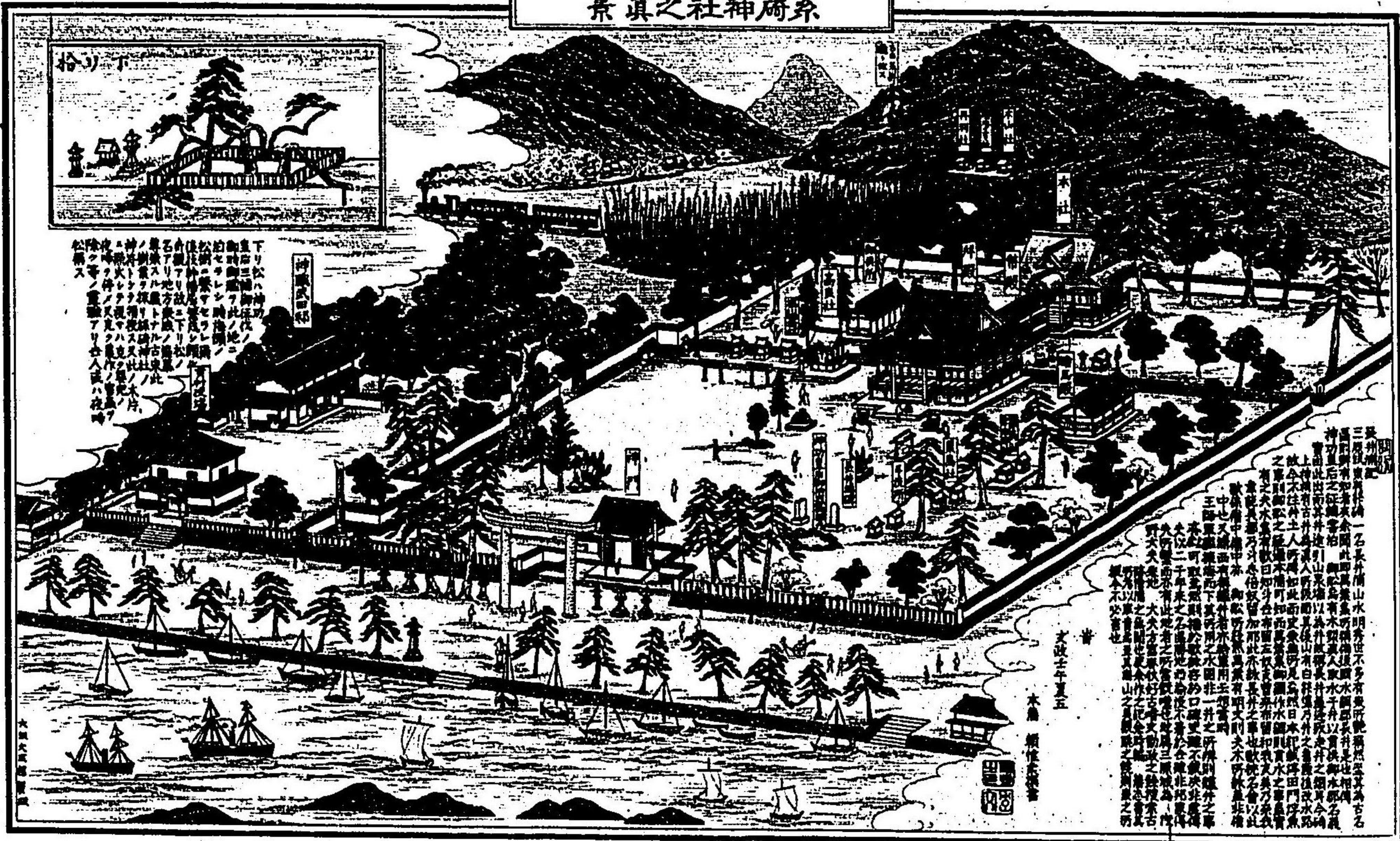


村西區同部... 崇利寺 尾川字大  
崇利寺之院地山頭海



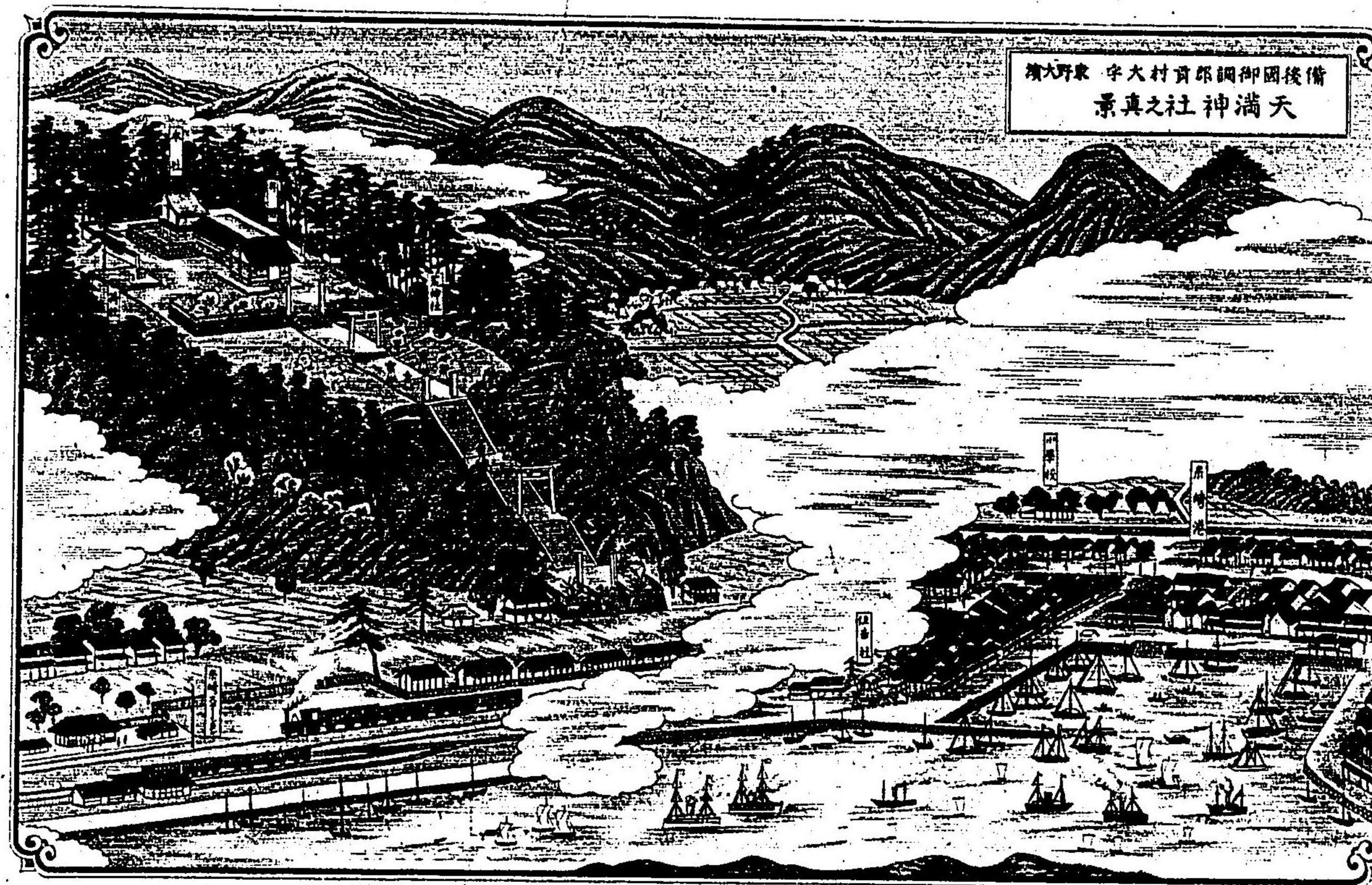
野中字大村... 崇利寺 尾川字大  
崇利寺之院地山頭海

崎东字大村頁部綱御園後備  
景真之社神崎弁



公降... 神... 景真之社神崎弁

三... 景真之社神崎弁

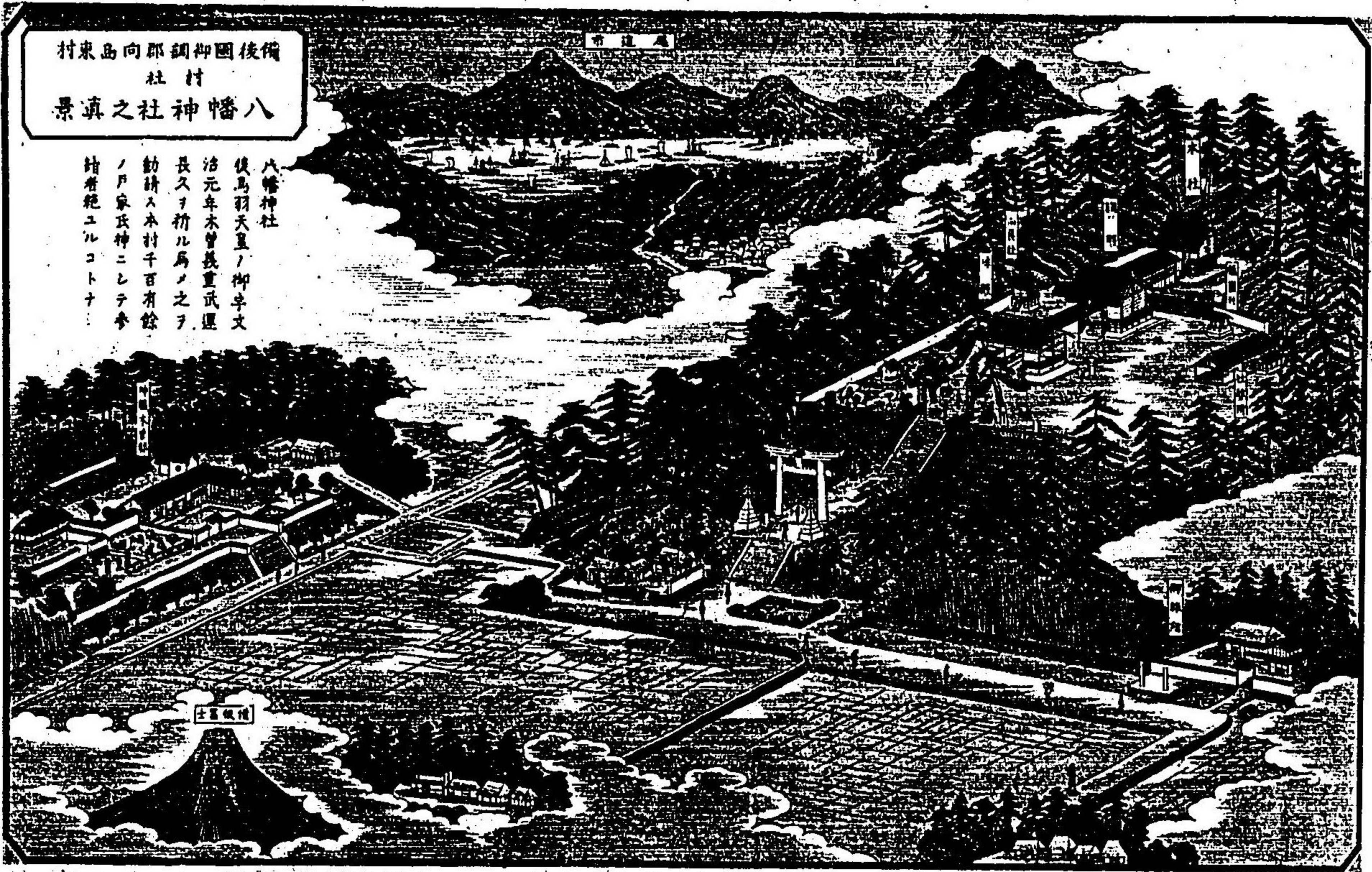


備後國御調郡西野村  
西八幡神社之真景



西八幡神社  
備後國御調郡西野村  
西八幡神社之真景  
此神社は、備後國御調郡西野村に在り、古くより名聞あり、其地、山に臨み、河に臨み、風景絶好なり。其地、昔より名聞あり、其地、山に臨み、河に臨み、風景絶好なり。其地、昔より名聞あり、其地、山に臨み、河に臨み、風景絶好なり。

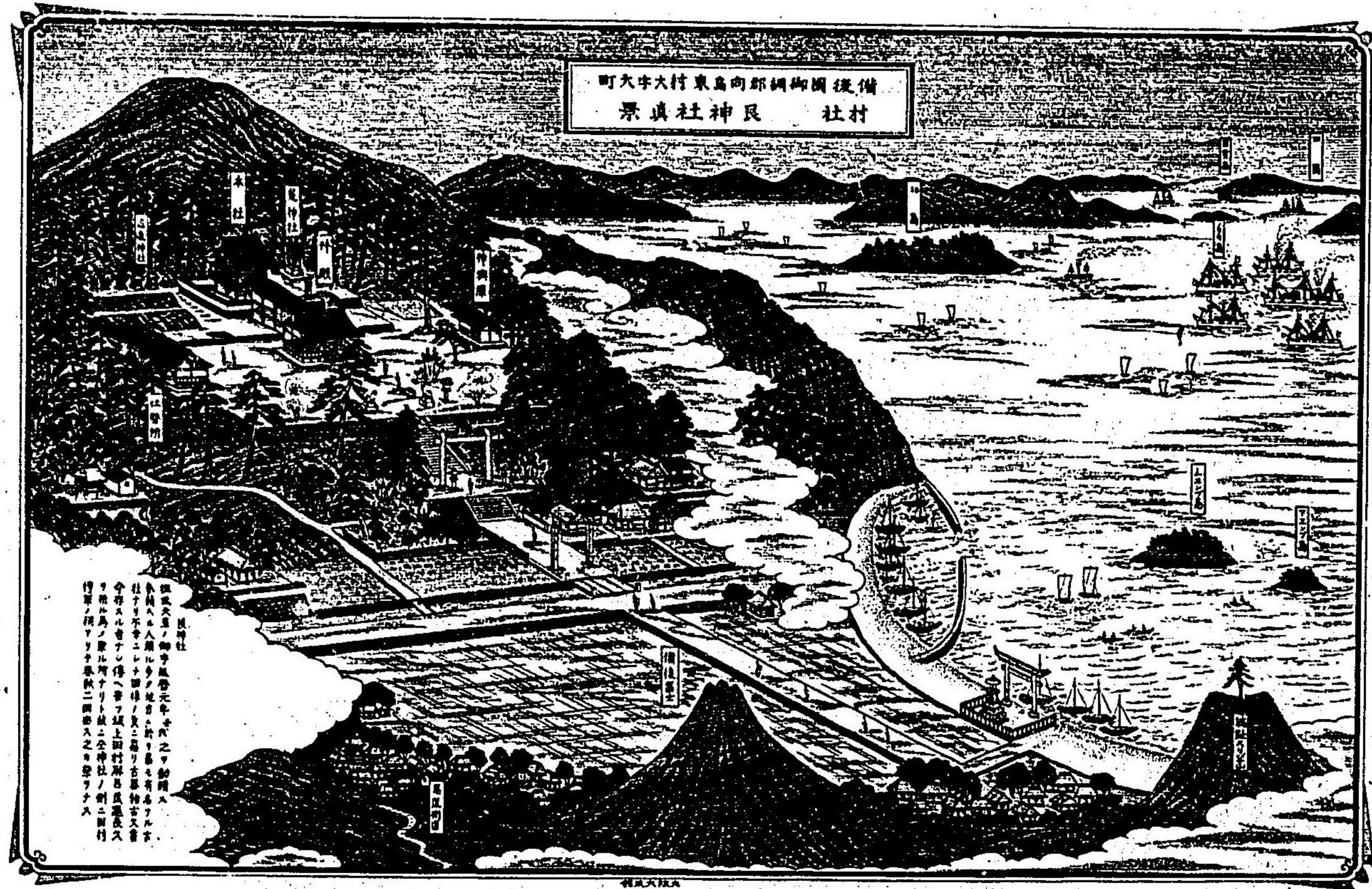
一、御調郡西野村  
一、西八幡神社  
一、山に臨み、河に臨み、風景絶好なり。



備後國御調郡島東村  
八幡神社  
景真之社

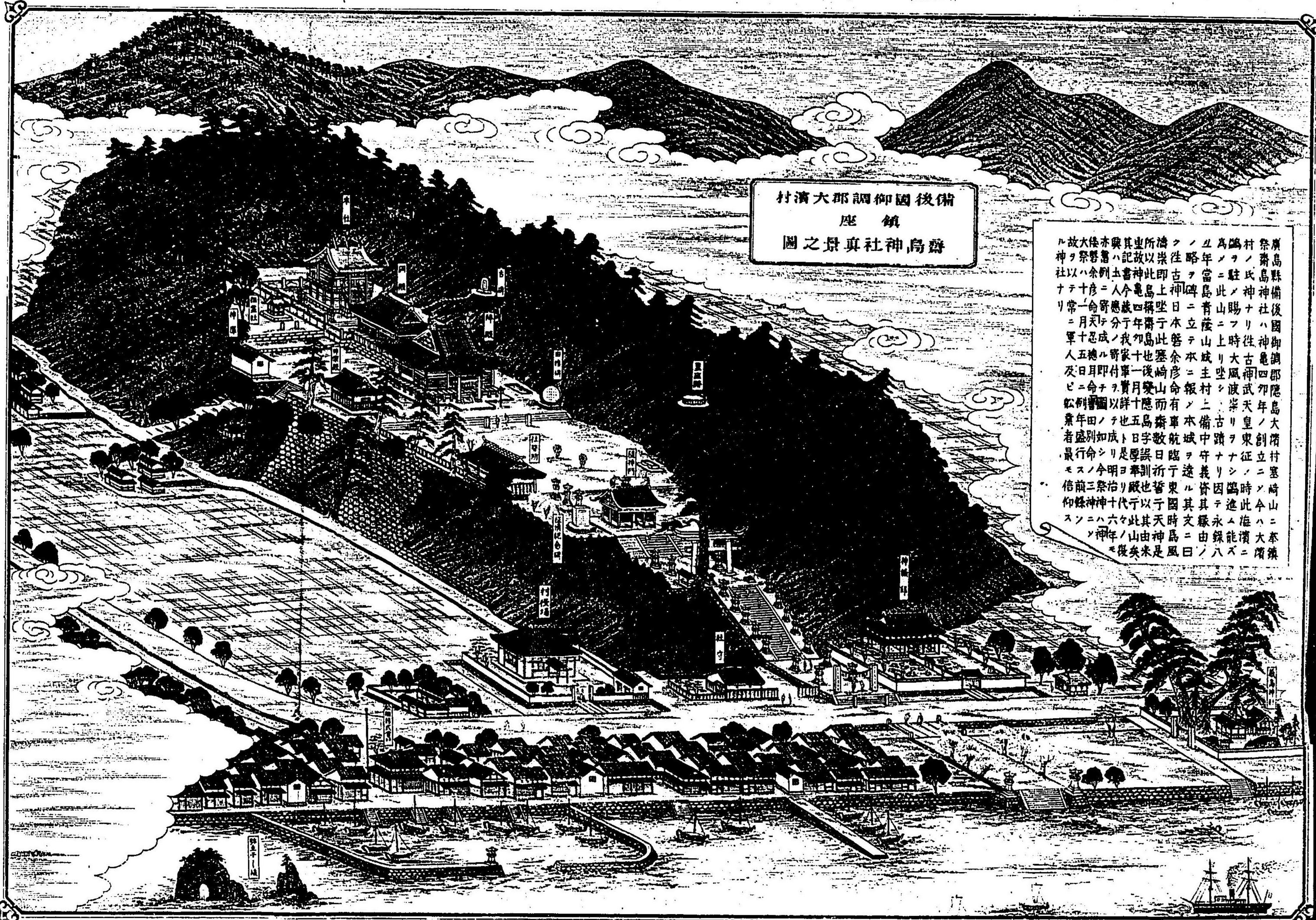
八幡神社  
備後國天皇ノ御宇文  
治元年木曾長重氏遷  
長久手折尾ノ之ヲ  
勧請ス本村千有餘  
ノ戸家氏神ニシテ奉  
詣者絶ニルコトナ

八幡神社





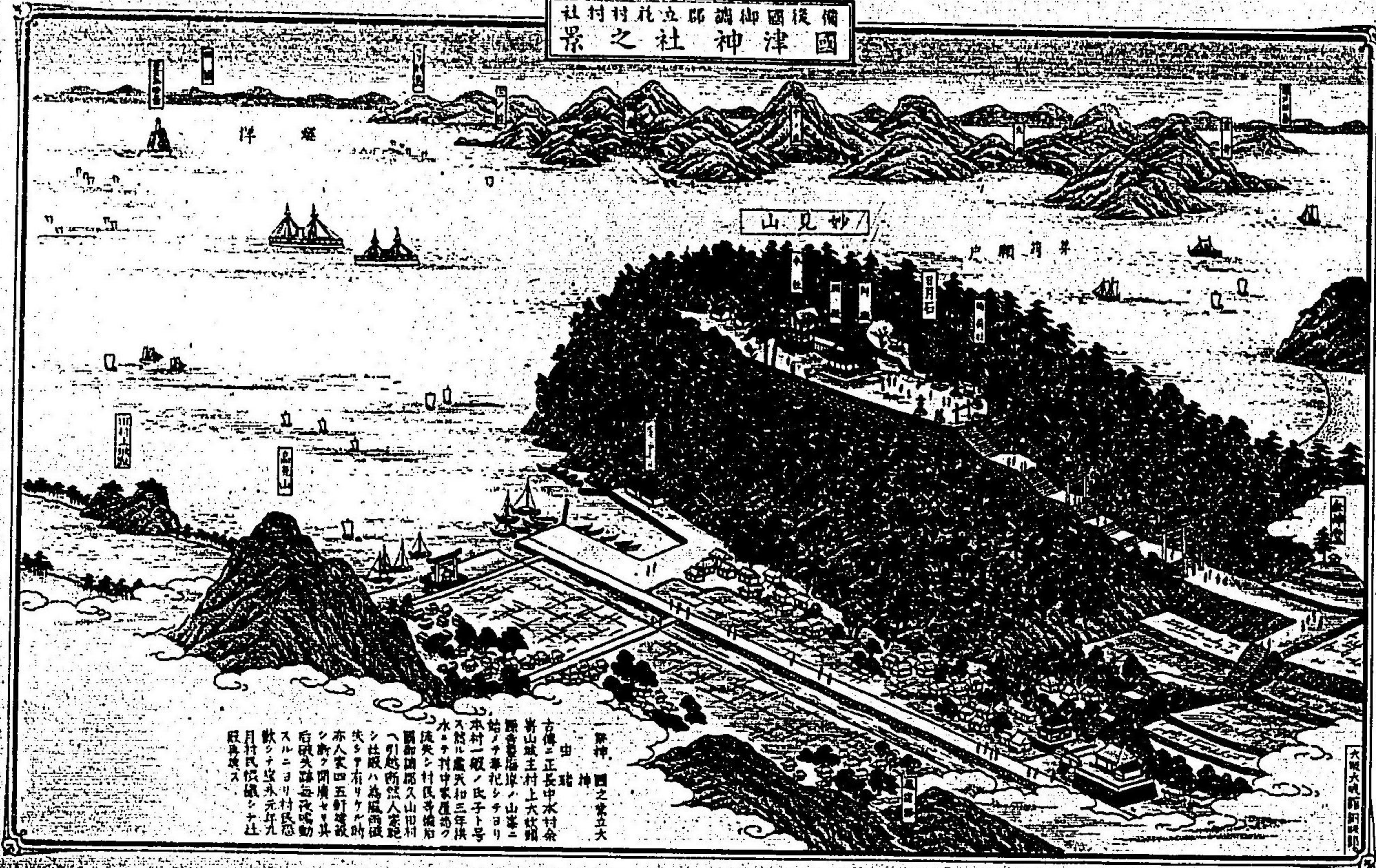




備後國御調大郡濱村  
鎮座  
壽島神社真景之圖

廣島縣備後國御調郡大濱村  
 壽島神社 鎮座 御調郡大濱村  
 此神社は古くは武甕槌尊の御  
 祭所と云はれ、天智元年庚申  
 乙未の春、武甕槌尊の御祭所  
 として、御調郡大濱村に遷座  
 され、御調郡大濱村に鎮座す  
 ると云はれ、御調郡大濱村に  
 鎮座す。御調郡大濱村に鎮座  
 する。御調郡大濱村に鎮座す  
 る。御調郡大濱村に鎮座する。

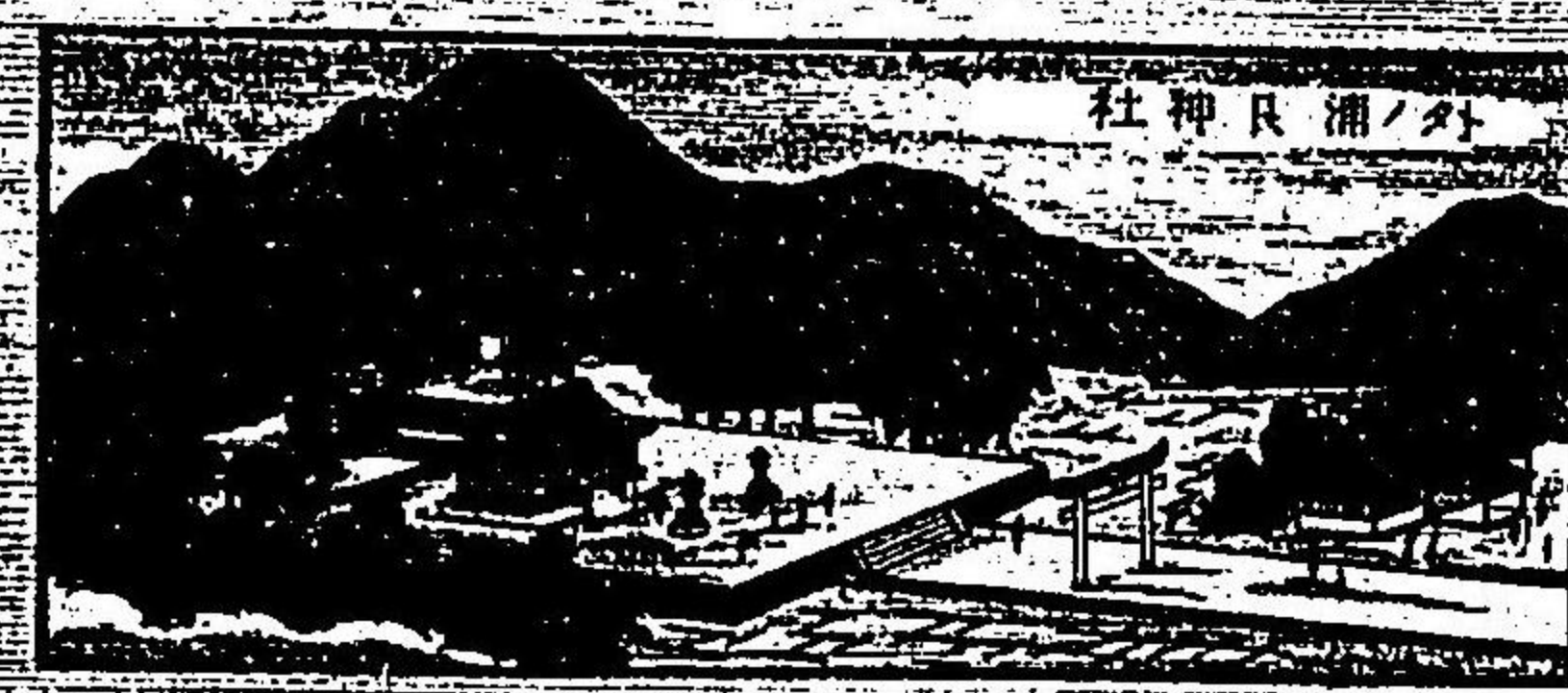
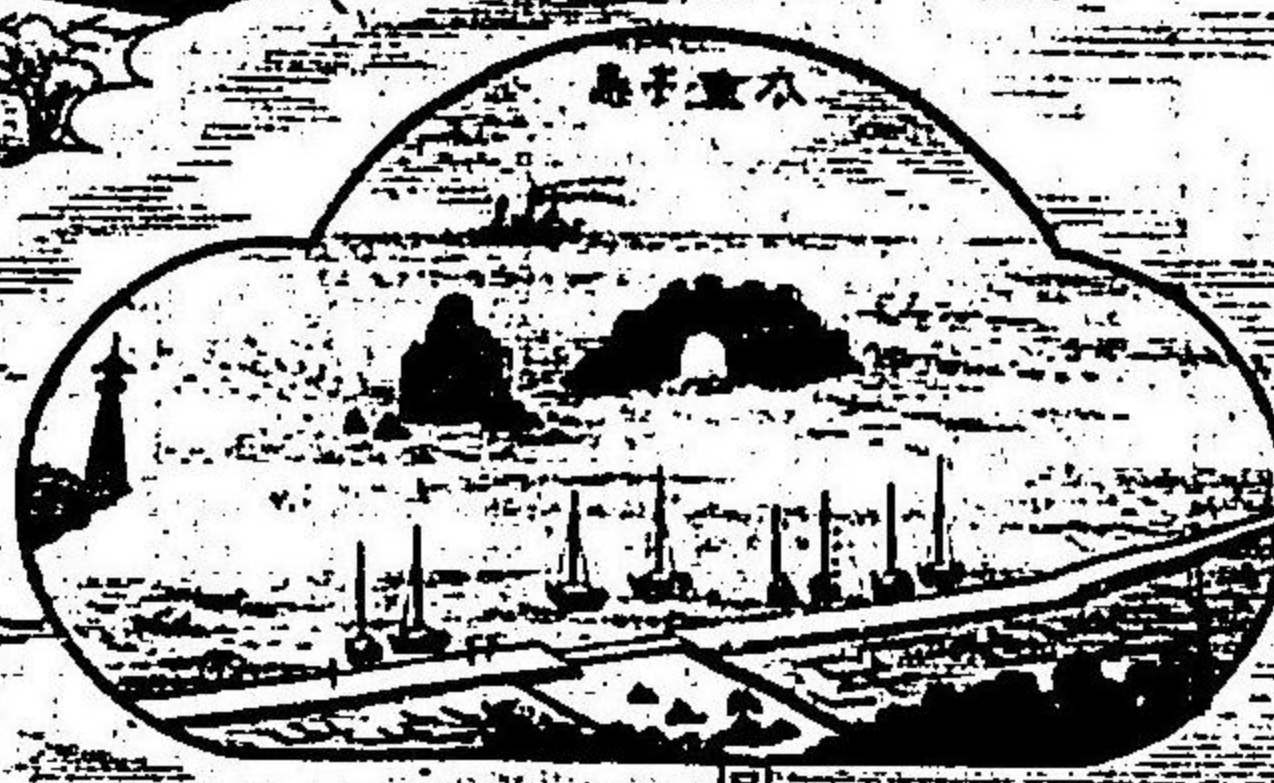
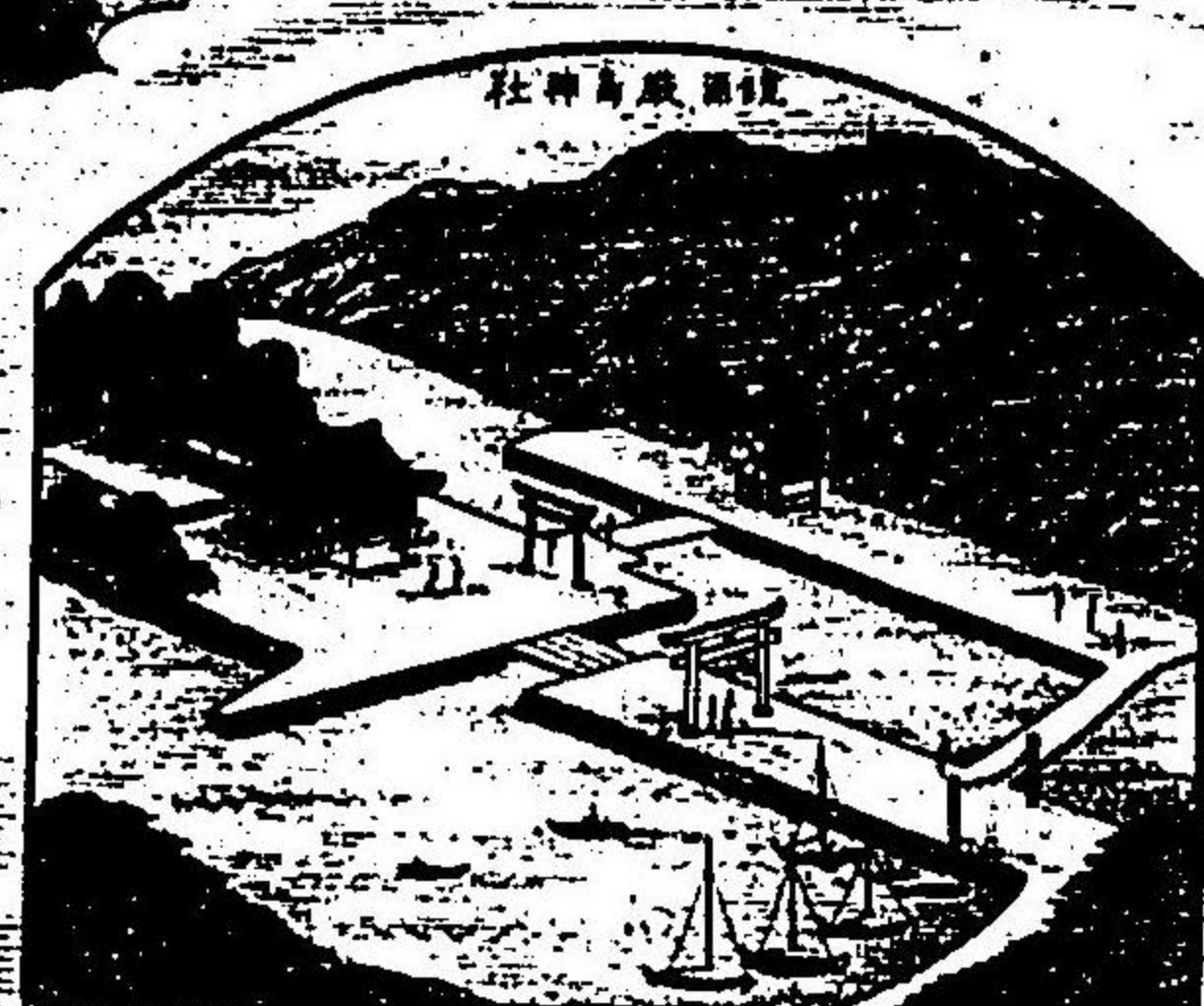
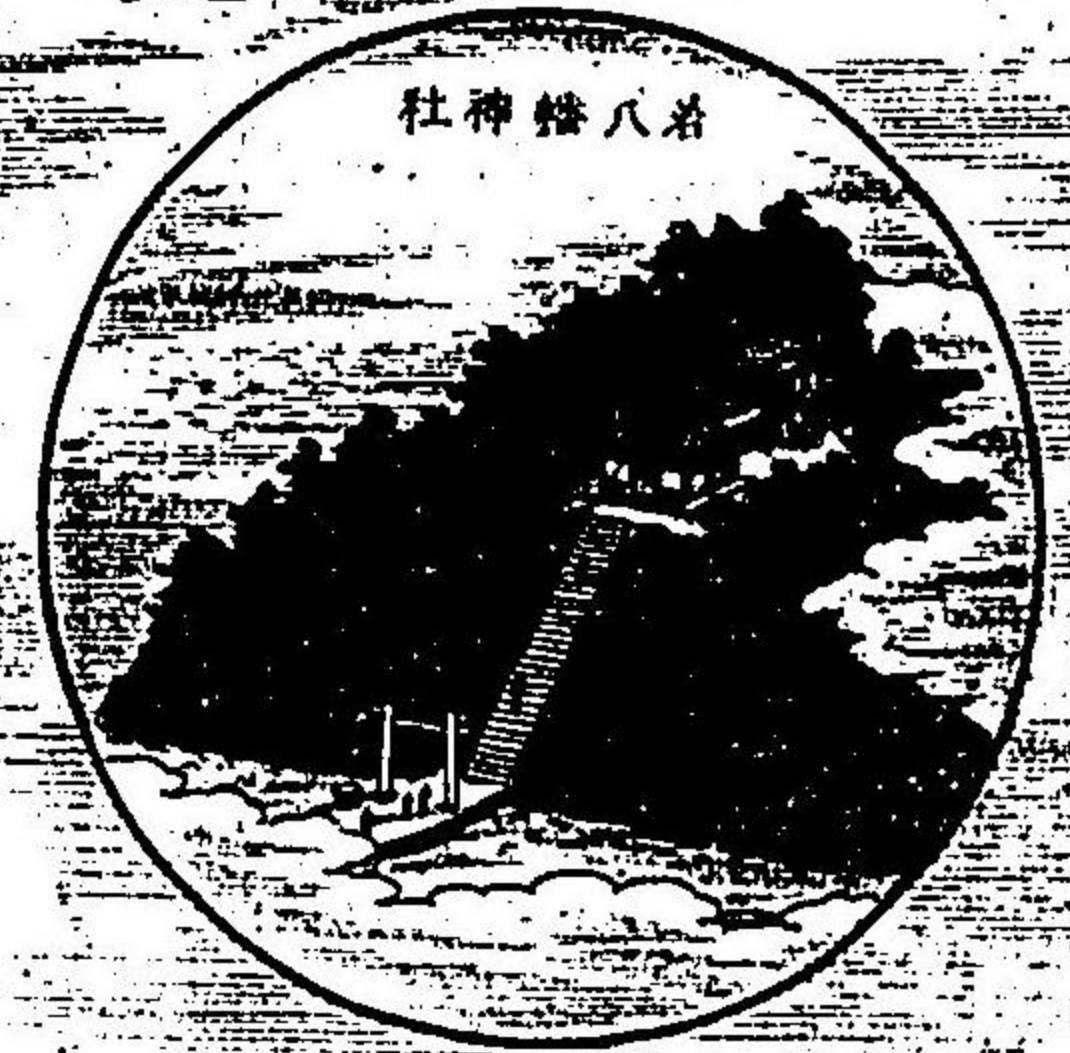
備後國御調立村社  
國津神之社

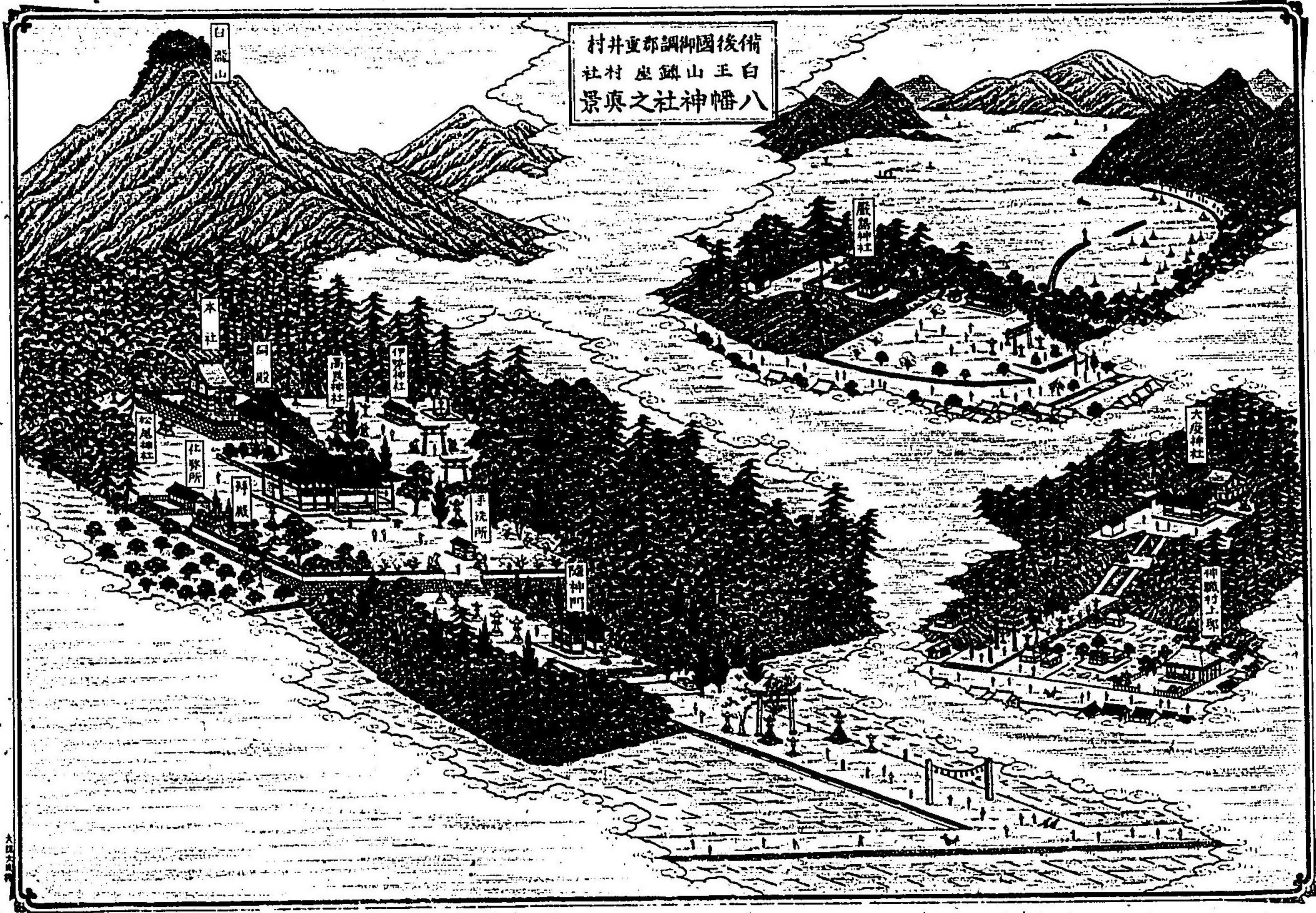


一 國之堂立大  
由 神  
古傳正長中水村余  
備後國津ノ山峯ニ  
始メ奉祀シテヨリ  
本村一帯ノ氏子ト号  
ス然レ慶長和三年洪  
水ノ村中家屋焼ケテ  
流失シ村民寺燒ケテ  
國津郡久山田村  
ニ引越シ所然人妻配  
シ社殿ハ為風神儀  
トシテ有リケレド  
亦八四五軒建敷  
シ物ノ開闢々々其  
后城ノ跡毎歲祀勤  
スルニヨリ村民  
歌シテ以テ元江九  
月村民儀シカ社  
殿建敷ス

大津大津郡御調立

村庄中郡調御國後備  
景真社神幡八







村内河郡御國後備  
社村 南河九字  
景真ノ社神階八調御高

山頂上景園

山頂上景園

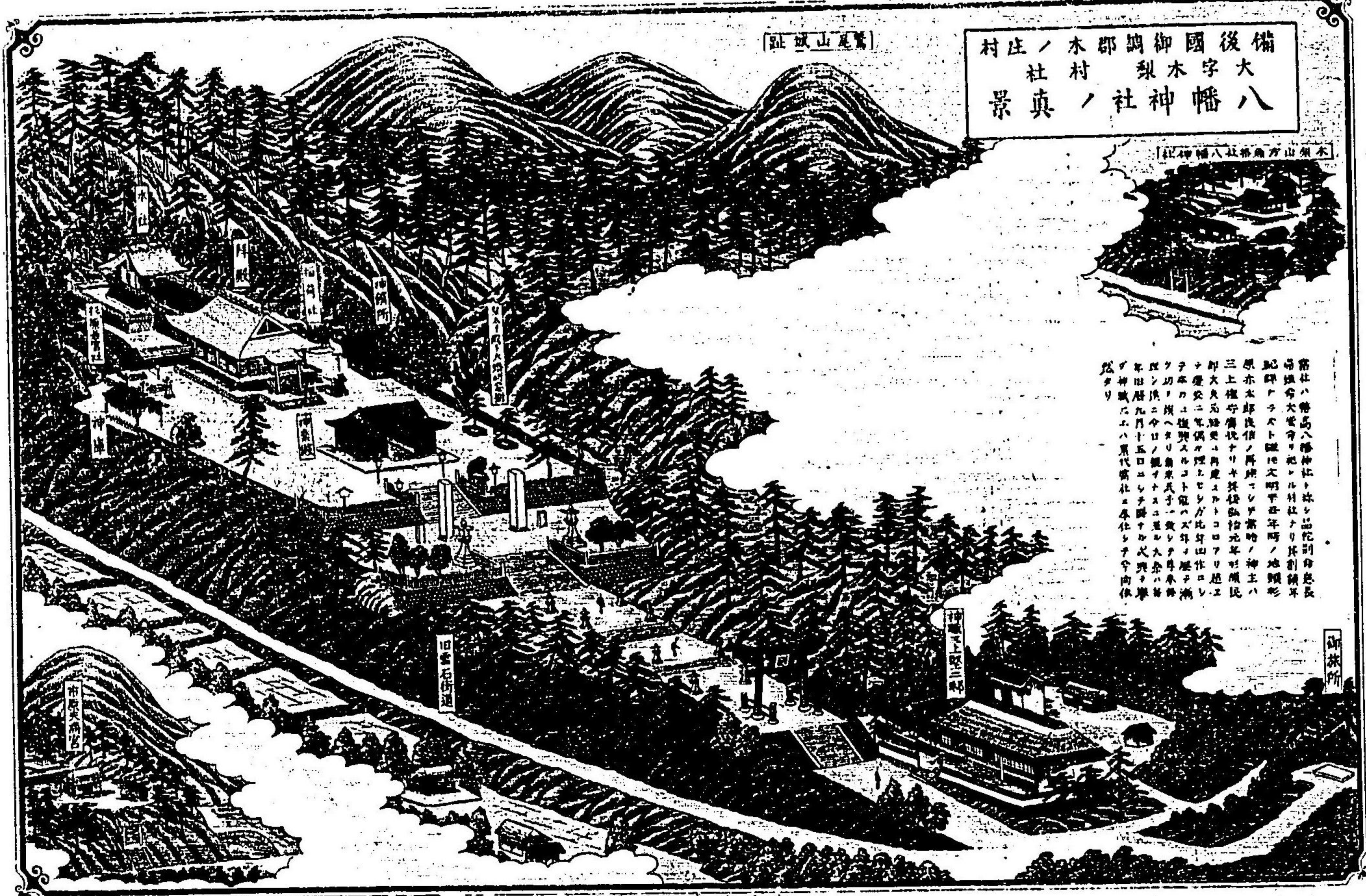
山頂上景園

山頂上景園

山頂上景園

山頂上景園

山頂上景園



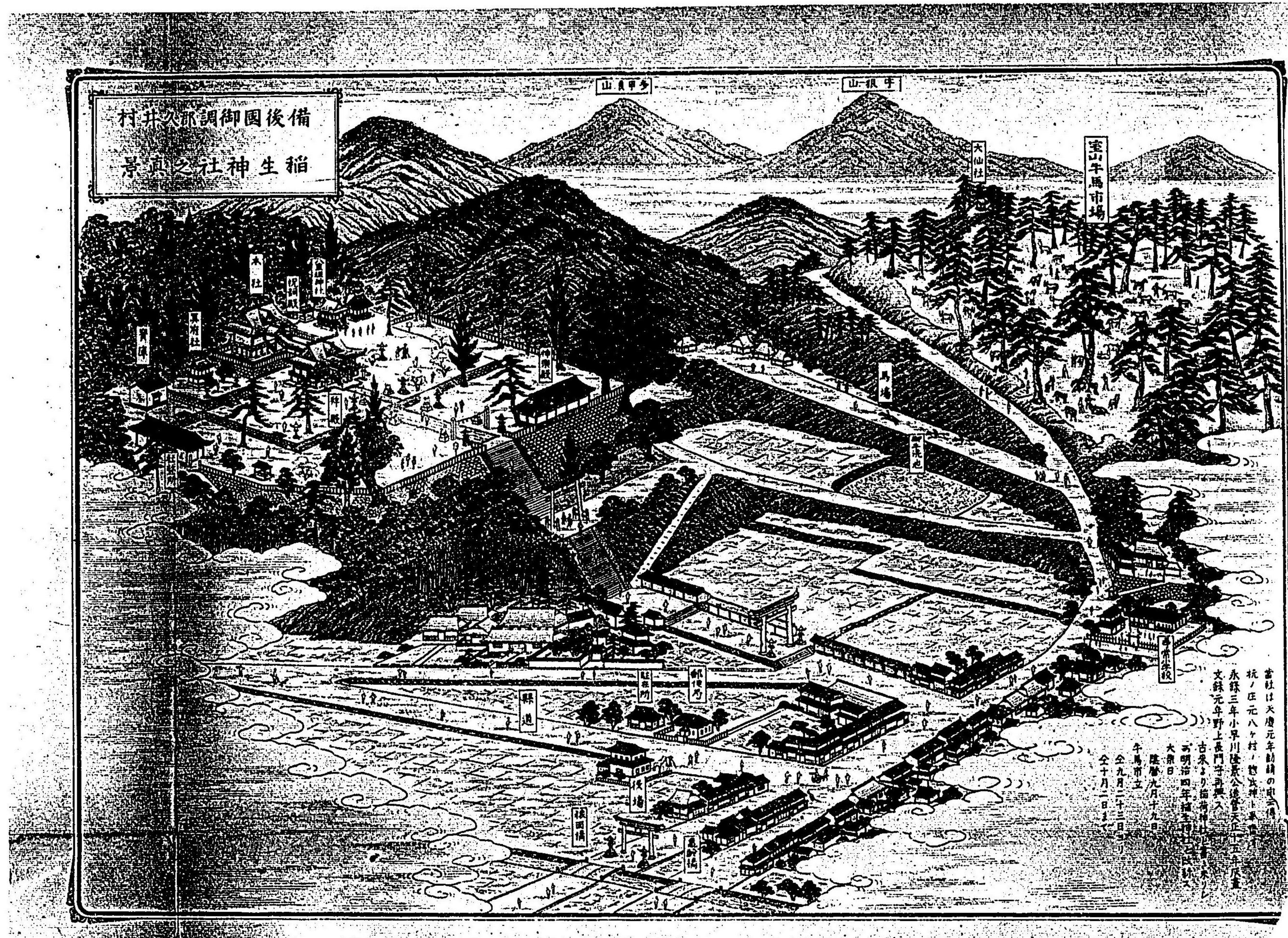
[証山真景]

備後國御郡本  
大宇木梨  
八幡神社  
真景

[本山宇木梨八幡神社]

此社、備後八幡社ト云フに  
備後國大津守、此社ト云フに  
紀伊ト云フに、此社ト云フに  
亦本郡長瀬ノ所、此社ト云フに  
三上、此社ト云フに、此社ト云フに  
即大津、此社ト云フに、此社ト云フに  
子、此社ト云フに、此社ト云フに  
年、此社ト云フに、此社ト云フに  
神、此社ト云フに、此社ト云フに  
然、此社ト云フに、此社ト云フに

大阪大館銅版部



村井公御園後備  
号真之社生稻

山頂中

山頂下

金山平馬市場

當城は大慶元年鎮守の御所  
 抗ノ在元八ヶ村ノ地也  
 永祿三年小早川隆景公領置  
 文祿元年野上長門守再興ノ  
 古來ノ御所也  
 天明四年  
 大慶日  
 慶應九月九日  
 平馬市  
 公九月二十三日  
 全十月二日



備後國御調郡八幡村  
八幡神社境内内圖

當神社八幡德天皇御宇神護景雲三年和氣  
法均尼勤精備後國御調郡八幡宮第一官ノ  
稱アル古社ニシテ社殿ハ寶龜八年時ノ  
領主藤原百川卿ノ建立其後勝山城主益  
川右兵衛尉義隆公社領數多寄附セラレ  
降テ天正年間ニ至リ領主毛利家ノ再建  
併テ社領ヲ附セラレル神護景雲二年社殿  
及附屬建物をノ構造僅ニ巨大ヲ極メ古  
蹟云フヘカラス奉仕ノ社人數百餘武殿  
主トナルニ及ビテ社領ヲ沃田ノ亦皆  
日ノ如クナラスト重トモ福澤遺傳ノ  
後淡路家所領トナリテ忽チ崇峻殿  
ニ後シ覺政年間三原城主淡路家  
ヨリ大ニ社殿等改造セラレタリ

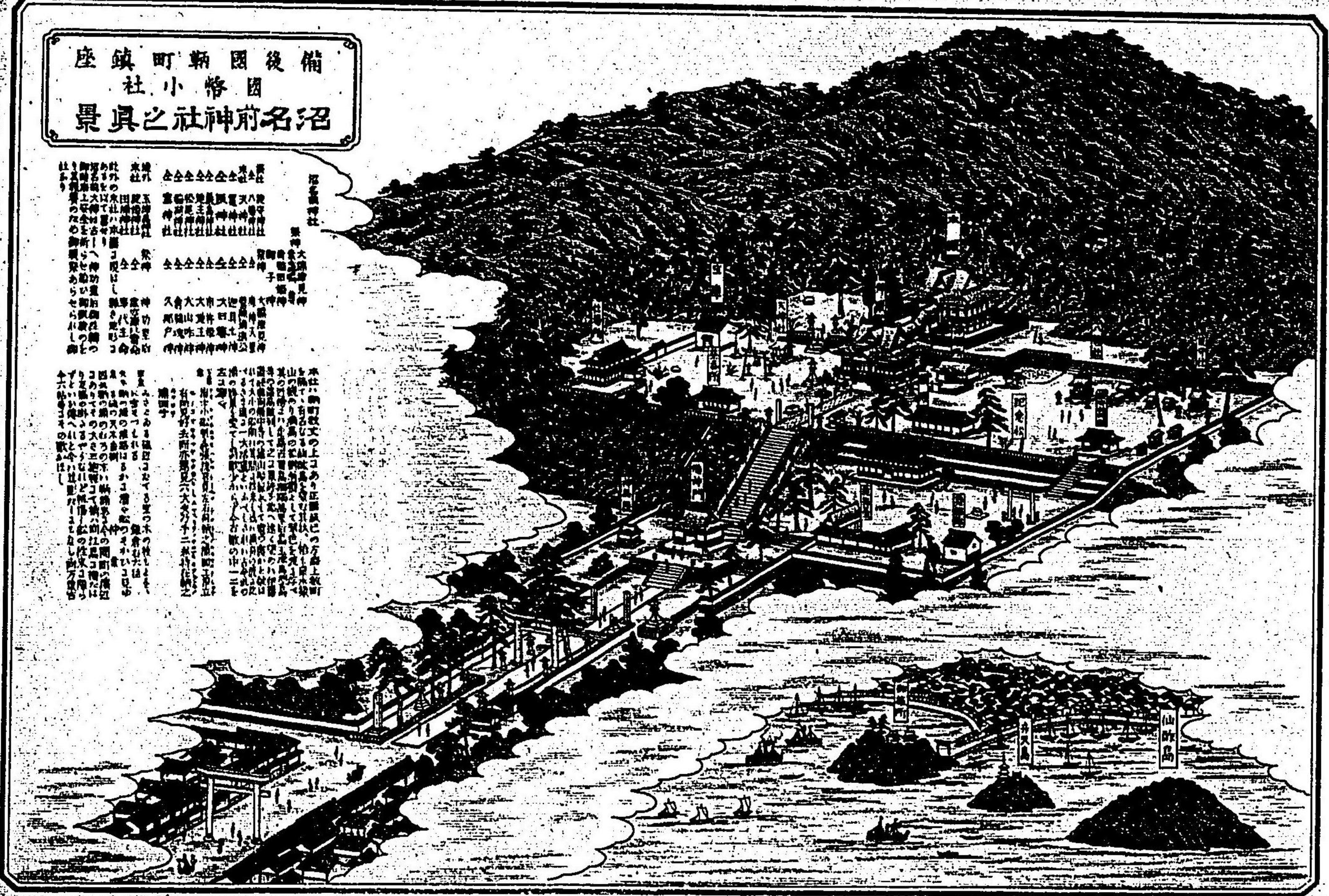


備後國御調郡八幡村  
八幡神社境内内圖  
備後國御調郡八幡村  
八幡神社境内内圖  
備後國御調郡八幡村  
八幡神社境内内圖

龍玉山

備後國新町座  
國幣小社  
沼名神社之真景

社名 沼名神社  
所在地 備後國新町座  
祭神 天祖神 大己貴命 小己貴命  
由緒 天祖神降臨の地と傳へられ、天武天皇十三年(744)に天祖神を奉祀する事となり、天武天皇十六年(747)に國幣小社に格上げされた。其の由緒は、天祖神降臨の地と傳へられ、天武天皇十三年(744)に天祖神を奉祀する事となり、天武天皇十六年(747)に國幣小社に格上げされた。



大坂町新備後國幣小社

備後國沼限郡神村  
虎山鎮座  
今伊勢宮境内之圖

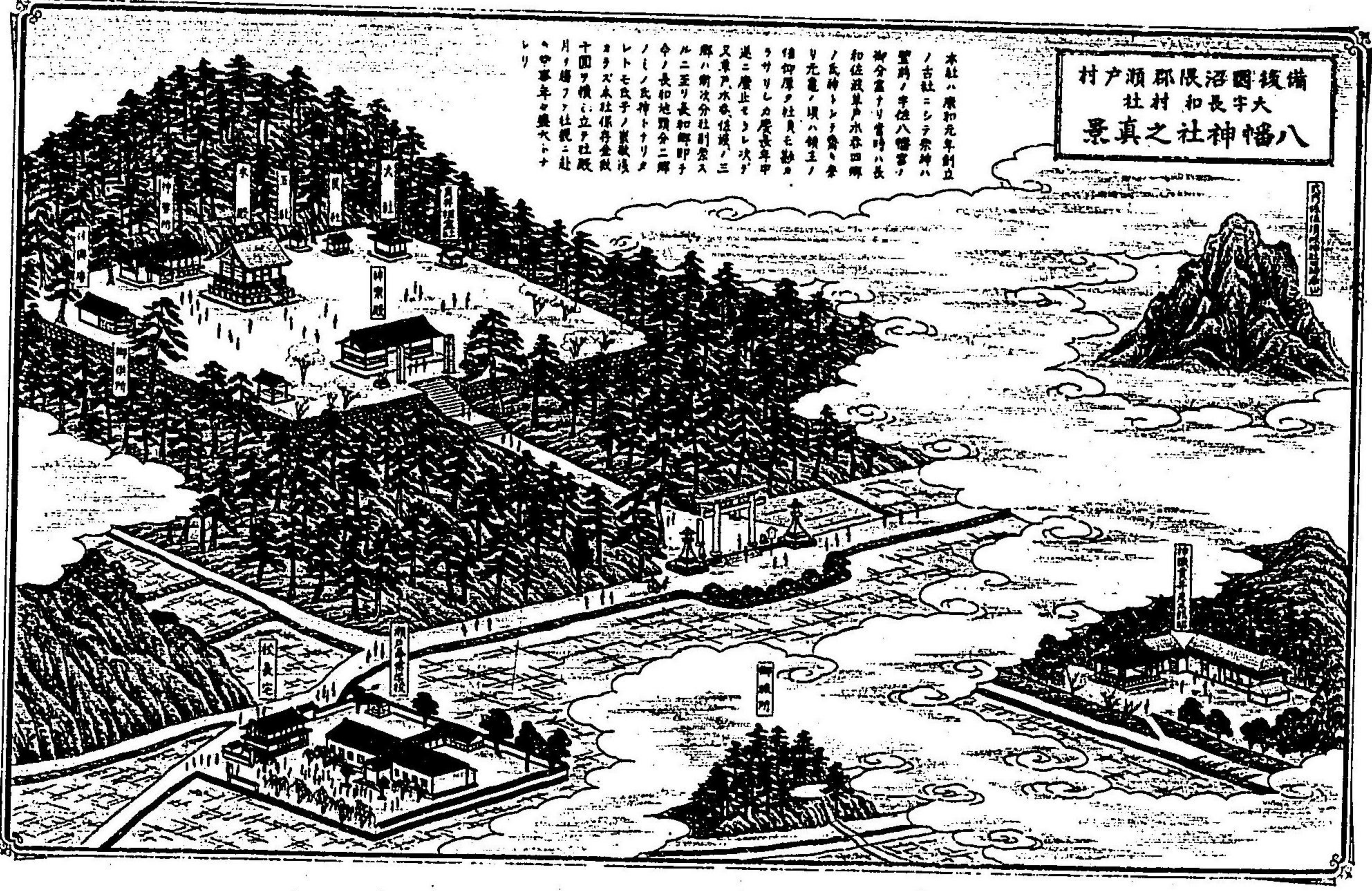


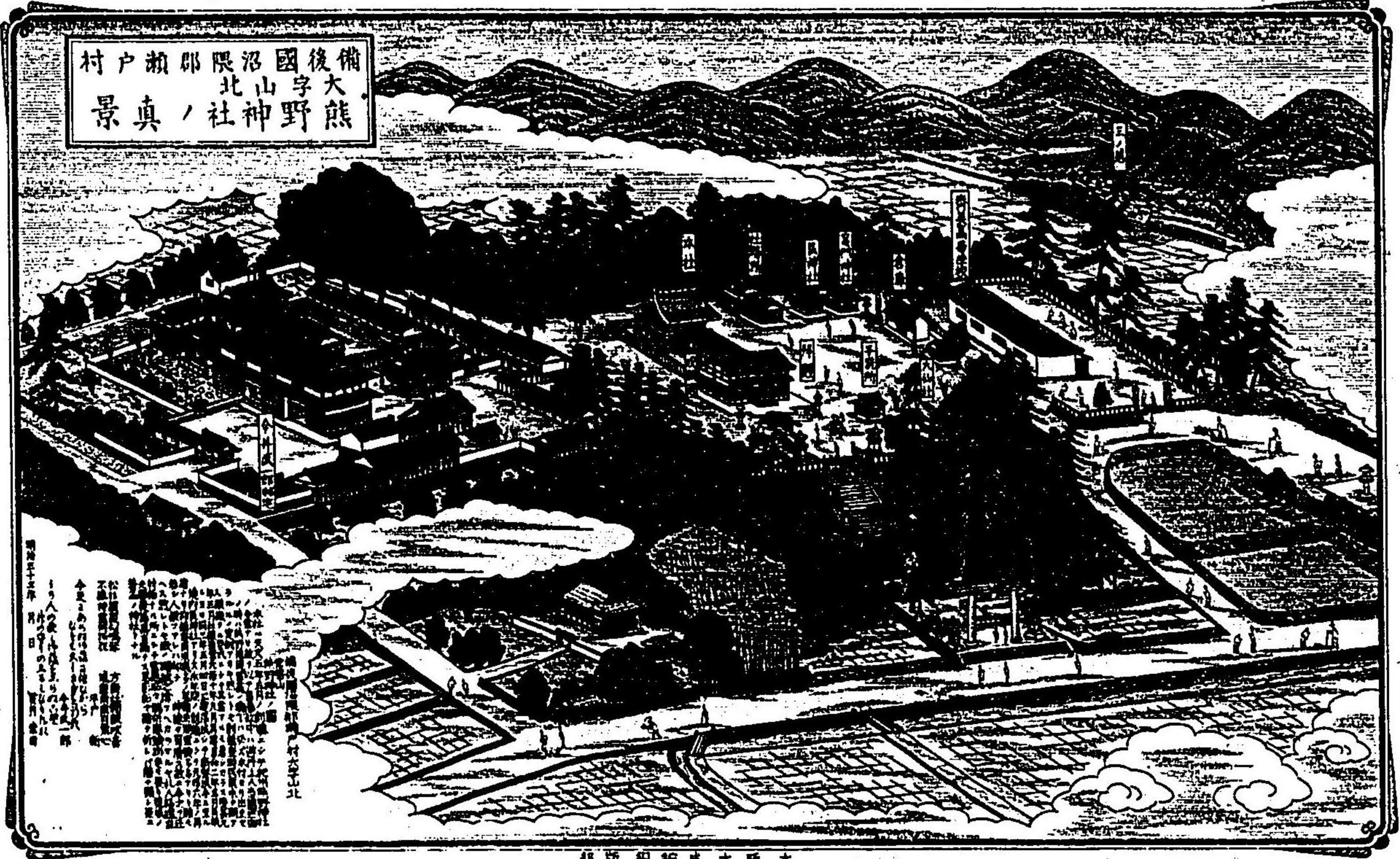
此社之由來... 崇神天皇ノ五十四年丁丑ノ  
年木ノ國名夏ノ宮ニ遷御入宿ノ命 天照大  
御神ノ靈圖ヲ奉リテ古ノ國ノ國名ノ傳ニ  
紀ラレシ事四年ニシテ神村鎮山ノ名傳ニ  
始アリト云フ五十八年己ノ年神村鎮山ノ  
宮ノ稱ニ遷リ五七〇日其靈圖ヘ社ヲ建テ三  
ノ祀リテ更ニ正長二年己酉ノ正月御主平  
臣形無光御主荒木田水伊勢ノ内外宮ニ遷  
ヘテ宮殿ヲ造管シ文安二年己丑ノ二月御主  
明九年丙申ノ八月遷坐全十二年己酉ノ十一月  
再遷坐七年戊午ノ十一月御主野間御主  
重喜御主御主四年辛酉ノ九月御主高田御主  
元士御主スル儀水野御主ノ稱トナリ  
社ニシテ二百八十一年己酉ノ十一月  
日小祭ハ六月十六日中祭ハ九月十六  
日大祭ハ八月十六日行ハ大祭ハ八月十六日  
日小祭ハ六月十六日行ハ大祭ハ八月十六日

大國大館館館館

備後國福原郡戸村  
大宇長和村  
八幡神社之真景

本社ハ康和九年創立  
ノ古社ニシテ祭神ハ  
聖母ノ尊ニシテ八幡宮  
御分靈ノ御時ハ長  
和征伐ノ水谷四郎  
ノ五神トシテ祭ル  
リ元龜ノ頃ハ備後ノ  
種御厚ク社員モ勤  
ラリリシノ歴代年中  
是ニ禮止モリレテ  
又康和ノ分社別當ス  
ルニ至リ長和御時  
令ノ長和地頭分二  
ノ一ノ氏神トシテ  
レトモ氏子ノ御禮  
ヨリ本社ニ立テ社殿  
十間ヲ積ニ立テ社殿  
片ノ建テ社殿ニ社  
々中事年ノ歳次トナ  
レリ







備後國沼原郡戸村  
 大寺和式社  
 彦佐岐神社

彦山

此山は備後國沼原郡戸村に在りて山頂に彦佐岐神社ありて昔より名聞ありしが今も其社存ありて山麓に大寺ありて其地は昔より名聞ありしが今も其地存ありて山麓に大寺ありて其地は昔より名聞ありしが今も其地存ありて

観音堂



大坂府豊後郡山真景



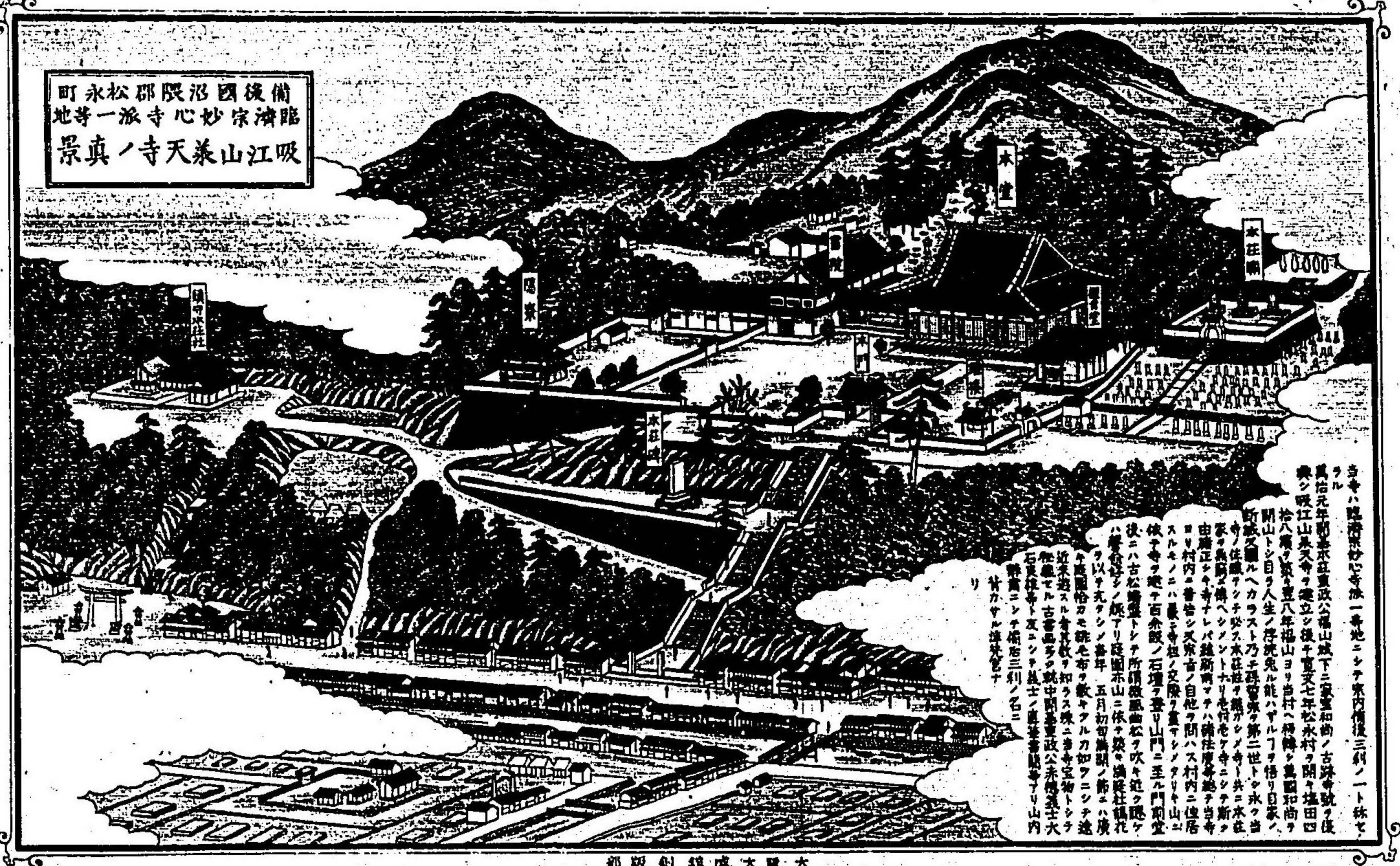
備前國山縣郡山南村大字山南  
淨土宗終南山院  
悟真寺境内真景

此寺は山南郡山南村大字山南に在りて浄土宗の本山にして天智元年一寺として創立されしと傳へるなり其地は昔より浄土の靈地と稱せられたり云々



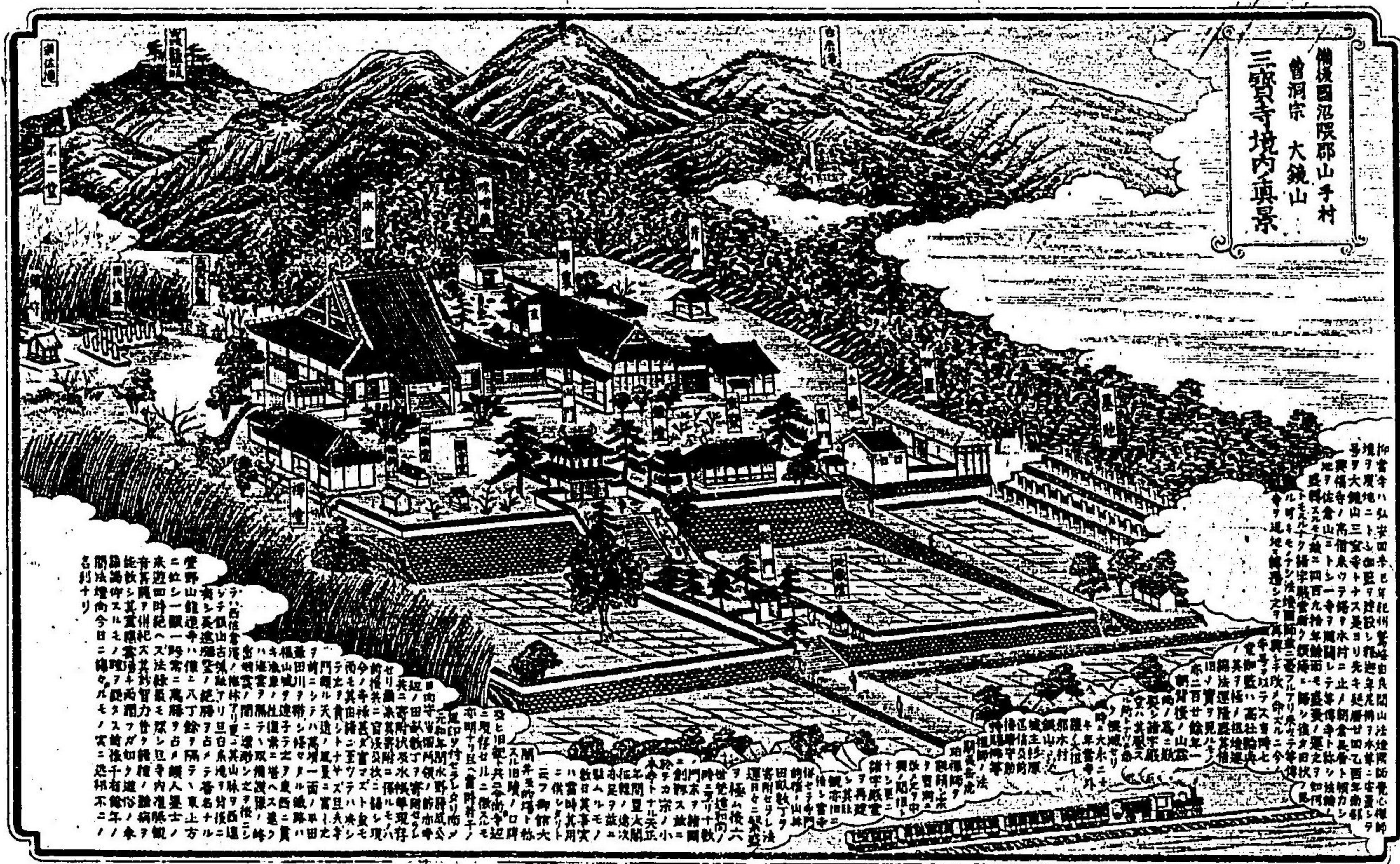


備後國沼隈郡松永町  
 臨濟宗妙心寺一派寺地  
 吸江山兼天寺真景



此寺は臨濟宗妙心寺一派の本山にして、備後國沼隈郡松永町に在り。其の地、吸江山と云ふ。昔、天竺の僧、此地に來りて、坐禪を修め、妙心を開き、此寺を創す。其の後、世に傳はり、今に至る。其の寺、大に盛んとなり、僧徒、數に多し。其の地、山に圍まれ、松林に覆われ、風景、殊に佳し。其の寺、大に盛んとなり、僧徒、數に多し。其の地、山に圍まれ、松林に覆われ、風景、殊に佳し。其の寺、大に盛んとなり、僧徒、數に多し。其の地、山に圍まれ、松林に覆われ、風景、殊に佳し。

大坂大風館印刷



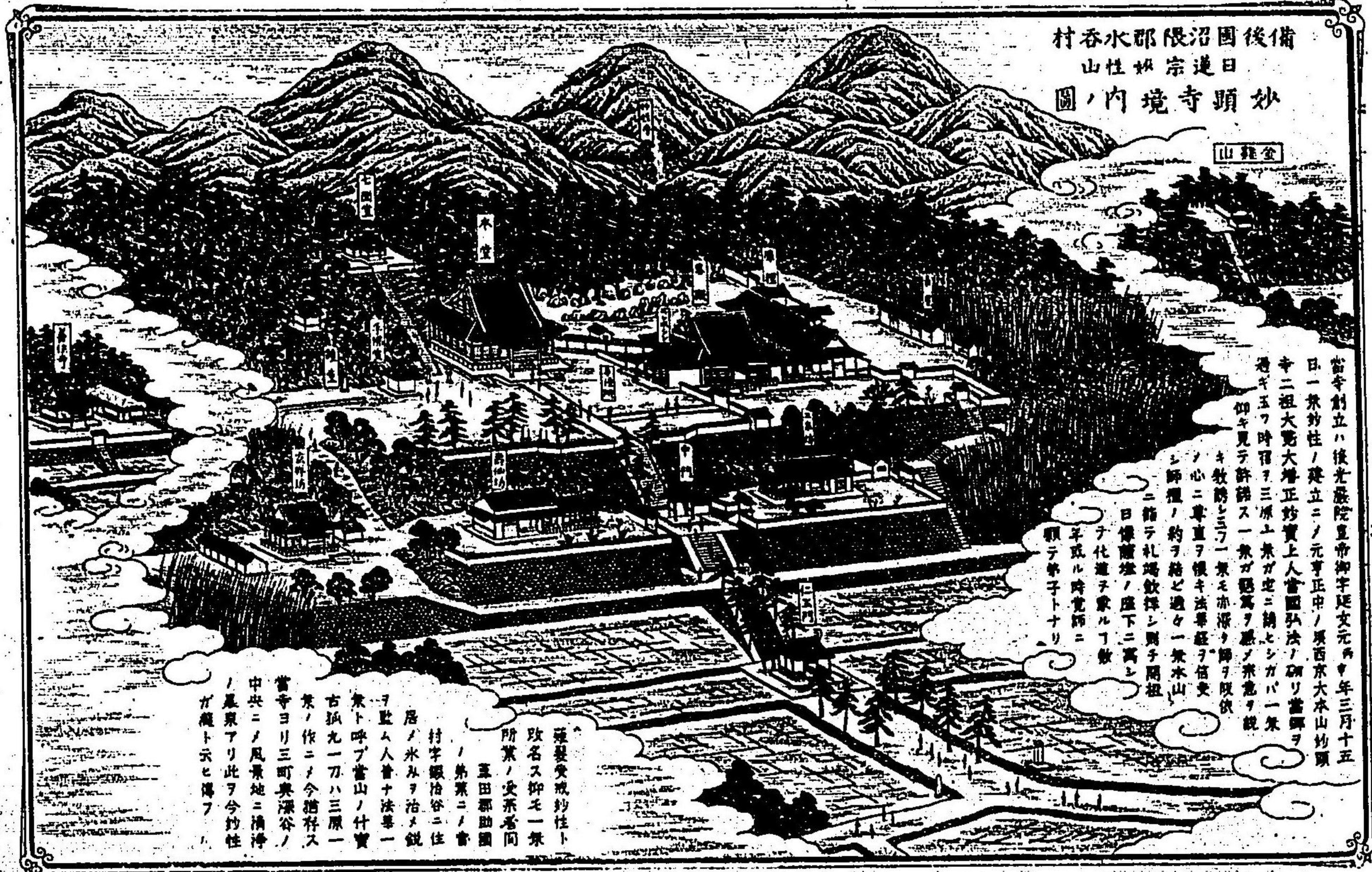
三峯寺境内風景  
曾洞宗 大鏡山  
備後國沼隈郡山手村

三峯寺境内風景  
曾洞宗 大鏡山  
備後國沼隈郡山手村

三峯寺境内風景  
曾洞宗 大鏡山  
備後國沼隈郡山手村

大鏡山 曾洞宗 三峯寺

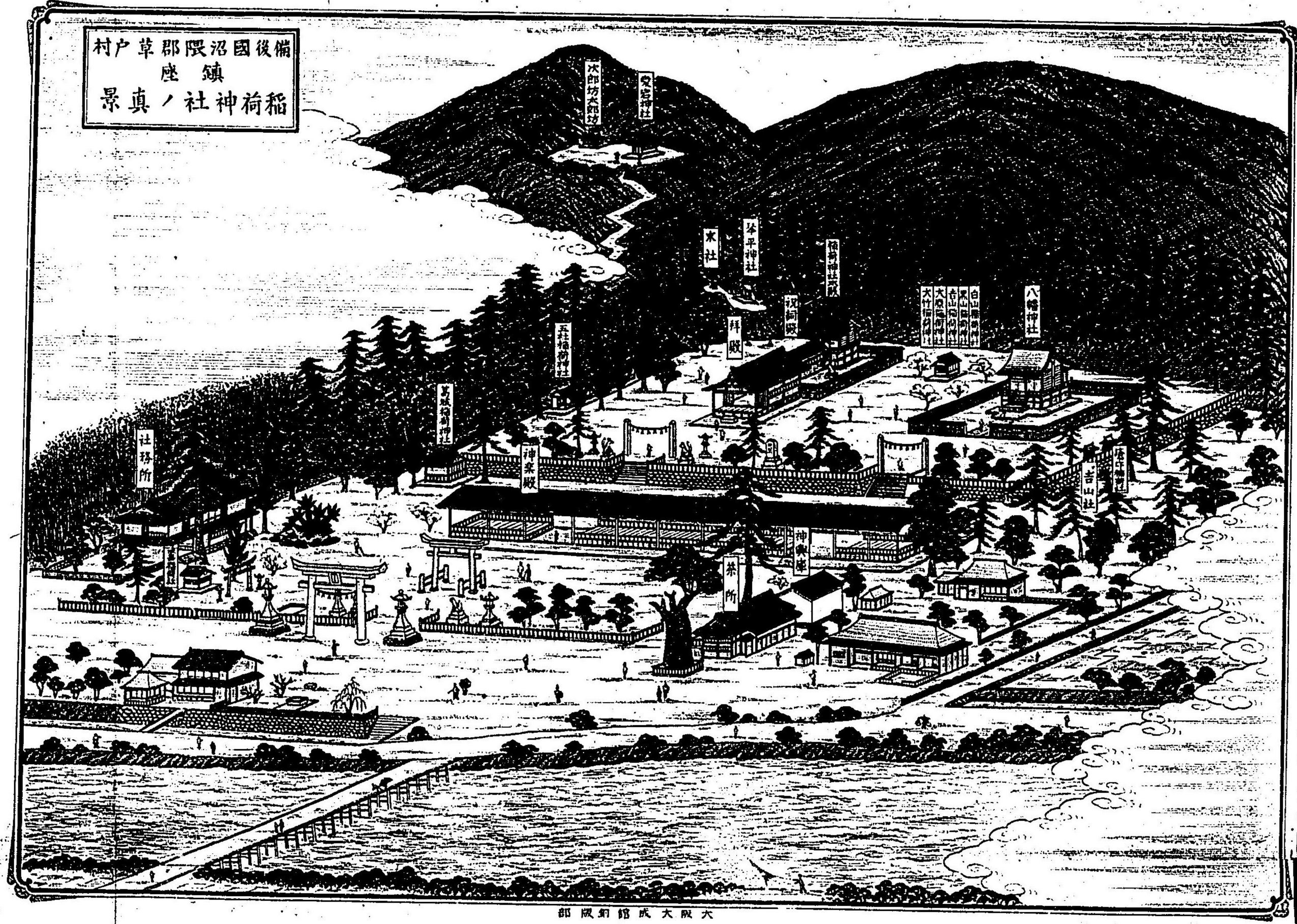
備後國沼原郡水呑村  
日蓮宗妙頭寺内境  
山經全



當寺創立ハ後光嚴院皇帝御宇延元四年三月十五日  
日一衆於性ノ建立ニノ元亨正中ノ東宮大木山妙頭  
寺ニ祖大覺大摩正野實上人會圖弘法ノ御リ當佛ヲ  
遷シ玉ワ時得テ三原上衆ガ遊ニ請ヒシガハ一衆  
仰キ見テ許諾ス一衆ガ願ヲ感テ衆意ヲ統  
シ心ニ專直ヲ懷キ法華經ヲ傳テ既依  
シ師儀ノ約ヲ結ビ過々一衆水山  
ノ傳ヲ札瑪欽採シ開子開祖  
日蓮宗ノ下ニ寓シ  
テ化進ヲ家ルテ彼  
顯テ佛子トナリ

延慶受戒妙性ト  
歎名大御モ一衆  
所業ノ安永者同  
五田郡國  
外業ニノ會  
村字眼治谷ニ住  
居ノ水本ヲ治メ鏡  
可監人會ヲ法華一  
衆ト呼ブ當山ノ什寶  
古瓶九一乃ハ三原一  
衆ノ依ニノ今猶存ス  
當寺ヨリ三町奥深谷ノ  
中央ニノ風景絶ニ清淨  
ノ風景アリ此ヲ今妙性  
ガ處ト云ヒ傳フ

備後國沼隈郡草戸村  
鎮座  
稻荷神社ノ真景

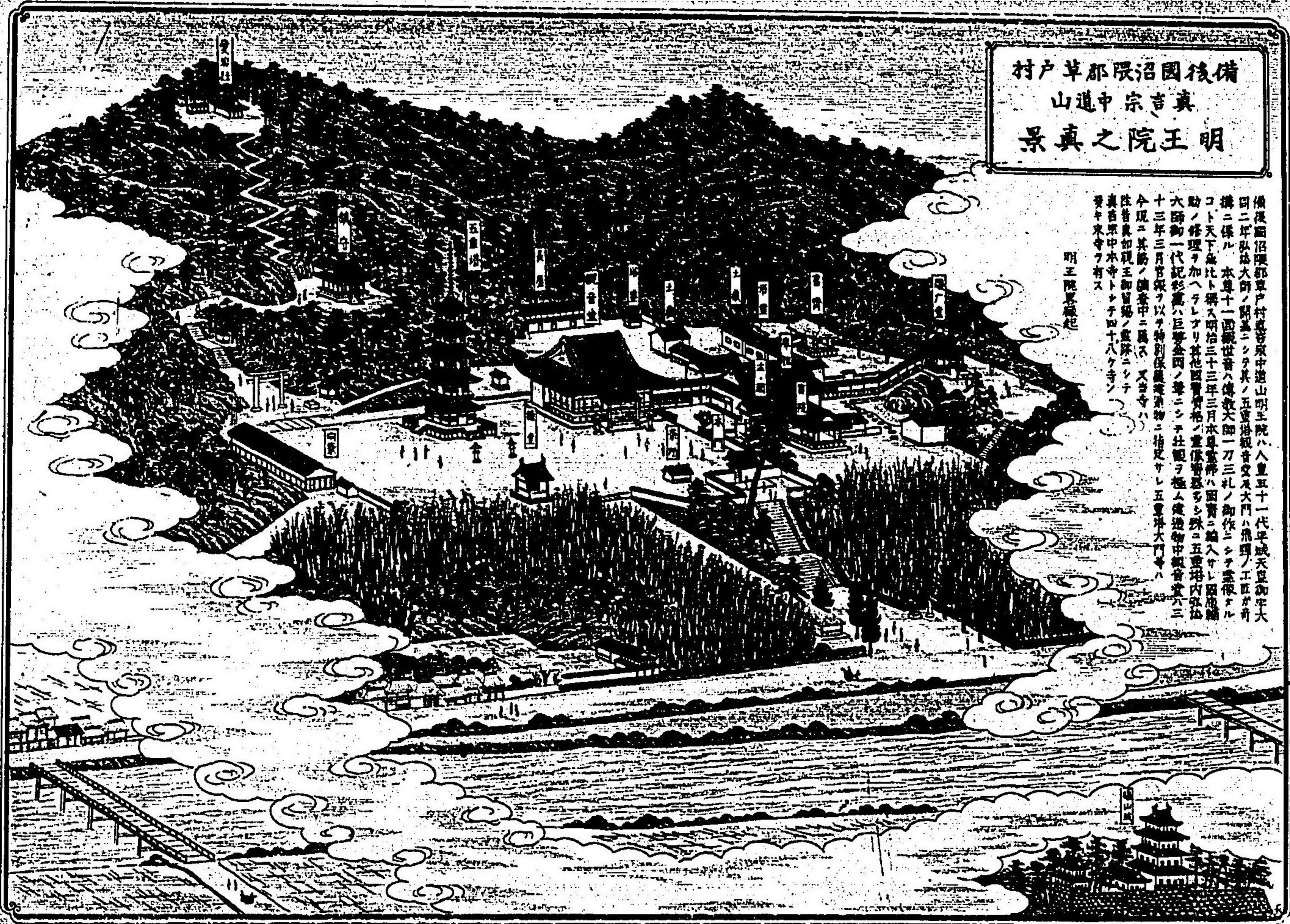


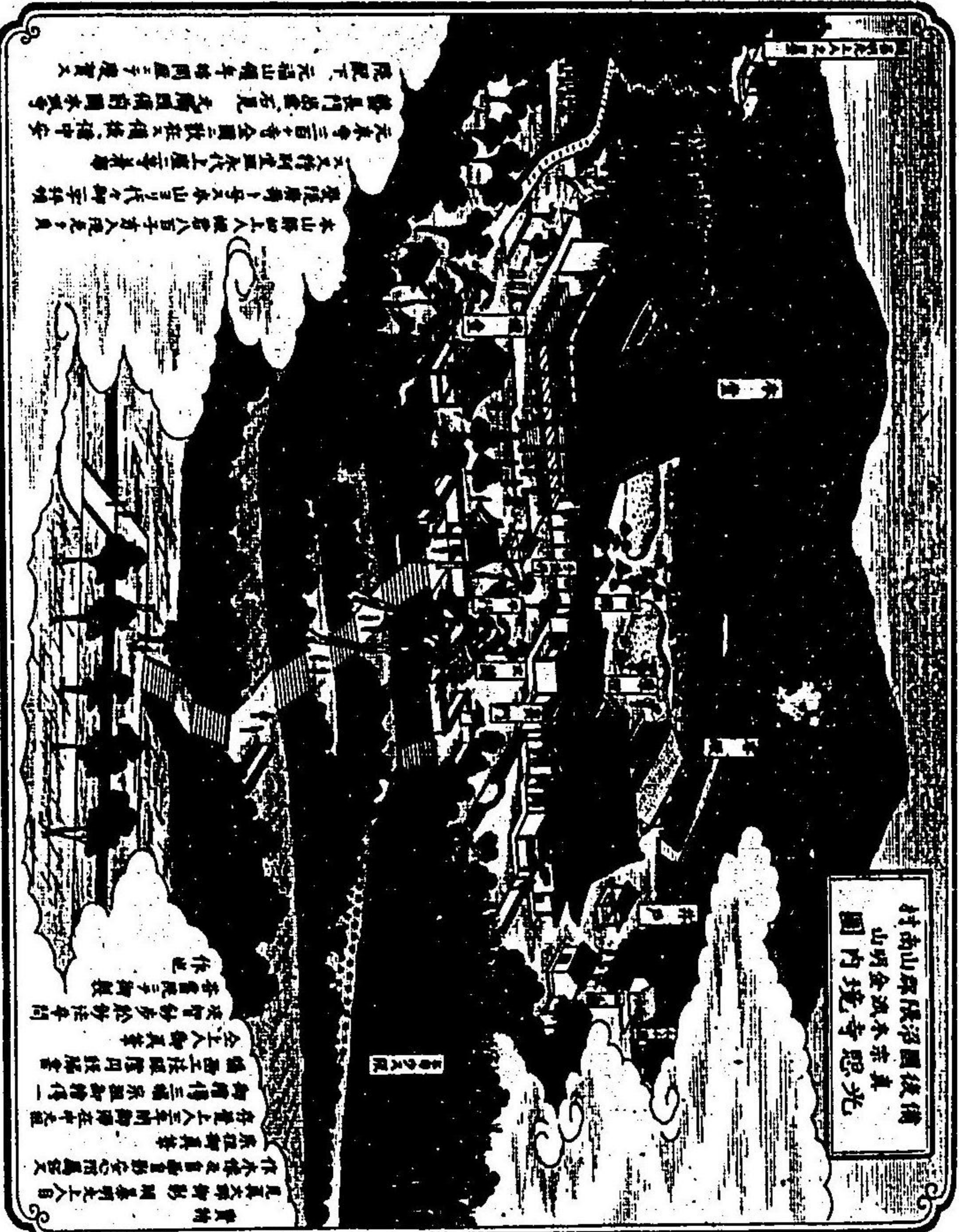
大坂大成館印刷部

備後國沼限郡草戸村  
 真吉宗中道山  
 明王之院真景

備後國沼限郡草戸村明王之院八重五十一代平城天皇御宇大  
 御二孫孫大御ノ御孫ニシテ其ノ五重塔觀音堂及大門ハ飛騨ノ工匠ナリ  
 撰ニ保ル 本尊十一面觀世音八體大御一刀三札ノ御作ニシテ蓋像ナル  
 コト天下無比ト稱ス明治三十二年三月本尊堂佛ハ國書ニ編入サレ  
 助ノ修理ヲ加ヘテシテ其地ニ置キ佛ノ重像等甚多ト稱ニ五重塔内取  
 大御御一代記彩雲ハ巨尊堂内ニシテ社觀ヲ造人處遊物中觀音堂ニ  
 十三年三月廿四日以テ特別保護遺物ニ指定サレ五重塔大門等ハ  
 今現ニ其地ノ國書ニ編入シ又金堂ハ  
 住持真如親王御覽臨ニ置クニシテ  
 真吉宗中道山トテ十八ヶ寺ノ  
 第一ノ寺ナリト稱ス

明王之院

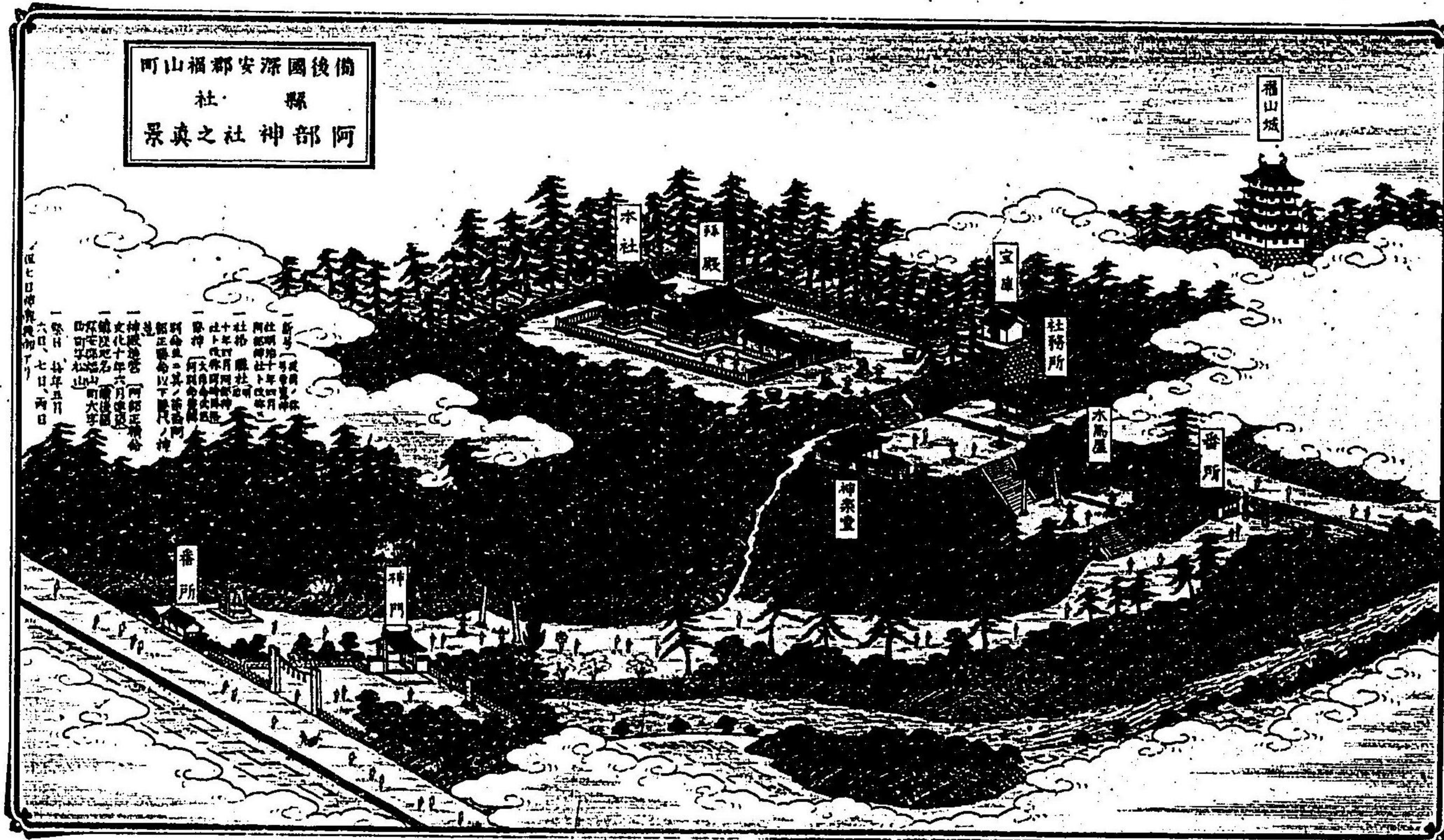




村南山際隱浮圖樓備  
山明谷翠水苔真  
園內境寺隱光

本山主人... 寺內... 樓閣... 隱居... 山明... 谷翠... 水苔... 真境... 寺隱... 光園

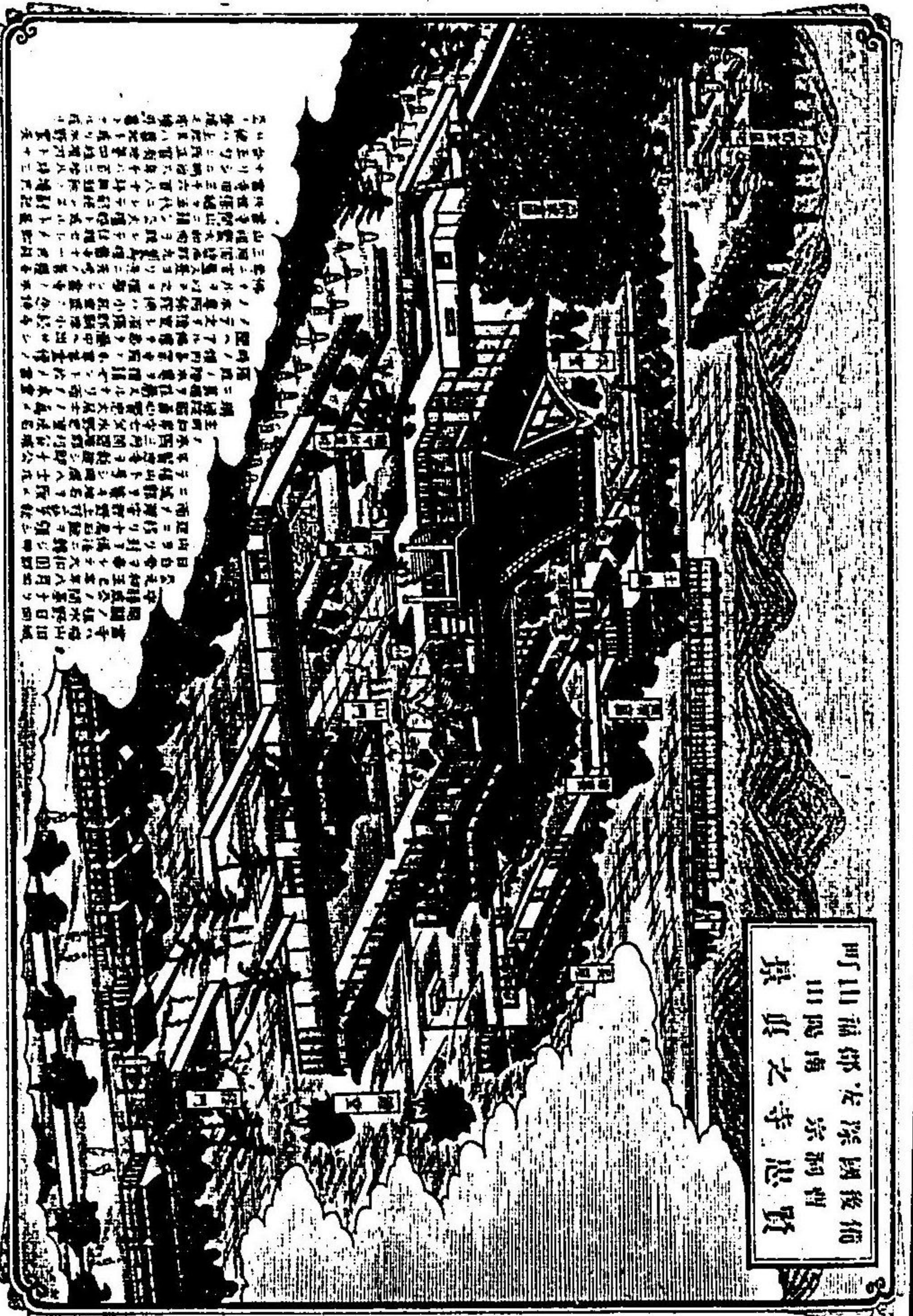
此山... 寺內... 樓閣... 隱居... 山明... 谷翠... 水苔... 真境... 寺隱... 光園



岡山府安藝國後備  
社 縣  
景真之社神部阿

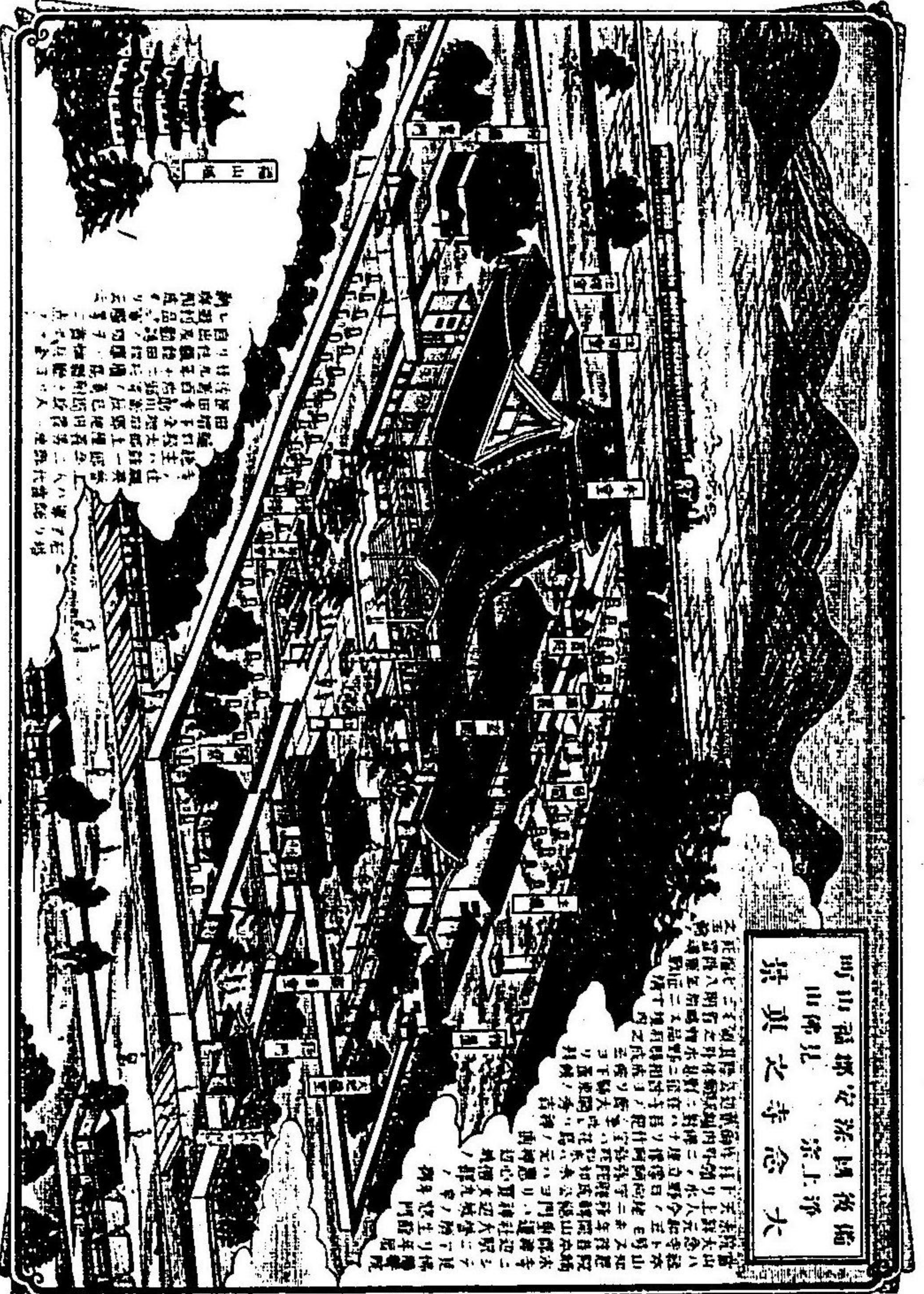
一、祭日  
六月廿七日  
二、祭神  
阿部氏祖神  
三、由緒  
阿部氏祖神  
四、社名  
阿部氏祖神  
五、社址  
阿部氏祖神  
六、社務所  
阿部氏祖神  
七、社務所  
阿部氏祖神  
八、社務所  
阿部氏祖神  
九、社務所  
阿部氏祖神  
十、社務所  
阿部氏祖神





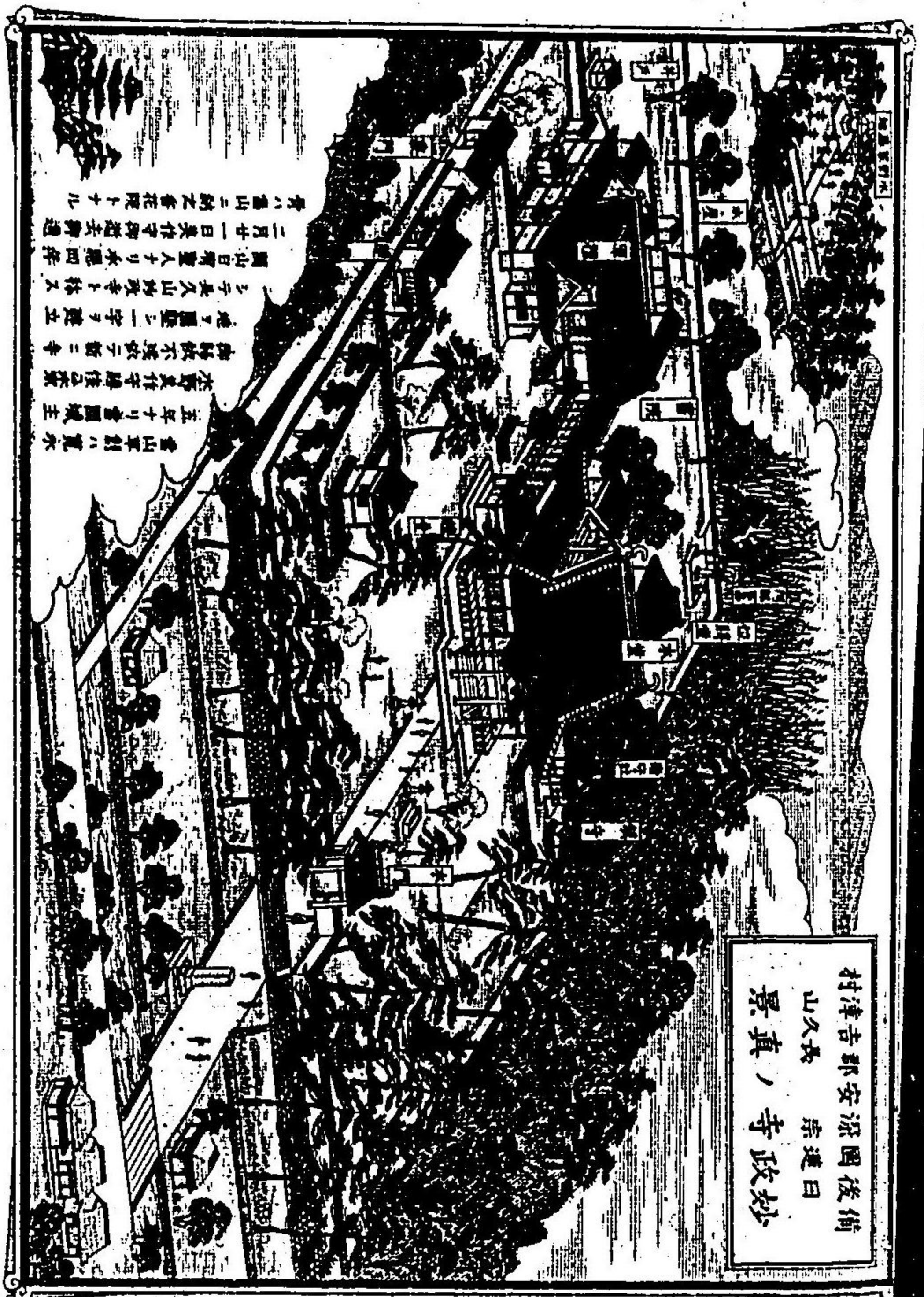
明山山祖師法隆國後橋  
山山臨佛宗觀精  
真真之寺  
真真之寺

此寺之建立... 歷代高僧... 修行之地... 香火鼎盛... 遠近馳名... 實為佛教聖地... 不可不遊... 願諸善信... 共襄盛舉... 功德無量...



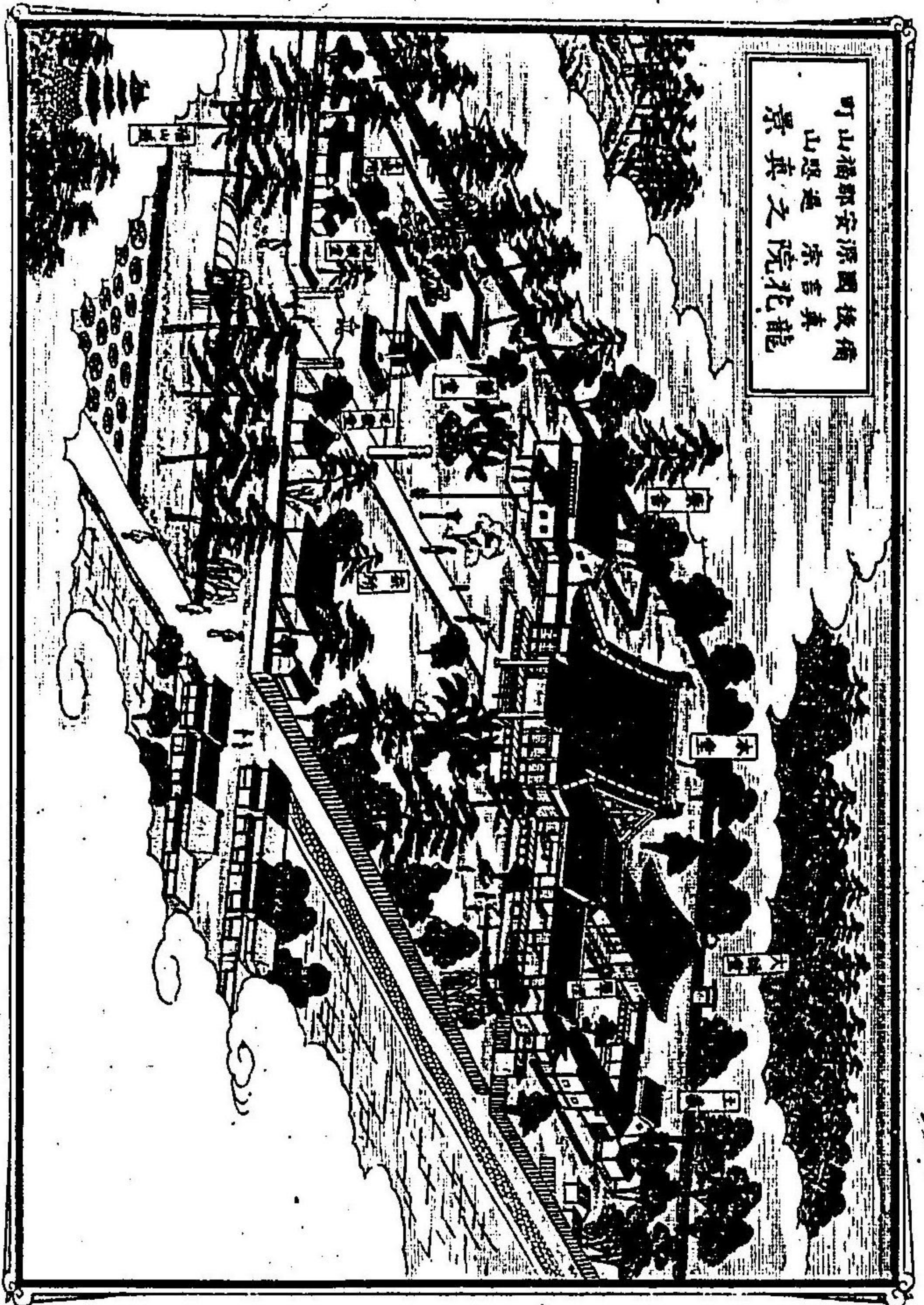
明山山祖師法隆國後橋  
山山臨佛宗觀精  
真真之寺  
真真之寺

此寺之建立... 歷代高僧... 修行之地... 香火鼎盛... 遠近馳名... 實為佛教聖地... 不可不遊... 願諸善信... 共襄盛舉... 功德無量...



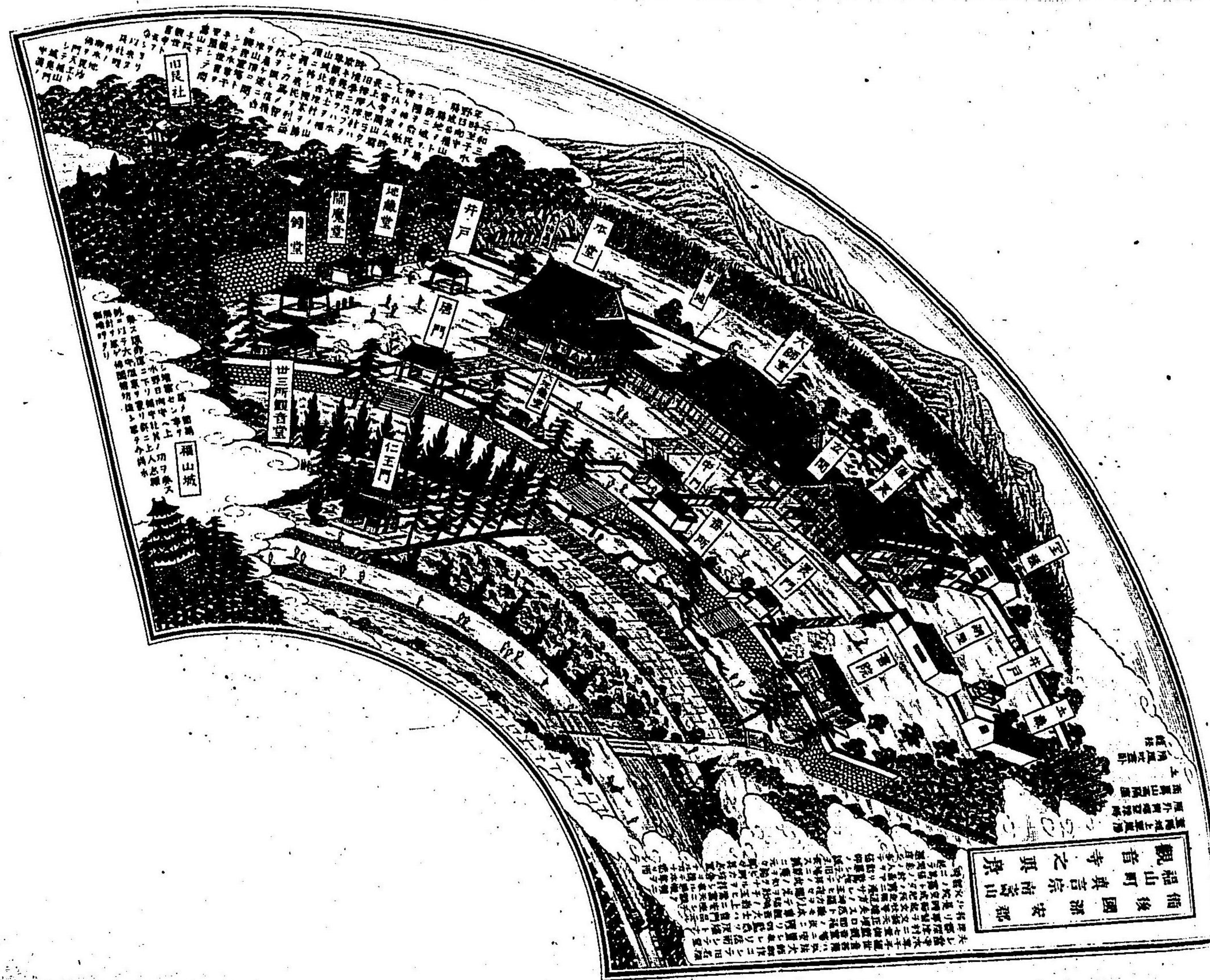
村律吉郡安深園後備  
 山久路 宗蓮曰  
 景真ノ寺跋妙

香山景真寺  
 香山景真寺在安深園後備  
 村律吉郡安深園後備  
 山久路 宗蓮曰  
 景真ノ寺跋妙



町山續郡安深園後備  
 山久路 宗蓮曰  
 景真ノ寺跋妙

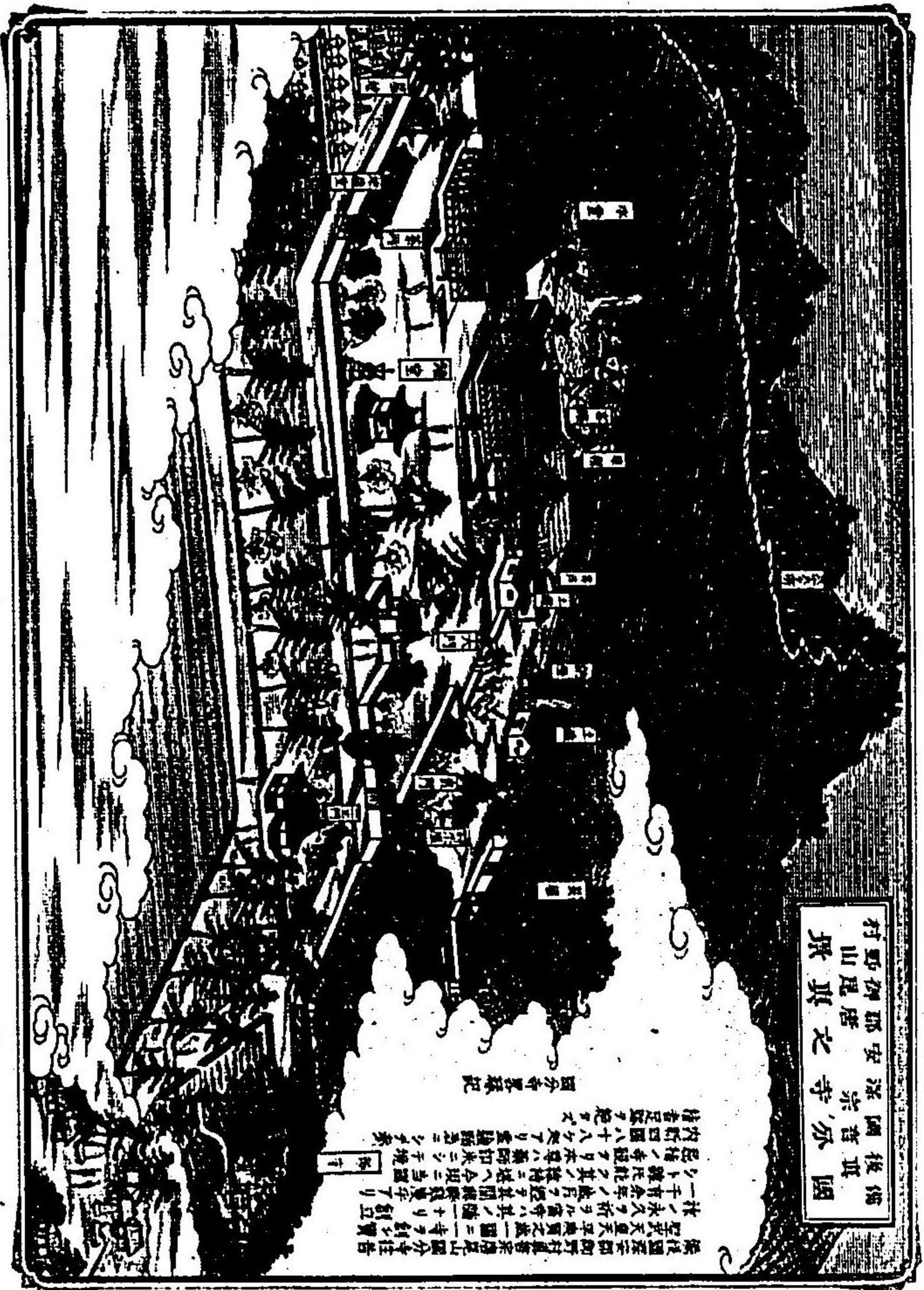
香山景真寺  
 香山景真寺在安深園後備  
 村律吉郡安深園後備  
 山久路 宗蓮曰  
 景真ノ寺跋妙



惟後國源安郡  
觀音寺之真景

此圖乃觀音寺之真景也。寺在後國源安郡。其地山清水秀，風景宜人。寺內有古剎，供奉觀音菩薩。寺前有石階，直通山頂。山頂有古塔，塔高數十丈。塔下有古井，井水清冽。寺後有古松，松高百餘丈。松下有古碑，碑文清晰。此圖乃寺中之真景也。凡欲遊覽者，請早往觀之。此圖乃寺中之真景也。凡欲遊覽者，請早往觀之。

此圖乃觀音寺之真景也。寺在後國源安郡。其地山清水秀，風景宜人。寺內有古剎，供奉觀音菩薩。寺前有石階，直通山頂。山頂有古塔，塔高數十丈。塔下有古井，井水清冽。寺後有古松，松高百餘丈。松下有古碑，碑文清晰。此圖乃寺中之真景也。凡欲遊覽者，請早往觀之。此圖乃寺中之真景也。凡欲遊覽者，請早往觀之。



後漢  
國晉亦  
深宗之  
寺真之  
山

此寺在... 後漢... 國晉亦... 深宗之... 寺真之... 山... 此寺在... 後漢... 國晉亦... 深宗之... 寺真之... 山... 此寺在... 後漢... 國晉亦... 深宗之... 寺真之... 山...



後漢  
國晉亦  
深宗之  
寺真之  
山

此寺在... 後漢... 國晉亦... 深宗之... 寺真之... 山... 此寺在... 後漢... 國晉亦... 深宗之... 寺真之... 山... 此寺在... 後漢... 國晉亦... 深宗之... 寺真之... 山...